

みんなのポジトリ

国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

チベット・ビルマ系未記述言語の調査とシャンシュン語の解読

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2011-03-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10502/4341

序文

2004-2008 年度科学研究費補助金を受けて実施してきた基盤研究 S『チベット文化圏における言語基層の解明』の成果については、既に日本学術振興会のホームページに掲載されているところであるが、それとは別に 3 冊の報告書を印刷媒体により刊行し、研究者の利用に供することとした。Vol.1 は 2009 年 5 月に刊行される *Issues in Tibeto-Burman Historical Linguistics*, Senri Ethnological Studies No. 75(国立民族学博物館)、Vo.2 と Vol.3 はプロジェクトで挙げた成果で、Vol.1 に採録できなかったもの、である。

プロジェクトでは、

- ①チベット・ビルマ系未記述言語の調査研究とデータベース作成
 - ②Pre-Tibetan の再構成とチベット語文語成立過程の研究
 - ③シャンシュン語文献の解読と文法の再構成
 - ④歴史言語学の方法としての「比較」に「基層・接触」の視点を導入することに関する方法論的観点からの検討、
- を主な柱として行ってきた。報告書 Vol.1 は②③④にかかる成果を含み、報告書 Vol.2 と Vol.3 は主として①の成果である。

Vol.2 と Vol.3 はモノグラフ、語彙資料、テキスト資料であるが、チベット・ビルマ言語学や関連する分野の研究に資すること大であると信じる。Vol.2 は中国四川省川西走廊などに話されるチベット語方言のうち、従前記述のなかった 24 方言の記述資料であり、すでに公刊済みである。本書 Vol.3 は言語記述論文 5 件とボン教に取り入れられた民間の儀礼ヤングーのための儀典書テキスト及び訳注を収めた。いずれも基礎資料として、斯学の進展に資するところ大であると信じる。

2009.02.28

研究代表者 長野 泰彦

目 次

迪慶州カムチベット語の方言比較

鈴木 博之 1

Introduction to the Method of the Tibetan Linguistic Geography

Hiroyuki SUZUKI 15

200 Basic Words of the Lyuzu Language

Takumi IKEDA 35

Auxiliary Verbs Concerning ‘Intentionality’ and ‘Directionality’
in Amdo Tibetan

Shiho EBIHARA 101

西夏語韻書における通韻番号 76-79 の韻母について

荒川 慎太郎 115

ヤンゲー儀軌書『十万の白いヤン』テキスト及び訳註

長野 禎子・津曲 真一 139

迪慶州カムチベット語の方言比較

——方言の下位区分をめぐって——

鈴木博之

1 はじめに

雲南省迪慶州は、カムチベット語分布地域の最南端を占めると同時にチベット語が分布する地域の東南角にあたる¹。この地域はチベット語を母語とするチベット族以外にも、納西族や傈僳族など他の少数民族が居住し、多くの少数言語が話されている。

迪慶州で話されるカムチベット語の方言下位区分については、カムチベット語の中で独立した位置を占めるとされ（瞿霽堂・金效静 (1981)、張濟川 (1993)、鈴木 (2006)）、代表する方言に rGyalthang（香格里拉県建塘鎮古城）方言²をあげることができるという（陸紹尊 (1990, 1992)、江荻 (2002:130)）。同地域の方言について、rGyalthang（古城内）方言の記述は複数提出されている（Hongladarom (1996, 2007ab) や Wang (1996)、《中甸県誌》(1997:147-153)、《雲南省誌》(1998:421-441)、蘇郎甲楚 (2007) など）。さらに、鈴木 (2007a) に rGyalthang（古城外）方言を含む 4 種類の方言の音声分析および語彙リストがある。他の方言に関する研究には、Bartee (2007)、鈴木・ツェリ・ツォモ (2007)、鈴木 (2008a) などがある。これらのほかにも金鵬 主編 (1983) や譚克讓 (1984)、瞿霽堂 (1991)、Zhang (1997) などが迪慶州各地のチベット語方言を部分的に用いている³。

ところが、迪慶州各地のチベット語方言を見ていくと、確かに共通した特徴も存在するが、見過ごせない特異な形式をもつものがある。以下に各種方言における同源語の例をチベット文語形式（蔵文）を添えて掲げる⁴。

語義	rGyalthang	Nyishe	Thoteng	Yungling	Budy	Melung	蔵文
天	m̄	n̄ā	m̄	m̄	m̄	naŋ	gnam
鶏	ʼca	ʼca	ʼca	ʼca	ʼca	ʼca	bya
チベット人	ʼpiʔ	ʼpeʔ	ʼpiʔ	ʼpu:	ʼpuʔ	ʼpuʔ	bod
雲	ẽ	ĩ	ẽ	ᵀt̚	ᵀt̚s̚ẽ	p̄	sprin
蛇	ʼzɯʔ	ʔɯ:	zɯ:	ᵀdɯʔ	ᵀdɯ	ᵀbɯ:	sbrul
血	ᵀh̥aʔ	ᵀs̚h̥aʔ	ᵀh̥aʔ	ᵀh̥aʔ	ᵀs̚h̥aʔ	ᵀh̥aʔ	khrag
手	ʼlaʔ ka	ʼləʔ kwa	ʼla ᵀkwa	ʼjə ᵀkwa	ʼlə kwa	ʼləʔ kwa	lag pa

¹迪慶州より南にもチベット語話者が散在する地域があり麗江市永勝県などがあげられるが、彼らは明代以来の移民であるという（和旭東主編 2000:247）。本稿では特に触れない。

²中国の資料では「中甸（話）」と書かれる。「中甸」という固有名詞は 2002 年「香格里拉」に改められた。本稿では現在の名称で統一する。

³これらの研究では、中国で 1950 年代に行われた少数民族言語の一斉調査（普查）によって得られた資料を用いていると推測する。その地点数は正確には公開されていないが、Zhang (1996) に方言名と方言区分が記載されている地点で何らかの言語調査が行われたと考えられる。

⁴具体例の表記のうち声調は語単位にかかる語声調で、語頭に次の符号で示す。

ˉ:高平 ˊ:上昇 ˋ:下降 ˉˊ:低平 ˊˋ:上昇下降

本稿で用いる例は、出典を示さない限りすべて筆者の一次資料による。

以上の資料から方言区分に大きく関連する要素としては、「蛇」を除いて声調の起点の高低が方言間で一致し、「天」「チベット人」「雲」「蛇」「血」などに見られる語末子音の単純化（調音点の対立の合流や鼻母音化）、「鶏」「チベット人」が無声音かつ低ピッチ始まりであるといった特徴があげられ、これらを文語形式（蔵文）と対比させるとカムチベット語の性格をよく示しているといえる⁵。

しかし一方で、分節音に注目すると、「天」「鶏」は似通った形式を示しているが、「チベット人」「雲」「蛇」「血」「手」は方言間で差異がある。特に「雲」「蛇」は差異が大きい。「手」は Yungling 方言のみ初頭子音が異なっているが、この初頭子音が/j/になっているのはチベット語方言全体を見渡しても特異である⁶。以上のようなごく少数の例のみでも分かるように、この多様性が「迪慶州チベット語」とくられる方言群内部の個別の発展で生じたという結論や、rGyalthang 方言を迪慶州チベット語の代表とする姿勢には、チベット語方言研究上なお合理的な疑いがあり、同地域の各種方言間で下位分類を決定づける要素の比較を行って先行研究の方言分類を検証する必要がある⁷。

方言分類を行うときの基準はチベット語方言の歴史を探る方法と重なるところがあり、西 (1986) は方言分類の観点から注目点を整理している。具体的には蔵文と口語形式の対応関係を調べることによって、かなりの程度把握することができる。方言分類の大枠、たとえばある方言がカムチベット語に分類されるか否かという問題においては、声調の類型や音素体系といった特徴が重視されるが、それと異なって細かな方言の差異を調べるためには、その差異が現れる形式と蔵文形式との対応関係を詳しく分析する必要がある。これに該当するのがいかなる形式であるかは議論の対象方言によって異なるため、一概に言うことはできない。迪慶州チベット語の場合は、実際は先に掲げた例に含まれる形式が密接にかかわっていて、破擦音の対応関係⁸や/l/と/j/の現れ⁹およびその周辺の現象が特に下位方言区分を議論するときに扱うべき問題である。

本稿では、筆者の現地調査に基づいて、迪慶州各地で話される方言のうち他の

⁵カムチベット語のうちよく知られる方言の記述に格桑居冕 (1985) の mBathang (巴塘) 方言、Häsler (1999) や格桑居冕・格桑央京 (2002:91-172) の Derge (徳格) 方言などがある。以上に掲げた例との関連で言及すべき点は、これらの方言でも有声閉鎖/破擦音の声調はその分岐が規則によって説明できず、高/低声調の両者が混在することであり、迪慶州チベット語の事例もまた変わらない。

⁶以上に示したような特徴的な異なりに基づいて、鈴木 (2006) は迪慶州チベット語を3種類に下位区分できるとし、香格里拉 (Sems-kyi-nyila) 方言群、徳欽 (nJol) 方言群、塔城 (Melung) 方言群をあげている。それぞれ順に香格里拉県、徳欽県および維西県瀾滄江流域、維西県南部に分布する。この分析をさらに進めたものに、鈴木 (2008b) があり、方言間における音声面の差異の全体像が明らかにされた。

⁷互いに近隣に分布する複数の方言を取り上げてその差異を論じたものに鈴木 (2007bc) があるが、下位方言分類にかかわる問題には発展していない。むしろこの種の議論は1つの下位方言区分の中で複数の方言間に差異は存在しても下位方言群を形成していることを確かめる方向性を持っている。

⁸これについては西田 (1987) も方言の音変化の変遷を特徴づける要素という文脈で言及している。この点について迪慶州を含む地域のカムチベット語の分析が Suzuki (2008c) でなされた。

⁹この点について迪慶州を含む地域のカムチベット語の分析が Suzuki (2008b) でなされた。

チベット語分布地域（四川省、チベット自治区）と隣接していない地点¹⁰の方言から地域的に偏らないように選んだ4つの方言、すなわち rGyalthang 方言（香格里拉県大中甸郷）、Yungling 方言（徳欽県雲嶺郷）、Budy 方言（維西県巴迪郷）、Melung 方言（維西県永春郷）を主な分析対象とし、以上に述べた点を中心として各種方言の口語形式と蔵文との対応関係を明らかにしつつ、その結果からカムチベット語の中における歴史的発展としてこれらの方言群が1つの下位区分に属しているかを考察する。

2 迪慶州チベット語方言間の対照

ここでは、蔵文形式を基準にして各種方言で対応する口語形式を対照し、それぞれの対応形式と方言間の差異を明確にする。

2.1 蔵文 l の対応形式とその周辺

先に言及した例の中における初頭子音について /l/ と /j/ で異なるものをあげた。このような例は複数ある¹¹。

語義	rGyalthang	Yungling	Budy	Melung	蔵文
手	ʼlaʔ ka	ʼjə ^h kwa	ʼlə kwa	ʼləʔ kwa	lag pa
道	ʼlɔ	ʼjaŋ	ʼlã	ʼlaŋ	lam
羊	ʼloʔ	ʼjoʔ	—	ʼloʔ	lug
風	ʼlã	ʼlõ:	ʼwlo ma	ʼwã ma	rlung
おす牛	—	ʼjã: wo / ʼb	ʼlõ:	ʼla waŋ	glang ba

これらの例は初頭子音にあたる蔵文が l を含む形式に対応し、一部の語に蔵文 l に /j/ が対応する Yungling 方言が特異であるといえる。この対応関係は nJol（徳欽）方言や Yanmen（燕門）方言など徳欽県の瀾滄江流域を中心とする地域で話される方言で広く確認される¹²。

しかしこの対応関係は、先行研究の記述をとってみても問題となるのである。Zhang (1997) に引用される rGyalthang 方言と《雲南省誌》(1998:421-441, 651-1318) の扱う rGyalthang 方言は、以上の語についてまさにここで問題としている点で異なる形式を記録している。以下に例を示す¹³。

¹⁰ これはチベット語方言区分が画定できる性格のものではなく、それぞれ隣接する方言と類似する特徴をもっているため、必ずしも瞿霏堂・金效静 (1981) などの先行研究のいう「迪慶州カムチベット語」に分類できるとは限らないことによる。具体的には香格里拉県東旺郷、徳欽県奔子欄鎮、羊拉郷、佛山郷などの地点の方言を含む。

¹¹ 以下、具体例の対照の中で“—”と示すものは、比較すべき蔵文とは異なる形式を用いるもの、もしくは漢語などからの借用語を用いるものなど、該当形式が比較という目的に合わないため省略している部分である。なお、方言比較の際には形態素単位で行うが、各例は語単位で示す。

¹² やや状況の異なる例ではあるが興味深いものに「月」（蔵文 *zla ba / zla dkar*）がある。Budy 方言 ⁿla wa、Yungling 方言 ⁿla wa、Yanmen 方言 ^ji ga というように、Yanmen 方言では /j/ が現れる。

¹³ Zhang (1997) に引用される例は声調が省略されている。

語義	Zhang (1997)	《雲南省誌》(1998)	蔵文
道	jan	lã ¹³	lam
羊	joʔ	lo ⁵³	lug
風	lan	lã ⁵⁵	rlung

筆者の調査では rGyalthang 方言で蔵文 l に対し /j/ が対応する例は確認されず、《雲南省誌》(1998:651-1318) の中にも見出せなかった。おそらく Zhang (1997) に言及される形式を持つ方言が何らかの点で異質であると考えられるが、地点のずれ¹⁴か時代のずれ¹⁵かは不明である。

以上の現象は有声音 /l, j/ についてであるが、関連する現象が調音点の対応する無声音 /l̥, ç/ についても以下のような例に見られる。

語義	rGyalthang	Yungling	Budy	Melung	蔵文
簡単な	ˈnuɪ ˈha	ˈjeʔ ɕa	ˈle ɭa	—	sla po
靴	ṽṽ	ṽṽ	ṽṽ	ṽṽ	lham

これらの対応形式は方言差が大きいとしても、「靴」は rGyalthang 方言、Budy 方言 /l̥/ に対し Yungling 方言 /ç/、「簡単な」は Budy 方言 /l̥/ に対し Yungling 方言 /ç/ という調音点上の明確な異なりが確認でき、これはちょうど蔵文 l に対する /l/ と /j/ の対応と調音点の面で平行する。

以上に示した Yungling 方言の特徴を見ると、蔵文 y は通常 /j/ に対応する方言が多いが、蔵文 l 由来の /j/ と合流しているかが問題となる。そして Yungling 方言には特徴的な音対応がある。

語義	rGyalthang	Yungling	Budy	Melung	蔵文
ヤク	—	ṽṽʔ / ɕaʔ	ˈjaʔ	—	g.yag
軽い	ˈjã çĩ	ˈzõ ˈla	ˈjõ ɭe	—	yang
花椒	ṽṽje wã	ṽṽã wo	ṽṽjeː ˈma	ṽṽjen ma	g.yer ma
う年	ˈzɛː	ˈzɛː	—	ˈzɛː	yos

これらの例で明らかなように、Yungling 方言では蔵文 y に /j/ が対応せず /z/ となる。ただし「ヤク」には /z/ と /j/ の両者が確認される。また、「う年」はその他の方言でも /z/ が現れるが、例外的対応であると見られる¹⁶。

このような蔵文 y に /z/ が対応するのは、蔵文 l に /j/ が対応するのと同様の方言 (nJol 方言や Yanmen 方言) にもまた見られる。

¹⁴ 香格里拉古城内と古城周辺部には類似の方言が話されているというが、実際はやや異なりがある。このようなわずかな出身地のずれで方言差異が認められる。

¹⁵ Zhang (1997) のデータは 1950 年代の一斉調査時のものであるだろうから、そのときから現在まで言語が変化した可能性は十分にあるだろう。

¹⁶ [z] と [j] は迪慶州の漢語においても自由変異として見られる。この現象は「ゼロ声母 + 介音 i/y (+ 母音)」という場合で、たとえば「一 i」[zi, ji]、「雨 y」[zy, jy] (声調省略) のように現れる。

2.2 蔵文足字 r, y の対応形式とその周辺

蔵文基字に足字 r もしくは y を伴う形式は、多くの方言では基字 + r, y という子音連続に対応せず、異なる音に対応する。これは口語形式として蔵文足字 r, y が基字とともに音変化を起こし、その結果調音点の異なる破擦音や摩擦音が成立するものであると分析される。これらの口語形式と蔵文に基字としてもともと存在する c, ch, j, sh, zh などの口語対応形式とどのように合流しているかが方言差異を分析する手がかりになるということについて、西田 (1987) が触れている。

まず蔵文で Ky (基字 k, kh, g + 足字 y を含む形式)、Py (基字 p, ph, b + 足字 y を含む形式)、Kr (基字 k, kh, g + 足字 r を含む形式)、Pr (基字 p, ph, b + 足字 r を含む形式) に分けて、それぞれ具体例をあげる。

	語義	rGyalthang	Yungling	Budy	Melung	蔵文
Ky	あなた	`tɕ <sup>h</sup> u?	`tɕ ^h u?	`tɕ <sup>h</sup> u?	`tɕ ^h ø?	<i>khyod</i>
	犬	`ts <sup>h</sup> ə	`ts ^h ə	`ts <sup>h</sup> ə	`ts ^h ə	<i>khyi</i>
	幸せな	^h tɕei: pə	^h ɕu? pu	^h ci? po	^h tɕeu? pu	<i>skyid po</i>
	漢族	^h i dʒa	^h i dʒa	^h i dʒa	^h i dʒa	<i>rgya</i>

いずれの方言での対応形式も基本的には前部硬口蓋破擦音となる。その中で Yungling 方言と Budy 方言では、蔵文 sky- に対しては前部硬口蓋摩擦音になる。ただし両方言とも蔵文 sky 対応形式には、^htɕue pa : *skyur pa* 「酸っぱい」のように前部硬口蓋破擦音の例もある。また、「犬」のような歯茎破擦音での対応はこの 1 例しかなく、例外形式と認められる¹⁷。

	語義	rGyalthang	Yungling	Budy	Melung	蔵文
Py	砂	ʼce wã	ʼɕjã	ʼ ^ɕ ɕən ma	ʼci mã	<i>bye ma</i>
	鶏	ʼca	ʼca	ʼca	ʼca	<i>bya</i>
	狼	^h ɕõ tɕ ^h u	^h ɕõ ^h gu	ʼɕõ k ^h a?	—	<i>spyang khu</i>
	夏	^h zə:	^h za xa	—	—	<i>dbyar kha</i>

いずれの方言でも基本的な対応形式は前部硬口蓋摩擦音である。

	語義	rGyalthang	Yungling	Budy	Melung	蔵文
Kr	血	`tɕ <sup>h</sup> a?	`t ^h a?	`tɕ <sup>h</sup> a?	`tɕ ^h a?	<i>khrag</i>
	ナイフ	—	ʼtə tɕ ^h õ	ʼtə pe	ʼkə	<i>gri</i>
	髪	^h tɕa:	^h tə	^h tə	^h ka	<i>skra</i>

各方言間でずれが見られる。Yungling 方言と Budy 方言では基本的にそり舌音が対応する。rGyalthang 方言は前部硬口蓋破擦音になる。Melung 方言はこれら 3 種の方言とは異なった対応関係を見せる。

¹⁷ 「犬」の歯茎破擦音の形式を蔵文の対応形式と見るのは、後述するように、蔵文 Ky に対して基本的に歯茎破擦音が対応する方言があるからである。

	語義	rGyalthang	Yungling	Budy	Melung	蔵文
Pr	胸	ʼɕõ	ʼtõ tɑʔ	ʼtɔ: ta	ʼtɔŋ k ^h a	<i>brang</i>
	細い	ʼɕ ^h e ri	ʼt ^h i ka	ʼtɕ ^h ə ra	ʼp ^h a nã	<i>phra bo</i>
	雲	ẽ	ʰtẽ	ʰtɕẽj	ṽpɐ	<i>sprin</i>
	蛇	ʼzɐʔ	ʰdɐʔ	ʰdɐ	ʰbɐ:	<i>sbrul</i>

各方言間でずれが見られる。Yungling 方言と Budy 方言では基本的にそり舌音が対応する。rGyalthang 方言は前部硬口蓋摩擦音になる。Melung 方言は例によって異なった対応関係を見せて一定していない。蔵文を見ると Melung 方言は Kr, Pr とともに r 化母音は特に中舌母音əの場合に現れ、その他の調音点の母音では r 音そのものが脱落した形式との対応関係が見える。その一方で「血」「胸」は他方言と共通性のある対応と考えられる。

以上の対応関係に深いかわりをもつ蔵文 c, ch, j, sh, zh の対応形式を以下に掲げる。

	語義	rGyalthang	Yungling	Budy	Melung	蔵文
	水	ṽɕ ^h u	ṽɕ ^h u	ʰtɕ ^h u	ṽɕ ^h u	<i>chu</i>
	10	ʰtɕu	ʰtɕu	ʰptɕu	ʰtɕu	<i>bcu</i>
	小さい	—	—	ʰtɕ ^h ə tɕ ^h õ	ʼtɕ ^h oŋ tɕ ^h oŋ	<i>chung</i>
	木	ṽɕ ^h ej p ^h õ	ṽɕ ^h i p ^h õ	ʼɕ ^h u p ^h ũ	ṽɕ ^h ej p ^h oŋ	<i>shing</i>
	肉	ʼɕ ^h a	ṽɕ ^h a	ṽɕ ^h a	—	<i>sha</i>
	帽子	ʼɕwa:	ʼɕu wa	ʼɕwa	ʼɕwa	<i>zhwa</i>
	4	ʰiɕə	ʰiɕə	ʰiɕwə	ʰiɕa	<i>bzhi</i>

破擦音字 c, ch, j は rGyalthang 方言と Melung 方言がそり舌破擦音に対応して、Yungling 方言と Budy 方言は前部硬口蓋破擦音に対応する。摩擦音字 sh, zh は全体的にそり舌摩擦音に対応するが、Yungling 方言や Budy 方言では前部硬口蓋摩擦音の対応例もあって一定していない。

対応関係のうち代表的な口語形式をまとめると、以下ようになる。

tɕ (前部硬口蓋破擦音を代表) ɕ (前部硬口蓋摩擦音を代表) t (そり舌閉鎖音を代表) tɕ (そり舌破擦音を代表) ɕ (そり舌摩擦音を代表)

	蔵文形式	rGyalthang	Yungling	Budy	Melung
Ky	tɕ		tɕ	tɕ	tɕ
ただし sky			ɕ/tɕ	ɕ/tɕ	
Py	ɕ		ɕ	ɕ	ɕ
Kr	tɕ		t	t/tɕ	*
Pr	ɕ		t	t/tɕ	*
c/ch/j	tɕ		tɕ	tɕ/tɕ	tɕ
sh/zh	ɕ		ɕ/ɕ	ɕ/ɕ	ɕ

Melung 方言における*で示す蔵文足字 r 対応形式は、r の脱落、r 化母音、そり舌

音/前部硬口蓋破擦音形成のいずれかとなる。

以上のまとめから、次のことが分かる。rGyalthang は足字 r が足字 y の形式と合流し前部硬口蓋における調音となって、他の方言の足字 y 対応音と共通する。そのかわり蔵文 c/ch/j についてそり舌音が対応する。Yungling 方言では Ky が前部硬口蓋破擦音に対応するが sky に限って前部硬口蓋摩擦音となって Py に合流する。足字 r はそり舌音に対応し、c/ch/j は Ky と合流する。Budy 方言では sky も前部硬口蓋破擦音になる以外は Yungling 方言に近い。Melung 方言では足字 r 対応形式が他のどの方言とも異なる以外は、rGyalthang 方言に酷似する。このように差異がそれぞれ見受けられるが、蔵文 sh/zh については、基本的にそり舌摩擦音が対応する点で一致する。

2.3 蔵文に一致しない形式についての比較

ここでは、蔵文に一致しない形式について扱う。大きく古蔵文に対応関係が見出せるものと、そうではないものに分けて述べる。

2.3.1 古蔵文に対応関係を見出せるもの

古蔵文に対応する語が存在するということは、すでに《中甸県誌》(1997:147-153)などに指摘がある。数は少ないが、以下のような例がある。

語義	rGyalthang	Yungling	Budy	Melung	蔵文	古蔵文
火	^ʰ m̥nə	^ʰ ni?	^ʰ me / ^ʰ ne	^ʰ mi:	me	smye
目	^ʰ ni?	^ʰ ni:	^ʰ ni?	^ʰ ni?	mig	dmyig
ない	^ʰ ne?	^ʰ ne?	^ʰ ne?	^ʰ ne?	med	myed

「火」は Yungling 方言と Budy 方言における高声調と無声鼻音が古蔵文 smye に対応する。rGyalthang は蔵文異体字 mye に対応する。Melung 方言は蔵文形式に対応する。「目」および「ない」は全ての方言についてそれぞれ古蔵文の dmyig と myed に対応する。

2.3.2 対応関係が不明なもの

蔵文との対応関係を得られない語には、借用語と分かるもの以外に来源が不明のものがある。このような例は数多く存在するため、基本的な語について取り上げる。

語義	rGyalthang	Yungling	Budy	Melung	蔵文
2	^ʰ n̥ɔ̃j	^ʰ n̥ə	^ʰ ni:	^ʰ m̃ə	gnyis
12	^ʰ t̚so: nə	^ʰ t̚so: ^ʰ n̥ə	^ʰ p̚t̚co: m̃ə	^ʰ t̚so m̃ə	bcu gnyis
人	^ʰ nə	^ʰ n̥ə	^ʰ m̃ə	^ʰ m̃ə	mi
誰	^ʰ ʃu	^ʰ ɕʰu	^ʰ kw̃ə	^ʰ kɔ̃ŋ	su / gang
土	^ʰ ʃa	^ʰ t̚ʃa	^ʰ ʃa	^ʰ ʃa	sa

以上のうち、Yungling 方言における「土」の例は蔵文 s 対応形式に /ts^h/ となる例がほかにもある（「モンゴル人」¹⁸ ts^hoʔ po : 蔵文 sog po）ことから、蔵文との音対応が得られるものと分析しうるが、蔵文 s に歯茎破擦音が現れるのはきわめて特徴的である。それに対し、同方言の「誰」¹⁹ t^hu は蔵文 su と来源が異なる形式であると考えられる。

「2」と「12」の第2音節について、その初頭が m である Melung 方言と Budy 方言のものは蔵文と対応しない。rGyalthag 方言の「12」には第2音節初頭に n が含まれているが、これもまた蔵文と対応しない。「人」の例でも rGyalthag 方言は音節初頭に n が現れる点で、蔵文と対応しない。Yungling 方言の形式は蔵文異体字 myi に対応する。

以上に述べたように、迪慶州チベット語の中には中核的な語についても異なる形式が散見でき、共通性を欠くことが分かる。

3 迪慶州チベット語に見られる音対応の類型的考察

以上に見た迪慶州各地のチベット語方言の特徴について、チベット語諸方言、特に周辺に分布するカムチベット語方言との対比を通じて、音対応の類型を明らかにする。

Yungling 方言のように蔵文 l に /j/ が対応するのは、Yungling 方言以北に分布する徳欽県の方言を始め、徳欽県の北東に接する郷城県や得榮県で用いられる方言にも見られる¹⁸。

語義	Sagong	Chaphreng	gDongsum	Rwata	sDerong	蔵文
手	ʼjəʔ fiə	ʼjə wə	ʼjɣ wə	ʼjaʔ wə	ʼjaʔ pa	lag pa
牛	ʼjō	ʼjō	ʼjō	ʼjō	ʼlāŋ	glang

Yungling 方言のように蔵文 y に /j/ が対応しないのは、上に示した蔵文 l に /j/ が対応する方言の一部に加えてさらに周辺部の方言にも見られるが、どのような音と対応するかは一定していない。郷城県と稲城県の方言の場合は以下のようなのである。

語義	Sagong	Chaphreng	gDongsum	Rwata	nDappa	蔵文
字	ʼziʔ	ʼziʔ	ʼziʔ	ʼziʔ	ʼci ʔi	yig / yi ge
ヤク	ʼzaʔ	ʼzaʔ	ʼzaʔ	ʼzaʔ	ʼzaʔ	g.yag

郷城県の方言では、蔵文 y に対して /z/ が当たる。一方、郷城県に東接する稲城県の方言では /ɕ, ʒ/ が当たる。その点では Yungling 方言の対応と稲城県の対応は、調音点の面で近い特徴をもっているといえる。以上のように蔵文の l や y の対応がそれぞれ /j/ や /z, ʒ/ となるような方言は迪慶州と接する地域の方言でも見られる特徴であるが、チベット語方言全体を見渡せば特異な対応関係であることは確かである¹⁹。

¹⁸以下、郷城県の方言における形式は鈴木 (2007c) にも記載されている。

¹⁹この種の対応関係を見せる他の方言としては、九寨溝県南西部の方言をあげることができる程

破擦/摩擦音各音素との蔵文との対応関係は、迪慶州の各チベット語内でも差異があるが、その周辺に分布する方言ではさらに異なった対応関係を示し、むしろ迪慶州の各チベット語に見られる対応はカムチベット語の例としてよく知られる方言群に共通する点がある。たとえば郷城県の方言で蔵文 Py の対応形式の例は以下のようなのである。

語義	Sagong	Chaphreng	gDongsum	Rwata	蔵文
鶏	ʼsɔ:	ʼsɔ:	ʼsɔ:	ʼsɔ:	<i>bya</i>
狼	ʰsɔ̃	—	ʰsɔ̃ŋ ¹ gu	ʰsu k ^h u	<i>spyang khu</i>

蔵文 Py に歯茎摩擦音が対応するのはまれなことであり、この意味で基本的にこの対応関係を持つ郷城県の方言は特徴的な方言群と分析されうる²⁰。

蔵文 Ky の場合は以下ようになる。

語義	Sagong	Chaphreng	gDongsum	Rwata	蔵文
あなた	ʰtsʰeʔ	ʰtsʰu	ʰtsʰəʔ	ʰtsʰəʔ	<i>khyod</i>
犬	ʰtsə	ʰtsə	ʰtsə	ʰtsə	<i>khyi</i>
漢族	ʰdzɔ:	ʰdzɔ:	ʰdzɔ:	ʰdzɔ	<i>rgya</i>
酸っぱい	ʰsu kwa	ʰsu kwa	ʰsu: kwa	ʰsu: ka	<i>skyur po</i>

以上のように郷城県の方言で蔵文 Ky に歯茎破擦音があたるということもまた特異であるが、sky について歯茎摩擦音に対応するのは Yungling 方言と調音点は違うものの sky だけが Ky 対応形式の中で調音法が異なるという点で平行する。また、迪慶州の各方言で「犬」が例外的形式を示しているが、その調音点は郷城県の方言の対応形式に一致する。しかしながら、郷城県の方言では、無声無気音で現れる点で蔵文と対応せず、これらの方言でも特別な形式を見せている。

一方で郷城県の方言の蔵文 Kr, Pr にはそり舌音もしくは前部硬口蓋破擦音に対応していて、迪慶州の方言と共通する点がある。たとえば蔵文 Kr が前部硬口蓋破擦音に対応する方言は、アムドチベット語の諸方言が知られている。カムチベット語としては比較的少数派の対応関係であるといえる。この点は郷城県の方言と rGyalthang 方言が共通の特徴をもっていることになる。

蔵文 Ky/Kr/Py/Pr 対応形式をめぐるのは、rGyalthang 方言が体系的に前部硬口蓋音になる点で、この対応関係が当該方言の音変化であるといえ、蔵文足字 r が足字 y をもつ形式に合流したものとみなせる。また、足字 r に対する Melung 方言の対応についても、脱落/r 化母音化といった例はこの方言のみがたどった音変化であるといえ、その他の方言と一線を画している。Yungling 方言と Budy 方言がカムチベット語としての主流の変化を経ているのに対し、先の 2 つの方言が特徴的な変

度である。蔵文 y に対して /z, ʒ/ が対応するのは、さらに若爾蓋県東部の方言や Sun (2003) の松潘県で話される Zhongu 方言などにも見られるが、チベット語方言全体に照らせば極めて限定された方言にのみ見られることに変わりはない。

²⁰ この対応もまた九寨溝県南西部の方言に見られる。

化を独立に起こしており、これらが同一の下位方言から発展したと考えるのは難しい。瞿靄堂 (1991) や江荻 (2002) のようなこれまでのチベット語方言研究からは考えにくいことが起こっているといえる。

特に Yungling 方言など徳欽県の方言については、迪慶州の他のチベット語とは異なる対応をする蔵文 *l, y* 対応形式をはじめ複数の特徴が郷城県の方言と似た対応を見せはするが、たとえば Yungling 方言の古蔵文に対応する形式というものは共有しない²¹。むしろ mBathang 方言などに共通性を指摘できる要素である²²。

以上、迪慶州の周辺で用いられる方言を中心に迪慶州チベット語と対比してみたが、部分的に一致する点もあるが、異なる点が多いといえる。また、語彙方面では郷城県の方言群は多くの来源不明の語があり、周辺の方言と一線を画する（鈴木 2007c）。このような理由から、先行研究でも郷城県の方言が下位区分上異なるものとして扱われていると考えられる。ただし、郷城県の方言に見られる蔵文 *l, y* などの特異な対応関係は決して独立しているのではなく、迪慶州徳欽県あたりの方言まで共通する特徴であることが分かる。

4 まとめ

本稿では、迪慶州で話される 4 つのチベット語方言を中心に取り上げて、蔵文との対応という観点から同一の下位区分に属する方言であるか考察した。その結果、徳欽県で話される Yungling 方言が特に際立った特徴をもっていることが明らかとなった。それ以外にも、詳細な方言差異をはかる基準として考えられる破擦/摩擦音の成立過程について、各種方言間で統一的な方向性が見られないことも明らかになった。

これまでのチベット語方言研究として、瞿靄堂・金效静 (1981) などは主として蔵文対応の面で下位区分を行っているから見られるが、この蔵文との対応関係が 1 つの下位区分の中で細かな差異は存在しても本稿の議論で指摘したような大きな異なりはおそらく見られなかったものとする。迪慶州の場合、Yungling 方言および徳欽県のいくつかの方言は、北東に隣接する得榮県や郷城県の方言と一部類似の特徴をもっている。方言分布の面から考えると連続しているように見える。rGyalthang 方言は特に蔵文と破擦/摩擦音の対応関係が、この地域としては独自のものと見られる。

以上のことを総合して考えると、迪慶州で話されるチベット語がまとまってカムチベット語の中の独立した下位区分を形成しているのではなく、複数の由来の異なる方言の複合体であると考えの方が現実的であり、また rGyalthang 方言がこれらの方言群を代表できるものでないことが言える²³。迪慶州チベット語という区

²¹ただし「目」については、蔵文 *mig* よりも古蔵文 *dmig/dmyig* に対応すると分析できる口語形式を持つ方言が圧倒的に多い。

²²mBathang 方言の「火」は^fne となって、声調が高くなっていることから、蔵文 *me* よりも、古蔵文 *smye* のように基字 *m* に先行する子音を伴う形式に対応関係を求めることができる。

²³文末付録として、現段階における筆者の迪慶州チベット語の下位分類を示してある。

分は十分に地域的な観点に基づいており、またきわめて独自の音対応や語彙形式といった特徴をもつ郷城県の方言などと対比的におかれて、それらの方言と異なる特徴を有する方言群という意味で成立しているものといえる。

そして迪慶州チベット語内の細かな方言分類は、本稿で扱った特徴を中心に、さらに多くの地点の方言資料を用いて、方言地理学的な研究方法によって明らかになりうるだろう²⁴。

付録：現段階における迪慶州カムチベット語下位方言区分

筆者の現段階における迪慶州カムチベット語下位方言区分は鈴木 (2008b) に示されている。整理すると以下の通り。

方言区分	下位方言区分	所属方言例
Sems-kyi-nyila 香格里拉	rGyalthag	rGyalthag, Yangthag
	雲嶺山脈東部	Nyishe, Thoteng, Byagzhol, mThachu/Qidzong
	Melung	Melung, mThachu/Geluo
sDerong-nJol 得榮徳欽	雲嶺山脈西部	Foshan, nJol, Yungling, Yanmen, Budy
	sPomtserag	sPomtserag
	gYagrwa	gYagrwa
	Chaphreng 郷城	gTorwa

以上のうち、得榮徳欽方言群は四川省得榮県を中心に話される方言も含み、郷城方言群は四川省郷城県を中心に話される方言も含む。

瞿靄堂・金效静 (1981)、張濟川 (1993) など主張されている「迪慶方言群」は、rGyalthag 方言の含まれている区分から考えて、以上のうち Sems-kyi-nyila 方言群に対応するものと考えられる。

参考文献

- 鈴木博之 (2006) 《九香線上的藏語方言對比研究》第4屆兩岸三地藏緬語族語言學學術專題討論會發表論文
- (2007a) 『川西民族走廊・チベット語方言研究』京都大学博士論文
- (2007b) 「カムチベット語方言の多様性から見る丹巴県チベット語の方言特徴」『人文知の新たな総合に向けて』第5回報告書下巻 231-249
- (2007c) 「甘孜州郷城県カムチベット語の方言特徴」『ニダバ』第36号 17-26
- (2008a) 「迪慶州瀾滄江流域カムチベット語（徳欽/雲嶺/燕門/巴迪方言）の方言特徴」『ニダバ』第37号 115-124

²⁴迪慶州チベット語に特に焦点を当てた初歩的な方言地理学的研究が Suzuki (2008a) で試みられ、その研究方法の有効性が示された。

- (2008b) 迪慶藏語是康巴藏語中的“一個”次方言嗎 《康定民族師範高等專科學校學報》第3期 6-10
- 鈴木博之 & ツェリ・ツォモ [Tshe-ring mTsho-mo] (2007) 「カムチベット語維西 [Melung] 方言の r 化母音とその来歴」『京都大学言語学研究』第26号 93-101
- 西義郎 (1986) 「現代チベット語方言の分類」『国立民族学博物館研究報告』11巻 4号 837-900 + 1 地図
- 西田龍雄 (1987) 「チベット語の変遷と文字」長野泰彦・立川武蔵編『チベットの言語と文化』108-169 冬樹社
- Bartee, Ellen Lynn (2007) *A Grammar of Dongwang Tibetan*, doctoral dissertation, University of California at Santa Barbara
- Häsler, Katrin Louise (1999) *A Grammar of the Tibetan Dege (ཐེང་དགེ་) Dialect*, Zürich : Selbstverlag
- Hongladarom, Krisadawan (1996) Rgyalthang Tibetan of Yunnan: a Preliminary Report, in : *Linguistics of the Tibeto-Burman Area* Vol. 19.2, 69-92
- (2007a) Grammatical Peculiarities of Two Dialects of Southern Kham Tibetan, in : Roland Bielmeier & Felix Haller (eds.) *Linguistics of the Himalayas and Beyond*, 119-152, Mouton de Gruyter
- (2007b) Evidentiality in Rgyalthang Tibetan, in : *Linguistics of the Tibeto-Burman Area* Vol. 30.2, 17-44
- Sun, Jackson T.-S. (2003) Phonological Profile of Zhongu: A New Tibetan Dialect of Northern Sichuan, in : *Language and Linguistics* 4.4, 769-836
- Suzuki, Hiroyuki (2008a) *Linguistic Geography for Multicoloured Tibetan Dialects of Yunnan —Preliminary Report—*, unpublished manuscript presented at the Chula-Japan Linguistics Symposium (Bangkok)
- (2008b) *Development of the Affricate Series in Shangri-La Tibetan*, unpublished manuscript presented at 14th HLS (Göteborg)
- (2008c) */l/ - /j/ Interchange in Shangri-La Tibetan*, unpublished manuscript presented at 41st ICSTLL (London)
- Wang, Xiaosong (1996) Prolegomenon to Rgyalthang Tibetan Phonology, in : *Linguistics of the Tibeto-Burman Area* Vol. 19.2/Fall, 55-67
- Zhang, Jichuan (1996) A Sketch of Tibetan Dialectology in China: Classifications of Tibetan Dialects, en : *Cahiers de Linguistique - Asie Orientale* 25 (1), 115-133
- (1997) Particularités phonétiques du Baima, en : *Cahiers de Linguistique - Asie Orientale* 26 (1), 131-153

- 和旭東主編 (2000)《麗江地区民族誌》雲南民族出版社
- 江荻 (2002)《藏語語音史研究》民族出版社
- 金鵬 主編 (1983)《藏語簡誌》民族出版社
- 格桑居冕 [sKal-bzang 'Gyur-med] (1985) 藏語巴塘話的語音分析 《民族語文》第 2 期 16-27
- 格桑居冕・格桑央京 [sKal-bzang dByangs-can] (2002)《藏語方言概論》民族出版社
- 陸紹尊 (1990) 藏語中甸話的語音特點 《語言研究》第 2 期 147-159
- (1992) 雲南藏語語音和語匯簡介 《藏學研究論叢》第 4 輯 120-131 西藏人民出版社
- 瞿靄堂 (1991)《藏語韻母研究》青海民族出版社
- 瞿靄堂・金效靜 (1981) 藏語方言的研究方法 《西南民族學院學報》第 3 期 76-74
- 蘇郎甲楚 [bSod-nams rGya-mtsho] (2007) 再論中甸藏語方言 《蘇郎甲楚藏學文集》130-142 雲南民族出版社
- 孫宏開主編 (1991)《藏緬語語音和詞匯》中國社會科學出版社
- 譚克讓 (1984) 藏語雙音節詞變調類型 《藏族學術討論會論文集》編寫組編《藏族學術討論會論文集》626-639 西藏人民出版社
- 雲南省維西傈僳族自治縣誌編纂委員會編 (1999)《維西傈僳族自治縣誌》雲南民族出版社
- 雲南省中甸縣地方誌編纂委員會編 (1997)《中甸縣誌》雲南民族出版社
- 《雲南省誌》編纂委員會 (1998)《雲南省誌 59 少數民族語音文字誌》雲南民族出版社
- 張濟川 (1993) 藏語方言分類管見 戴慶廈等編《民族語文論文集—慶祝馬學良先生八十壽辰文集》297-309 中央民族學院出版社

[付記]

筆者による現地調査については、平成 16-19 年度文部科学省科学研究費補助金基盤研究(S)「チベット文化圏における言語基層の解明」(研究代表者：長野泰彦、課題番号 16102001)および平成 19-20 年度日本学術振興会科学研究費補助金(特別研究員奨励費)「川西民族走廊・チベット文化圏における少数民族言語の方言調査と地域言語学的研究」の援助を受けている。

なお、迪慶州における調査に当たっては昆明市の瑪吉阿米・香格里拉藏族風情宮の関係各位の協力を得た。ここに記して感謝の意を表する。

Introduction to the method of the Tibetan linguistic geography ——a case study in the Ethnic Corridor of West Sichuan——

Hiroiyuki SUZUKI

1 Introduction¹

One of the main minority nationalities populating the Ethnic Corridor of West Sichuan [川西民族走廊] (or Tibeto-Lolo Corridor [藏彝走廊]) [ECWS] is Tibetan. It is well known that many so-called Qiangic languages are spoken there by Tibetan nationality people, who belong to Tibetan cultural area. Under this situation, Tibetan is regarded as a superstratum, cultural language. Some regard Tibetan as a standard language among the languages which are spoken by the Tibetans, some regard it as a well-researched language. In a narrow sense, these mentions are correct, however, in a broad sense, they are wrong. It is true that the Tibetan dialectology has comparatively progressed among Tibeto-Burman languages, but even at present, new types of the dialect have been *discovered* as in Sun (2003ab, 2005, 2007), Bartee (2007), Suzuki (2007bcd, 2008ae), Suzuki & Tshering mTshomo (2008) and Ye-shes 'od-gsal A-tshogs (2008).

1.1 Tibetan dialectology

According to sKal-bzang 'Gyur-med & sKal-bzang dByangs-can (2002:1-2), Tibetan dialectology includes three methods:

1. descriptive study
2. historical study
3. linguistic geography

Among these, the linguistic geography is the field that progresses the least. Jiang (2002:70-76) introduces a method of the linguistic geography on dBus-gTsang Tibetan, however, it regards the linguistic geography as a method for the historical (or diachronic) linguistics. This attitude is normal in the linguistics, i.e. the dialectology is a part of the diachronic linguistics.

1.2 Tibetan dialects in the Ethnic Corridor of West Sichuan

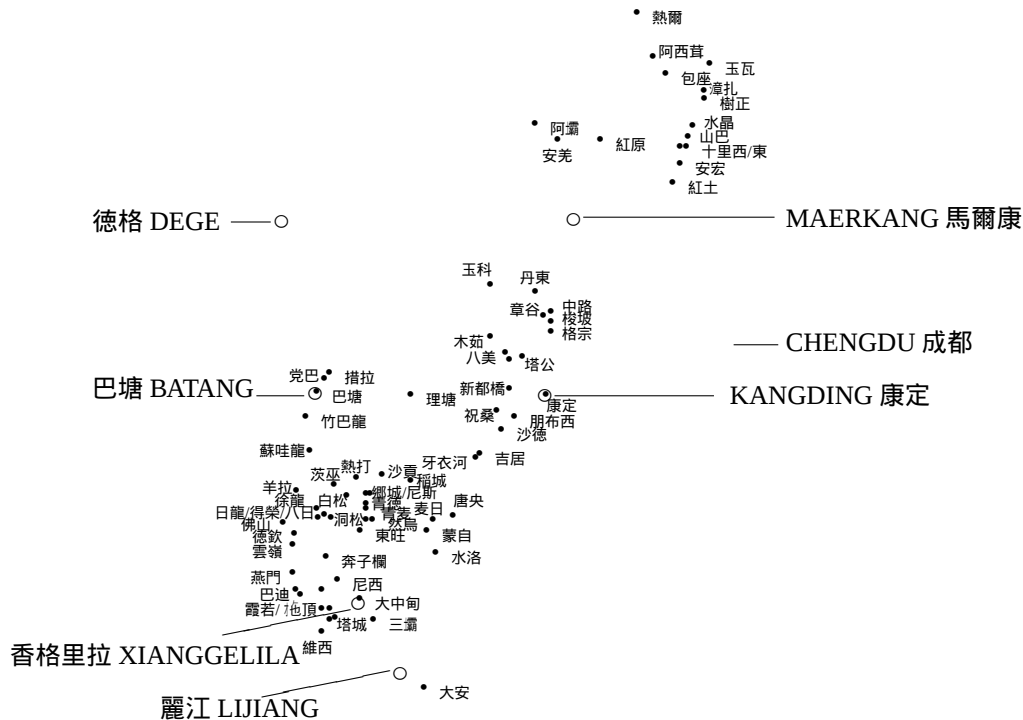
In the ECWS, three greater Tibetan dialect group are attested:

1. Amdo Tibetan : mainly spoken in the northwestern part of Aba Prefecture.
2. Shar Tibetan : mainly spoken in the northeastern part of Aba Prefecture.
3. Khams Tibetan : spoken in the area except for the areas above.

¹The original paper was presented at 2008 Beijing Seminar for Tibetan Studies (China Tibetology Research Center, Beijing).

There are extremely numerous dialects included in the three groups above, the classification of the subdialect group is also complex. Previous studies such as Qu & Jin (1981) are not sufficient for its classification. At present, among only the dialects spoken in the ECWS, these greater groups are distinguished with the suprasegmental features, i.e. Amdo has no suprasegmental distinction, Shar has a register (phonation type) opposition, and Khams has a pitch tonal opposition².

The following is a map of the distribution of dialects in the ECWS, it is a basis of the linguistic map to be introduced. The design of this map is based on the concept of *JiuXiang Xian* [九香線] (Jiuzhaigou-ShangriLa Line) proposed by Suzuki (2006), which is the most eastern frontier of the Tibetan cultural area. Thus, not all the dialects spoken in this area are pointed out. The description of the local name is written in Chinese only³.



Map 1. Distribution of Tibetan dialects

As far as I know, there are no previous studies to demonstrate the relation between the subclassification of Tibetan dialects and the belonging dialects. The following is my

²This classification is a result of the typological analysis, however, it can be still valuable for us to recognise Tibetan dialects. On the other hand, the sub-classification of the dialects is only based on the phonological, lexical criteria observed among them.

³Most of Chinese names for the Tibetan local name are a phonetic transcription of Tibetan words with the Chinese character, thus they must be pronounced according to the phonological system of Sichuan or Yunnan Guanhua.

classification of the Tibetan dialects of each group⁴:

Khams Tibetan

group	subgroup	dialects
Northern Route 北路	Derge dKandze	Derge, Sershul, dPalyul dKandze, Nyagrang
Rongbrag 丹巴	East Daduhe West Daduhe	Sogpho, sProsnang Rongbrag, dGudzung
Minyag 木雅	Northern Southern	Basme, Lhagang Rangakha, Dartsendo
Southern Route 南路	Nyagchu Lithang mBathang	Milong Lithang, Grongsum mBathang, mTshola, Dangba
Muli-nDappa 木里稻城	Muli bCingrol	Mairi, Mundzin, Nyayulzhab nDappa
sDerong-nJol 得榮德欽	West Yunling Mountain sPomtserag sDerong gYagrwa	nJol, Yungling, Yanmen, Budy sPomtserag, Wakha sDerong, Zulung gYagrwa
Chaphreng 鄉城	Chaphreng Rwata gTorwa	Chaphreng, Sagong, gDongsum Rwata, Tsiu gTorwa, mPhagri
Sems-kyi-nyila 香格里拉	rGyalthag East Yunling Mountain Melung	rGyalthag, Yangthag Nysishe, Thoteng, Byagzhol Melung, mThachu
unknown	unknown	Daan (now being investigated)

Only Daan dialect has not been classified into the subgroup yet. A basic analysis of its dialect classification shows that it is close to Sems-kyi-nyila group.

Amdo Tibetan

group	subgroup	dialects
settlement 定居	—	rNgawa, dMarthag, rMewa
nomadic 牧区	—	mDzorge, Lungbzhi, Thangskor
Zhongukhog 熱務溝	—	Zhongu
rGyalrong neighbouring 嘉絨相鄰地区	gYokhog gSerpa Khalong	gYokhog, Mroha gSerpa Khalong

⁴For detail, see Suzuki (forthcoming), which is the revised and enlarged version of Suzuki (2006). In the lists below, the name with Chinese character is added for the item of “group.”

Shar Tibetan

	group	subgroup	dialects
	Sharkhog	Shar-stod	Hamphen, sKyangtshang
	夏爾溝	Shar-smad	Ketshal, Thangskya
	Khodpokhog 九寨溝	—	gTsangtsa, Phyugtsi
	dPalskyid	dPalskyid	Askyirong, dPaskyid
	巴西	Babzo	Babzo, gZhungwa
	Khromjekhog 牟尼溝	—	Kusngo, Serpo

As above, the dialect classification is done based on the region except for a part of Amdo Tibetan. Amdo Tibetan dialects are classified with two criteria: both of living manner and region. But this type of classification should be adapted to other dialect groups because the difference of the living manner can influence the language⁵.

There are two main types of the dialect classification: the group formed with phonological criteria, and the other formed with morphological criteria. Almost dialect groups are distinguished with phonological criteria, but for example in Kham Tibetan, Northern Route group and Southern Route group are different in the point of the morphology while the phonological characteristics are quite same. On the other hand, Rongbrag Tibetan group is distinguished from others with phonological criteria, but its phonetic and phonological aspects are by far different in each dialect. This group is formed only with morphological criteria, which can contribute to enhance the intelligibility among the dialects. This case is probably rare in the Tibetan dialectology.

1.3 Expected effects of the linguistic geography

The study of the linguistic geography in Tibetan has been just started, its methodology has not been stable. Several works of the author such as Suzuki (2007a:203-348, 2007f, 2008be) have introduced the linguistic geography for certain problems on the Tibetan dialectology. Based on the results of these works, the linguistic map, even it is simply described, is probably effective for the following points:

1. to explain that a certain form is distributed only in a small area
2. to find an isogloss to divide a lexical distribution
3. to analyse a typological sound correspondence and a relation of the similar type

The first effect is maybe the least interesting for the use of the linguistic map, but it is important to show a special characteristics with the normal phenomenon in a map.

⁵The classification above is subject to change according to the progress of the dialect research.

The second is an orthodox purpose to make a linguistic map. This is a basis for the linguistic geography in any languages. The accumulation of this type of the linguistic map will provide us with more and more precise analysis on the Tibetan dialectology.

The third is also a normal effect for the linguistic geography. However, under the circumstances of Tibetan dialects mentioned above, even a simple linguistic map can discover a typological relation of the dialects.

2 Analysis by means of the linguistic map

In this section, analyses with a linguistic map are provided according to three expected effects introduced above.

Before the analysis of the dialectal data⁶, I will explain my description of the linguistic data. The data are mainly described based on IPA with an arrangement proposed in Suzuki (2005) except for suprasegmentals. There are two kinds of suprasegmentals: tones (Kham Tibetan) and registers (Shar Tibetan).

The register distinguishes tense and lax, the tense type is marked as “ ° ,” the lax type is unmarked. The tone is analysed as a word-tone in all the Kham Tibetan dialects treated here, the tonal signs are:

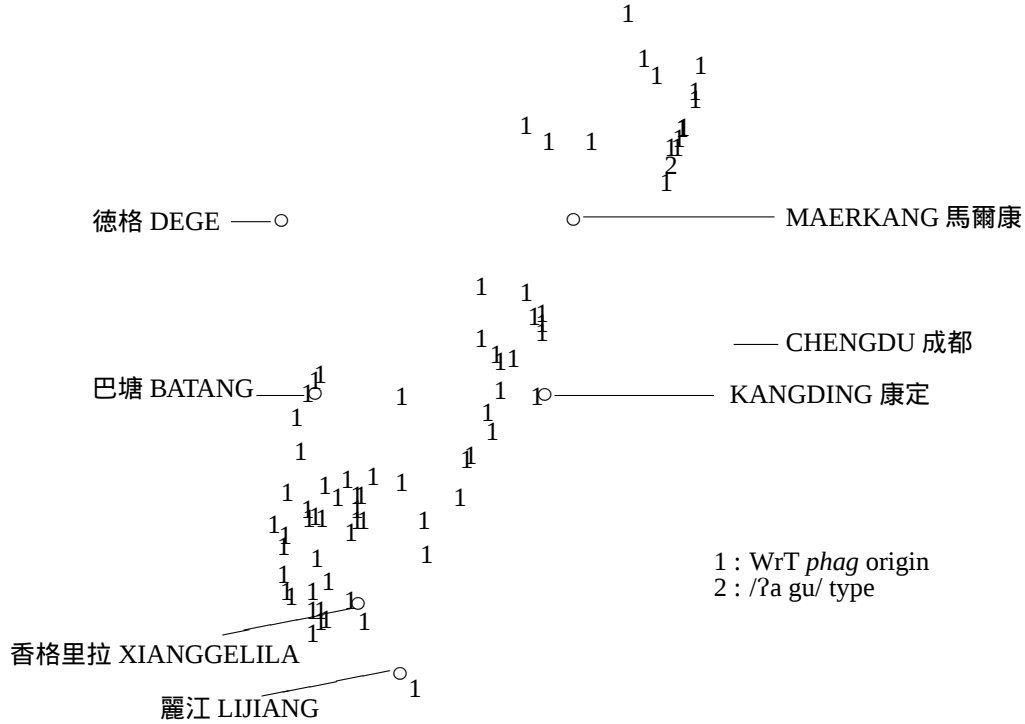
ˉ : high-level	ˋ : falling	ˊ : low-level
ˊ : rising	ˆ : rising-falling	

For the comparison, I mention Written Tibetan form (WrT) and Old Tibetan form (OT), in which the phonological system is based on sKal-bzang 'Gyur-med & sKal-bzang dByangs-can (2004:379-390).

⁶Almost all data were collected by the present author. My field researches were funded mainly by a Grant-in-Aid for Scientific Research of Japan Society for the Promotion of Science (“Linguistic Substratum in Tibet” headed by Yasuhiko Nagano, No. 16102001) and by a Grant-in-Aid for Scientific Research of Japan Society for the Promotion of Science (“Dialectological Study of the Tibetan Minority Languages in the Tibetan Cultural Area in West Sichuan”).

2.1 Special lexical characteristics

Ex. 1. WrT *phag* ‘pig’



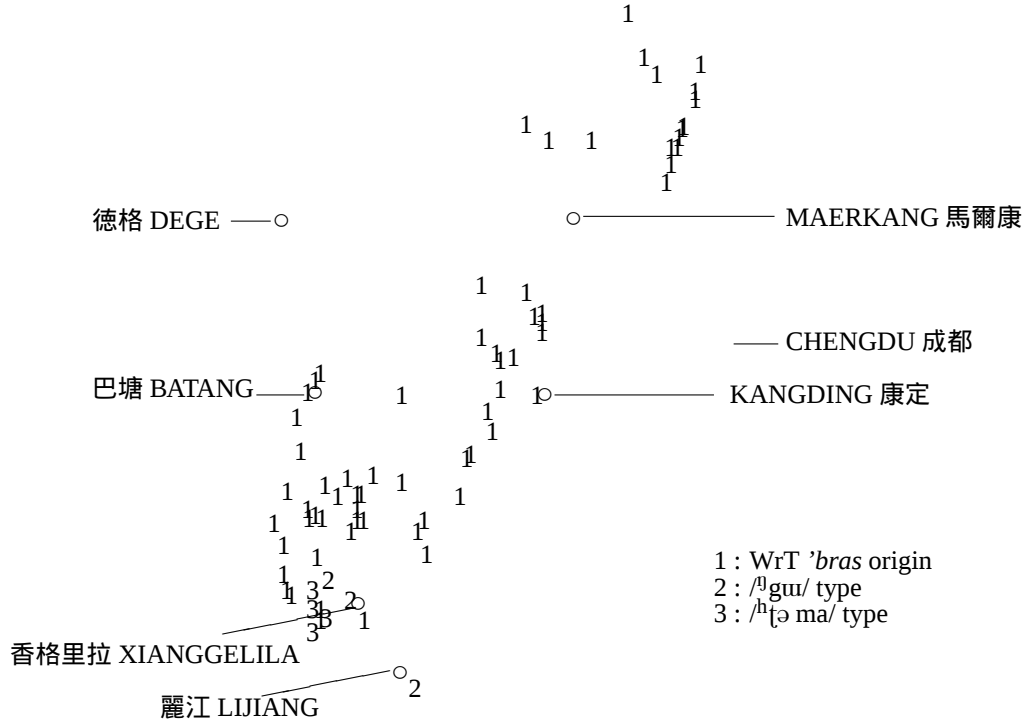
Only Serpo dialect possesses an exceptional form, whose origin is unobvious. The form /ʔa gu/ means ‘piglet’ in Zhongu dialect⁷.

Almost all dialects possess a corresponding form of WrT *phag*, including a special sound type /p^hjeʔ/ in dGudzong and Dangba dialects, which is a regular correspondence in these dialects⁸.

⁷The word ‘piglet’ in Serpo is /ʔa ɲu/, also unobvious origin. cf. Ex. 8, Map 9.

⁸Suzuki (2007e) treats the word ‘pig’ divided into the initial and the rhyme for a more detailed analysis.

Ex. 2. WrT 'bras 'rice'



Map 3. Word form of 'rice'

The form corresponding to WrT 'bras includes several phonetic varieties such as /ᵑtɛ:/ (Babzo), /ᵑdʒi/ (rNgawa), /ᵑbre:/ (sProsnang), and /ᵑdɛ:/ (Rangakha).

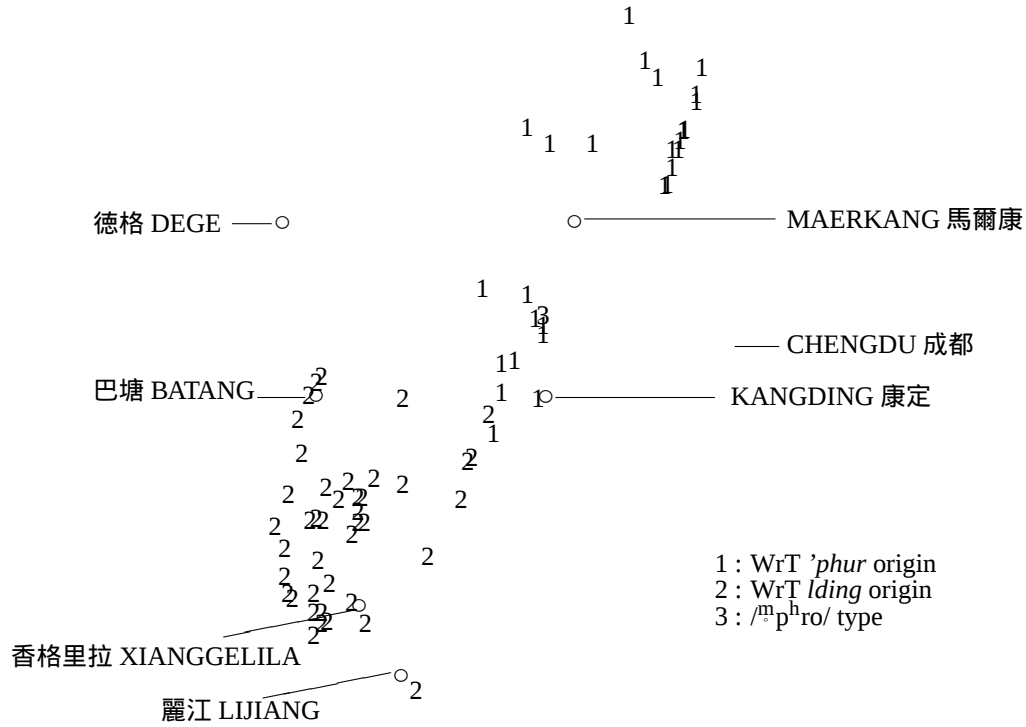
There are two types of special forms: /ᵑguw/ type and /ᵑtə ma/ type. The former is attested in rGyalthang /ᵑguw:/, Nyishe /ᵑgi/ and Daan /ᵑguw:/, the latter is attested in Melung, mThachu/Qidzong, Byagzhol and Byagzhol/Shizong.

The origin of the forms mentioned above is unobvious. But the examples in Daan suggest the relation with WrT 'bras, for instance, Daan /ᵑgwə/ 'thunder/dragon' corresponds to WrT 'brug, /ᵑx̥ ja/ 'cloud' to sprin, /ᵑγ̥u:/ 'fly' to sbrang, i.e. the correspondence between the velar articulation and WrT -Pr consonant cluster. A similar sound correspondence to Daan is attested in mThachu/Qidzong dialect.

2.2 Lexical distribution with an isogloss

2.2.1 Simple distribution

Ex. 3. WrT *'phur* or *lding* 'fly'



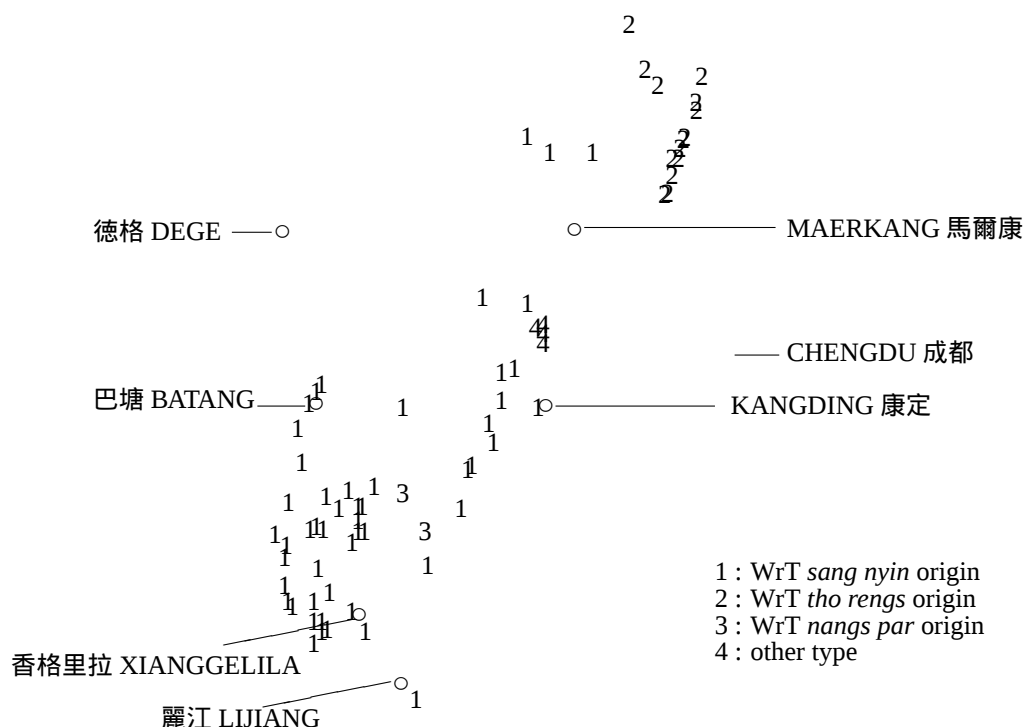
Map 4. Word form of 'fly'

The distribution of the word form 'to fly' is evidently divided into north and south parts. The borderline is found between Minyag group and Southern Route group of Kham Tibetan.

In the northern area, the form corresponding to WrT *'phur* 'to fly' is used while the form corresponding to WrT *lding* 'float' is used in the southern area.

sProsnang /^mp^hro mə/ is related with WrT *'phur*, but the origin of the glide /r/ is unobvious.

Ex. 4. WrT *sangs nyin* or *tho rengs* ‘tomorrow’



Map 5. Word form of ‘tomorrow’

The WrT word form ‘tomorrow’ is generally *sangs nyin*. The form corresponding to this word is used in almost all dialects of Kham and Amdo. Several dialects, however, have a little different from the expected sound, for instance, Thoteng /^hs^hõ nə/ or Nyersul /^hs^hõ jĩ/, which may be conditioned with a regular sound change in each dialect.

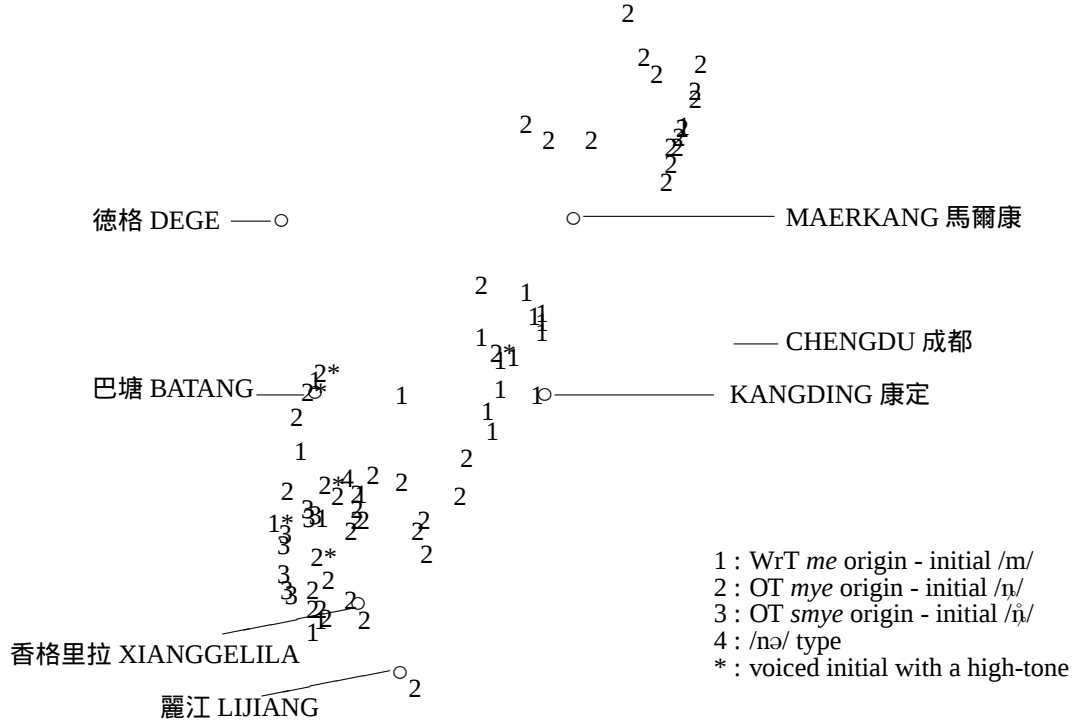
In Shar Tibetan, the forms such as /^hõ ri, ^hõ re/ are used, whose WrT corresponding form is *tho rangs* / *tho rengs* ‘dawn’.⁹

nDappa /^hnə mba:/ and Mairi /^hnə ma/ probably corresponds to WrT *nangs par*, i.e. *nangs pa* ‘morning’ plus a locative suffix -*r*.

In Rongbrag subgroup, /^hnõ ^hka/ (sProsnang), /^hnõ ^hka/ (Sogpho), /^hnõ ^hka/ (Rongbrag), and /^hnə ka/ (dGudzung) are attested and a common origin can be supposed, but it is unobvious.

⁹This corresponding form is recorded in *Xifan Yiyu* [西番譯語] No. 2 (*Xiangbi Gaoshan Yiyu* [象鼻高山譯語], edited in 18c.), while *Xifan Yiyu* No. 1 (*Songpan Yiyu* [松潘譯語]) records another word.

Ex. 5. WrT *me* ‘fire’



Map 6. Word form of ‘fire’

In the map, the most general initial form is /ɲ̥/, which is probably originated from OT *mye*, not WrT *me*. The /m/ initial is mainly attested in Minyag and Rongbrag groups, only in a narrow region.

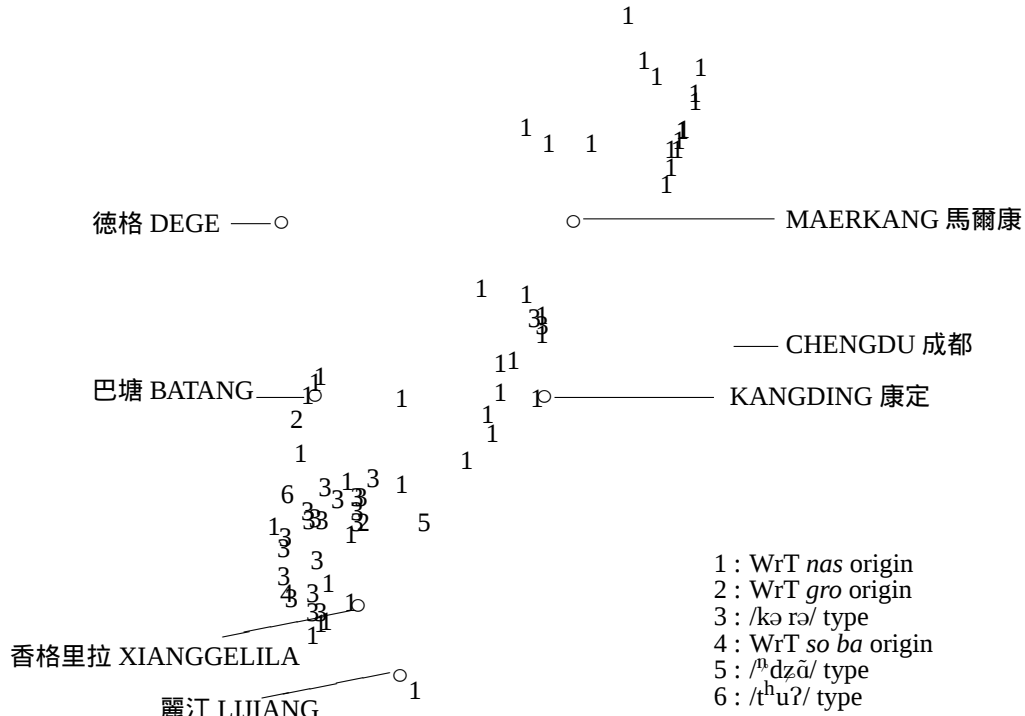
In the most southern part along with Lancangjiang, the voiceless nasal /ɲ̥/ is attested. This oral form may correspond to another OT *smye*.

Basme /^hɲ̥e/, mTshola /^hɲ̥e/, etc. have a high-falling tone (with a preaspiration), which suggests the existence of a preinitial sound in OT except for *s*, because the preinitial *s* causes a voiceless nasal, as mentioned above.

Rwata /^hn̄, ^hn̄ mwɛ/ is a form with an unclear origin, but the initial /n/ can be related with WrT/OT nasal initial (Suzuki 2008b).

The examples with an additional element are attested in Morim /^hmə tʂ^hə/, Grongsum /^hɲə tʂ^hə/, Tsiu /^hɲi ^hbɣ/, etc. The origin of the additional element is unobvious.

Ex. 6. WrT *nas* ‘highland barley *qingke* 青稞’



Map 7. Word form of ‘highland barley’

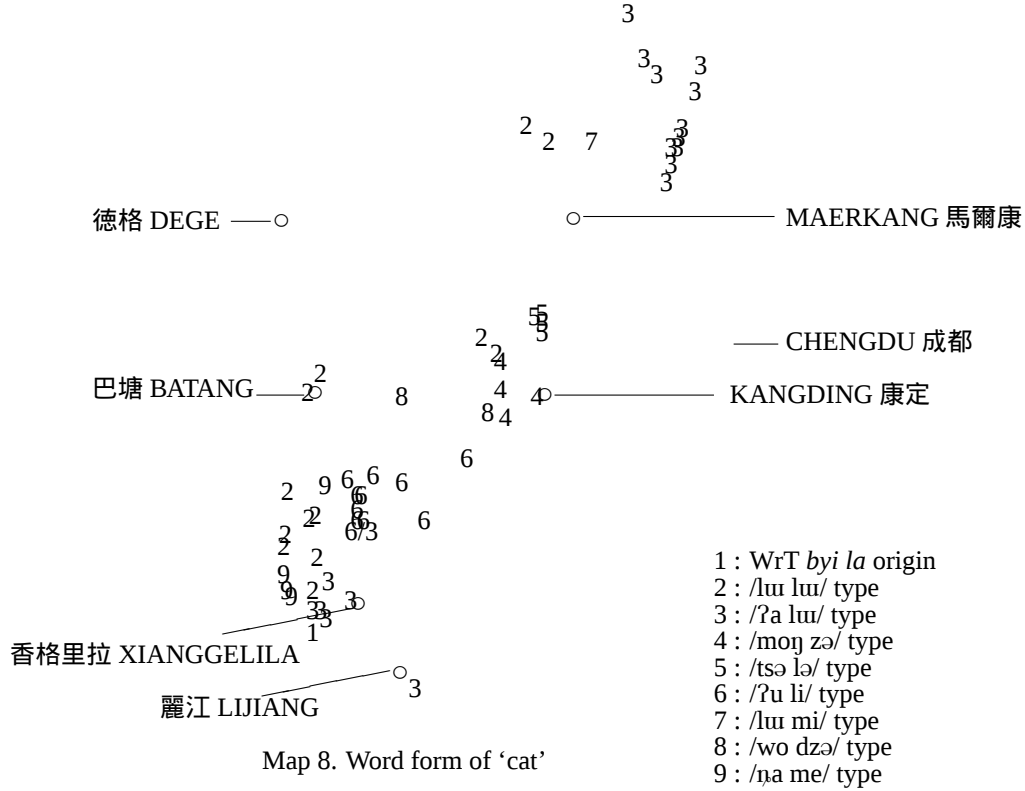
The example which does not correspond to WrT *nas* and its distribution should be noticed. The special form is attested in Rongbrag group, Chaphreng group and West Yunling Mountain subgroup of sDerong-nJol group, for example, Sogpho /^ŋgə rə/, gDongsum /^hkə rə/, Yungling /^hka ru/, etc. In addition, a similar form is attested in sProsnang /^hkə ru/ ‘wheat.’ Each form is different in its phonetic element, but the phonetic construction seems similar. This form may be related with OT *krungs* ‘ear of *qingke*’ indicated in Jiang (2002:253). It is also noteworthy that Tamangic languages, spoken in Nepal, such as Seke dialects, have forms /^hkaru/ and /^hkuru/ for ‘barley’ (Honda 2002).

Mairi /^hdzã/ and gYagrwa /^htʰu?/ are also a word with an unobvious origin.

Some dialects use a form corresponding to WrT *gro* ‘wheat’ or *so ba* ‘rye’ for ‘*qingke*,’ this should be regarded as a confusion by speakers for the words on crops.

2.2.2 Complex distribution

Ex. 7. WrT *byi la* ‘cat’



This is an extraordinary example that only few dialects use WrT corresponding form.

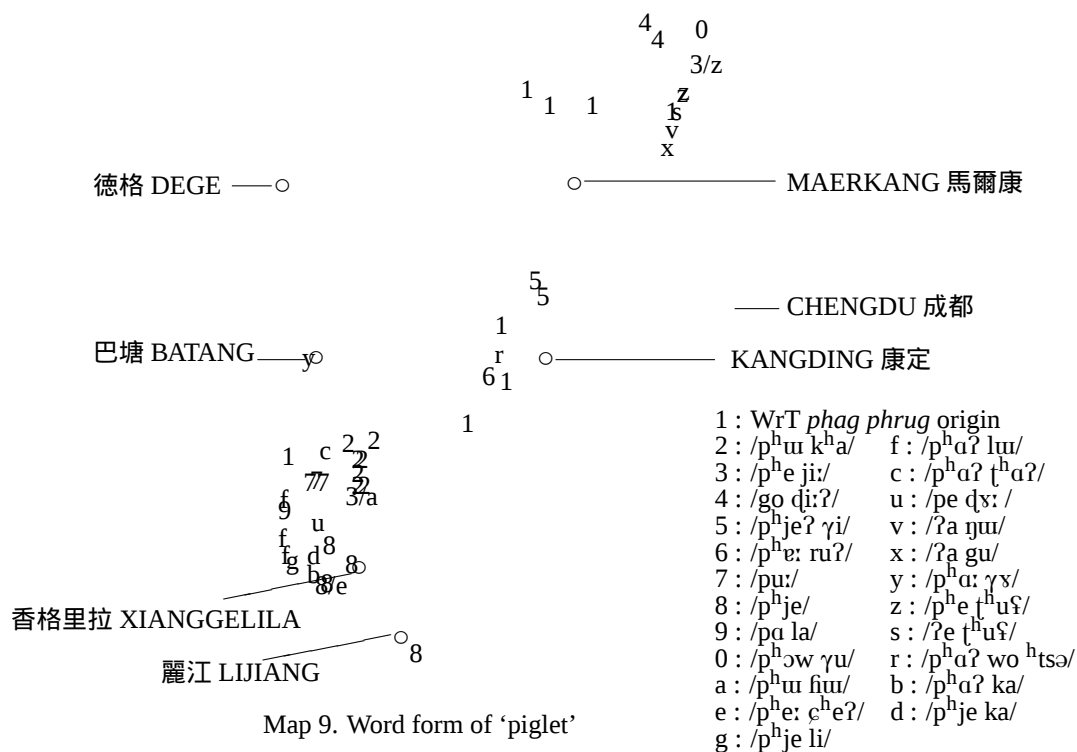
The oral form corresponding to WrT *byi la* is used in Melung /ʔci la/, mThachu /ʔci la/ and Rongbrag group such as sProsang /ʔtsə lu/, Sogpho /ʔtsə lə/, and dGudzung /ʔtsə lo, ʔtsə lo/¹⁰.

A criterion for classifying the word form of ‘cat’ is whether /l/ exists or not. The majority is with-/l/ type (including a syllable /lu/ or /lə/). Without-/l/ type is attested in Minyag group such as Lhagang /ʔmoŋ ziʔ/, Rangakha /ʔmō ʔdzə/, and Grongsum /ʔwo ʔdzə/, moreover Budy/Jieyi /ʔna me/. Several neighbouring languages have similar forms such as /-mə ʰtsu/ (nDrapa/Ngwirdei), /na³¹me⁵⁵/ (Dulong from Huang 1992), etc.

With-/l/ type can be classified once more into a reduplication form or not. The reduplication form is attested in the most western area of the map above. The non-reduplication form mainly includes /ʔa/ syllable except for Chaphreng group, which uses /ʔu/ as the first syllable.

¹⁰The type of pronunciation of Rongbrag group is attested in several neighbouring languages such as sTau/Mazur /tsə la/ and Minyag/Phungposhis /ʔtsə lə/.

Ex. 8. WrT *phag phrug* ‘piglet’¹¹



The word form corresponding to WrT is attested in Amdo Tibetan as well as a few dialects such as Ketshal and Lhagang. Other word forms are peculiar in each dialect, ‘piglet’ is one of the words that have the most various oral forms.

But the areal feature can be indicated: Chaphreng group has a similar form as /pʰu kʰa/ (gDongsum), sDerong as /pə fu/ (Zulung). The unaspirated initial is attested in Yungling /pa la/, sPomtserag /pe dʰi:/ as well as sDerong, each of them is spoken in the most southern area.

The form attested in several dialects of Sems-kyi-nyila group such as Nyishe /pʰje/ is not related with dGudzong /pʰje/ ‘pig,’ because the latter is a regular correspondence with WrT *phag*.

Almost all dialects have a labial initial corresponding to WrT *phag*, the lexical root of ‘pig,’ but a few examples do not include it, e.g. Serpo /ʔa ɣu/, Zhongu /ʔa gu/¹², Askhyirong /go dʰi:/, etc.

The suffix whose oral form is /ɣu, ɣi/ may correspond to WrT *gu* (diminutive suffix).

¹¹More detailed analysis is done in Suzuki (2007e:47-52).

¹²The same form /ʔa gu/ in Serpo dialect means ‘pig.’ cf. Ex. 1, Map 2.

2.3 Typological analysis of the sound correspondence

In Tibetan dialects, the sound correspondence between oral forms and WrT can directly indicate the historical sound change.

This element also can be displayed with a linguistic map.

2.3.1 Origin of fricatives and affricates

The origin of fricatives and affricates of almost all dialects is WrT *Ky*, *Py*, *Kr*, *Pr*, *C*, *Ts*, *sh*, *zh*, *s*, *z*. The point is the merger and the divergence of the oral correspondences of these WrT forms. Previous works on the Tibetan dialectology such as Qu & Jin (1981), Nishida (1987) and Suzuki (2008c) pay attention to the sound change concerning WrT mentioned above. The sound change to produce the affricate and fricative system in Tibetan can become a criterion for the dialect classification.

1. Northern Route and Southern Route type, Northern subdialect of Minyag type (+Hamphen, sKyangtshang, Ketshal, Thangskya of Shar, rNgawa of Amdo¹³, etc.)

WrT *Ky*, *C* to alveopalatal affricates except for WrT *sky* to alveopalatal fricatives; WrT *Py* to alveopalatal fricatives; WrT *sh*, *zh* to velar (or palatal) fricatives; WrT *Kr*, *Pr* to retroflex plosives; WrT *Py*, *Ts* to alveolar affricates; WrT *Kr*, *Pr* to retroflex plosives except for sProsnang, in which a glide /r/ is normally kept.

2. Rongbrag type (+ Zhongu of Amdo, quite similar)

WrT *Ky*, *C* mostly to alveopalatal affricates except for sProsnang in which WrT *C* to retroflex affricates; WrT *Py*, *Ts* to alveolar affricates; WrT *Kr*, *Pr* to retroflex plosives¹⁴; WrT *sh*, *zh* to retroflex or alveopalatal fricatives

3. Southern subdialect of Minyag type

WrT *Ky*, *Py*, *C* to alveopalatal affricates; WrT *sh*, *zh* to alveopalatal fricatives; WrT *Kr*, *Pr* to retroflex plosives

4. West Yunling Mountain and sDerong subgroups of sDerong-nJol type

WrT *Ky*, *C* to alveopalatal affricates; fricatives; WrT *Py* to alveopalatal fricatives; WrT *sh*, *zh* to retroflex fricatives; WrT *Kr*, *Pr* to retroflex plosives

5. Chaphreng type (+Phyugtsi, gTsangtsa of Shar)

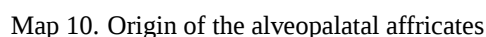
WrT *C* to alveopalatal affricates; WrT *Ky*, *Ts* to alveolar affricates except for

¹³Strictly speaking, Shar and Amdo are not completely similar to this type. WrT *sh*, *zh* can correspond to palatals, alveopalatals, or double articulation of the alveopalatal and the alveolar. Moreover, WrT *skr*, *spr*, *sbr* have a special correspondence. Several Amdo Tibetan dialects have a correspondence of WrT *Kr* with alveopalatal affricates.

¹⁴Surprisingly, sProsnang dialect quite completely keeps a glide /r/ corresponding to WrT *r* in *Kr* or *Pr*. For detail, see Suzuki (2007d).

6. Sems-kyi-nyila type

Among the complex correspondences mentioned above, for example, a linguistic map on the origin of alveopalatal affricates is introduced below.

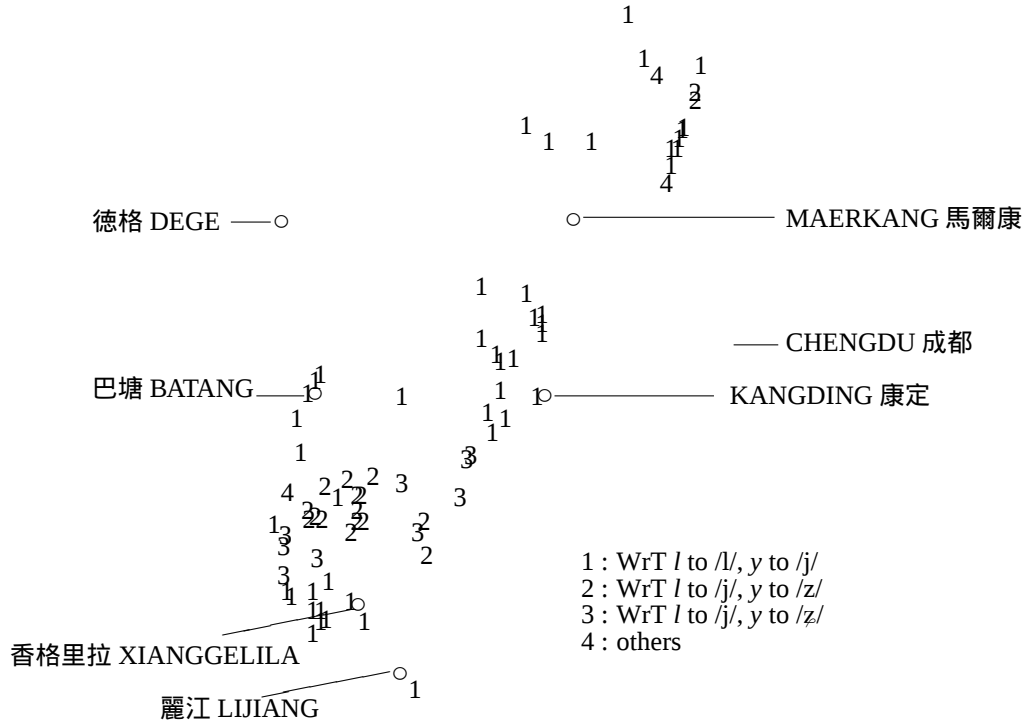


¹⁵This type of the correspondence of WrT *Kr, Pr* is not attested in Melung subgroup. A special development of *ra-btags* in Melung dialect is discussed in Suzuki & Tshering mTshomo (2007).

2.3.2 Sound correspondences of WrT *l* and *y*

Suzuki (2008d) indicates that the corresponding form with WrT *l* and *y* was related with the dialectal classification. The oral correspondence of WrT *y* which is not /j/ is generally attested in dialects in which WrT *l* corresponds to /j/. The exception exists only in Grongsum, Zhongu and Babzo dialects.

This relation of sound correspondence is also indicated on a linguistic map below.



Map 11. Sound correspondence of WrT *l* and *y*

This criterion obviously divides the dialects into two types: normal ('1' in Map 11) and the others. The latter is mainly attested in Khodpokhog subgroup of Shar Tibetan, and Muli-nDappa, Chaphreng subgroups, and almost all dialects of sDerong-nol subgroup of Kham Tibetan.

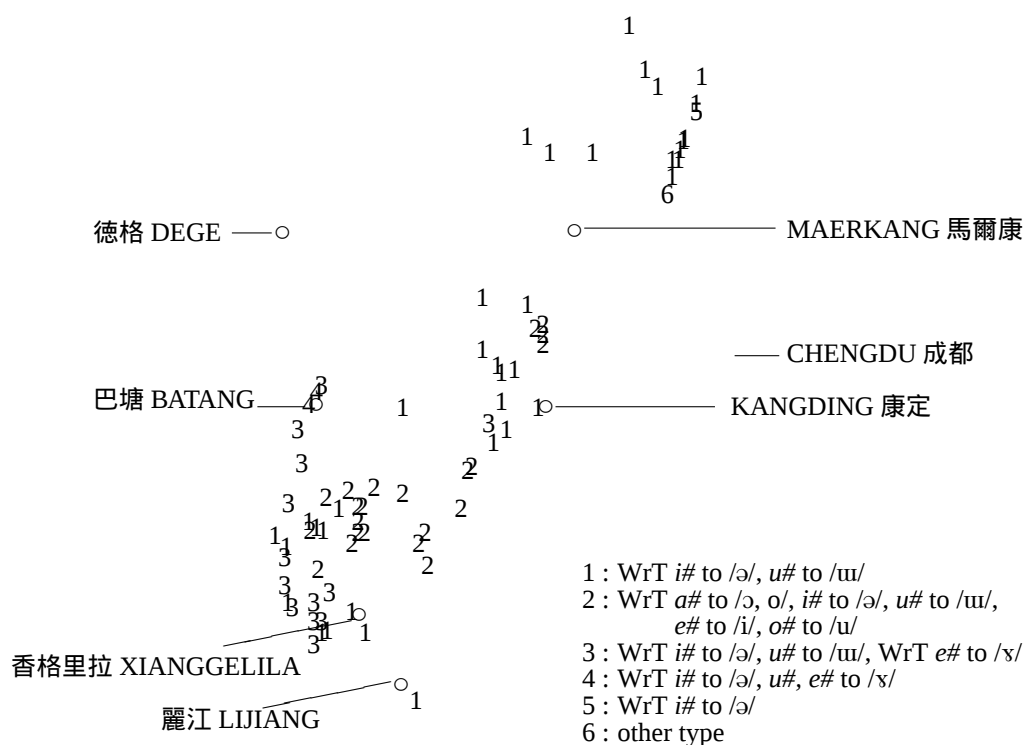
Maybe a special linguistic substratum can be supposed because the phenomenon on Khodpokhog subgroup is related with the influence of Baima¹⁶, its expected substratum language.

¹⁶See Sun et al. (2007) for detail on Baima language.

2.3.3 Sound development from WrT open rhymes

Almost all dialects have following correspondences: WrT *i#* to /ə/, and *u#* to /ɯ/¹⁷ (changed into unrounded vowels). In addition, especially in Sems-kyi-nyila group, West Yunling Mountain subgroup of sDerong-nJol group, WrT *o#* also changes into /ɤ/.

In addition, Rongbrag Tibetan has more rare correspondences: WrT *a#* to /o, ə, wə/, *e#* to /i/, and *o#* to /u/. These correspondences are also attested in Chaphreng group, in which the sound correspondences are quite similar, except for WrT *a#* to /ɔ/.



Map 12. Vocalic correspondence in the open rhyme

Areal tendencies are found more easily. More vocalic changes are attested in the southern area than the northern area.

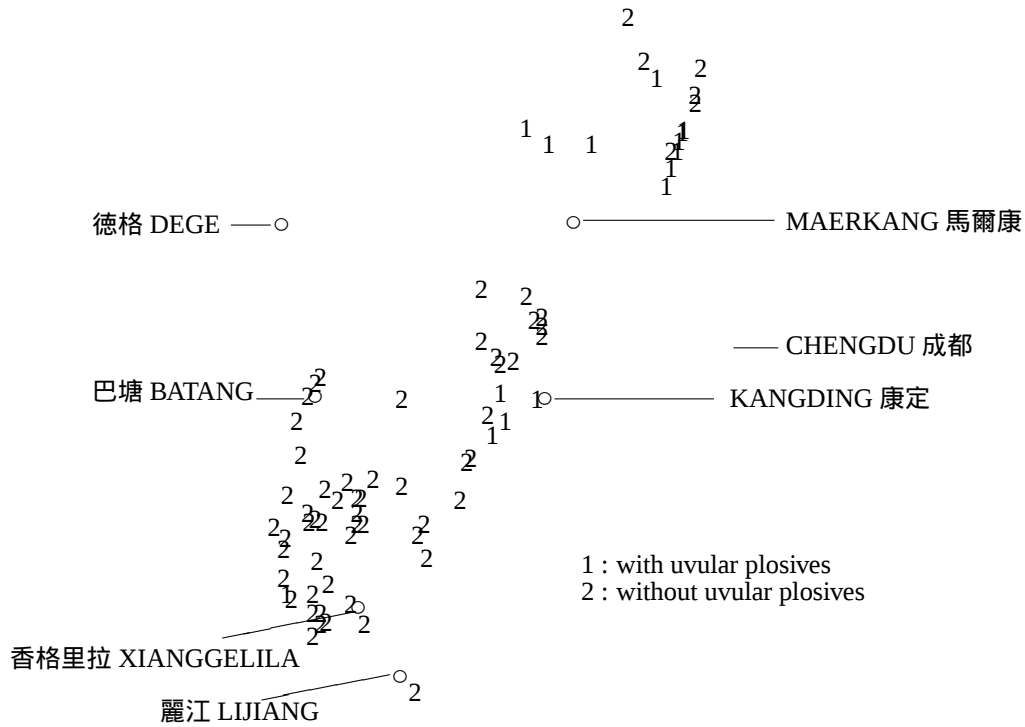
It is also noteworthy that Rongbrag subgroup shows a particular distribution, it is independent from the neighbouring dialects.

¹⁷Many previous works introduce the prototype of Kham and Amdo Tibetan as a dialect in which WrT *i#*, *u#* has merged into /ə/, but in my researches, this mention is not correct in almost all dialects, there remains an oral distinction between WrT *i#* and *u#*.

2.3.4 Uvular plosive phonemes

Uvular phonemes are one of the characteristics which cannot be directly explained with WrT. Especially uvular plosive phonemes are problematic, previous studies such as Sun & Wang (1987) analyse that they are originated from Qiang.

Using a linguistic map, we can easily know the distribution of the uvular plosive phoneme.



Map 13. Possession of uvular plosives

The distribution is surely ridiculous. Especially, Suzuki (2007c) reports that Minyag group has uvular plosives, it is not well-known. In addition, Chengzhang dialect, spoken in the vicinity of Minyag, also has a systematical uvular series (Ye-shes 'od-gsal A-tshogs 2008).

3 Conclusion

This paper analysed several aspects of the Tibetan dialectology through 12 maps. The use of the linguistic map and its effect were introduced.

We should notice the actual situation of Tibetan dialects, i.e. almost all Tibetan dialects are now facing to be endangered. Recently several new types of Tibetan dialect have been reported. More detailed field researches are really required.

References

- Bartee, Ellen Lynn (2007) *A Grammar of Dongwang Tibetan*, doctoral dissertation, University of California at Santa Barbara
- Honda, Isao [本田伊早夫] (2002) Seke word list: comparative vocabulary of three Seke dialects, in : Yasuhiko Nagano (ed.) *Zhangzhung-go no Saikoo to Tibet-bungo Keisei ni kansuru Soogooteki Kenkyuu: Grant-in-Aid No. 11691050 Kenkyuuseika Hookokusyo* 15-73
- Jiang, Di [江荻] (2002) 《藏語語音史研究》民族出版社
- sKal-bzang 'Gyur-med [格桑居冕] & sKal-bzang dByangs-can [格桑央京] (2002) 《藏語方言概論》民族出版社
- (2004) 《實用藏文文法教程 [修訂本]》四川民族出版社
- Nishida, Tatsuo [西田龍雄] (1987) Tibet-go no henshen to mozi [Transition and script of Tibetan language], in : Yasuhiko Nagano & Musashi Tachikawa (eds.) *Tibet no Gengo to Bunka*, Toozuyusya, 108-169
- Qu, Aitang [瞿靄堂] & Xiaojing Jin [金效靜] (1981) 藏語方言的研究方法 《西南民族學院學報》第 3 期 76-84
- Sun, Hongkai [孫宏開] & Xianhai Wang [王賢海] (1987) 阿壩藏語語音中的幾個問題 《民族語文》第 2 期 12-21
- Sun, Hongkai [孫宏開] et al. (2007) 《白馬語研究》民族出版社
- Sun, Jackson T.-S. [孫天心] (2003a) Phonological profile of Zhongu: A new Tibetan dialect of Northern Sichuan, in : *Language and Linguistics* 4.4, 769-836
- (2003b) 求吉藏語的語音特徵 《民族語文》第 6 期 1-6
- (2005) *Special Linguistic Features of gSerpa Tibetan*, unpublished manuscript presented at 38th ICSTLL (Xiamen)
- (2007) Perfective stem renovation in Khalong Tibetan, in : Roland Bielmeier & Felix Haller (eds.) *Linguistics of the Himalayas and Beyond*, 323-340, Mouton de Gruyter
- Suzuki, Hiroyuki [鈴木博之] (2005) Étude de la structure de syllabe en tibétain (en japonais), en : *Journal of Asian and African Studies* 69, 1-23
- (2006) 《九香線上的藏語方言對比研究》第 4 屆兩岸三地藏緬語族語言學學術專題討論會發表論文 (成都)
- (2007a) *Étude de la dialectologie tibétaine dans le couloir ethnique à l'ouest du Sichuan* (en japonais), thèse de doctorat, Université de Kyoto

- (2007b) Khams Tibet-go hoogen no tayoosei kara miru Danba-xian Tibet-go no hoogen tokutyoo [Dialectal characteristics of Tibetan dialects in Danba County among Khams Tibetan], in : *Zinbunti no Arata na Soogoo ni Mukete* 5, 231-249
 - (2007c) Khams Tibetan Rangakha [Xinduqiao] dialect : phonetic analysis (in Japanese), in : *Asian and African Languages and Linguistics* 2, 131-162
 - (2007d) /r/ as a glide of the consonant cluster in sProsnang [Zhonglu] Tibetan (in Japanese), in : *Tokyo University Linguistic Papers* 26, 31-47
 - (2007e) Nom de ‘porc’ des dialectes tibétains parlés dans le couloir ethnique à l’ouest du Sichuan (en japonais), in : *Kyoto University Linguistic Research* 26, 31-57
 - (2008a) A few remarks on Tibetan dialect spoken in the Jiuzhaigou valley (Sichuan, China) and Baima language (in Japanese), in : *Researches in Asian Languages* 7, 91-107
 - (2008b) *Linguistic Geography for Multicoloured Tibetan Dialects of Yunnan — Preliminary Report—*, unpublished manuscript presented at the Chula-Japan Linguistics Symposium (Bangkok)
 - (2008c) 迪慶藏語是康巴藏語中的“一個”次方言嗎 《康定民族師範高等專科學校學報》第3期 6-10
 - (2008d) /l/ - /j/ Interchange in Shangri-La Tibetan, unpublished manuscript presented at 41st ICSTLL (London)
 - (2007e) Shar Tibetan gZhungwa [Yuwa] dialect : phonetic analysis (in Japanese), in : *Asian and African Languages and Linguistics* 3, 135-168
 - (2007f) Analyse de la géographie linguistique des mots ‘cœur,’ ‘soleil’ et ‘lune’ en tibétain ——concernant la relation entre “Xianggelila” et *sems kyi nyi zla*—— (en japonais), in : *Kyoto University Linguistic Research* 27 (in press)
 - (forthcoming) 川西地区“九香線”上的藏語方言：分布與分類 《漢藏語學報》2008年第2期
- Suzuki Hiroyuki [鈴木博之] & Tshering mTshomo [此里初姆] (2007) khams-skad kyi 'ba'-lung yul-skad nang lce-sgril-dbyangs dang 'di'i 'byung-khungs / Voyelle r-colorée et son origine en khams-tibétain : le dialecte de Melung [Weixi] (en japonais), in : *Kyoto University Linguistic Research* 26, 93-101
- Ye-shes 'od-gsal A-tshogs [意西微薩·阿錯] (2008) 《程章藏語的音系》paper presented at the Workshop on Tibeto-Burman Languages of Sichuan (Taipei) [in : *Pre-workshop Proceedings* 389-405]

200 Basic Words of the Lyuzu Language

Takumi IKEDA

Lyuzu is a Tibeto-Burman language spoken in Southwest China, distributed Jiulong 九龙 county in Ganzi Tibetan autonomous prefecture 甘孜藏族自治州 and Mianning 冕宁, Puxiong 普雄, Yuexi 越西, Ganluo 甘洛 and Muli 木里 counties in Liangshan Yi autonomous prefecture 凉山彝族自治州. SUN Hongkai (1982/1983/1990, etc.) considered Lizu or Lusu as a western dialect of Ersu language, but HUANG Bufan (1991) regards it as an independent language. This word list includes new data of the Naiqu 乃渠 dialect in Jiulong 九龙 county based on the [CALMSEA] or **The Matisoff 200-word list** arranged by semantic categories and correlated with some reconstructed roots in STC, TSR, etc. The data of Naiqu dialect was recorded during 2005-2008 in Kangding 康定 and Chengdu 成都, my language consultant was a Tibetan named *Rig 'dzin dBang rgyal* who was born in 1952 and brought up in the Naiqu village until the age of 19 years. His mother tongue is Lyuzu, and he also speaks Chinese fluently.

Abbreviations

- JAM James A. Matisoff
PLB Proto-Lolo-Burmese
STC Benedict, Paul K. 1972. *Sino-Tibetan: A Conspectus*. Contributing editor: James A. Matisoff. Cambridge: Cambridge University Press.
TBL Huang Bufan 黄布凡 et al (eds.) 1992. [*A Tibeto-Burman Lexicon*.] *Zangmianyu yuyan cihui*. 《藏缅语族语言词汇》中央民族学院出版社
TSR Matisoff, James A. 1972. *The Loloish Tonal Split Revisited*. Berkeley.
WrT: Written Tibetan in Wylie system
ZMC Bianxiezu 编写组 1991. *Zang-Mianyu Yuyin he Cihui*. 《藏缅语语音和词汇》中国社会科学出版社

Places of Dialect

- (Nq) Lyuzu Naiqu 乃渠 village in Jiulong 九龙 county.
(TBL) Lyusu Kala 卡拉 district in the Erqu 二区 area of Muli 木里 county.
(ZMC) Ersu Zeluo 则洛 district in the Yutian 玉田 area of Ganluo 甘洛 county.

A. Bodyparts (N bp)

001 **belly** (exterior) *pu·k (STC#358) [see above 1.141(b)]

fùbù 腹部 (exterior) *There is no distinction between exterior and interior belly in the Lyuzu language.

dùzi 肚子 (interior) dī³³pe⁵³ (Nq)
dʒi³³phæ⁵³ (TBL#0096)
ji³³pha⁵⁵ (ZMC#0260: Ersu)

WrT: *grod pa / grod khog / gsus pa*

stomach tʃi³³ti⁵⁵pe³³ (Nq) < [tʃi³³] ‘shit’ + [ti⁵⁵pe³³] ‘stomach’
wèi 胃 dʒuo³³mo⁵³ (TBL#0148)
bu³³pha⁵⁵ (ZMC#0269: Ersu)

WrT: *pho ba*

002 **blood** *s-hwiɣ (STC#222)

xiě 血 xu⁵³ (Nq)
ʂu³⁵ (TBL#0129)
ʂo⁵⁵ (ZMC#0268: Ersu)

WrT: *khrag*

pus *m-blen (JAM cf. STC p.143), *s-na·y (JAM: GSTC#105)

nóng 脓 [膿] pu⁵³ (Nq)
pu³⁵ (TBL#0159)
pe³³re⁵⁵ (ZMC#0286: Ersu)

WrT: *rnag*

003 **bone** *rus (STC#006)

gǔtou 骨头 [骨頭] əɿ³³khu⁵³ (Nq)
əɿ³³khuo⁵³ (TBL#0133)

WrT: *rus pa*

- 004 **ear / hear** *g-na (STC#453)
- ěrduo 耳朵 na³³pu⁵⁵ (Nq)
 na⁵³pi⁵³ (TBL#0081)
 na⁵⁵ku⁵⁵ (ZMC#0241: Ersu)
- WrT: *rna*
- hear the³³dzɿ⁵³ ‘heard’; the³³kɛɿ⁵³ (Nq)
 tīngjiàn 听见 [聽見] the³³dzɿ⁵³ (TBL#1682)
- WrT: *go / tshor*
- listen be³³ni⁵³ (Nq)
 tīng 听 [聽] bæ³³ni⁵³ (TBL#1681)
 ba³³ni⁵⁵ (ZMC#0532: Ersu)
- WrT: *nyan*
- 005 **egg** *twiy (STC#168)
- dàn 蛋 rɐ³³tɕu⁵³ (Nq)
 yua³³tɕu⁵³ (TBL#0450)
 tsɛ⁵⁵ (ZMC#0170: Ersu)
- WrT: *sgo nga*
- 006 **eye** *mik ɰ *myak (STC#402)
- yǎnjīng 眼睛 do³³su⁵⁵ (Nq)
 nduo³³se⁵³ (TBL#0079)
 mia⁵⁵ / do⁵⁵ku⁵⁵ (ZMC#0238: Ersu)
- WrT: *mig*

yǔmáo 羽毛 xǎ³³mu⁵³ {bird + hair} (Nq)
 mu⁵³ (TBL#0299)
 maɪ⁵⁵ (ZMC#0173: Ersu)

WrT: *sgro*

012 **hand / arm** *lak (STC#086)

shǒu 手 le⁵³ (Nq)
 le³³pi⁵³ (TBL#0107)
 lɛ³³phe⁵⁵ (ZMC#0251: Ersu)

WrT: *lag pa*

gēbo 胳膊 le³³phu⁵³ (Nq)
 le³³phu⁵³ (TBL#0105)
 da³³ve⁵⁵no³³ (ZMC#0253: Ersu)

WrT: *lag ngar*

013 **head** *m-gaw ɹ *s-gaw (STC#490), *d-bu (STC p.117)

tóu 头 [頭] wu³³li⁵³ (Nq)
 wu³³li⁵³ (TBL#0074)
 vi³³li⁵⁵ (ZMC#0232: Ersu)

WrT: *mgo / dbu* (H)

014 **heart** *s-nin (STC#367)

xīnzàng 心脏 [心臟] su³³mbu⁵³ (Nq)
 ti⁵³mi⁵³ (TBL#0144)
 sɿ⁵⁵ni⁵⁵ (ZMC#0272: Ersu)

WrT: *snying*

- 015 **horn** *kruw (STC#037), *ruŋ (STC#085)
- jǐjiǎo 犄角 əɿ³³bu⁵³ (Nq)
 əɿ³³bu⁵³ (TBL#0263)
 ru⁵⁵ (ZMC#0176: Ersu 角 (牛角))
- WrT: *rwa co*
- 016 **liver** *m-sin (STC#234)
- gān 肝 tsha⁵³ (Nq)
 tsha³⁵ (TBL#0145)
 ntsha⁵⁵ (ZMC#0273: Ersu)
- WrT: *mchin pa*
- kidney** *m-kal ʁ *s-ga-l (STC#12)
- shèn 肾 [腎] mbə⁵⁵ (Nq)
 mbo³³ly⁵³ (TBL#0146)
 mbɛ³³li⁵⁵ (ZMC#0270: Ersu)
- WrT: *mkhal ma*
- 017 **mouth** *ak (STC#106), *m-ka (STC#468)
- zuǐ 嘴 ku³³pe⁵⁵ (Nq)
 (kǒu 口) ku³³pe⁵³ (TBL#0084)
 sɿ⁵⁵npha⁵⁵ (ZMC#0242: Ersu)
- WrT: *kha*
- 018 **neck** *ke (STC#251), *liŋ (STC#096), *tuk (STC#392)
- bózi 脖子 ndzɿ³³tʂhɿ⁵¹ (Nq)
 (jǐng 颈 [頸]) ta⁵³əɿ⁵³ (TBL#0089)
 htua³³ra⁵⁵ (ZMC#0248: Ersu)
- WrT: *ske / mjing pa*

- 019 **nose** *s-na ~ *s-nar (STC#101)
- bízi 鼻子 ki³³mɐ⁵³ (Nq)
 ki³³mu⁵³ (TBL#0080)
 sɿ⁵⁵nbu⁵⁵ (ZMC#0240: Ersu)
- WrT: *sna*
- 020 **skin / bark** *s-graw (STC#121), *kok (STC#342)
- pífū 皮肤 ngəɿ³³phi⁵³ (Nq)
 ngaɿ³³phi⁵³ (TBL#0120)
 ndzo⁵⁵pi⁵⁵ (ZMC#0266: Ersu)
- pí 皮 ngəɿ³³phi⁵³ (Nq)
 ngəɿ³⁵ (TBL#0265)
- WrT: *pags pa ~ lpags pa*
- 021 **spit** *m-ts(y)il (STC#231), *twiy (STC#168)
 *m-tuk ≠ *s-tu·k ≠ *s-du·k (STC pp.58, 75, 126, 132, 146)
- kǒushuǐ 口水 dʒi³³ku⁵³ (Nq)
 dʒi³³ki⁵³ (TBL#0156)
 dʒo³³nphsɿ⁵⁵ (ZMC#0280: Ersu)
- WrT: *kha chu*
- 022 **tail** *r-may (STC#282)
- wěiba 尾巴 mu³³kəɿ⁵³ (Nq)
 mu³³kəɿ⁵³ (TBL#0267)
 mɛ³³ntʃhɛ⁵⁵ (ZMC#0177: Ersu)
- WrT: *nga ma*

- 026.1 **back** *s-gal (STC p.18), *s-nuŋ (STC#354)
- bèi 背 ge³³phi⁵³ (Nq)
 ge³³mæ⁵³ (TBL#0091)
 jǐbèi 脊背 ga³³ma⁵⁵ (ZMC#0258: Ersu)
- WrT: *sgal pa*
- 026.2 **knee** *du (STC p.21), *(m-)kuk (STC pp.120, 159, 182);
 *put (STC#007)
- xīgài 膝盖〔膝盖〕 pǐ³³nbi⁵³ (Nq)
 pe³³nbi⁵³ (TBL#0101)
- WrT: *pus mo*
- 026.3 **leg** *(r-)kaŋ (STC pp.70, 142)
- tuǐ 腿 ɕu³³tɕhe⁵³ (Nq)
 ə³³nɕi⁵⁵ (ZMC#0264: Ersu)
- WrT: *rkang pa*
- thigh li³³tɕhə⁵³ (Nq)
 dàtuǐ 大腿 tɕʂu³³phiæ⁵³ (TBL#0100)
- WrT: *brla*
- shin / calf ʒi³³tshu⁵³ (Nq)
 xiǎotuǐ 小腿 kuə⁵³nbu⁵³ (TBL#0102 小腿 calf)
- WrT: *nywa*
- 027 **finger / toe** *m-yuŋ (STC#355)
- shǒuzhǐ 手指 le³³se⁵⁵ (Nq)
 le³³se⁵³ (TBL#0109)
 le³³su⁵⁵ (ZMC#0255: Ersu)
- WrT: *mdzub mo*

jiǎozhǐ 脚趾 li³³se⁵³ (Nq)

WrT: *rkang mdzub*

028 **palm** *pwa or *b-wa (STC#418)

shǒuzhǎng 手掌 le³³tɕhə⁵³ (Nq)

WrT: *sbar mo / thar mo*

029 **penis** *li ɤ *m-ley (STC#262)

jība 鸡巴〔雞巴〕 mbu³³tshu⁵⁵ (Nq)
mbaɪ³³mu⁵³ (TBL#0116 男生殖器)

WrT: *pho mtshan*

yīnjīng 阴茎〔陰莖〕 mbu³³tshu⁵⁵ (Nq)

WrT: *mje*

gāowán 睾丸 zu³³li⁵³ (Nq)
zɕ³³lɕ⁵³ (TBL#0117)

WrT: *rliḡ 'bras / rliḡ ril*

030 **vagina or breast / milk** *nuw (STC#419)

yīndào 阴道〔陰道〕 tɕi³³mi⁵³ (Nq)
*** (TBL#0118 女生殖器)

WrT: *mo mtshan / stu*

rǔfáng 乳房 dzæ³³nɕ⁵³ (Nq)
dzɕ³³nu⁵⁵ (TBL#0094)
no⁵⁵no⁵⁵ (ZMC#0259: Ersu)

WrT: *nu ma*

nǎizhī 奶汁 dzæ³³nɿ⁵³ (Nq)
dzɛ³³nu⁵⁵ (TBL#0095)
nɔ⁵⁵nɔ⁵⁵ (ZMC#0281: Ersu)

WrT: 'o ma

031 **brain** *nuk (STC#483)

nǎosuǐ 脑髓〔腦髓〕 no³³pa⁵³ (Nq)
nu⁵³ (TBL#0132)

WrT: *klad pa*

032 **navel** *la·y, *s-tay (STC#299)

dùqí 肚脐〔肚臍〕 du³³ko⁵³ (Nq)
tɕua³³pu⁵³ (TBL#0097)

WrT: *lte ba*

033 **shit** *kliy (STC#125), *n(y)ik (STC#235), *s-baŋ (STC p.21),
*r-kyak ≠ *s-kyak (STC pp.26, 146), *e·k (STC pp.26, 146)

shǐ 屎 tɕɿ⁵³ (Nq)
ɕu³⁵ (TBL#0151)
fèn 粪〔糞〕 tɕɿ⁵³ (Nq)
htɕo³³rɛ⁵⁵ (ZMC#0471: Ersu)

WrT: *skyag pa*

cf. cow dung wu³³tɕɿ⁵³ (Nq)
niú fèn 牛粪〔糞〕 la³⁵ (TBL#0262 牛粪)

WrT: *lci ba*

cf. sheep dung tshe³³tɕhɿ⁵³ (Nq)
yáng fèn 羊粪〔糞〕 *** (TBL#0280 羊粪)

WrT: *ra sdug*

cf. pig dung we³³tʂhŋ⁵³ (Nq)
 zhū fèn 猪粪 [糞] *** (TBL#0288 猪粪)

WrT: *phag phrug*

034 **piss** *ts(y)i ɰ *ziy (STC#077)

niào 尿 nbeɿ⁵⁵ (Nq)
 nbaɿ³⁵ (TBL#0152)
 nbaɿ⁵⁵ (ZMC#0283: Ersu)

WrT: *gcin pa*

035 **sweat** *ʔkrwiy² (PLB)

hàn 汗 ku³⁵ (Nq)
 tʂu⁵³əɿ⁵³ (TBL#0154)
 tʂu⁵⁵ (ZMC#0277: Ersu)

WrT: *rngul nag*

036 **snot** *s-nap (STC#102)

bítì 鼻涕 thi³³mbeɿ⁵⁵ (Nq)
 ti³³ŋkhæ⁵³ (TBL#0157)
 su⁵⁵zɑ⁵⁵ɣɛ⁵⁵ (ZMC#0278: Ersu)

WrT: *snabs / sna stug / snabs rtug*

037 **vomit** *Npat (TSR#038), *on (STC#343)

ǒutù 呕吐 [嘔吐] phi⁵³ (Nq)
 nphi⁵³ (TBL#1535)
 nphsɿ⁵⁵ (ZMC#0543: Ersu)

WrT: *skyug*

- 038 **marrow** *klin (STC#126)
- gǔsuǐ 骨髓 əɿ³³khũ⁵⁵m̥e⁵³ (Nq)
- WrT: *rkang mar*
- 039 **breath / life** *sak (STC#485); *C-sak (TSR#123)
- hūxī 呼吸 se⁵³ {air; breath 气} (Nq)
- WrT: *'bying rngub / dbugs gtong len*
- qì 气 [氣] se⁵³ (Nq)
- se³⁵ (TBL#0020)
- WrT: *rlung / dbugs / phu*
- life ku³³tshi⁵³ (Nq)
- shēngmìng 生命 kuo³³t̤chi⁵³ (TBL#0163)
- WrT: *srog*
- cf. lung bu³³tshu⁵⁵ (Nq)
- fèi 肺 ntshə⁵³ (TBL#0143)
- tshu⁵⁵ (ZMC#0274: Ersu)
- WrT: *glo ba*

B. Pronouns / Kinship terms / nouns referring to humans (N hum)

040 **person / human being** *r-mi(y) (STC pp.107, 119, 158)

rén 人 tsho⁵³ (Nq)
 tshuo⁵³ (TBL#0167)
 su⁵⁵ (ZMC#0289: Ersu)

WrT: *mi*

041 **thou** *na(ŋ) (STC#407)

nǐ 你 noŋ³⁵ (Nq)
 ne⁵³ (TBL#0931)
 ne⁵⁵ (ZMC#0973: Ersu)

WrT: *khyod* / *khyed rang* (H) / *nyid* (H)

042 **I** *ŋa (STC#406) ≠ *ŋay (STC#285)

wǒ 我 æ³⁵ (Nq)
 æ⁵³ (TBL#0928)
 a⁵⁵ (ZMC#0969: Ersu)

WrT: *nga* / *bdag* (< inclusive?)

043 **child / son** *za ≠ *tsa (STC#059)

háizi 孩子 ji³³ze⁵⁵ (Nq) {the same as 'son'}
 ja⁵³ka⁵³ (TBL#0169 小孩儿)
 zɿ⁵³ (ZMC#0295 儿童)

WrT: *phru gu* / *byis pa*

érzi 儿子 [兒子] ji³³ze⁵⁵ (Nq)
 zɿ⁵³ (TBL#0220)
 i³³za⁵⁵ (ZMC#0339: Ersu)

WrT: *bu*

C. Foodstuffs (N food)

047 **peas, beans** *be (STC#253), *s-nok (TSR#140)

dòuzi 豆子 tu³³pi⁵³ (Nq)
 tu³³pu⁵³ (TBL#0430)
 tsu⁵⁵ (ZMC#0201: Ersu)

WrT: *sran ma*

huángdòu 黄豆 tu³³pi⁵⁵ (Nq)
 tu³³pu⁵³ (TBL#0431)

WrT: *sran ma ser po*

wāndòu 豌豆 nu³³pi⁵³ (Nq)
 ʂa³³nu⁵³ (TBL#0433)

WrT: *sran ma*

048 **poison [antifood]** *duk ʰ *tuk (STC#472)

dú 毒 dzɿ⁵³ (Nq)
 dzɿ³⁵ (TBL#0641)
 dzu⁵⁵ (ZMC#0510: Ersu)

WrT: *dug*

049 **mushroom / fungus** *g-muw (STC#455) ʰ *s-muw (JAM)

jùnzi 菌子 tɕɐ⁵³ (Nq)
 xə⁵⁵ (ZMC#0219: Ersu)

mógu 蘑菇 bi³³tɕə⁵³ (Nq) cf. [bi³³]青岗树
 hũ⁵⁵ (TBL#0437)

WrT: *sha mo*

mù'ér 木耳 tsho³³mu⁵⁵ na³³pu³³ (Nq)
 {tsho³³mu⁵⁵} 'old man' + {na³³pu³³} 'ear'
 yuo³³jɰ⁵³ na⁵³pi⁵³ (TBL#0438)

WrT: *mi rgan rna co*

050 **liquor** *yu(w) (STC#094)

jiǔ 酒 wo³⁵ (Nq)
 yuo³⁵ (TBL#0452)
 vu⁵⁵ (ZMC#0402: Ersu)

WrT: *a rag / chang* {青稞酒}

051 **plantain / banana** *s-ŋak (STC#477)

xiīngjiāo 香蕉 *** (Nq)
 *** (TBL #0398)

WrT: *shing tog ngang lag ma*

051.1 **medicine / juice** *tsiy (STC#065)

yào 药〔藥〕 pi⁵³ ; pẽ⁵³ (Nq)
 pi⁵³ (TBL#0456)
 ŋi⁵⁵htɕi⁵⁵ (ZMC#0509: Ersu)

WrT: *sman*

zhī 汁 pi³³ra⁵⁵ (Nq) {medicine + soup}

WrT: *gsher khu / khu ba*

051.2 **rice (in fields)** *b-ras (STC pp.17, 123)

dào 稻 tɕhə³³pi⁵³ (Nq)
 dzæ³³bu⁵³ (TBL#0408 稻草)
 ndza⁵⁵ (ZMC#0186: Ersu 稻子)

WrT: *'bras / 'bras sog*

051.3 **rice (cooked)** *haŋ² (PLB:Bradley 1975a, #281b)

mǐ 米 tɕhə⁵³ (Nq)
(n)tɕhu⁵³ (TBL#0439)
ntʃhə⁵⁵ (ZMC#0390: Ersu)

WrT: 'bras

fàn 饭 [飯] khə⁵⁵ (Nq)
khæ⁵³ (TBL#0440)
za³³ma⁵⁵ < Tib. *bza' ma* (ZMC#0392: Ersu)

WrT: 'bras zan; bza' ma

051.31 **wheat / barley**

dàmài 大麦 [大麥] ɕə⁵³ (Nq)
me³³dzæ⁵³ (TBL#0411)
kha⁵⁵ (ZMC#0187: Ersu)

WrT: so ba

xiǎomài 小麦 [小麥] ʂa⁵⁵ {麦子 (总称)} (Nq)
ʂæ⁵³ (TBL#0410)
ʂɑ⁵⁵ (ZMC#0188: Ersu)

WrT: gro

qīngkē 青稞 ɕu⁵³ (Nq)
ʂu⁵³ (TBL#0412)
ʂu³³ (ZMC#0189: Ersu)

WrT: nas

qiáomài 荞麦 [蕎麥] ŋgi⁵³ (Nq)
ŋgi³⁵ {苦荞}; ji³³mu⁵³ {花荞} (TBL#0413)
ndzɿ³³khua⁵⁵ (ZMC#0191: Ersu 苦荞)
ndzɿ³³ (ZMC#0190: Ersu 荞子 (甜荞))

WrT: bra bo

D. Animal names or animal products (N anim)

052 **meat / animal** *sya (STC#181)

ròu 肉 ʃɿ⁵³ (Nq)
 ʃɿ⁵³ (TBL#0443)
 ʃɿ⁵⁵ (ZMC#0399: Ersu)

WrT: *sha*

yěshòu 野兽〔野獸〕 əɿ³³tɕ⁵³ < Tib. *ri dwags* (Nq)
 ɳi³³wu⁵³ (TBL#0303)

WrT: *ri dwags* [eat grass]; *gcan gzan* [eat meat]

053 **bird** *bya (STC#177), *s-ŋak (TSR#141)

niǎo 鸟〔鳥〕 xɑ⁵³ (Nq)
 bʒɛ³³xua⁵³ (TBL#0326)
 xuɑi⁵⁵ (ZMC#0142: Ersu)

WrT: *bya / bye'u*

máquè 麻雀 xɑ³³ju⁵³ (Nq)
 xua³³jɰ⁵³ (TBL#0336)
 xuɑi³³su⁵⁵ (ZMC#0142: Ersu)

WrT: *khang byi'u*

054 **dog** *kwiɿ (STC#159)

gǒu 狗 tɕhi⁵³ (Nq)
 tɕhu⁵³ (TBL#0289)
 tʃho⁵⁵ (ZMC#0119: Ersu)

WrT: *khyi*

- 059 **insect, bug, vermin** *buw (STC#027)
- chóngzi 虫〔蟲〕 bə³³di⁵³ (Nq)
 be³³dʒi⁵³ (TBL#0353)
 bɛ³³dʒɿ⁵⁵ (ZMC#0169: Ersu)
- WrT: 'bu
- 060 **bee** *bya² (PLB); *kwa·y (STC#157), *was (STC#017),
 *taŋ (STC#494)[cf. BIRD#053]
- fēng 蜂 bi³³jə⁵³ (Nq)
 bi³⁵ (TBL#0367 蜜蜂)
 bʒɿ³³ (ZMC#0153: Ersu 蜜蜂)
- WrT: *sbrang bu; sbrang ma / sbrang nor bu* {蜜蜂}
- butterfly ke³³le⁵³ (Nq)
 húdié 蝴蝶 mu⁵³tɕu⁵³kæ³³læ³³ (TBL#0370)
 no³³ma⁵⁵ka⁵⁵le⁵⁵ (ZMC#0154: Ersu)
- WrT: *phye ma leb*
- dragonfly *** (Nq)
 qīngtíng 蜻蜓 *** (TBL#0369)
 *** (ZMC#0155: Ersu)
- WrT: *bla ma ma ni*
- 061 **dove** *m-kruw (STC#118), *kuy 'pigeon' (STC#495)
- gēzi 鸽子〔鴿子〕 lo³³lu⁵³ (Nq)
 luo³³lɥ⁵³ (TBL#0302)
 ndza³³lo⁵⁵ɿ⁵⁵ (ZMC#0140: Ersu)
- WrT: *phug ron / mug gu* (Kham) 'ang gu (dBus)
- bānjiū 斑鳩〔斑鳩〕 do³³du⁵³ (Nq)
 luo⁵³li⁵³(nboɿ³³mæ³³) (TBL#0342)
- WrT: 'jo lo

- 067 **ant** *rwak (STC#199)
- mǎyǐ 蚂蚁 [螞蟻] bu³³ra⁵⁵ (Nq)
 bu³³ɬ⁵³ (TBL#0365)
 ʂɛ³³bɛ⁵⁵ra⁵⁵ (ZMC#0157: Ersu)
- WrT: *grog ma*
- 068 **bear** *d-wam (STC#461)
- xióng 熊 ɲue³³mo⁵³ (Nq)
 ɲu³³mu⁵³ (TBL#0311)
 xaɪ⁵⁵ (ZMC#0125: Ersu)
- WrT: *dom*
- 068.1 **leech** *rpat
- zhì 蛭 They only have ‘water leech’ in Lyuzu (see below).
- WrT: *pad pa*
- 068.2 **water leech** *m-li-t
- mǎhuáng 蚂蟥 ke³³ndze⁵³ (Nq)
 (shuǐzhì 水蛭) nbi³⁵ (TBL#0364)
- WrT: *srin ’bu pad pa*
- 069 **rat / rodent** *k-r-wak (TSR#188); *bwiɣ (STC#173) ‘bamboo rat’,
 *b-yuw (STC#093) ‘rat, rabbit’
- lǎoshǔ 老鼠 go³³je⁵³ (Nq)
 yuo³³jɥ⁵³ (TBL#0320 ‘mouse’)
 gu⁵⁵pha⁵⁵ (ZMC#0134: Ersu)
- WrT: *byi ba / tsi tsi*

E. Natural objects or phenomena; the inanimate landscape; vegetable and mineral kingdoms (N nat)

070 **ashes** *pla (STC#137)

chéntǔ 尘土 [塵土] zu³³mbə⁵⁵ (Nq)
phu³³li⁵⁵ (TBL#0045)

WrT: *thal ba*

huī	灰	zu ⁵³ (Nq)
		ʒy ³⁵ (TBL#0063 草木灰)
		əɿ ⁵⁵ (ZMC#0472: Ersu 草木灰)

WrT: *go thal*

071 **cloud** *C-tim¹ (PLB:Bradley 1975a, #320-2)

yúncai 云 [雲] mə³³kha⁵⁵ (Nq)
tɕe⁵³ (TBL#0007)
tsɛ⁵⁵ (ZMC#0006; Ersu)

WrT: *sprin pa*

072 **earth** *r-ka (STC#097), *mliy (STC#152)

dì 地 sa³³tɕha⁵³ (Nq)
 sæ⁵³ (TBL#0022)
 mɛ³³li⁵⁵ (ZMC#0017: Ersu (天地))
 cf. rɿ⁵⁵ni⁵⁵ma⁵⁵ (ZMC#0028: Ersu 旱地 WrT: zhing kha)

W_rT: *sa*

tũ 土 zu³³ (Nq)
 tɕhɯ⁵³ (TBL#0040)
 tʃhu⁵⁵li⁵⁵ (ZMC#0031: Ersu)

WrT: *sa*

ní 泥 zu³³bæ⁵³ (Nq)
 tʂhɯ³³ly⁵³ (TBL#0046)
 za³³mi⁵⁵ (ZMC#0032: Ersu)

WrT: 'dam pa / 'dam bag

073 fire *bar ɤ *par (STC#220), *mey (STC#290)

huǒ 火 mǝ⁵³ / sa³³mǝ⁵³ {[sa³³] 'wood'} (Nq)
 me³⁵ (TBL#0018)
 mɛ⁵⁵ (ZMC#0045: Ersu)

WrT: me

074 flower *ba·r (STC#001)

huā 花 me³³to⁵³ < Tib. me tog (Nq)
 mi³³tɕu⁵³; mi³³tuo⁵³ < Tib. me tog (TBL#0377)
 mi⁵⁵to⁵⁵ < Tib. me tog (ZMC#0228: Ersu)

WrT: me tog

075 fruit *sey (STC#057)

shuǐguǒ 水果 tʂhɿ³³sɿ⁵³ {persimmom 柿子} (Nq)
 se³³sɿ⁵³ (TBL#0378)
 si⁵⁵se⁵⁵ (ZMC#0213: Ersu)

WrT: shing tog / shing 'bras

guǒshí 果实 [果實] tʂhɿ³³sɿ⁵³ {persimmom 柿子} (Nq)

WrT: 'bras bu

076 grass *mrak (STC#149)

cǎo 草 ɤɿ³³ze⁵³ (Nq)
 zu³⁵ / bu³⁵ (TBL#0436)
 ɳi⁵⁵ (ZMC#0218: Ersu)

WrT: rtswa

077 **leaf** *la (STC#486), *lap (STC#321), *pak (STC#040)

yèzi 叶子 [葉子] sæ³³tɕhe⁵³ (Nq)
se³³phzæ⁵⁵ (TBL#0376)
si⁵⁵tsha⁵⁵ (ZMC#0224: Ersu)

WrT: *lo ma*

078 **moon** *s-la 𐄓 *g-la (STC#144)

moon ɬe⁵⁵ (Nq)
yuèliang 月亮 ɬæ³³phe⁵³ (TBL#0004)
ɬa³³phe⁵³ (ZMC#0003: Ersu)

month ɬe⁵³ (Nq)
yuè 月 ɬæ⁵³ (TBL#0771)
ɬa⁵⁵ (ZMC#0074: Ersu)

WrT: *zla ba*

079 **mountain** *kaŋ¹ (PLB: Bradley 1975a, #312)

shān 山 mbe⁵³ (Nq)
mbi³⁵ (TBL#0023)
mbi⁵⁵ (ZMC#0025: Ersu)

WrT: *ri ; la*

080 **rain** *r-wa (STC#443)

yǔ 雨 yue⁵³ (Nq)
yuæ⁵³ (TBL#0010)
gua³³ (ZMC#0008: Ersu)

WrT: *char pa*

- 081 **river / valley** *klu·ŋ (STC#127), *kor (#349)
- hé 河 dzu³³ khu⁵³ (Nq)
 †dzu³³ mæ⁵³ {river + big} (TBL#0030)
 † This word means ‘big river’.
 dʒo⁵⁵ khu⁵⁵ (ZMC#0018: Ersu)
- WrT: *chu bo / klung ma*
- héǔ 河谷 ko³³ mo⁵³ {mountain valley 山谷} (Nq)
 cf. luo³³ ku⁵³ (TBL#0025 山谷 WrT: *ri 'gag*)
- WrT: *lung pa / rong sa*
- 082 **road** *lam (STC#087)
- lù 路 zɿ³⁵ (Nq) cf. zɿ³³ phe⁵⁵ {distance 路程}
 zɿ³⁵ / zɿ³³ phæ⁵³ (TBL#0038)
 rɿ⁵⁵ pha⁵⁵ (ZMC#0474: Ersu)
- WrT: *lam*
- 083 **root** *bul ɹ *pul (STC pp.166, 173), *r-sa (STC#442)
- gēn 根 se³³ mbe⁵³ (Nq)
 se³³ mbu⁵³ (TBL#0375)
 nbaɿ⁵⁵ (ZMC#0222: Ersu)
- WrT: *rtsa ba*
- 084 **salt** *g-ryum (STC#245), *tsa (STC#214)
- yán 盐 [鹽] tshɿ⁵³ (Nq)
 tshɿ⁵³ (TBL#0061)
 tshɿ³³ (ZMC#0398: Ersu)
- WrT: *tshwa*

- 085 **sky** *muw (STC#488)
- tiān 天 na³³nkha⁵³mu³³; mu⁵⁵ (Nq)
 muo³⁵ / na³³nhæ⁵³mu³⁵ (TBL#0001)
 (tiānkōng 天空) mɛ³³tɕo⁵⁵ (ZMC#0001: Ersu)
- WrT: *gnam / nam mkha'*
- 086 **smoke** *kuw (STC#256)
- yān 烟 [煙] me³³nkhu⁵³ (Nq)
 me³³nkhu⁵³ (TBL#0019)
 mɛ³³ŋkhe⁵⁵ (ZMC#0046: Ersu)
- WrT: *du ba*
- 087 **star** *s-kar (STC#049)
- xīngxing 星星 kəɿ⁵⁵ (Nq)
 kəɿ³⁵ (TBL#0005)
 tɕɿ⁵⁵ (ZMC#0004: Ersu)
- WrT: *skar ma*
- 088 **stick** *da¹ (PLB cf. Lahu á-tà)
- gùnzi 棍子 zu³³pu⁵³ [general term]
 sɐ³³khui⁵⁵ {small stick} (Nq)
 tɕha⁵⁵lu⁵³ (TBL#0586)
 zɿ⁵⁵bu⁵⁵ (ZMC#0429: Ersu)
- WrT: *rgyug pa*

- 089 **stone** *brak (STC#134) ‘rock’, *r-luŋ (STC#088),
 *k-lok ≠ *k-loŋ (PLB:TSR#190)
- shítou 石头〔石頭〕 lo³³pu⁵³ (Nq)
 luo³³bo⁵³ / luo³³mæ⁵³ (TBL#0043)
 əɿ⁵⁵khua⁵⁵ (ZMC#0042: Ersu)
- WrT: *rdo*
- yánshí 岩石 lo³³bu⁵³ (Nq)
 luo³³bo⁵³ / fɯɿ⁵⁵khua⁵³ (TBL#0027)
- WrT: *grag*
- 090 **sun / day** *nam (STC#048), *niy (STC#081), *tsyar (STC#187)
- sun ni³³ma⁵⁵ (Nq)
- tàiyáng 太阳〔太陽〕 ɲi³³mi⁵³ / ɲi³³me⁵³ (TBL#0002)
 ɲo³³ma⁵⁵ (ZMC#0002: Ersu)
- WrT: *nyi ma*
- day nu⁵⁵ (Nq)
- tiān 天 (te⁵³) ɲy⁵³ {(one) day} (TBL#0910)
- (rì 日) ɲo⁵⁵ (ZMC#0088: Ersu)
- WrT: *nyin / nyi ma*
- 091 **tree / wood** *siŋ (STC#233); *sik (PLB: TSR#118)
- shù 树〔樹〕 sə³³pu⁵³ (Nq)
 se³³pu⁵³ (TBL#0372)
 si⁵⁵pu⁵⁵ (ZMC#0178: Ersu)
- WrT: *shing (sdong)*

mùtóu 木头〔木頭〕 sa³³tʂh⁵³ {wood} (Nq)
 se⁵⁵ {firewood} (Nq)
 se³⁵ (TBL#0511)
 *** (ZMC#0469: Ersu 木头)
 si⁵⁵ (ZMC#0468: Ersu 柴 ‘firewood’)

WrT: *shing*

092 **water** *twiy (STC#168), *m-tʂril (STC p.30)

shuǐ 水 dzɿ⁵⁵ (Nq)
 (n)dzɿ³⁵ (TBL#0047)
 dʒo⁵⁵ (ZMC#0010: Ersu)

WrT: *chu*

093 **wind** *g-liy (STC#454)

fēng 风〔風〕 mə⁵⁵ (Nq)
 me⁵⁵le⁵³ (TBL#0009)
 mɛ⁵⁵əɿ⁵⁵ (ZMC#0007: Ersu)

WrT: *rlung / lhags pa*

094 **branch** *ka·k (STC#327), *ku·ŋ (STC#359)

shùzhī 树枝〔樹枝〕 sə³³kəɿ⁵⁵ (Nq)
 se³³kæ⁵³li³¹ (TBL#0374)
 si⁵⁵ka³³le⁵⁵ (ZMC#0225: Ersu)

WrT: *yal ga*

cf. trunk sa³³tʂh⁵³ {the same as ‘wood’} (Nq)
 shùgàn 树干〔樹幹〕 sə³³nga⁵³ {log} (Nq)
 se³³nga⁵³ (TBL#0373)

WrT: *sdong po*

- 095 **silver** *d-ŋul (STC pp.15, 173)
- yínzi 银子〔銀子〕 ŋu⁵³ (Nq)
 ŋu³⁵ (TBL#0052)
 ŋuar⁵⁵ (ZMC#0036: Ersu)
- WrT: *dngul*
- gold ŋi⁵³ (Nq)
 jīnzi 金子 ŋi³⁵ (TBL#0051)
 ŋi⁵⁵ (ZMC#0035: Ersu)
- WrT: *gser*
- 096 **bamboo** *g-pa (STC#044)
- zhúzi 竹子 m̥i⁵³ (Nq)
 ŋi⁵³ (TBL#0389)
 xi⁵⁵ (ZMC#0183: Ersu)
- WrT: *smyug ma*
- 097 **shade / shadow** *g-rip ≈ *s-rip (STC p.113)
- yǐngzi 影子 m̥ə³⁵; t̥su³³t̥su⁵³ (Nq)
 əɿ³⁵na⁵³ (TBL#0698)
 r̥a⁵⁵ne⁵⁵ (ZMC#0520: Ersu)
- WrT: *grib ma*
- yīnyǐng 阴影〔陰影〕 m̥ə³³t̥chi⁵³ (Nq)
- WrT: *grib ma / grib nag / grib so*
- bèiyīnchù 背阴处〔背陰處〕 *** (Nq)
- WrT: *nyi grib 'khel sa*

098 **joint** *tsik (STC#064)

(guān)jié (关) 节 tshɿ³³tshɿ⁵³ (Nq 骨节)
〔(關) 節〕 tshɿ³³tshɿ⁵³ ta³³ta³³ (TBL#0136 骨节)

WrT: *rus tshigs / lhu tshigs*

wrist na³³tshu⁵³ (Nq)
shǒuwànzǐ 手腕子 tshɿ³³ta⁵³ (TBL#0108)

WrT: *lag tshigs*

099 **thorn (prick)** *tsow (STC#276)

cì 刺 tshɿ³³pu⁵³ (Nq)
 tshɿ³⁵ (TBL#0391)
 ntʃho⁵⁵ (ZMC#0230: Ersu)

WrT: *tsher ma*

100 **night** *ya (STC#417)

yèli 夜里〔夜裡〕 khwe⁵⁵ (Nq)
 *** (TBL#0753 夜里)
 nkhuar⁵⁵ (ZMC#0105: Ersu 夜里(晚上))

WrT: *mtshan mo*

cf. bàngwǎn 傍晚 mu⁵⁵khwi⁵⁵ {dusk/evening} (Nq)
(huánghūn 黄昏) nkhu³⁵ (TBL#0752 晚上)

WrT: *dgong dag*

- 101 **iron** *si·r (STC#372), *syam (STC#228)
- tiě 铁 [鐵] ɕu⁵³ (Nq)
 ɕu⁵³ (TBL#0054)
 ɕe⁵⁵ (ZMC#0038: Ersu)
- WrT: *lcags*
- 102 **field**
- tiándì 田地 re³⁵; ru³³me⁵³{earth, field} (Nq)
 zɿ³³mæ⁵³ (TBL#0041 地 (田 ~))
- WrT: *sa zhing*
- 102.1 **swidden** *hya¹ (PLB: Bradley 1975a, #414)
- huǒtián 火田 re³⁵ {field} (Nq)
- WrT: *zhing kha*
- 102.2 **irrigated paddy field** *ʔdan³; *C-mi¹ (PLB: Bradley 1975a, #415)
- shuǐtián 水田 † re³⁵ {field} (Nq)
 jy³³xua⁵⁵ (TBL#0042)
 zu⁵⁵xuai⁵⁵ (ZMC#0027: Ersu)
- †There is no distinction between swidden and paddy field in the Lyuzu language, because they have no paddy field.
- WrT: *chu zhing*

F. Artifacts and social organization (N art)

103 **arrow** *m-da (STC pp.96, 111-112, 118), *b-la (STC#449)

jiàn 箭 mɛ̃.ɿ³³ʂɿ⁵³ (Nq)
(shǐ 矢) maɿ³³ji⁵³ (TBL#0637)
 maɿ⁵⁵ (ZMC#0428: Ersu)

WrT: *mda'*

104 **needle** *kap (STC#052); *k-rap (PLB: TSR#191)

zhān 针 [針] gɛ³⁵ (Nq)
 ɣu³⁵ / ɣa³⁵ (TBL#0578)
 xaɿ⁵⁵ (ZMC#0420: Ersu)

WrT: *khab*

105 **house** *kim ɰ *kyim ɰ *kyum (STC#053)

fángzi 房子 nɿ³³tshu⁵³ (Nq)
 nɿ³⁵ (TBL#0494)
 ji⁵⁵ (ZMC#0348: Ersu 房屋)

WrT: *khang pa*

jiā 家 nɿ̃e³⁵ (Nq)
 ja⁵⁵va⁵⁵ (ZMC#0349: Ersu)

WrT: *khyim / nang*

106 **bow** *d-liy (STC#463)

gōng 弓 maɿ⁵⁵ (Nq)
 maɿ³⁵ (TBL#0636)
 si⁵⁵li⁵⁵ (ZMC#0427: Ersu)

WrT: *gzhu*

- 107 **boat** *m-liy (STC#474)
- chuán 船 *** (Nq)
 (zhōu 舟) gɰ³⁵ < Tib. *gru* (TBL#0602)
 gu⁵⁵ < Tib. *gru* (ZMC#0481: Ersu)
- WrT: *gru*
- 108 **mortar** *tsum (STC#075)
- jiù 臼 thɛ³³kho⁵³ (Nq)
 tsuo⁵³mo⁵³ (TBL#0627)
 tsu³³ŋ⁵⁵ (ZMC#0436: Ersu)
- WrT: *sgog gtun*
- mò 磨 gɛ³⁵ {stone mortar with handle} (Nq)
 tɕhu³³tha⁵³ {water mortar} < Tib. *chu* 'thag (Nq)
 əɿ³³ tha⁵³ < Tib. *rang* 'thag (TBL#0631)
 rɑ⁵⁵tha⁵⁵ < Tib. *rang* 'thag (ZMC#0434 水磨)
- WrT: *chu* 'khor / *mchig* / *rang* 'thag / *chu* 'thag
- 109 **village** *r-wa ɰ *g-wa (STC#444), *kak (PLB:TSR#022)
- cūnzhuāng 村庄 xu³³tɕhe⁵³ (Nq)
 [村莊] fu³⁵ (TBL#0066 村子)
 rɛ³³wɑ³³ (ZMC#0362 村寨)
- WrT: *grong tsho*

G. Spatial/directional (N spat)

- 110 **leftside** *bay (STC#047)
- zuǒbiān 左边〔左邊〕 le³³ji⁵⁵pu³³ (Nq)
 le³³ji⁵³ (TBL#0710)
 li⁵⁵ (ZMC#0053: Ersu)
- WrT: *g-yon pa*
- 111 **rightside** *g-ya ɤ *g-ra (STC#098)
- yòubiān 右边〔右邊〕 le³³tɕi⁵⁵pu³³ (Nq)
 le³³tɕy⁵³ (TBL#0711)
 lɛ⁵⁵tʃu⁵⁵ (ZMC#0054: Ersu)
- WrT: *g-yas pa*
- 112 **far** (v.) *dzya·l (STC#229), *wiɰ² (PLB)
- yuǎn 远〔遠〕 ʃɐ³³ʃɐ⁵³ (Nq)
 əɿ³³ʃa⁵⁵ (TBL#0974) {[əɿ³³] ‘route, distance’}
 ʃɛ⁵⁵ (ZMC#0817: Ersu)
- WrT: *thag ring po*
- 113 **near** (v.) *ney (STC#291)
- jìn 近 mɐ³³ʃɐ⁵³ (Nq) {not far}
 əɿ³³nɪ⁵³ (TBL#0975) {[əɿ³³] ‘route, distance’}
 nɪ⁵⁵ (ZMC#0818: Ersu)
- WrT: *thag nye po*

114	year	*niŋ (STC#368)	
	nián 年	ti ⁵⁵ tɕhə ⁵³ (Nq)	
		dzu ⁵³ tɕhu ³¹ (TBL#0777)	
		bu ⁵⁵ tɕhɛ ⁵⁵ (ZMC#0063: Ersu)	
	WrT: <i>lo</i>		

H. Numerals and quantifiers (N num)

- 115 **twenty / score** *(m)-kul (STC#397)
- èrshí 二十 nə³³tshɿ⁵³ (Nq)
 nɛ³³tshɿ⁵³ (TBL#0816)
 nɛ⁵⁵tshɿ⁵⁵ (ZMC#0930: Ersu)
- WrT: *nyi shu*
- 116 **one** *it (STC pp.94, 162), *kat (p.94),
 *t(y)ik ≠ *(g-)tyik (STC pp.84, 94, 169, 189)
- yī 一 tə⁵³ (Nq)
 tɛ³¹ (TBL#0797)
 tɛ⁵⁵ (ZMC#0911: Ersu)
- WrT: *gcig*
- 117 **seven** *s-nis (STC#005) [cf. TWO #120]
- qī 七 kɪ⁵³ (Nq)
 skɿ̃⁵³ (TBL#0803)
 ʃɿ̃⁵⁵ɿ̃⁵⁵ (ZMC#0917: Ersu)
- WrT: *bdun*
- 118 **ten** *gip (STC#016)
- shí 十 tɕhe³³tɕhi⁵³ (Nq)
 tɕhe⁵³tɕhe⁵³ (TBL#0806)
 tɕhe⁵⁵tɕhe⁵⁵ (ZMC#0920: Ersu)
- WT: *bcu*

- 119 **hundred** *r-gya (STC#164)
- bǎi 百 ɐ̯³³ ʐɛ⁵³ (Nq)
 (tɛ³³) ʐæ⁵³ (TBL#0824)
 zɑ̯⁵⁵ (ZMC#0939: Ersu)
- WrT: *brgya* (*tham pa*)
- 120 **two** *g-nis (STC#004)
- èr 二 nə̯⁵³ (Nq)
 nɛ̯³⁵ (TBL#0798)
 nɛ̯⁵⁵ (ZMC#0912: Ersu)
- WrT: *gnyis*
- 121 **three** *g-sum (STC#409)
- sān 三 si̯⁵³ (Nq)
 ɕi̯⁵³ (TBL#0799)
 si̯⁵⁵ (ZMC#0913: Ersu)
- WrT: *gsum*
- 122 **four** *b-liy (STC#410)
- sì 四 tɕʰ⁵³ (Nq)
 zɯ̯³⁵ (TBL#0800)
 zɔ̯³³ (ZMC#0914: Ersu)
- WrT: *bzhi*
- 123 **five** *l-ŋa ɹ *b-ŋa (STC#078)
- wǔ 五 ɐ̯⁵³ (Nq)
 ŋa̯⁵³ (TBL#0801)
 ŋua̯³³ (ZMC#0915: Ersu)
- WrT: *lŋa*

124 **six** *d-ruk (STC#411); *C-krok (PLB:TSR#35)

liù 六 t̚shu⁵³ (Nq)
 t̚shɐ̃⁵³ (TBL#0802)
 t̚shu⁵⁵ (ZMC#0916: Ersu)

WrT: *drug*

125 **eight** *b-r-gyat (TSR#163)

bā 八 ngi⁵³ (Nq)
 d̥zi³⁵ (TBL#0804)
 ʒɿ⁵⁵ (ZMC#0918: Ersu)

WrT: *brgyad*

126 **nine** *d-kuw (TSR#013)

jiǔ 九 zi⁵³ (Nq)
 ŋgu³⁵ (TBL#0805)
 ŋge³³ (ZMC#0919: Ersu)

WrT: *dgu*

127 (be) **many** (v.) *mra (TSR#148)

duō 多 dɐ̃³³pa⁵³ (Nq)
 miæ⁵³miæ⁵³ (TBL#0987)
 ja³³mi⁵⁵ (ZMC#0819: Ersu)

WrT: *mang po*

rich/bumper (harvest) mi³³mi⁵³ (Nq)

fēng (shōu) 丰 [豐] (收)

WrT: *rgyas po; thon legs*

cf. little, few ɲi³³ɲi⁵³ (Nq)

shǎo 少 ɲi⁵³ɲi⁵³ (TBL #0988)

ɲi³³ɲi⁵⁵ (ZMC #0820: Ersu)

WrT: *nyung ngu*

I. Verbs of utterance, body position of function (V body)

128 **be born** *braŋ (STC#135), *kruŋ (STC#382)

chūshēng 出生 əɿ³³be⁵³ (Nq)

WrT: *skye ba / 'khrungs pa / bltams pa*

shēng háizi 生孩子 (nɐ³³nɐ⁵⁵) be³³ {nɐ³³nɐ⁵⁵ 'baby'} (Nq)
de³³tsɿ⁵³ (TBL#1620)
dzɿ⁵⁵ (ZMC#0774: Ersu)

WrT: *(phu gu) skye*

xià dàn 下蛋 (rɐ³³tɕu⁵⁵) be³⁵ {rɐ³³tɕu⁵⁵ 'chicken egg'} (Nq)
tɕu³⁵ (TBL#1718)

WrT: *(sgo nga) gtong*

129 **sleep / lie down** *ip (STC#114), *mwiɣ (STC#196), *n(y)it (STC#236)

shuì 睡 khə³³jə⁵⁵ (Nq)
khe³³ju⁵³ (TBL#1646)
maɿ⁵⁵ (ZMC#0582: Ersu)

tǎng 躺 ɐ³³phe⁵⁵gi³³ (Nq)
khu³³ju⁵³ (TBL#1661)

WT: *nyal*

130 **weep** *krap (STC#116), *ŋuw (STC#076)

kū 哭 ŋwe⁵⁵ (Nq)
ŋu³⁵ (TBL#1485)
nbe⁵⁵ (ZMC#0718: Ersu)

WrT: *ngu*

- 131 **laugh** *m-nwi(y) (STC#191), *rya-t (STC#202)
- xiào 笑 ɬɿ³⁵ (Nq)
 ɬɿ³⁵ (TBL#1735)
 rɿ⁵⁵ (ZMC#0717: Ersu)
- WrT: *dgod*
- 132 **die** *siy (STC#232)
- sǐ 死 thɯ³³xɯ⁵³ (Nq)
 thu⁵³ʂu⁵³ (TBL#1651)
 ʂo⁵⁵ (ZMC#0780: Ersu)
- WrT: *shi*
- 133 **awaken** *m-sow (STC#295); *nuw² ʂ *s-nuw² (PLB)
- xǐnglai 醒 dɔ³³tɕɯ⁵³ (Nq)
 dɛ³³tɕæ⁵³ (TBL#1739)
 da³³tsa⁵³ (ZMC#0583: Ersu)
- WrT: *gnyid sad*
- 134 **cough** *su(w) (STC#423)
- késou 咳嗽 dɔ³³tshɯ⁵⁵ (Nq)
 tshe⁵³ (TBL#1477)
- WrT: *glo rgyag*
- 135 **stand** *g-ryap (STC#246)
- zhàn 站 khe³³ndʒɯ⁵⁵ (Nq)
 khe³³ndʒæ⁵³ (TBL#1784)
 ndza⁵⁵ (ZMC#0569: Ersu)
- WrT: *lang*

136 **sit** *tu·ŋ (STC#361)

zuò 坐 nɐ³³ndzu⁵⁵ (Nq)
ne³³ɬi⁵³ (TBL#1819)
zɿ⁵⁵ (ZMC#0574: Ersu)

WrT: *sdod*

kneel pẽ³³nbĩ⁵⁵khũ³³ (Nq)
guì 跪 pi³³nbĩ⁵⁵ khe³³ku⁵³ (TBL#1360)
hke⁵⁵ (ZMC#0566: Ersu)

WrT: *pus mo 'dzugs*

J. Verbs of motion (V mot)

137 **fall** (from a height) *kla (STC#123)

drop tɕe³³khə⁵³ (Nq)
 diào 掉 tɕe³³la⁵³ (TBL#1274)
 na⁵⁵dzɕa⁵⁵ (ZMC#0764: Ersu)

WrT: *zag pa / lhung ba*

set of the sun (ni³³ma⁵⁵) ne³³tɕi⁵⁵ {(the sun) sets} (Nq)
 luò 落 ne³³tɕu⁵³ (TBL#1512 落 (太阳~))
 tɕhu⁵⁵ (ZMC#0752: Ersu 落下 (太阳))

WrT: *nub / bzhud*

138 **climb, ascend** *l-tak (STC pp.52, 110, 123), *syar 'rise' (STC#090, p.28)

shàng 上 (ni³³wa⁵⁵) tɕə³³ju⁵⁵ {(upstairs) up-go} (Nq)
 (khua⁵³wu⁵³) tɕe³³ji³¹ (TBL#1609 (~楼))
 dzɕi³³i⁵⁵ (ZMC#0743: Ersu (山))

WrT: *yar 'gro / 'dzeg pa*

shēng 升起 [升起] (ni³³mɛ⁵⁵) dɕe³³ntshu⁵³ {(the sun) rises} (Nq)
 khe³³ɕæ⁵⁵ (TBL#1623)
 hkhu⁵⁵ (ZMC#0751: Ersu (太阳))

WrT: *shar*

pá 爬 (mbe³³) lo⁵³ {climb (the mountain)} (Nq)
 (mbi³³) lu⁵³ (TBL#1538 (~山))
 be³³be⁵³ (TBL#1539 (~树))

WrT: *'dzeg pa*

- 139 **descend** *yu(w) (STC#289, p.101); *ʔ-yuk [above 1.121(5E)];
 *zak (TSR#121)
- xià 下 nə³³ji⁵³ (Nq)
 ne³³ji⁵³ (TBL#1716 (~ 楼))
 nɿ³³ji⁵⁵ (ZMC#0744: Ersu (山))
- WrT: *mar 'gro / 'bab pa*
- jiàng 降 nə³³ji⁵³ (Nq)
 ne³³dzæ⁵³ (TBL#1418 降落)
- WrT: *'bab pa*
- jiǎn 减 nə³³tɕhwe⁵³ (Nq)
 ne³³nɿ⁵³ (TBL#1415)
- WrT: *'phri*
- 140 **fly** *pur ɰ *pir (STC#398), *pyam (STC#093, p.29; #171, p.51),
 *pyaw 'fly, swim, float' (STC#176)
- fēi 飞 [飛] dʒe³³dʒe⁵³ (Nq)
 bʒe³⁵ (TBL#1318)
 gual⁵⁵ (ZMC#0782: Ersu)
- WrT: *'phur*
- piāo 飘 [飄] dʒi³³dʒi⁵³ (Nq)
- WrT: *lding / hyang*
- fú 浮 tɕhu³³tɕhu⁵⁵ (Nq)
 bu⁵⁵ga⁵⁵ (ZMC#0758: Ersu)
- WrT: *gyeng*
- piāo 漂 a³³se⁵⁵ (Nq)
 gæ³³gæ⁵⁵ (TBL#1553 漂浮)
- WrT: *lding / hyang*

141 **hide** *p(w)ak (STC#046); *wak 𐄢 *ʔ-wak (PLB:TSR#178)

duǒcáng 躲藏 khɛ³³nphe⁵³ (Nq)
khe³³nphe⁵³ (TBL#1295)

WrT: *gab pa / yib pa*

cángnì 藏匿 the³³tɕhi⁵⁵ɕi³³ {put away; take in} (Nq)
the³³kuw⁵³ɕu⁵³ /
— nɛ⁵³ əɿ⁵³dʒɹ³³ (TBL#1169 藏 (东西))

WrT: *skung ba*

142 **run / flee** *plon (STC#140)

pǎo 跑 tɕi⁵⁵ (Nq)
pʒɛ³⁵ (TBL#1544)
li⁵⁵ga⁵⁵ (ZMC#0573: Ersu)

WrT: *rgyug pa*

táozǒu 逃走 pho³³ji⁵³ (Nq)
pho³⁵ (TBL#1663)
tha³³kua⁵⁵ (ZMC#0711: Ersu)

WrT: *'bros pa*

143 **emerge** *twak (STC p.17), *pro (STC#248)

chūxiàn 出现 [出現] do³³te⁵⁵ (Nq)

WrT: *thon pa / mngon pa*

K. Verb of emotion, cognition, perception (V psych)

- 144 **fear / frighten** *grok ꜻ *krok (STC#473), *kri(y) (STC#416),
 *b-ray (STC#450)

hàipà 害怕 de³³kuw⁵³; mɐ̃³³tʂwe⁵³ (Nq)
 de³³kuw⁵³ (TBL#1366)
 tɕei⁵⁵ma⁵⁵ (ZMC#0730: Ersu)

WrT: *skrag pa / zhad pa*

145 **know** *m-kyen (STC#223), *syey (STC#182)

zhīdao 知道 xɐ̃³³khu⁵³ (Nq)
 hũ³³sɿ⁵³ (TBL#1798)
 ha³³sɛ̃⁵⁵ (ZMC#0722: Ersu)

WrT: *shes pa*

146 **ashamed** *kyeŋ (STC#162), *s-rak (STC#431), *g-yak (STC#452)

hàixiū 害羞 bu³³ʂu⁵⁵ (Nq)
 nbu³³ʂu⁵³ (TBL#1365)

WrT: *ngo tsha*

147 **forget** *b-la·p (STC#335)

wàngjì 忘记〔忘記〕 thə³³mə⁵³ (Nq)
 the³³mɛ̃⁵³ (TBL#1704)
 the³³mɛ̃⁵⁵ (ZMC#0726: Ersu)

WrT: *brijed pa*

148 **dream** *maŋ (STC#082); *s-mak ≠ *s-maŋ (PLB:TSR)

mèng 梦 [夢] jɛ³³mɛ⁵⁵ mo³³ (Nq)
 {jɛ³³mɛ⁵⁵ [n.] ‘dream’ + mo³³ [v.] ‘see’}
 zɿ³³ma⁵³ (TBL#0699)
 ji⁵⁵ma⁵⁵ (ZMC#0519: Ersu)

WrT: *rmi lam / gnyid lam*

149 **see** *mraŋ (STC#149)

kànjiàn 看见 [看見] thẽ³³ndo⁵³ (Nq)
 kho³³nduo⁵³ (TBL#1471)
 ndo⁵⁵ (ZMC#0529: Ersu)

WrT: *mthong*

cf. look at khɛ³³htsho⁵³ / dɛ³³htsho⁵³ (Nq)
 kàn 看

WrT: *lta*

150 **smell** *m-nam (STC#464)

wénjiàn 闻见 [聞見] tɕu³³we⁵³ (Nq)
 hĩ⁵⁵hĩ⁵⁵ (ZMC#0548: Ersu 闻)

WrT: *snom*

cf. sniff at *** (Nq)
 xiù 嗅 te⁵³hũ⁵³hũ³¹ (TBL#1707 闻 (嗅))

WrT: *dri ma snum*

L. Stative verbs with human patients (V hum stat)

- 151 **thin** *ba (STC#025)
- báo 薄 bi³³bi⁵³ (Nq)
 bi⁵³bi⁵³ (TBL#0981)
 bzɿ³³bzɿ⁵⁵ (ZMC#0814: Ersu)
- WrT: *srab po*
- shòu 瘦 *** (Nq)
 ne³³kua⁵³ (TBL#1026)
 nɔ⁵⁵ (ZMC#0814: Ersu)
- WrT: *sha skam po*
- 152 **old** *r-ga (STC#445)
- lǎo 老 thɛ³³mo⁵³ (Nq)
 tho³³mo⁵³ (TBL#1493)
 mo⁵⁵mo⁵⁵ (ZMC#0857: Ersu (人))
- WrT: *rga ba / rgan pa*
- jiù 旧 [舊] ne³³mɛ⁵⁵ (Nq)
 pæ³³læ⁵³ (TBL#1051)
 lɛ⁵⁵ (ZMC#0867: Ersu (衣服))
- WrT: *rnying pa*
- 153 **alive** *kruŋ (STC#382), *s-rin ɤ *s-raŋ (STC#404)
- huó 活 tshũ³³ntshu⁵³ (Nq)
 tshɤ⁵⁵ntshɤ⁵³ (TBL#1087 (~ 的) living [adj.])
 de³³ntshɤ⁵³ (TBL#1396 (~ 了) become alive/active)
 sɛ³³dʒo⁵⁵te³³ (ZMC#0781: Ersu (鱼))
- WrT: *gson po*

- 154 **ill** *na (STC#080), *nyuŋ (STC#194)
- bìng 病 n̥i⁵³ (Nq)
 də³³n̥i⁵³ (TBL#1160)
 n̥i⁵⁵ (ZMC#0776: Ersu)
- WrT: *na*
- 155 **fat** *tsow (STC#277)
- féi 肥 tshu⁵³ [adj.] / də³³tshu⁵³ [v.] (Nq)
 də³³tshu⁵³ / tshu³³tshu⁵³ (TBL#1025 (猪~))
 ja³³nde⁵⁵ (ZMC#0850: Ersu (肉))
- pàng 胖 (t̥cho⁵³) tshu³³tshu⁵⁵ { t̥cho⁵³ ‘person’ } (Nq)
 də³³tshu⁵³ (TBL#1024)
 ba⁵⁵bu⁵⁵ (ZMC#0849: Ersu (人))
- WrT: *rgyags pa*
- 156 **itchy** *g-ya (STC#451), *m-sak (STC#465)
- yǎng 痒 də³³kəɿ⁵³ (Nq)
 də³³dzɿ⁵³ (TBL#1749)
 ntshua⁵⁵ (ZMC#0900: Ersu)
- WrT: *za phrug*

M. Stative verbs with non-human patients (V inan stat)

157 **full** *bliŋ ɤ *pliŋ (STC#142), *dyam ɤ *tyam (STC#226)

mǎn 满 [滿] dɛ³³bɛɿ⁵³ (Nq)
 dɛ³³baɿ⁵³ (TBL#0984)
 dɑ³³baɿ⁵⁵ (ZMC#0846: Ersu)
 dɛ³³baɿ⁵³ (TBL#1518 满 (~ 了) be full / filled up)

WrT: *gang ba*

158 **long / tall** *duŋ (STC#020; #231, p.75), *low (STC#279),
 *s-riŋ (STC#433)

cháng 长 [長] ʂa³³ʂa⁵³ (Nq)
 ʂa⁵³ʂa⁵³ (TBL#0972)
 ja³³ʂɛ⁵⁵ (ZMC#0809: Ersu)

WrT: *ring po*

gāo 高 bo³³mbo⁵³ (Nq)
 bo⁵³nbo⁵³ (TBL#0968)
 ja³³nbo⁵⁵ (ZMC#0802: Ersu)

WrT: *mtho(n) ba*

159 **sweet** *dz(y)im (STC#071), *twi(y) (STC#166)

tián 甜 dɛ³³bi⁵⁵ (Nq)
 dɛ³³tʂhu⁵³ (TBL#1073)
 tʃho⁵⁵ (ZMC#0888: Ersu)

WrT: *mngar mo*

- 160 **cold** *graŋ (STC#120), *kyam (STC#224)
- lěng 冷 dɛ³³phi⁵³ (Nq)
 de³³nphi⁵³ (TBL#1063)
 nphi⁵⁵ (ZMC#0884: Ersu)
- WrT: *grang mo*
- liáng 凉快 [凉快] mbi³⁵ (Nq)
 nbi³³ɕua⁵³ɕua³¹ (TBL#1066)
 nbi³³ɕa⁵⁵ (ZMC#0886: Ersu)
- WrT: *bsil po*
- 161 **bitter** *ka (STC#008)
- kǔ 苦 dɛ³³kha⁵⁵ (Nq)
 de³³kha⁵³ (TBL#1074)
 tʃhi⁵⁵ (ZMC#0889: Ersu)
- WrT: *kha po*
- 162 **sour** *kri(y) (STC#413), *s-kyur ɤ *su·r (STC#042)
- suān 酸 dɛ³³tɕu⁵⁵ (Nq)
 de³³tɕu⁵³ (TBL#1072)
 tʃɛ⁵⁵ (ZMC#0887: Ersu)
- WrT: *skyur mo*
- 163 **red** *kyeŋ (STC#162), *r-ni (STC pp.46, 91), *tsyak (STC#184)
- hóng 红 [紅] ɲi³³tsu⁵⁵tsu³³ (Nq)
 de³³ɲi⁵³ (TBL#1007)
 ɲi⁵⁵ (ZMC#0837: Ersu)
- WrT: *dmar po*

- 164 **heavy** *s-liy (STC#095)
- zhòng 重 dǎ³³dǎ⁵³ (Nq)
 de³³de⁵³ (TBL#1014)
 ja³³ne⁵⁵ (ZMC#0830: Ersu)
- WrT: *ljid po*
- 165 **warm** *lum (STC#381)
- lukewarm (water) mbi³³mbi⁵³ (Nq)
 wēn 温 † tshæ³³pu⁵³ li³³li³¹ (TBL#1064 (水~))
 † This phrase means ‘Sth hot became cool’ in Nq dialect.
- nuǎnhuo 暖和 tshe³³tshe⁵⁵ (Nq)
 mæ³³nphi⁵³ mæ³³tshæ³¹ (TBL#1065)
 tsha⁵⁵tsha⁵⁵ (ZMC#0885: Ersu)
- WrT: *dro(n) po*
- 166 **round** *z-lum (STC#143), *wal (STC#091)
- yuán 圆 [圓] wa³³wa⁵⁵{plane} / ta³³li⁵³{sphericity} (Nq)
 yua³³yua⁵³{plane};
 ta³³ li⁵³li³¹{sphericity} (TBL#0990)
 pu⁵⁵li⁵⁵li⁵⁵ (ZMC#0807: Ersu)
- WrT: *sgor sgor*
- 167 **ripe / well-cooked** *s-min (STC#432)
- shóu 熟 dǎ³³tshe⁵³ (Nq)
 de³³hĩ⁵³ (TBL#1637 (饭~))
 dǎ⁵⁵xi⁵⁵ (ZMC#0869: Ersu (肉))
- WrT: *'tshod pa*
- ripe dǎ³³hĩ⁵³ (TBL#1638 (果子~))
 WrT: *smin pa*

- 168 **soft** (to touch) *now (STC#274)
- ruǎn 软 [軟] nu³³nu⁵³ (Nq)
 n̥u⁵³n̥u⁵³ (TBL#1035)
 n̥o³³n̥o⁵⁵ (ZMC#0832: Ersu)
- nèn 嫩 nu³³nu⁵³ (Nq)
 zæ³³zæ⁵³ (TBL#1057 (植物~))
 zɑ⁵⁵zɑ⁵⁵ (ZMC#0859: Ersu (菜))
- WrT: *snyi ba / mnyen pa*
- 169 **white** *bok (STC p.181), *ŋow (STC#296),
 *plu (pp.41, 46, 60-61, 89)[cf. SILVER #095]
- bái 白 dɛ³³lu⁵³ (Nq)
 dɛ³³lɰ⁵³ (TBL#1006)
 əɿ⁵⁵ (ZMC#0840: Ersu)
- WrT: *dkar po*
- 170 **black** *tyaŋ (STC#225); *sim ɤ syim (STC#380);
 *(s-)nak (STC pp.88, 102, 155; TSR#142)
- hēi 黑 dɛ³³nɛ⁵³ (Nq)
 dɛ³³nua⁵³ (TBL#1005)
 nua⁵⁵ (ZMC#0841: Ersu)
- WrT: *nag po*
- 171 **thick** *r-ta-t (STC#426), *tow (STC#319), *tu·k (STC#356)
- hòu 厚 dy³³dy⁵³ (Nq)
 ɬy⁵³ɬy⁵³ (TBL#0980)
 ja³³bu⁵⁵ (ZMC#0813: Ersu)
- WrT: *mtug po*

- 172 **new** *sar (STC pp.147, 172, 189)
- xīn 新 sa³³pa⁵³ < Tib. *gsar pa* (Nq)
 sā³³pā⁵³ (TBL#1050)
 sɿ⁵⁵ (ZMC#0866: Ersu)
- WrT: *gsar pa*
- 173 **sharp** *s-ryam (STC pp.53, 171, 189), *tak (STC p.87; TSR#41)
- jiānrùi 尖锐〔尖锐〕 thã³³nthã⁵³ (Nq)
 thua⁵³nthua⁵³ (TBL#0992)
 ɳɛ⁵⁵tɕ⁵⁵ (ZMC#0806: Ersu (刀))
- WrT: *rno ba*
- 174 **lightweight** *r-ya·ŋ
- qīng 轻〔輕〕 gu³³gu⁵³ (Nq)
 gu³³gu⁵³ (TBL#1015)
 go⁵⁵go⁵⁵ (ZMC#0829: Ersu)
- WrT: *yang ba*

N. Action verbs with human agent (V hum act)

175 **eat** *am (STC#481), *dza (STC#066)

chī 吃 [喫] dzɿ⁵³ (Nq)
(shí 食) dzɿ⁵³ (TBL#1198)
 dzɿ³³ (ZMC#0533: Ersu)

WrT: *za ba*

176 **drink** *am (STC#481); *Ndaŋ¹ (PLB:TSR p.15)

hē 喝 tɕhu⁵³ (Nq)
(yǐn 饮 [飲]) tɕhi⁵³ (TBL#1370)
 tshe⁵⁵ (ZMC#0534: Ersu (水))

WrT: *'thung ba*

177 **give** *biy (STC#427), *pek (STC pp.101, 149)

gěi 给 [給] khe⁵⁵ (Nq)
 khe³⁵ (TBL#1345)

WrT: *ster ba*

178 **tie** *du-t ≠ *tu-t (STC#421), *kik (STC#484)

bǎng 绑 [綁] tɕ³³tsha⁵⁵tsha³³ (Nq)
 khe³³tsa⁵³le³¹ (TBL#1141)
kǔn 捆 [捆] tɕ³³tsha⁵⁵tsha³³ (Nq)
 tsu⁵⁵ (ZMC#0664: Ersu (柴))

WrT: *sdom pa*

xì 系 [繫] khə³³phu⁵⁵ (Nq)
shuān 拴 khə³³phu⁵⁵ (Nq)
 khe³³phu⁵³ / khe³³phzu⁵³ (TBL#1645 (~ 牛))

WrT: *'dogs pa*

jié 结 [結] khə³³phu⁵⁵ (Nq)

WrT: *mdud pa*

179 **steal** *r-kuw (STC#033)

tōu 偷 tʂhə³³su⁵³ (Nq)
nphzu³⁵ (TBL#1686)
npho⁵⁵ (ZMC#0715: Ersu)

WrT: *rku ba*

180 **lick** *m/s-lyak (STC#211)

tiǎn 舔 dɐ³³gə⁵³ (Nq)
dɛ³³ɣu⁵³ (TBL#1674)
gɛ⁵⁵gɛ⁵⁵ (ZMC#0537: Ersu)

WrT: *rdag pa*

181 **bite** *gam (STC#491), *hap (STC#089),
*ku·k (STC#388), *wa (STC#424)

yǎo 咬 khə³³kuɿ⁵³ (Nq)
nɛ³³tʂɿ⁵³ (TBL#1753)
tʂɿ⁵⁵ (ZMC#0535: Ersu)

WrT: *so rgyag pa*

jiáo 嚼 ta³³tsha⁵³ (Nq)
na³³ta⁵³ta³³ (TBL#1424)
hta³³hta⁵⁵ (ZMC#0536: Ersu)

WrT: *mur ba*

kěn 啃 tʂhi⁵³ (Nq)
tʂhu³⁵ (TBL#1481)
ntɕhi⁵⁵ (ZMC#0539: Ersu)

WrT: *'brad pa*

182 **scratch / scrape** *hyak (STC#230); *krak $\bowtie$ *Nkrak (TSR#096);
 *kret $\bowtie$ Nkret (TSR#097); *kut (STC#383), *pruk (STC#391)

náo 挠 dɛ³³tɕho⁵³ (Nq)
te⁵³ntɕhuw⁵³ntɕur⁵³ (TBL#1530 (～痒))
ntɕho⁵⁵ntɕho⁵⁵ (ZMC#0555: Ersu (搔痒))

zhuā 抓 dɤ³³tʃho⁵³ (Nq)
te⁵³ntʃhu⁵³ (TBL#1805)

sāo 搔 (see ZMC#0555 挠)

WrT: 'phur ba / 'brad pa / 'phrug pa

183 **cook / boil** *klak (STC#124), *prut (STC#131), *pryo (STC#250)

zhǔ 煮 tɕu⁵³ (Nq)
 khe³³tɕu⁵³ {rice} (TBL#1804)
 tʃho⁵⁵ (ZMC#0627 (饭))

WrT: 'tshod pa

184 **grind** *krit (STC#119)

niǎn 碾 ***
WrT: *bgru ba*

dǎo 搗 [搗] dɛ³³htɕu⁵⁵ (Nq)
no³³tshu⁵³ (TBL#1259 搗碎)

WrT: *rdzog pa*

grind, sharpen (knife)

mó (dāo) 磨 (刀)
 (bu³³tsho⁵⁵) te³³su⁵³ {bu³³tsho⁵⁵ ‘knife’} (Nq)
 te⁵³su⁵³ (TBL #1526: whet (a knife))
 su⁵⁵ (ZMC #0640: Ersu)

WrT: *rdar*

- 185 **wash** *kruw (STC#117), *m-s(y)il (STC#492)
- xǐ 洗 ne³³tshu⁵³ (Nq)
 ne³³tshe⁵³ (TBL#1713 (~ 衣))
 ~ clothes tshɛ³³ (ZMC#0649: Ersu (衣服))
 ~ hands tshɛ³³ (ZMC#0648: Ersu (手))
 WrT: 'khrud ba
- 186 **dig** *klaw (STC#269), *r-ko-t (STC#420), *la·y (STC#288),
 *tu (STC#258)
- wā 挖 nbə⁵³ (Nq)
 nbu³⁵ (TBL#1698)
 dze⁵⁵ (ZMC#0597: Ersu)
- jué 掘 dɐ³³tʂho⁵³ (Nq)
 nbo³⁵ (TBL#1458)
 WrT: 'dru ba / rko ba
- 187 **let go; set free; loosen** *g-lwat (STC#209)
- shìfàng 释放 [釋放] thɐ³³gʌ⁵⁵ (Nq)
 the³³le⁵³ (TBL#1626)
 WrT: sɡrol ba / glod pa
- sōng 松 [鬆] *** (Nq)
 ɲɛ³³le⁵³ / ɲɛ³³ndzu⁵³ (TBL#1041)
 za⁵⁵za⁵⁵ (ZMC#0880: Ersu (绑得松))
 WrT: glod pa / lhod pa
- 188 **extinguish** *mit (STC#374)
- xīmiè 熄灭 [熄滅] tha³³pho⁵³ (Nq)
 tha³³pha⁵³ (TBL#1522 灭 (火 ~))
 WrT: shi ba / yal ba

- 189 **blow** *s-mut (STC p.75)
- chuī 吹 dɛ³³ma⁵³ (Nq)
 ~ trumpet dɛ³³phza⁵³ / ntʂha⁵³ (TBL#1218 (~ 喇叭))
 WrT: 'bud ba
- blow away (a speck of dust) tɛ⁵³mu⁵³ (TBL#1219 (~ 灰))
 mar⁵⁵ (ZMC#0544: Ersu (火))
 WrT: *phu rgyag pa*
- guā 刮 mǝ³³tu⁵⁵gǝ³³ (Nq)
 me³³le⁵³læ³³ (TBL#1353 (~ 风))
 ǝɿ⁵⁵ (ZMC#0753: Ersu (风))
 WrT: *lhags pa rgyag pa / rlung rgyag pa*
- 190 **buy** *b-rey (STC#293)
- mǎi 买 [買] wu³⁵ (Nq)
 vu³³ji⁵³ (TBL#1516)
 zɿ⁵⁵ (ZMC#0616: Ersu)
 WrT: *nyo ba*
- borrow
- jiè 借 (ba³³dzɿ⁵⁵) ɕi³³ {ba³³dzɿ⁵⁵ 'money'} (Nq)
 ~ money khe³³ɕu⁵³ (TBL#1442 (~ 钱))
 ɕo⁵⁵ (ZMC#0692: Ersu 借 (钱))
 ~ tools khe³³hi⁵³ (Nq)
 khe³³hi³¹ (TBL#1443 (~ 工具))
- 191 **sew** *d-rup (STC#456), *(?-)grup ɹ *?drup;
 *byar ɹ *pyar (STC#178)
- féng 缝 [縫] ndzu³³ndzu⁵³ (Nq)
 ndzu⁵³ndzu⁵³ (TBL#1324)
 WrT: 'tshem pa

patch

bǔ 补〔補〕 (gə³³mo⁵⁵) pu³³{gə³³mo⁵⁵ ‘cloth’} (Nq)
~ cloth pe⁵³pe³³ (TBL#1161 (～衣))
pe³³pe⁵⁵ (ZMC#0653: Ersu (衣服))

WrT: *glon pa / lhan pa rgyag pa*

192 **kill** *g-sat (STC#058)

shā 杀〔殺〕 nɛ³³su⁵³ (Nq)
ngaɪ⁵³ (TBL#1602)

WT: *gsod ba*

slaughter tʂhɿ⁵³ {animal} (Nq)
zǎi 宰 ntʂhɿ⁵³ {animal} (TBL#1602)
sɿ⁵⁵ (ZMC#0633: Ersu 杀 (鸡))

WrT: *bsha' ba; gsod ba*

193 **weave** *tak (STC#017)

zhī 织〔織〕 de³⁵ (Nq)
de³¹ (TBL#1799)
de⁵⁵ (ZMC#0613: Ersu (布))

WrT: *'thag pa*

194 **rub** *nu·l (STC#365), *s(y)wi (STC#180)

cā 擦 de³³tɕhu⁵⁵ tɕhu³³ (Nq)
ne³³phiæ⁵³phiæ³¹ (TBL#1163 (～桌子))
ɿ³³ɕo⁵⁵ (ZMC#0624: Ersu (桌子))
wipe away, erase *** (TBL#1164 擦掉)

WrT: *phyi ba / phyi bdar / sub ba*

- 195 **squeeze** *nyap (STC#192), *tsyur (STC#188)
- jǐ 挤〔擠〕 (dze³³nu⁵⁵) tshɛ³³ {dze³³nu⁵⁵ ‘milk’} (Nq)
 ntshɛ⁵³ (TBL#1405 (～奶))
 tʃɛ³³ (ZMC#0611: Ersu (奶))
- WrT: 'jo ba
- press (a tube of toothpaste) nɛ³³tʃho⁵³ (Nq)
 *** (TBL#1404 (～牙膏))
- WrT: 'tshir ba
- zhà 榨 *** (Nq)
 (ji³³tʃar⁵³) kɛ⁵³ (TBL#1781 (～油))
- WrT: 'tshir ba
- 196 **shoot** *ga:p (STC#219)
- shè 射 (maɪ³³) tʃhuw⁵³ (Nq)
 gɤɪ⁵⁵ {launch 发出} (Nq)
 (maɪ³³) tʃhuw⁵³ (TBL#1611 (～箭))
- WrT: 'phen ba tʃho⁵⁵ (ZMC#0688: Ersu 射 (箭))
- 197 **kick** *tek (PLB:TSR#14)
- tī 踢 dɐ³³go⁵³ (Nq)
 yuo³³yuo⁵³ (TBL#1667)
 gu⁵⁵ (ZMC#0565: Ersu)
- WrT: rdog rgyag gzhu ba
- 198 **sell** *par (STC p.35), *ywar (STC pp.15, 51, 89)
- mài 卖〔賣〕 khe⁵³ (Nq)
 nkhæ³⁵ (TBL#1517)
 nkha⁵⁵ (ZMC#0617: Ersu)
- WrT: 'tshong ba

- 199 **put, place** *s-ta (STC#019)
- fāngzhì 放置 dzā³³le⁵⁵ (Nq)
 dzua³³le³³ (TBL#1314)
 phsɿ⁵⁵ (ZMC#0660: Ersu)
- WrT: 'jog pa
- 200 **drive / hunt** *rak ꞵ Ngak (PLB:TSR#162)
- qūgǎn 驱赶〔驅趕〕 dɛ³³tɕe⁵³ (Nq)
 ɲe³³tɕæ⁵³ (TBL#1576 驱逐)
 tʃa⁵⁵ (ZMC#0713: Ersu 赶(走))
- WrT: 'ded pa / 'bud pa
- dǎliè 打猎〔打獵〕 mu³³nba⁵³ (TG)
 mu³³nbæ⁵³mu³¹ (TBL#1230)
 ɲi⁵⁵tʃa⁵⁵ (ZMC#0686: Ersu)
- WrT: rŋon pa / khyi ra rgyag pa
- 200.1 **burn** *bar ꞵ *par (STC#220), plon (STC#139), *tsow (STC#275),
 *ka·ŋ (STC#330), *duk ꞵ *ʔduk (TSR#62), *put (TSR#8)
- ránshāo 燃烧〔燃燒〕 dɛ³³be⁵³ (Nq)
 dɛ³³bæɿ⁵³ (TBL#1269)
- WrT: 'bar ba
- 200.2 **cut** *da·n (STC#22), *lep (STC#351), *mrak (STC#147),
 *ra-t (STC#458), *ri·t (STC#371), *tsywar (STC#240),
 *kut (STC#383), *tsyat (STC#185), *tuk (STC#387);
 *Ntök ꞵ *ʔtök (TSR#101), *ʔtwap ꞵ *C-dwap (TSR#69)
- qiē 切 ne³³tɕhu⁵³ (Nq)
 (gu³³tshe⁵⁵) tɕhe³³ {gu³³tshe⁵⁵ 'vegetable'} (Nq)
 ne³³tɕhu⁵³ (TBL#1574 (～菜))
- WrT: gtub pa lua⁵⁵lua⁵⁵ (ZMC#0634: Ersu (菜))

gē 割 (əɿ³³ze⁵⁵) khu⁵³ {əɿ³³ze⁵⁵ ‘grass’} (Nq)
 khu⁵³ (TBL#1342 (~ 草))
 *** (ZMC#0601: Ersu (稻子))

WrT: *rnga ba / 'breg pa*

cf. (ɕi³³) tɕhe⁵³ {ɕi³³ ‘meat’} (Nq)
 ne³³lua⁵³; ne³³tɕhɿ⁵³ (TBL#1339 (~ 肉))
 dɐ³³tɕhi⁵³ (Xk (~ 绳))
 ne³³lua⁵³ (TBL#1340 (~ 绳))
 *** (TBL#1341 割断)

WrT: *gcod pa*

jiǎn 剪 (tsɐ³³khi⁵⁵) the³³tshe⁵⁵ {cut with scissors} (Nq)
 {tsɐ³³khi⁵⁵ ‘scissors’}
 pæ³³tɕi⁵³ (TBL#1416)

WrT: *'breg pa / 'dra ba*

kǎn 砍 (sa³³phu⁵⁵) tɕhɿ⁵³ {sa³³phu⁵⁵ ‘tree’} (Nq)
 tsɿ³⁵ (TBL#1467 (~ 树))
 lua⁵⁵ (ZMC#0602: Ersu (树))

chop/hew (bones) (əɿ³³khu⁵³) za⁵³ {əɿ³³khu⁵³ ‘bone’} (Nq)
 dze³⁵ (TBL#1468 (~ 骨头))

WrT: *gcod pa*

References

- Baber, E. Colborne. 1882. *Travels and Researches in Western China*. Royal Geographical Society Supplementary Papers. Vol.I Part 1. London.
- Bianxiezue 编写组 (ed.) 1991. *Zang-Mian yu Yuyin he Cihui*. 《藏缅语语音和词汇》 Zongguo shehui kexue chubanshe 中国社会科学出版社 [Chinese Academy of Social Sciences Press]
- DAI, Qingxia 戴 庆厦 et. al. 1991. *Zangmianyu shiwu zhong*. 《藏缅语十五种》 [Fifteen Tibeto-Burman Languages.] Beijing Yanshan chubanshe 北京燕山出版社 [Beijing Yanshan Publishers]
- HODGSON, B. H. 1853. Sifan and Hórsók Vocabularies. *Journal of the Asiatic Society*. 1853. No.II. pp.121-151.
- HUANG, Bufan 黄 布凡 & Renzeng Wangmu 仁增旺姆. 1991. Lüsü yu. 吕苏语. [*(A Brief Description of) Lyusu Language.] in DAI et. al. (1991: 132-152).
- HUANG, Bufan 黄 布凡 (ed.) 1992. *Zang Mian yuzu yuyan cihui*. 《藏缅语族语言词汇》 [A Tibeto-Burman Lexicon.] Zhongyang Minzu xueyuan chubanshe 中央民族学院出版社 [Central Institute of Nationalities Press]
- IKEDA, Takumi. 2006. Some Historical Records on the Lyuzu Language in Southwest China. (吕苏语：其历史记录三种) Paper presented at 39th International Conference on Sino-Tibetan Languages and Linguistics held at University of Washington, Seattle, U.S.A. September 15-17, 2006.
- IKEDA, Takumi. 2007a. Exploring the Mu-nya people and their language. *ZINBUN*. 39. Institute for Research in Humanities, Kyoto University. pp.19-147.

- IKEDA, Takumi 池田 巧. 2007b. “Seiban yakugo” ni kiroku sareta Lyuzugo. 《西番譯語》に記録されたリュス語. [On the Lyuzu language recorded in a Tibetan-Chinese Vocabulary.] *Gogaku kyouiku Fooramu* 『語学教育フォーラム』第 13 号 [**Forum on Language Education*. Vol.13.] Daitoubunka daigaku gogaku kyouiku kenkyuujo 大東文化大学語学教育研究所.
- MATISOFF, James A. 1978. *Variational Semantics in Tibeto-Burman: the ‘organic approach’ to linguistic comparison*. Philadelphia: Institute for the Study of Human Issues.
- NISHIDA, Tatsuo 西田 龍雄, SUN, Hongkai 孫 宏開. 1990. *Hakuba yakugo no kenkyuu*. 『白馬譯語の研究』 [A Study of the Baima-Chinese Vocabulary: Baima I- yu.] Kyoto 京都: Shokado 松香堂.
- SUN, Hongkai 孫 宏開. 1982. Ersu (Duoxu) hua jianjie. 尔苏（多续）话简介. [*A Brief Introduction of Ersu (Duoxu) Language.] *Yuyan yanjiu*. 《语言研究》1982.2. pp.241-264.
- SUN, Hongkai 孫 宏開. 1983. Liujiang liuyu de minzu yuyan ji qi xishu fenlei. 六江流域的民族语言及其系属分类—兼述嘉陵江上游、雅鲁藏布江流域的民族语言. [The Nationality Languages in the Six Valleys and Their Language Branches.] *Minzu xuebao*. 《民族学报》 [*Journal of Nationality Researches*] 1983.3. Yunnan minzu chubanshe 云南民族出版社 [Yunnan Nationality Press] pp.99-273.

My field research on the Lyuzu language was supported by a Grant-in-Aid for Scientific Research (S): 16102001 from the Japan Society for the Promotion of Science, directed by prof. Yasuhiko NAGANO at National Museum of Ethnology.

Auxiliary Verbs concerning ‘Intentionality’ and ‘Directionality’ in Amdo Tibetan

Shiho EBIHARA

1 Introduction

Tibetan languages are interesting in their variety of auxiliary verbs. This paper examines the functions of two auxiliary verbs of Amdo Tibetan spoken in the Gonghe County of Qinghai Province, China. In Amdo Tibetan, only the main verb can form a predicate, but one or two auxiliary verbs often follow the main verb. Two of these auxiliary verbs are ‘=taŋ’ and ‘=s^hoŋ’, expressing aspectual meaning (the occurrence of the event, the event which goes away). In previous research, Wang (1996) noted that =taŋ follows an intentional verb and =s^hoŋ an unintentional verb. In contrast to this view, I will argue that not only intentionality but also directionality is relevant for the functions of =taŋ/=s^hoŋ (or, speaking more precisely, the functions of ‘Verb=taŋ/Verb=s^hoŋ’).

There are some previous works about the system of auxiliary verbs of Amdo Tibetan (Ming (ed.) 1990, Sun 1993, Wang 1996, sKal bzang ’Gyur med & sKal bzang dByangs can 2002, Tournadre & Konchok Jiatso 2002, ’Brug mo ’tsho 2003, Haller 2004, Zeisler 2004), but these auxiliary verbs (=taŋ/=s^hoŋ) have not been elaborately examined so far. Therefore, this paper will contribute to understanding the auxiliary verb system of Amdo Tibetan.

2 Field work and consultants

Amdo Tibetan is spoken in Qinghai Province, the southern part of Gansu Province, and the northern part of Sichuan Province.

Fieldwork was conducted during March 2004 in Chapcha, the center of the Gonghe County in Qinghai. The consultants were one man and one woman. They were born and grew up in Chapcha, and were in their early twenties at that time. Additional investigations were held in Japan. These consultants were two women in their late twenties and early thirties who were living in Tokyo. They are from *arhtə* village, which is located next to Chapcha.



Figure 1: The map of Qinghai Province and its vicinity (The black part is the Gonghe County) (TAR stands for ‘Tibetan Autonomous Region’)

3 Overview of the auxiliary verbs: $=taŋ/=s^hoŋ$

The auxiliary verbs $=taŋ/=s^hoŋ$ follow main verbs (past tense form¹), as in examples (1), (2) and (3), (4). Examples come from both texts which are followed by bibliographic information, and from my own field data. The phonological representation is adapted to my style.

Examples of Verb= $taŋ$:

- (1) $k^həgi$ $jəgi$ $tj=taŋ=zək$.
 3SG:ERG letter:ABS write:PAST= $taŋ$ =AUX
 ‘He wrote a letter’ [Wang 1996: 61]
- (2) $ŋi$ $sama$ $si=taŋ=ŋa^2$.
 1SG:ERG food:ABS eat:PAST= $taŋ$ =AUX
 ‘I had a meal’ [Wang 1996: 60]

¹ Some past tense forms of the verbs are the same as their non-past tense forms.

² In the auxiliary verb ‘= a ’ //= V //, a copy of a final consonant of a stem is inserted in front of the clitic under certain circumstances to form a surface /=CV/. The auxiliary verb ‘= a ’ is realized as $[ŋa]$ after the verb ending with $/ŋ/$.

Examples of Verb=*s^hoŋ*:

- (3) hmenk^haŋ=kə naŋ=na nepa hŋi ɕə=s^hoŋ=zək.
hospital=GEN inside=LOC patient:ABS 2 die=s^hoŋ=AUX
'Two patients have died in the hospital'
- (4) ŋətɕo=ki rəntɕ^hen nbot-tɕo dze=s^hoŋ=zək.
1PL=ERG PSN:ABS call:NPST-NMLZ forget=s^hoŋ=AUX
'We forgot to call Rinchen' [Kalsang Norbu et al. 2000: 260]

3.1 Historical origins of the auxiliary verbs: =*taŋ*/=*s^hoŋ*

The auxiliary verbs =*taŋ* and =*s^hoŋ* might be derived from the main verbs (past tense forms) *taŋ* (WT³: *btang*) 'gave, released, let go of' and *s^hoŋ* (WT: *song*) 'went'. The auxiliary verb =*taŋ* can follow the main verb *taŋ* (example (5)). In contrast, the auxiliary verb =*s^hoŋ* cannot follow the main verb *s^hoŋ* as in the examples below (example (6)). So it means that =*taŋ* is more grammaticalized than =*s^hoŋ*.

- (5) k^həgi hjek taŋ=*taŋ*=zək.
3SG:ERG fart:ABS release:PAST=*taŋ*=AUX
'He let a fart'
- (6) * k^həga repkoŋ=ŋa s^hoŋ=*s^hoŋ*=zək.
3SG:ABS PLN=DAT go:PAST=*s^hoŋ*=AUX
(intended meaning) 'He went to Repkong'

3.2 The corresponding forms of Lhasa Tibetan

The corresponding auxiliary verbs to =*taŋ*/=*s^hoŋ* exist in Lhasa Tibetan (= *cun*/=*son*⁴). =*cun*/=*son* are also derived from the main verbs (past tense forms), 'chun (WT: *byung*) 'got, received, happened', 'son (WT: *song*) 'went' (Agha 1993: 193).

Both =*cun* and =*son* express 'perfective' (Agha 1993: 201, Hoshi 2003: 23) and 'evidentiality' (Agha 1993: 201). Hoshi (2003: 23-24) mentioned that 'Verb=*cun*' expresses event which reach the speaker's body and heart. On the other hand, 'Verb=*son*' does not express whether the event reach the speaker's body and heart or not. This difference is relevant to 'directionality' of =*taŋ*/=*s^hoŋ* in Amdo Tibetan which will be discussed later. Unlike =*cun*/=*son* in Lhasa Tibetan, =*taŋ*/=*s^hoŋ* do not express 'evidentiality'.

³ Abbreviation for 'Written Tibetan'.

⁴ They are represented as '= *cun*/'=*son*' in Agha (1993).

Lhasa Tibetan examples are as follows. The glosses were adapted to my style.

Examples of Verb=*cun*:

- (7) ^ˆgeshee-laa kää ˘chöö ki ˘nyingtön
 Geshe⁵-HON ERG Buddhism GEN essence
 ˘mangku ˘kalop ˘nan ***cun.***
 many teaching:ABS give:HON *cun*
 ‘Geshe taught [me] many Buddhism essences (Honorific expression)’ [Hoshi 2003: 23]
- (8) ˘nga ˘tsönkan ˘nan la ˘cuu ***cun.***
 1SG:ABS jail inside DAT put into *cun*
 ‘I was placed into a jail (and I was damaged)’ [Hoshi 2003: 23]

Examples of Verb=*son*:

- (9) ˘chu ˘khöö ***son.***
 water:ABS boil *son*
 ‘The water has boiled’ [Hoshi 2003: 24]
- (10) ˘tha ˆngää ˘ha ˘kho ***son.***
 now 1SG:ERG understand *son*
 ‘Now I understand (That would explain it)’ [Hoshi 2003: 24]

3.3 Syntax of the auxiliary verbs: =*taŋ*/=*s^hoŋ*.

The auxiliary verbs: =*taŋ*/=*s^hoŋ* follow only past tense verbs. Most of the past tense verbs can occur with one and not the other, but some past tense verbs can occur with either of them. However, no past tense verbs may occur with both of them simultaneously.

They occur in the same position of the predicate. Aside from =*taŋ*/=*s^hoŋ*, there are ten kinds of other auxiliary verbs, some of which can follow =*taŋ*/=*s^hoŋ*. =*taŋ* and =*s^hoŋ* in most cases appear with these other auxiliary verbs. The structure of the past tense verb predicate is shown below. Optional items are shown in parentheses.

Past tense verb (=taŋ/=s^hoŋ) (other AUX) (Sentence-Final Suffix)

Figure 1: The structure of the past tense verb predicate

Both of =*taŋ*/=*s^hoŋ* can co-occur with =*nəjən*, =*nəre* (‘explanation’), =*zək*

⁵ A Tibetan Buddhist academic degree for monks.

(‘indirect evidential’⁶) and =*ŋa* (‘events concerning the speaker’). Only =*taŋ* can co-occur with =*t^ha* (‘direct evidential’) and uncommonly with =*dʒire* (‘future’ and ‘inference’).

4 Previous research

In some previous studies, it is said that the constructions ‘Verb=*taŋ*/=*s^hoŋ*’ express ‘past’ (Wang 1996: 60-62, ‘Brug mo ’tsho 2003: 144-146). On the other hand, Haller (2004: 151) mentioned that ‘Verb=*taŋ*’ expresses ‘perfective’⁷. From what I found out, ‘Verb=*taŋ*/=*s^hoŋ*’ does not necessarily express ‘past’⁸, but express ‘aspectual meaning’. This aspectual meaning is not the ‘perfective’⁹ as mentioned in Comrie (1998), but to be more exact, they express ‘the occurrence of the event’ or ‘the event which goes away’.

Concerning the difference between =*taŋ* and =*s^hoŋ*, Wang (1996: 60-62)¹⁰ noted that =*taŋ* follows an intentional verb and =*s^hoŋ* an unintentional verb, as in the examples (1), (2) and (3), (4). Some verbs conform to this generalization, but I found many exceptions. These examples are 1) intentional verbs followed by =*s^hoŋ*, 2) unintentional verbs followed by =*taŋ*, and 3) the same verbs followed by both =*taŋ* and =*s^hoŋ*.

1) intentional verbs followed by =*s^hoŋ*

The verb *t^hor* ‘divorce’ is an intentional verb which can be followed by =*s^hoŋ*.

- (11) *ŋətɕ^ho* *t^hor=s^hoŋ/*=taŋ* =*zək*.
 1PL:ABS divorce=*s^hoŋ/=taŋ* =AUX
 ‘We got divorced’

⁶ The terms ‘direct evidential’ and ‘indirect evidential’ are from Sun (1993: 951-952).

⁷ The function of ‘Verb=*s^hoŋ*’ is not clearly mentioned in Haller (2004). Haller (2004: 146) says that the function of =*s^hoŋ* is the same as the auxiliary verbs =*t^ha* (direct evidential).

⁸ ‘Verb=*taŋ*/=*s^hoŋ*’ does not necessarily express ‘past’ especially in subordinate clauses and sometimes in main clauses. See the following example.

(i) or=*s^hoŋ*=na set=*taŋ*=nəre=go.
 lose=*s^hoŋ*=CONJ kill:PAST=*taŋ*=AUX=SGP

‘If you lose that (precious thing), it would be as if you have killed me’

⁹ Tournadre (1991: 97) said ‘[t]he opposition unaccomplished/accomplished is preferred to the one between imperfective/perfective since the latter would convey a meaning different from the standard opposition found e.g in Russian and other Slavic languages’.

¹⁰ Wang (1996) uses the words ‘active verb’ and ‘spontaneous verb’. These words can be interpreted as ‘intentional verb’ and ‘unintentional verb’ where a subject is a human.

2) unintentional verbs followed by =*tag*

The verb *ga* ‘like’ is an unintentional verb which can be followed by =*tag* like the following example (12). Many verbs which express ‘emotion’ or ‘feeling’ are followed by =*tag*.

- (12) *ŋa* *sonam=ma* *ga=tag/*=s^hoŋ* =*ŋa*.
 1SG:ABS PSN=DAT love=*tag*/*=s^hoŋ* =AUX
 ‘I fell in love with Sonam’

3) verbs followed by both =*tag* and =*s^hoŋ*

The honorific verb *hep* can denote both ‘come’ and ‘go’ (‘come’ and ‘go’ are neutralized in this honorific expression). In this case, =*tag* follows when *hep* means ‘come’, and =*s^hoŋ* follows when *hep* means ‘go’.

Example where *hep* means ‘come’

- (13) *gegen* *repkoŋ=ni* *nde* *hep=tag/*=s^hoŋ* =*zək*.
 teacher:ABS PLN=ABL here:DAT go/come:HON=*tag*/*=s^hoŋ* =AUX
 ‘The teacher came here from Repkong (honorific expression)’

Example where *hep* means ‘go’

- (14) *gegen* *repkoŋ=ŋa* *hep* =*s^hoŋ/*=tag* =*zək*.
 teacher:ABS PLN=DAT go/come:HON=*s^hoŋ*/*=tag* =AUX
 ‘The teacher went there from Repkong (honorific expression)’

These examples ((11)-(14)) can all be interpreted to express ‘directionality’. Therefore, in contrast to Wang’s view, I will argue that not only ‘intentionality’ but also ‘directionality’ is relevant to the functions of =*tag*/*=s^hoŋ*. Directionality means a physically or psychologically recognized directional view by the speaker, experiencer or actor of the event. Roughly speaking, ‘Verb=*tag*’ expresses ‘an event which is coming to the speaker, the experiencer or the actor’, and ‘Verb=*s^hoŋ*’ expresses ‘an event which is going away from the speaker, the experiencer or the actor’¹¹.

¹¹ Sun (2003: 965) noted that =*s^hoŋ* and the other auxiliary verb =*t^hæ* (corresponds to = *t^ha* in this paper) ‘seem to add the adverbial meaning ‘off away’ to verbs denoting change of state’. This view about =*s^hoŋ* is roughly in accordance with my view.

5 Method and Results

For finding out the difference between ‘Verb=*taŋ*’ and ‘Verb=*s^hoŋ*’, I examined the co-occurrence of 260 main verbs and *=taŋ/=s^hoŋ*. These verbs were selected from a word list of Amdo Tibetan, Hua & kLu ’bum rgyal (2001). The result of the investigation is shown in table 2.

With the co-occurrence relations, the following tendencies were seen.

- 1) The selection of *=taŋ/=s^hoŋ* is mainly determined by the verb meaning. In some cases, it is determined by the sentential meaning (It is sometimes difficult, however, to distinguish the verb meaning and the sentential meaning).
- 2) From the perspective of the verb meaning, *=taŋ/=s^hoŋ* are selected by ‘directionality’. In the cases where a verb is not related to ‘directionality’, *=taŋ/=s^hoŋ* are selected by ‘intentionality’.

The relation of intentionality and directionality is explained in the following table 1.

Table 1: Directionality and intentionality

	related to ‘directionality’		not related to ‘directionality’ Wang (1996)
	‘coming’	‘going away’	
‘intentional’	<i>joŋ=taŋ</i> ‘came’	<i>t^hor=s^hoŋ</i> ‘divorced’	<i>si=taŋ</i> ‘ate’
‘unintentional’	<i>k^hu=taŋ</i> ‘became sick’	<i>tek=s^hoŋ</i> ‘(illness) were cured’	<i>dze=s^hoŋ</i> ‘forgot’

Table 1 shows that for verbs related to directionality, *=taŋ/=s^hoŋ* are selected by their directionality and for verbs not related to directionality, *=taŋ/=s^hoŋ* are selected by the intentionality. Co-occurrence of 260 main verbs and *=taŋ/=s^hoŋ* are as follows. Numbers in the parentheses show the breakdowns into intentional verbs and unintentional verbs

Table2: Co-occurrence possibility of 260 verbs and =*taŋ*≠*s^hoŋ*

(intentional verb:unintentional verb)

A) only = <i>taŋ</i> is selected	B) basically = <i>taŋ</i> is selected, but = <i>s^hoŋ</i> is selected only in marked sentences	C) only = <i>s^hoŋ</i> is selected
109 (77:32)	31 (23:8)	29 (2:27)

D) basically = <i>s^hoŋ</i> is selected, but = <i>taŋ</i> is selected only in marked sentences	E) both of = <i>taŋ</i> ≠ <i>s^hoŋ</i> are selected freely	F) others	total ¹²
5 (0:5)	43 (9:34)	38	255

Table 2 seems mostly to support Wang's view (= *taŋ* follows an intentional verb and = *s^hoŋ* an unintentional verb), but there are some exceptions involved. These exceptions can be explained by directionality. In what follows, I will exemplify directionality ('coming' and 'going away') with examples.

5.1 'Coming' directionality

Verbs which mean the event 'coming' are followed by =*taŋ*. In spatial expressions, verbs which mean the someone's coming to the speaker's direction are followed by =*taŋ* like the following example.

- (15) k^həga t^hon¹³=*taŋ*=zək.
 3SG:ABS arrived=*taŋ*=AUX
 'He arrived [here]'

Verbs which mean 'birth' or 'emergence' are followed by =*taŋ* as in the following

¹² The total number is not 260 because correspondences between the verbs in Hua & kLu 'bum rgyal (2001) and those in this consultant work were not in one-to-one relation.

¹³ The verb t^hon 'arrive' is usually followed by =*taŋ*. If t^hon is followed by =*s^hoŋ*, the sentence meaning become marked (like example (15)'). One of the consultants said that the first person subject is not allowed in this sentence.

(15)' k^həga s^hələŋ=ŋa t^hon=*s^hoŋ*=zək.
 3SG:ABS PLN=DAT arrive=*s^hoŋ*=AUX
 'He arrived at Xining (Xining is faraway from the speaker's location)'

examples.

- (16) ηa $l\acute{o}k=k\acute{o}$ $l\acute{o}=ni$ $ht\acute{c}i =ta\eta/*=s^h\acute{o}\eta =z\acute{o}k.$
 1SG:ABS sheep=GEN year=ABL be born= $ta\eta/=s^h\acute{o}\eta$ =AUX
 ‘I was born in the year of the sheep’
- (17) $do\eta wo$ $nb\acute{a}n=z\acute{o}k$ $ht\acute{c}i=ta\eta=z\acute{o}k.$
 tree:ABS hundred thousand=INDF grow= $ta\eta$ =AUX
 ‘A hundred thousand trees grew up [after Tsongkhapa was born]’

Verbs which mean ‘became ill’ or ‘caught a cold’ (the event illness is coming to the experiencer) are followed by $=ta\eta$.

- (18) $\eta a/k^h\acute{a}ga$ $k^hu=ta\eta/*=s^h\acute{o}\eta =z\acute{o}k.$
 1SG:ABS/3SG:ABS became ill= $ta\eta/=s^h\acute{o}\eta$ =AUX
 ‘I/he became ill’
- (19) $\eta a/k^h\acute{a}ga$ $ngoji$ $k^hor=ta\eta/*=s^h\acute{o}\eta =z\acute{o}k.$
 1SG:ABS/3SG:ABS dizzy:ABS turn= $ta\eta/=s^h\acute{o}\eta$ =AUX
 ‘I/he felt dizzy’

Verbs expressing ‘emotion’ or ‘feeling’ are followed by $=ta\eta$. Emotion and feeling are interpreted as coming to the experiencer.

- (20) $\eta a/k^h\acute{a}ga$ $haba=a$ $ht\acute{c}ek=ta\eta/*=s^h\acute{o}\eta =t^ha.$
 1SG:ABS/3SG:ABS dog=DAT be scared= $ta\eta/=s^h\acute{o}\eta$ =AUX
 ‘I/he was scared of the dog’
- (21) $\eta a/k^h\acute{a}ga$ $t\acute{c}^ho=o$ $ga^{14}=ta\eta/*=s^h\acute{o}\eta =z\acute{o}k.$
 1SG:ABS/3SG:ABS 2SG=DAT love= $ta\eta/=s^h\acute{o}\eta$ =AUX
 ‘I/he fell in love with you’

Verbs expressing the experiencer’s bringing something back to memory are followed by $=ta\eta$.

¹⁴ $=s^h\acute{o}\eta$ is allowed only in the marked sentence like example (21)’.

- (21)’ ηa $hlama=a$ $ga=s^h\acute{o}\eta=z\acute{o}k.$
 1SG:ABS monk=DAT love= $s^h\acute{o}\eta$ =AUX
 ‘(against my will) I loved the monk’
 (This expression has a connotation that it is not allowed to love a monk)

- (22) ηi $k^h\acute{a}gi$ $\eta a\eta$ $s^hen=na$ $\eta en=ta\eta/*=s^ho\eta$ $=t^ha.$
 1SG:ERG 3SG:GEN name:ABS heart=DAT remind= $ta\eta/=s^ho\eta$ =AUX
 ‘I was reminded of his name’
- (23) $k^h\acute{a}gi$ ηa $\eta en=ta\eta/*=s^ho\eta$ $=z\acute{a}k.$
 3SG:ERG 1SG:ABS miss= $ta\eta/=s^ho\eta$ =AUX
 ‘He missed me’

5.2 ‘Going away’ directionality

Verbs which mean the event ‘going away’ are followed by $=s^ho\eta$. In a spatial expression, verbs which denote the event ‘going away’ is followed by $=s^ho\eta$.

- (24) ηi aba $hka\eta tsa$ $\eta i=s^ho\eta/*=ta\eta$ $=z\acute{a}k.$
 1SG:GEN father:ABS PLN escape:PAST= $s^ho\eta/=ta\eta$ =AUX
 ‘My father escaped to Kangtsa’

The verbs expressing ‘died’ or ‘disappeared’ are followed by $=s^ho\eta$.

- (25) $\eta a\epsilon its^ho-ts^ha\eta=k\acute{a}$ aba $k^hahtsa\eta$
 PSN-house=GEN father:ABS yesterday
 mes $=s^ho\eta/*=ta\eta$ $=z\acute{a}k.$
 there is/are not $=s^ho\eta/=ta\eta$ =AUX
 ‘The father of Tashitsho’s house died yesterday’
- (26) ηa $gormo$ mes $=s^ho\eta/*=ta\eta$ $=z\acute{a}k.$
 1SG:ABS money:ABS there is/are not $=s^ho\eta/=ta\eta$ =AUX
 ‘I have run out of money’
- (27) $sama$ $k^ho=ni$ $z\acute{a}$ $=s^ho\eta/*=ta\eta$ $=z\acute{a}k.$
 food:ABS stomach=ABL digest $=s^ho\eta/=ta\eta$ =AUX
 ‘Food was digested in the stomach’

The verb which means ‘be cured’ (the event illness is going away from the experiencer) is followed by $=s^ho\eta$.

- (28) $\eta a/k^h\acute{a}ga$ ηek $=s^ho\eta/*=ta\eta$ $=z\acute{a}k.$
 1SG:ABS/3SG:ABS be cured $=s^ho\eta/=ta\eta$ =AUX
 ‘I/he was cured’

Verbs expressing the experiencer's forgetting something (something going away from the memory) is followed by $=s^h o\eta$.

- (29) ηi $k^h \acute{a}gi$ $\eta a\eta$ $dze=s^h o\eta/*=ta\eta =zək$.
 1SG:ERG 3SG:GEN name:ABS forget= $s^h o\eta/=ta\eta$ =AUX
 'I forgot his name'

- (30) $k^h \acute{a}gi$ ηi $\eta a\eta$ $dze=s^h o\eta/*=ta\eta =zək$.
 3SG:ERG 1SG:GEN name:ABS forget= $s^h o\eta/=ta\eta$ =AUX
 'He forgot my name'

Verbs expressing the experiencer's getting drunk (experiencer's conscious has gone away) is followed by $=s^h o\eta$.

- (31) $\eta a/k^h \acute{a}ga$ $zə$ $=s^h o\eta/*=ta\eta =zək$.
 1SG:ABS/3SG:ABS get drunk = $s^h o\eta/=ta\eta$ =AUX
 'I/he got drunk'

The verbs expressing the loss of abilities are followed by $=s^h o\eta$.

- (32) $\eta a/k^h \acute{a}ga$ $hjon$ $=s^h o\eta/*=ta\eta =zək$.
 1SG:ABS/3SG:ABS became deaf = $s^h o\eta/=ta\eta$ =AUX
 'I/he became deaf'

- (33) $\eta a/k^h \acute{a}ga$ ϵer $=s^h o\eta/*=ta\eta =zək$.
 1SG:ABS/3SG:ABS became blind = $s^h o\eta/=ta\eta$ =AUX
 'I/he became blind'

Stative verbs are followed by $=s^h o\eta$. These sentences mean that the state noted is exceeding the speaker's assumption or expectation.

- (34) $t\epsilon a$ $dək-dzo$ $ma\eta=s^h o\eta/*=ta\eta =zək$.
 tea:ABS pour:NPST-NMLZ much= $s^h o\eta/=ta\eta$ =AUX
 'The tea pouring was too much'

- (35) hŋa¹⁵ =s^hoŋ=zək.
 early =s^hoŋ=AUX
 ‘It is too early’

6. Conclusions

In this paper I have argued that not only intentionality (Wang 1996) but also directionality is relevant for the selection of the auxiliary verbs ‘=taŋ’ versus ‘=s^hoŋ’. In my analysis, as shown in table 1, where directionality is relevant, ‘=taŋ’ indicates ‘coming’ and ‘=s^hoŋ’ ‘going away’. Here, the parameter of intentionality is not operative. Elsewhere, intentionality comes into play, ‘=taŋ’ marks intentionality and ‘=s^hoŋ’ unintentionality.

Appendix: Syllable structure and phonemes

In this paper I use the following system of phonemes for describing Amdo Tibetan spoken in Gonghe County.

(C1)(C2)(C3)V(C4)

There are 38 consonants.

Table 3: Consonants

	bilabial/ labiodental	alveolar	retroflex	alveolo-palatal	palatal	velar	uvular	glottal
stop	p[p] p ^h [p ^h] b[^h b]	t[t] t ^h [t ^h] d[^h d]	ʈ[ʈ] ʈ ^h [ʈ ^h] ɖ[^h ɖ]			k[k] k ^h [k ^h] g[^h g]		
affricate		ts[ts] ts ^h [ts ^h] dz[^h dz]		tɕ[tɕ] tɕ ^h [tɕ ^h] dʒ[^h dʒ]				
fricative	f[f]	ʃ[ʃ], s[s] s ^h [s ^h] z[^h z]	ʂ[ʂ]	ɕ[ɕ] ɕ ^h [ɕ ^h]	ç[çχ]		x[χ]/[χ ^w] ɣ[^h ɣ]/[^h ɣ ^w]	h[h]
nasal	m[m]	n[n]		ɲ[ɲ]		ŋ[ŋ]		
liquid		l[l], r[^o ɿ]						
semi-vowel	w[w]					j[j]		

¹⁵ In this sentence, only one consultant allowed both =taŋ and =s^hoŋ.

There are 7 vowels.

/i/ [i] /y/ [y] /u/ [ʊβ]~[ʊu]
 /e/ [ɛ] /ə/ [ə] /o/ [o]
 /a/ [ʌ]

Abbreviation

-	Affix boundary	HON	Honorifics
=	Clitic boundary	LOC	Locative
1	First person	NEG	Negative
2	Second person	NMLZ	Nominalizer
3	Third person	NPST	Non-past
AUX	Auxiliary verb	PAST	Past
Ch.	Chinese	PL	Plural
CONJ	Conjunction	PLN	Place name
DAT	Dative case marker	PSN	Person name
DEM	Demonstrative	SFP	Sentence-final particle
ERG	Ergative	SG	Singular
GEN	Genitive		

References

- Agha, Asif (1993) *Structural Form and Utterance Context in Lhasa Tibetan: Grammar and Indexicality in a Non-Configurational Language*. New York: Peter Lang.
- 'Brug mo 'tsho [周毛草] (2003) *Maqu Zangyu Yanjiu*. [A Study on Maqu Tibetan]. Beijing: Nationalities Press.
- Comrie, Bernard (1998) *Aspect* (9th ed.). Cambridge: University of Cambridge.
- Ebihara, Shiho [海老原志穂] (2005) "Perfective Auxiliary Verbs of Amdo Dialect of Tibetan —Intentionality and Directionality—", a paper presented at the 11th Himalayan Languages Symposium, Bangkok, (Dec. 2005).
- Haller, Felix (2004) *Dialekt und Erzählungen von Themchen: Sprachwissenschaftliche Beschreibung eines Nomadendialektes aus Nord-Amdo*. Bonn: VGH Wissenschaftsverlag.
- Hoshi, Izumi [星泉] (2003) *A Verb Dictionary of the Modern Spoken Tibetan of Lhasa. Tibetan-Japanese*. Research Institute for the Languages and Cultures of Asia and Africa.

- Hua, Kan [華侃] & kLu 'bum rgyal [龍博甲] (2001) *Zangyu Anduo Fangyan Cihui* [Vocabularies of Amdo Tibetan]. Lanzhou: National Publisher of Gansu.
- sKal bzang 'Gyur med [格桑居冕] & sKal bzang dByangs can [格桑央京] (2002) *Zangyu Fangyan Gailun* [An Introduction to Tibetan Dialects]. Beijing: Nationalities Press.
- Ming, Shengzhi [敏生智] (ed.) (1990) *Anduo Zangyu Changyong Xuci Shili* [An Explanation of Common Xuci in Amdo Tibetan]. Xining: National Publisher of Qinghai.
- Kalsang Norbu, Karl A. Peet, dPal ldan bKra shis & Kevin Stuart (2000) *Modern Oral Amdo Tibetan*. New York: Edwin Mellen Press.
- Sun, Jackson T.-S. [孫天心] (1993) "Evidentials in Amdo Tibetan", *Bulletin of the Institute of History and Philosophy*. Academia Sinica LXIII. 945-1001.
- Tournadre, Nicolas (1991) "The Rhetorical Use of the Tibetan Ergative", *Linguistics of the Tibeto-Burman Area*. Volume 14/1: 93-108.
- Tournadre, Nicolas & Konchok Jiatso (2001) "Final Auxiliary Verbs in Literary Tibetan and in the Dialects" In: Balthasar Bickel (ed.) *Person and Evidence in Himalayan Languages. Special Issue of Linguistics of the Tibeto-Burman Area*. Volume 24/1: 49-111.
- Wang, Qingshan [王青山] (1996) *A Grammar of Spoken Amdo Tibetan*. Chengdu: National Publisher of Sichuang.
- Zeisler, Bettina (2004) *Relative Tense and Aspectual Values in Tibetan Languages: A comparative study (Trends in linguistics, studies and monographs 150)*. Berlin: Mouton de Gruyter.

Acknowledgement

This study was supported by a Grant-in-Aid for Scientific Research funded by the Japan Society for the Promotion of Science ('Linguistic substratum in Tibet', headed by Yasuhiko Nagano. An earlier version of this paper (Ebihara 2005) was presented at the 11th Himalayan Languages Symposium, Chulalongkon University, Bangkok 6-9, Dec. 2005. I am grateful for the useful comments I got at the conference.

西夏語韻書における通韻番号 76-79 の韻母について

荒川慎太郎

1 はじめに

死語である西夏語の推定音を再構するためには、西夏語と他言語の対音資料を検討することに加え、西夏語韻書の構成法を解明することが不可欠である。本考察では、西夏語韻書の構成上問題点が残る、通韻番号 76 から 79 に所属する韻母について検討する。

西夏語は 11 から 13 世紀、中国西北部に存在した西夏国の言語であり、西夏文字資料によってのみ知られる。また、直系の後裔言語は確認されていないため、西夏文字の発音を復元することがこの言語を知る手がかりとなる。幸運にも比較的多くの西夏文字資料が現存し、中には推定音の再構に直接的に関与するものも少なくない。ただし、2 節で述べるように、他言語との資料は多種であるがゆえにそれぞれとの整合性を求めねばならない。また、西夏語韻書において、時として過剰な分析とも感じられる韻母分類は、現在の言語学の視点から再解釈しなければならない。

本稿では、筆者及び先行研究が扱ってきた一部の西夏語韻母について再検討したい。当該の韻母の音価は、西夏語韻書の構成、及び各種対音資料から推定されてきた。その諸問題と、現時点で可能な再解釈を提示したい。本稿は次のような構成をとる。2 節で西夏語音韻論、西夏語韻書の構成について概説した後、3 節では当該韻母の推定音に関する問題点を指摘し、4 節では韻書の構成、他言語対音、チベット・ビルマ語派の同源語などから推定音を検証する。結論としては、筆者の過去の推定音に修正を加える可能性を示唆する。

2 西夏語音韻学と資料

2.1 西夏語音韻学

2.1.1 西夏時代の西夏語音韻学

初めに、12 世紀を中心とする西夏語音韻学の基礎と、説明を要する述語について述べる。

西夏語の 1 音節は、CV(C)/T (T= Tone) の構造を持ち、西夏文字 1 文字で表される。西夏語の諸韻書は漢語音韻学に倣い、CV(C)/T を C-「声母」と-V(C)/T「韻母」に分けて記述する。声母を「反切上字」、韻母を「反切下字」に分析し、2 文字で 1 文字の発音を記述する方法も漢語音韻学と同様である。しかし、以下の音韻学用語は、漢語音韻学のそれと必ずしも同一であると限らない点に留意する必要がある。声調、声母、韻母の順に述べる。

まず、西夏語の声調は「平声」と「上声」と漢訳できる、2種類の声調¹が基本にあったことが確認されている。後述する『文海』では全ての西夏語音節が平声、上声ごとに大分類される。

西夏語韻書は、調音部位に基づき、声母を9種類に分類する。それらは、漢語訳すると「重唇音類・軽唇音類・舌頭音類・舌上音類・牙音類・齒頭音類・正齒音類・喉音類・流風音類」のように名称付けられる。西夏語音韻学ではこの分類と順序が厳密に守られる。

一方、西夏語韻母は平声「97 韻」・上声「86 韻」と細分化され、通し番号が付与されていた。声調の対立を除き韻母の形式が同じ韻類、すなわち「通韻」は「105 韻」に分類される。韻母番号と代表字が『文海』冒頭に記載されることから、こうした番号による整理が西夏語音韻学では通用していたことがうかがえる。漢語音韻学同様、「合口韻」(渡り音 -w- を持つ音節)は各韻類に含まれる。例えば -er, -wer は同じ通韻 93 番(以下、通韻番号は R.93 のように示す)の韻母とみなされる。したがって、西夏語音節から初頭子音を除いた残りの部分は、105 種類よりもさらに多種であったということになる。

2.1.2 現代の分析による西夏語音韻学

これ以降は現代の研究者の分析に基づく概説となる。当然研究者により見解が分かれる箇所もある。ひとまず、荒川(2007)までの見解から、声調、声母、韻母の順で説明したい。

声調について、西夏語音韻学者による調値の記述は今のところ確認されていない。筆者はかつてチベット語対音資料をもとに、平声には「高平調」、上声には「低昇調」を推測した²。

声母は、例えば重唇音類が「両唇音」のように、ある程度現代言語学の調音点・調音法で記述できる。また、下位分類として、無声無気音、無声有気音、鼻音、(前鼻音化)有声音が区別されていたことは明らかである。その具体的な推定音価も、諸研究者でほぼ見解の統一³が見られる。ただし舌上音類のように、所属する音節数、字数が極端に少なく、対音資料があまり確認できないため、調音点を解明できない声母も存在する。筆者による声母の分類と表記は本稿末の付録を参照されたい。

韻母の分析は西夏語音韻でももっとも難しい分野である。西夏語音韻学が上述の105 韻をいくつかの基準で分類し、配列していたことは明らかなのであるが、分類法に関する記述が残らないためである。現在の研究者は漢語音韻学からの類推、韻書の構造の分析、他言語対音資料からの推定音、という諸見地から韻母の下位分類と推定音の再構を試みている。しかし、西夏語韻母に、渡り音、鼻音韻尾、主母音の phonation

¹ 西夏語の「入声」に関する議論と筆者の見解については荒川(2002a: 136-144) 参照。

² 荒川(1999) 参照。

³ 各研究者の下位分類と表記は荒川(1997: 16) 参照。

type などの要素を想定するとしても、105 種類の韻母は多種であり、その詳細な分類基準を明確にするのは難しい。

西夏語韻母の主母音については、Sofronov (1968) の 7 種から西田 (1989) の 13 種など、研究者ごとに数が異なる。さらに、各韻母が「近似する主母音ごとにまとまる小グループ (これを「摂」という述語で表す)」に関しても、分類と設定は各研究者で異なる。しかし、各摂がおおよそ、u, i, a, I⁴, e, o の主母音の順序で、105 韻類中 3 回、繰り返し登場することが確認された。西夏語音韻学者による述語はなかったが、Sofronov は circle (筆者は「環」と訳す) という用語で分類する。この 3 種の分類は、主母音の性質によるものと考えられている。西田 (1989) は「普通母音・緊喉母音・捲舌母音」の対立を想定する。従来、R.1-60 が「第 1 環」、R.61-79 が「第 2 環」、R.80-99 が「第 3 環」とみなされ、R.100-105 はグループをなさない韻類とされてきた。本稿で扱う R.76-79 の帰属については後述する。

次に各摂内での韻母の配列について述べる。漢語音韻学においては「等」という分類で配列される部分であるが、西夏語音韻学にもとづく韻書の基準に等が存在するか、漢語音韻学と同様な概念かが問題となる。Sofronov (1980) 以降、声母と韻母の結合関係が見直され、その一部に相補分布に相当するものが確認された。Gong (龔) はいくつかの隣接する韻母の組を基底で共通するものとみなし、韻母の集約化⁵を試みた。なお、西夏語の声母と韻母の結合には一定の傾向が確認できる。下の表⁶は、推定される韻母の「等」と声母の結合を簡略化して示したものである。結合の有無を +、- で示す。

表 1

	重唇音	軽唇音	舌頭音	舌上音	牙音	齒頭音	正齒音	喉音	流風音
一等	+	-	+	+	+	+	-	+	+
二等	+	-	-	+	+	-	+	+	+
三等 a	-	+	-	+	-	-	+	+	+
三等 b	+	-	+	-	+	+	-	+	+

西夏語の三等韻 a, b は結合する声母の相補分布⁷から、音韻論的には同一のものとみなす解釈がおこり、筆者もサンスクリット対音の状況などからこれに賛同する。筆者は第 3 摂にのみ、三等にさらに渡り音 -y- の加わる四等を想定する。この摂を例にとると、次のような配列と表記となる。

⁴ 荒川の表記より。音声的には [i] を想定している。

⁵ 最終的に Gong (2003: 603-604) のように、全ての韻母について再構成の一覧を提示する。

⁶ 荒川 (2005: 167) より再掲する。本表は Sofronov (1980), Gong (1994) にもとづくものである。

⁷ 異なる調音点・調音法が同じ声母系列にまとめられているため、喉音類と流風音類については簡略表では相補分布を確認できない。

等	通韻	平上声の対応	推定音
1	R. 17	1.17=2.14	-a
2	R. 18	1.18=2.15	-ya
3a	R. 19	1.19=2.16	-a:
3b	R. 20	1.20=2.17	-a:
4	R. 21	1.21=2.18	-ya:

-a, -an のように、同一の主母音で鼻音韻尾をもたない韻母ともつ韻母とが同じ撰の中にある場合、開音節（母音終わり）→閉音節（鼻音終わり）の順で配列される。

撰の中で、韻尾以外の何らかの基準で区別される韻母がある。筆者は -o, -o', -o'' のように暫定的にこれを区別した。同様の主母音が推定されながら異なる撰に分類される韻母は、例えば -er (R.93), -er2 (R.101) のように区別して表記する。当該の韻母群はこのどちらでもあることが推定され、複雑な様相を呈している。

筆者による韻母の分類と表記は本稿末の付録のようになる。

2.1.3 本稿における西夏語推定音の表記

本稿での西夏語音のローマナイズは筆者の先行研究（荒川 1997, 1999 など）に従う。本稿で導き出される結論とは必ずしも一致しない部分もあるが、従来の推定音により表記する。一部注意を要するのは声調についての表記である。従来の筆者の推定音において、音節に先立つ「1」は「平声」を、「2」は「上声」を示していた。本稿では声調、及び西夏語韻書における韻母番号を明示することが重要であるから、必要に応じて、筆者の表記ではなく、ロシア他の研究者同様に表記する。すなわち、例えば「平声 36 韻」であれば「1.36」, 「上声 33 韻」であれば「2.33」のように表記する。

また西夏文字には適宜、西夏研究者に広く利用される《夏漢字典》⁸コード番号を併記する。

2.2 西夏語の音韻資料

西夏語の音韻学資料には特筆すべき点が幾つかある。まず、中国の韻書を模倣しながらも、独自の基準で音韻学資料⁹を成立させた点である。次に、漢語、チベット語、サンスクリットという、複数の言語との対音資料を有する点である。荒川（2007）を一部修正して、図版と共に説明したい。

⁸ 李編著（2008）は李編著（1997）の増補修正本である。旧版の字数は 6000、新版では 6074 と増加する。コード番号は 5995 以降変更されているが、本稿で言及する文字には関係しない。

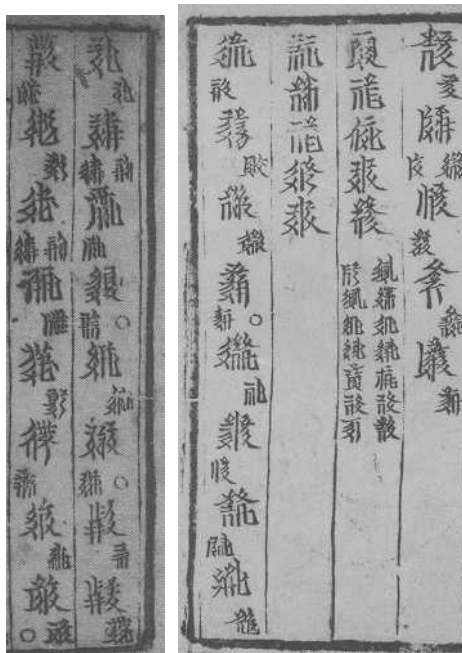
⁹ 漢語音韻学、韻書は詩歌の脚韻と密接にかかわる、実用的な側面も有していた。一方、西夏の詩歌にも一部には脚韻が認められるものの、一般的なものであったとは考えられない。例えば、西夏文文献『三世属明言集文』には、脚韻詩と推定できるものが含まれるが、押韻する韻母は特定のもの（筆者の推定では -e: ）に限る。したがって、西夏語の韻書と詩歌の関係は密接であったとはいえない。詳細は荒川（2001）参照。

2.2.1 西夏語韻書とその構成、それぞれの関係

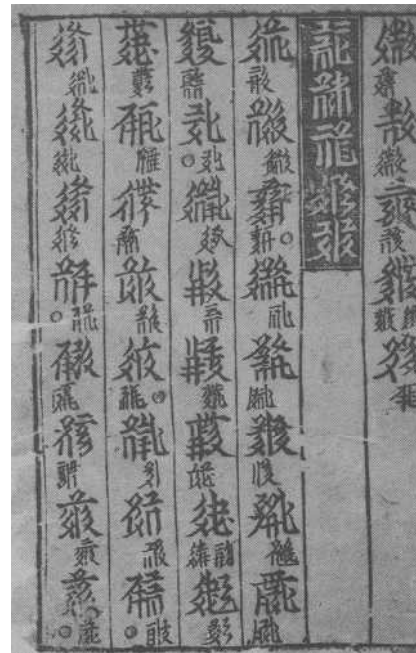
『文海』¹⁰、『同音』¹¹などの名称で知られている西夏語音韻学資料に関して、簡単にその性格を述べる。声調→韻母→声母という、典型的な漢語韻書型の構成をとるものが『文海』タイプであり、声母→韻母（声調）という、初頭子音の分類を強く意図した構成をとるものが『同音』タイプである。

記載される年号などから、『同音』には新旧の版が存在することがわかっている。図版¹²は、ほぼ同一の音節に属する文字群が収録される箇所（歯頭音類冒頭）である。（ ）は、図版を引用した《俄羅斯科學院東方研究所聖彼得堡分所藏黒水城文獻》¹³などにおける呼称である。

図版 1-1 旧版『同音』（『音同』甲種本）



図版 1-2 新版『同音』（『音同』乙種本）



次の図版は『文海』の一部である。漢語韻書『広韻』などと非常に形式が似ており、各西夏文字について、形・音・義が記されていることがわかる。ただし、韻母の分類・配列規則は、漢語音韻学のそれとは大きく異なる。

¹⁰ 詳細は史他（1983）参照。史金波は、西田が『文海』と呼ぶ文献を『文海宝韻』甲種本、『文海宝韻』を『文海宝韻』乙種本とみなすため注意を要する。史金波の呼ぶ『文海宝韻』（乙種本）とそのテキストは史他（2000）参照。筆者による『文海』、『文海雑類』、『同音』の関係については荒川（2002a: 144-146）参照。

¹¹ 詳細は李（1986）参照。本資料は研究者によっては『音同』とも呼ばれるが、これは西夏語の語順で逐語訳したものであり、同一の書を指す。

¹² 本稿の図版は荒川（2007: 565, 566, 567）を再掲載する。原載は史他主編の第7冊（1997）及び第10冊（1999）である。

¹³ 史他主編（1996-）より。本稿の図版は1-1～3が第7巻（1997）、2-1が第10巻（1999）から。

図版 1-3 『文海』（『文海宝韻』甲種本）
平声 36 韻（齒頭音類）部分



『同音』は現在まで二種・数点が見出され、内容的に再整理が行なわれたことが確認される。すなわち同書が、西夏語音韻学にとって重要な書物であったとみなせる。

『文海』と『同音』は図版のように体裁こそ異なるが、それぞれ孤立して存在したわけではない。それは同じ音節の文字の配列を見れば明らかである。以下は、図版に現れる、同一の発音（1se:）を持つ文字群¹⁴を各資料の記載順に並べたものである。

旧版『同音』小類 2 (図版 1-1, 右から 4 列目): 迪, 萱, 伽, 咆, 蒔, 蹴, 兜, 磨

新版『同音』小類 2 (図版 1-2, 右から 3 列目): 迪, 伽, 萱, 咆, 兜, 磨, 蒔

『文海』小韻齒頭音 (図版 1-3, 右から 2 列目): 迪, 伽, 萱, 咆, 兜, 磨, 蒔

図版 1-1 と図版 1-2 をみればわかるように、旧版・新版『同音』は、同じ音を持つ文字の配列が異なる。一方、新しい版の『同音』の文字配列は、別系統の韻書である『文海』の文字配列と一致する。したがって、新版『同音』の成立には『文海』が影響していたことが考えられる。

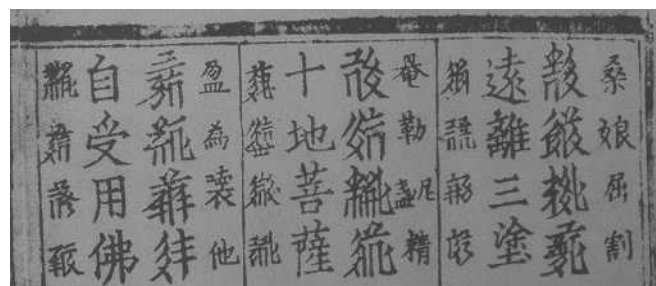
¹⁴ 西夏文字は漢字同様、同音異字を多数持つ。『同音』系韻書では、○から○までが同じ音節の文字である。同一音節の文字群を示す呼称として、『同音』では「小類」、『文海』では「小韻」のように名付けて、研究者は区別する。

2.2.2 西夏語と他言語の対音資料

西夏語と他言語の対音資料について簡単に述べておく。西夏語を他言語で表記した資料と、逆に西夏語が他言語を表記した資料が現存する。漢語対音資料、チベット語対音資料、サンスクリット対音資料の三種が確認されている。

漢語対音資料、『番漢合時掌中珠』¹⁵は両者をともに兼ねる資料である。本資料は、12 世紀に西夏語・漢語対訳の簡便な語彙集として編纂された印刷物である。ほぼ完全な形で現存するため、西夏語研究の初期から基礎資料として見なされていた。基本的な西夏語語彙の意味を知るためには有益な書物であるばかりでなく、それらの発音を知る手がかりともなる。図版のように、漢字音を西夏文字で表し、西夏文字音を漢字で表記している。

図版 2-1 『番漢合時掌中珠』(部分)



図版 2-1 中央列の西夏文字 3 文字目の右に付された漢字音写に注目されたい。西夏語声母の前鼻音を表すため、特に漢字「尼」を表記するなど音写に工夫がなされている。本資料は、質的にも量的にも、西夏語語彙中の漢語借用語や、漢語固有名詞の音写に比べ、音韻資料としての有用性は高い。ただし、この場合の漢字音が宋代、しかも西北の地域音であることは留意する必要がある。

次にチベット語対音について述べる。漢語対音に比べ分量は少ないものの、幾つかの西夏語仏典において、各西夏文字の発音をチベット文字で音写したものがある¹⁶。資料の性格から、語彙が特定のものに偏る点、重複する語彙も多い点に対音資料としては十分ではない。しかし、漢字では表現できない西夏語の r 音の直接的な根拠となるなど、有用なデータといえる。

最後に、前二者より限定的な資料であるが、サンスクリット対音について述べる。西夏語仏典中の陀羅尼は、梵語(サンスクリット)音を西夏語で表記した資料である。これらの仏典のうち、サンスクリットから直接翻訳されたことを証明できる資料はなく、恐らくは漢語・チベット語を介した音写である。ただし、母音の長短の区別、二重子音の表記など、ある程度サンスクリット原音を意識した音写と考えられ、西夏語音の推定に関しては重要な地位を占める¹⁷。

¹⁵ 主な研究は西田(1964: 177-223)、李(1994)など。

¹⁶ 筆者による資料の紹介、考察は荒川(1999, 2002b, 2008)を参照していただきたい。

¹⁷ Sofronov(1972), Arakawa(2004)など参照。

3 通韻番号 76-79 の韻母再構に関する問題点

まずは問題となる韻母群を確認したい。通韻番号 76-79 (以下、R.76-79) とその声調ごとの韻母番号、通韻の関係は次の通り¹⁸である。筆者による以前の推定音も併記する。

通韻	平上声の対応	推定音
R.76	2.65	-eq2
R.77	1.73=2.66	-yeq2
R.78	2.67	-eq'2
R.79	1.74=2.68	-yeq'2

上のように、この4種類の通韻は対応する平声韻を欠く上声韻を特徴とする。また、R.76, 77 と R.78, 79 は平声・上声の関係だけをみると相似形である。

筆者はこれまで、主母音 e を基本とし、緊喉母音系列に属する韻母を想定していた。R.63 に再構した -yeq と何らかの点で異なるものとして -yeq2 のような表記を与えた。R.76 と R.77 の関係、R.78 と R.79 の関係は一、二等韻にあたるものを考えていた¹⁹。

前後の韻母を見ると、R.73-75 は主母音を -oq とする緊喉母音韻母、R.80, 81 は主母音を -ur とする捲舌母音韻母が推定される。つまり当該の韻母群が緊喉母音であるか捲舌母音であるか、あるいは、前二者が緊喉母音、残り二つが捲舌母音のようであるかによって、想定される「環」の枠組みを再考する必要性が生じるのである。

次に、各韻母を持つ音節を、『文海』記載順に配列したものを掲載したい。声調の対立を除くと同一の音節は平行に(通韻して)表示する。本表は荒川(1997: 78)を一部修正抜粋し、推定音は筆者の最新のものとする。『文海』と新旧『同音』で収録字が異なる場合、所属声調が異なる場合がある。下線は『文海』では同一音節字ではない(この韻類では記載されない)が『同音』小類では同一音節字となるもの、() は旧版『同音』、[] は新版『同音』における同一音節字を示す。

¹⁸ 推定音は研究者ごとに見解が分かれるが、平声と上声の通韻の関係などは意見の一致を見ている。西田(1964: 62-63)では、R. 74 1.73=2.66(*-e), R. 75 1.74=2.65(*-ie), R. 76 2.67(*-iur), R. 77 2.68(*-ur)という通韻関係と音を推定していたが、最終的に、西田(1989: 410)では

「〔第十六摂〕主要母音 -e

平 73 = 上 66 -e 上 65 -we

平 74 = 上 68 -ie 上 67 -wie」

のように再整理している。

¹⁹ この関係は荒川(1997)のデータにもとづくものであった。筆者はこれまで、これらの4つの通韻を「第13摂」というグループをなすとみなしていた。本稿で当該の韻母群を摂の番号で呼ばないのは、分類や摂の番号が研究者ごとで異なるためである。例えば西田(1989: 410)では「第16摂」とされる。

表 2

推定音	代表字	同一音節字	代表字	同一音節字
R.76			2.65	
peq2			亶	句芙梳
'eq2			廚	
R.77	1.73		2.66	
nyeq2	輿	俞		
wyeq2	苒	[橈]	筱	禪(軌)
wyeq2			依	(橈)
kyeq2			用	
'wyeq2			褂	鞠
ryeq2	阶		咫	笋筍磬苒獵專曳变犧緩
R.78			2.67	
weq'2			癰	家
req'2			谷	凹
R.79	1.74		2.68	
myeq'2			廳	務脈
myeq'2	邇		淙	枷蝙磬猷吟麼櫓
myeq'2	暑			
nyeq'2	壕	采[(式)]	接	繡到託菟凶塾
'yeq'2	藕	諏霸		
'yeq'2	田	薩	牌	蟬
ryeq'2	吮	躍[鐘]	檟	翊歛嗽僕盜蓬嬋彬貳黍鶯襖(鐘)笙竿齊俳舩歌
ryeq'2	字	援[(適)]		
zyeq'2	潭		恃	
wyeq'2	邪	楨	奕	庄匣

この表を一見して分かるのは、音節の種類、字数ともに、上声韻字が優勢であることと、声母 r- 及び鼻音声母の音節数が顕著であることである。

声母 r-と結合する韻母は、この R.77 と R.79 を除けば、2 節で述べた捲舌母音系列の韻母としか結合しない。韻書の配列では、R.79 直後の R.80 から捲舌母音系列が始まることから、R.76-79 を捲舌母音韻母とみなせるのかも知れない。実際一部の研究者は R.76 以降を捲舌母音系列²⁰とする。しかし、なぜ主母音を -e とする(あるいは -u としない) 韻母が捲舌母音系列の先頭になるのか、妥当な説明を要する。

²⁰ たとえば Gong (2003: 604) など。彼の推定音は R. 76 -iəj, R.77 -ejr, R.78 -iejr, R.79 -jijr である。

次にそれぞれの西夏文字の意味を見ておきたい。《夏漢字典》コード番号と筆者による従来の推定音、およその意味は次のようになる。

R.76, 2.65

亶	2485	peq2	おたまじゃくし
句	5915	peq2	髪
芙	2061	peq2	毛髪
梳	3558	peq2	巧言
廚	3122	'eq2	溝

R.77, 1.73

輿	2399	nyeq2	潤滑
俞	2587	nyeq2	潤滑
苈	5659	wyeq2	繁茂、隆盛
橦	3645	wyeq2	鳥の名
阶	4082	ryeq2	臘月(12月)

R.77, 2.66

筱	4352	wyeq2	樹の名
禪	4982	wyeq2	1) 広闊, 2) 地名
軌	0126	wyeq2	「維」などの音写字 ← 新版『同音』では we 2.30
依	5325	wyeq2	(動物の) 鼻栓
用	2415	kyeq2	傾斜
褂	4976	'wyeq2	守護する
鞠	0149	'wyeq2	護る
咫	2743	ryeq2	巡行する
笋	4344	ryeq2	三(「-蔵」など)
筍	4343	ryeq2	1) 道, 2) 典
磬	4246	ryeq2	梅, 叢
苒	4704	ryeq2	大牛(象)
獵	4022	ryeq2	停止する
專	3013	ryeq2	1) 溝, 2) 沼
曳	5414	ryeq2	多くの
变	2133	ryeq2	敬
犧	0140	ryeq2	安楽
緩	0059	ryeq2	諾

R.78, 2.67

癩	4140	weq'2	樹の名
家	5508	weq'2	1) 屈曲, 2) 昂
谷	1437	req'2	欠けた
凹	5464	req'2	居住する

R.79, 1.74

邇	5264	myeq'2	1) 兵卒, 2) 庸
暑	0937	myeq'2	盛んな
壕	0558	nyeq'2	1) 野獣, 2) 野, 3) 敵
采	0631	nyeq'2	土地
式	0784	nyeq'2	生まれる
藕	4835	'yeq'2	族姓の一つ
諏	1109	'yeq'2	抜く
霸	3510	'yeq'2	1) 剛強な, 2) 堅い, 3) 艱難
田	1650	'yeq'2	急速に
薩	0681	'yeq'2	堕ちる, 没する
吮	2716	ryeq'2	精妙な, 巧みな
躍	2358	ryeq'2	走る, 馳せる
鐘	1022	ryeq'2	特殊な, 超えた
字	0764	ryeq'2	馬
援	5445	ryeq'2	棋する
適	1626	ryeq'2	野菜の名
潭	3882	zyeq'2	満ちた
邪	0825	wyeq'2	豺
楨	3630	wyeq'2	ト ²¹

R.79, 2.68

廳	3130	myeq'2	宮殿
務	2291	myeq'2	1) 精気, 2) 寺
脈	2286	myeq'2	精神
淙	3818	myeq'2	(~する)者, 人
楸	3597	myeq'2	1) 暗い, 2) 源
蝙	4904	myeq'2	族姓の一つ
磽	4251	myeq'2	樹の名

²¹氤 3751 歳 (漢語「歳」の借用か) と字形が紛らわしい。

猷	2384	myeq'2	丞相，官吏
吟	0271	myeq'2	捜す
麼	3111	myeq'2	靈，神氣
楫	3631	myeq'2	星辰
接	1204	nyeq'2	面
繡	0873	nyeq'2	奴僕
到	1708	nyeq'2	する，為す
託	1419	nyeq'2	敷く
蒐	0877	nyeq'2	西
凶	5851	nyeq'2	諸の，種類の
塾	0908	nyeq'2	憤怒
牌	1857	'yeq'2	斬る，誅する
蟬	4927	'yeq'2	族姓の一つ
楨	3639	ryeq'2	1) 族姓の一つ，2) 哉（「善 - 」など）
翊	3349	ryeq'2	方向
欸	3706	ryeq'2	動詞接頭辞（願望） ²²
嗽	2796	ryeq'2	族姓の一つ
僕	2223	ryeq'2	1) 縫う，2) 修飾する
盜	3707	ryeq'2	助力
蓬	2187	ryeq'2	叫ぶ
嬋	2971(=1971)	ryeq'2	膨張する
彬	2033	ryeq'2	憂傷
貳	5133	ryeq'2	絨毛
黍	0158	ryeq'2	脚，腿
鴛	5477	ryeq'2	計量する
襖	5476	ryeq'2	いつ
鐘	1022	ryeq'2	特殊な，超えた（既出）
笙	4335	ryeq'2	笑う
竿	0056	ryeq'2	近，傍ら
齊	1182	ryeq'2	愛慕する
俳	1850	ryeq'2	打つ，弾く
舩	4675	ryeq'2	苦勞
歌	5514	ryeq'2	肋骨
恃	3202	zyeq'2	才子
奕	2921(=2953)	wyeq'2	抱える、抱え上げる

²² 李（2008: 599）のように、「動詞の前におかれる助動詞」と見なす研究者もいるが、機能的には「希求」を意味するという見解は共通する。

庄 0973 wyeq'2 磨
匣 2674 wyeq'2 掘る

以上の西夏語語彙の意味から見るかぎり、当該の韻母を有する音節は、漢語借用語用の特定の音節ではなく、固有語とみなすことが妥当である。また、語彙に関しても、例えば動植物名などのように特定の偏りをもつものではないことが確認できる。

4 当該の韻母の再検討

4.1 韻書の構成からみた当該の韻母

当該の韻母群と声母の結合について述べたい。特定の声母との結合状況は表の通りである。結合しない声母については割愛する。/ の左側は平声韻母、右側は上声韻母である。数字は同一音節の字数を示す。

表 3

韻類	推定音	重唇音			軽唇音	舌頭音	牙音	喉音		流風音	
		p-	m-	b-	w-	n-	k-	'-	'y-	r-	z-
R.76	-eq2	/4						/1			
R.77	-yeq2				2/5	1/				1/8	
	-yweq2						/1	/2			
R.78	-eq'2							/2		/2	
R.79	-yeq'2		1/11	1/	2/3	3/7		3/	2/2	6/20	1/1

まず、これらの韻母は、9種類の声母系列全てとの結合があるわけではないことが見て取れる。破擦音を主とする声母（歯頭音、正歯音）との結合例は存在しない。また一見して分かるとおり、声母 r- との結合例が種類、字数ともに極めて多い。

次に韻書の「反切」から当該の韻母を検証する。『文海』系韻書は漢語韻書同様、反切上字と反切下字による音節分析・表記を行なう。上声韻字部分は残念ながら現存しないが、1.73 と 1.74 の部分については、全ての音節に関して反切上下字が残る。反切下字はそれぞれ、異なる声母・同じ韻母の文字が選択され、例外は確認できない。しかし、反切上字の所属韻を調べると興味深い特徴が明らかになる。まずは、各音節の代表字と推定音、反切上下字（反切上字に下線）、反切上字の推定音と所属韻母を掲載する。

R.77, 1.73

輿 譚効 1nir 1.77
効 三畧 1wur 1.75
畧 具効 1rir 1.77

R.79, 1.74

邇	倬霸	1mur 1.75
暑	炯薩	1mur 1.75
壕	𣎵薩	2ni: 2.10
藕	瘡邇	1'yur 1.76
田	峴暑	1'yur 1.76
吮	宵霸	1ryur 1.76
字	箏薩	1ryur 1.76
潭	晦薩	1zer 1.87
邪	𣎵暑	2wi:r 2.72

以上の例から明らかなように、反切上字となる字は捲舌母音系列の韻母を持つものがほとんど²³である。このことから当該の韻母と捲舌母音の密接な関係がうかがえる。

また、より詳しく韻母を見れば、1.73 に関しては、反切上字の韻母は 1.75 と 1.77、つまり従来一等韻が推定される韻母である。一方、1.74 に関しては、反切上字の韻母は 1.76 韻、つまり従来三等韻が推定される韻母が主²⁴である。

第三に、『文海』と新旧『同音』²⁵で異なる整理がなされた音節について検討する。具体的に言えば、

- ・新旧『同音』で異なる声調として整理されているもの
- ・『文海』には収録されないが新旧『同音』では小類に含まれるもの

である。

前者に関して述べれば、() となる文字が 2 字²⁶存在する。ともに、旧版『同音』では「上声」とされていた文字が「平声」として再整理されている。それが意味するのは、新版『同音』と『文海』の配列が等しいということである。

後者に関しては、当該の文字が『文海』では他の韻母に含まれている場合がある。この所属韻と推定音を比較すれば当該の所属韻に関しても重要な情報が提供される。

²³ 唯一の例外は、普通母音系列、上声 10 韻に属する 𣎵 2ni: である。nur ないし nir のような音節の文字が選択されなかった理由を検討しておく。まず R.80 (-ur) 及び R.81 (-yur) には 1nur という音節の文字がわずか 1 字しかなく、R.82, 83, 84 (-ir, -yir, -i:r) についても R.82 に nir が平上声計 5 字しか存在しない。すなわち捲舌母音系列では nVr という音節が一般的ではなかったためと考えたい。

²⁴ 𣎵 ni: 以外の例外に関して検討する。R.81 (-yur) には声母 m-, w- を持つ myur, wyur のような音節・文字がない。

²⁵ 本稿における、西夏文字の『同音』記載位置は、研究者の慣用的な表記を用いる。例えば「10A31」であれば「10 葉目右側頁右から 3 行目上から 1 字目」を示す。

²⁶ 𣎵 wyeq2 は旧版『同音』では 10B41、新版では 11B42 に記載される。鐘 ryeq'2 は旧版『同音』では 47B35、新版では 48B36 に記載される。所属する小類が変わっている。

その一つ、軌 0126 wyeq2 は、新版『同音』では 2.30 として分類される。その推定音は we である。これは 2.66 の主母音と 2.30 の主母音の類似性を示唆する。2.30 に関して、筆者は各種の根拠から主母音に -e を想定した。2.66 の主母音を -e とした傍証といえるかもしれない。

第四に、従来の筆者の推定音において、当該の韻母と主母音が近い(-e) 韻類についてみておきたい。検討したいのは、

緊喉母音系列

R.63 1.60=2.53 -yeq

捲舌母音系列

R.93 1.87=2.78 -er

R.94 1.88=2.79 -yer

R.101 1.93=2.86 -yer2

である。筆者は韻母番号の位置から、R.63 は緊喉母音系列、それ以外は捲舌母音系列として推定した。声母と韻母の配合関係から、R.93 は一等韻、R.63, 94, 101 は二等韻を想定した。R.94 と R.101 はほぼ同様な推定音ながら、区別する基準が判然としなかったため、R.94 -yer と R.101 -yer2 のように便宜的に区別する表記に留めた。

ここで荒川(1997: 138, 147, 149)を一部修正し、各韻母と声母の配合関係を再掲したい。

表 4

		重唇音			舌頭音		牙音		正齒音		喉音	流風音	
韻類	推定音	p-	m-	b-	n-	d-	k-	kh-	c-	sh-	‘-	l-	ld-
R.63	-yeq	1/	1/	1/1	/1	/4	1/4	1/	1/1	3/1	1/	1/2	4/
	-yweq						1/		1/		/1		

表 5

		舌頭音		牙音	齒頭音	流風音	
韻類	推定音	t-	d-	ng-	ts-	r-	z-
R.93	-er	1/	1/	5/4	4/3	5/5	2/4
	-wer		3/3				

表 6

		牙音
韻類	推定音	k-
R.94	-yer	4/7

表 7

		重唇音	牙音	齒頭音	流風音
韻類	推定音	b-	k-	ts-	ld-
R.101	-yer2	/1	/3	3/3	3/

以上のデータを当該の韻母群と照らし合わせると、興味深い点がいくつか観察できる。声母と韻母の結合関係を一覧化すると以下ようになる。どの韻母とも結合のない声母については割愛している。

表 8

		重唇			輕唇	舌頭			牙			齒頭	正齒		喉		流風			
韻類	推定音	p-	m-	b-	w-	t-	n-	d-	k-	kh-	ng-	ts-	c-	sh-	'-	'y-	l-	ld-	r-	z-
R.76	-eq2	/4													/1					
R.77	-yeq2				2/5		1/												1/8	
	-yweq2								1/						/2					
R.78	-eq'2														/2				/2	
R.79	-yeq'2		1/11	1/	2/3	3/7									3/	2/2			6/20	1/1
R.63	-yeq	1/	1/	1/1			/1	/4	1/4	1/			1/1	3/1	1/		1/2	4/		
	-yweq								1/				1/		/1					
R.93	-er					1/		1/			5/4	4/3							5/5	2/4
	-wer							3/3												
R.94	-yer								4/7											
R.101	-yer2			/1					/3			3/3						3/		

R.93 (-er)と R.94 (-yer)は結合する声母が重なることがない。R.77 と R.63 は結合する声母の種類がそれぞれ異なり、重なる場合は非常に少ない。

捲舌母音系列でありながら、R.94, 101 は声母 r-との結合例がない。R.93 も平声・上声がそれぞれ 5 音節と、R.77, 79 に見られた顕著な用例と対照的である。

従来の推定音で近似する、R.79 (-yeq'2)と R.63 (-yeq)についても、声母結合状況を精査すると興味深い関係が見て取れる。これらの韻母と結合する声母は、m-, b-, ' - を除くと全く重ならない。二等韻を推定した、R.79 (-yeq'2)と R.94 (-yer)についても、結合する声母は重ならない。これらの状況は、西夏語韻母の三等韻 a,b の場合とは異なるが、相補的な関係さえ予測させる。

これらの結合に見られる相補的な関係は、西夏語音韻学の過剰な分析・分類を予測させる。

最後に、わずか1音節、1語彙についてのみであるが、形態音韻論的な現象からも言及しておきたい。西夏語の動詞は接頭辞が付加される場合がある。否定・禁止命令などの他に、「完了」または「方向指示」機能を持つ「接頭辞1」という系列と、「願望・希求」を表す「接頭辞2」という系列である²⁷。接頭辞1と接頭辞2はそれぞれ6種、以下に挙げるように、声母が共通し、接頭辞1から接頭辞2が派生したと考えられる。接頭辞2は全て従来の再構で -e が主母音と推定される韻母を持つ。

	接頭辞 1	接頭辞 2
来源となる方向	完了態 (or 方向指示)	願望希求
上の方へ	桂 1'a? 1.?	犢 1'e: 1.36
下の方へ	炭 1na: 1.20	滉 2ne: 2.33
こちらへ	遭 1kI: 2.27	防 1ke: 1.36
あちらへ	𠂔 2wI: 2.27	俾 2we: 2.32
内側へ	筭 2da: 1.30	蘓 2de: 2.33
外側へ	嫉 2rI:r 2.77	欵 2ryeq'2 2.68

注目すべきは接頭辞2の欵 ryeq'2 である。その韻母は R.79, 2.68 に属する。他の接頭辞2の韻母と比較すれば、主母音の推定は妥当と考えられる。

4.2 多言語対音からみた当該の韻母

4.2.1 漢語対音

『番漢合時掌中珠』は前述のように、漢字音を西夏文字で表し、西夏文字音を漢字で表記している資料である。収録語彙が限定されるわけであるから、当然全ての西夏語音節についての対音資料となるものではないが、当該の諸音節については若干の対音を有する。観察された例は全て、「西夏文字音を漢字で表記した例」であり、逆は確認できない。これはつまり、当該の韻母を有する音節が少数であり、かつ多言語音を表記するのに一般的でなかったことの証左でもある。

所属韻の順に例を挙げる。対音となる漢字はひとまず王力による中古音形²⁸を挙げ、登場箇所²⁹を()に表記した。

²⁷ 西田 (1989: 419) の表を改造し、荒川の推定音に改めた。西田は「接頭辞 1 + [?]efi (西田による原表記)」→「接頭辞 2」というモデルを想定している (同: 420)。

²⁸ 李・周編撰 (1999) にもとづく。

²⁹ 『番漢合時掌中珠』における西夏文字 (音写する漢字が付される字) の記載位置は、慣例にしたがって表記する。例えば「珠 244」なら、『番漢合時掌中珠』24 葉目右から 4 列目に現れることを示す。

(01) Tang. 輿 neq2 1.73	Chi. 乃 nɒi 泥母蟹攝海韻開口一等(珠 244)
(02) Tang. 苒 weq2 1.73	Chi. 嵬 ŋuɒi 疑母蟹攝灰韻合口一等(珠 194)
(03) Tang. 褂 weq2 2.66	Chi. 嵬 ŋuɒi 疑母蟹攝灰韻合口一等(珠 245)
(04) Tang. 筍 req2 2.66	Chi. 吟 lieŋ 来母梗攝青韻開口四等(珠 215)
(05) Tang. 獵 req2 2.66	Chi. 令 lieŋ 来母梗攝青韻開口四等(珠 291)
(06) Tang. 字 ryeq'2 1.74	Chi. 領 ³⁰ lieŋ 来母梗攝靜韻開口三等(珠 163, 335)
(07) Tang. 適 ryeq'2 1.74	Chi. 領 lieŋ 来母梗攝靜韻開口三等(珠 152)
(08) Tang. 廳 myeq'2 2.68	Chi. 酪 mieŋ 明母梗攝迥韻開口四等(珠 102)
(09) Tang. 務 myeq'2 2.68	Chi. 酪 mieŋ 明母梗攝迥韻開口四等(珠 206)
(10) Tang. 櫓 myeq'2 2.68	Chi. 酪 mieŋ 明母梗攝迥韻開口四等(珠 084)
(11) Tang. 捌 ryeq'2 2.68	Chi. 領 lieŋ 来母梗攝靜韻開口三等(珠 353)
(12) Tang. 俳 ryeq'2 2.68	Chi. 領 lieŋ 来母梗攝靜韻開口三等(珠 326)

声母の音写に関しては本稿では詳しく議論しないが、西夏語の r- を来母で表わすため、「口偏」や小円を来母字に付加するなど表記に工夫がみられることがわかる。

韻母に関しては蟹攝、梗攝所属韻に限定されることがみてとれる。さらに合口韻と西夏語軽唇音類声母 w- との対応も明瞭である。従来の推定音と対照するかぎり、西夏語のわたり音 -y- を三等韻、四等韻で表記しようとした蓋然性も高い。

西夏語の韻尾については、例を見るかぎり -ŋ のような漢語の鼻音が対応するようにも思えるが、梗攝はその他の西夏語音節音写において、明らかに鼻音韻尾を持たない西夏語韻母にも対応しており、この時代の西夏地域の漢語としては -ŋ が脱落していた公算が大であろう。しかし漢語対音で見ると、当該の韻母の主母音が緊喉母音であったのか捲舌母音であったのか、議論できる材料はない。

4.2.2 チベット語対音

本節では、当該の韻母の西夏語・チベット語対音について述べる前に、西夏語韻母の捲舌母音のチベット文字音写について、一般例を示す。捲舌母音系列と推定される音節は、チベット語音写の際、必ずしも r を伴うとは限らないけれども、チベット語音写の添頭字 r- または添後字 -r が対応する例³¹が多い。

(13) Tang. 毒 nur 1.75 'finger'	Tib. rnu (Fr. 9, l. 8)
(14) Tang. 碁 tsyer 1.93 'law, dharma'	Tib. rtse (Fr. 4, l. 2)
(15) Tang. 蔡 'wI:r 2.77 'script'	Tib. d-wir (Fr. 14, l. 6)

³⁰ この他、字 ryeq'2 に対しては「口偏」の付された「領」による音写例（珠 062, 072）が確認できる。いずれにせよ来母 l- では表現できない西夏語声母 r- のための表記であろう。

³¹ 資料によっては、添頭字のみで添後字の例が確認できないものもある（荒川 2002b: 78-79）。管見の限り、添頭字 r- による表記が優勢のようである。

一方、当該の韻母の対音例はけして多いとはいえないが、筆者が確認できた例をすべて挙げると以下ようになる。

- | | |
|--------------------------|---|
| (16) Tang. 淙 myeq'2 2.68 | Tib. rme (Fr. 5, l. 4, 5, 6, Fr. 1, l. 4, Fr. 9, l. 20) ³² |
| (17) Tang. 樹 weq2 2.66 | Tib. 'rgye (Fr. 5, l. 8) |
| (18) Tang. 曳 req2 2.66 | Tib. re (Fr. 2, l. 6) |
| (19) Tang. 翺 ryeq'2 2.68 | Tib. re (Fr. 8, l. 7, Fr. 12, l. 4, Fr. 15, l. 5) |
| (20) Tang. 犧 req2 2.66 | Tib. re' (Fr. 14, l. 1, 5, 6, Fr. 6, l. 5, Fr. 6, l. 8, 10) |
| (21) Tang. 犧 req2 2.66 | Tib. re (Fr. 11, l. 2, 4, 6, Fr. 6, l. 5, Fr. 6, l. 8, 10) |

声母が r- である音節は妥当な音写であるとしても、(16), (17)のように声母が流風音類ではないにもかかわらず、添頭字 r- が付加されることは注目すべきである。すなわち、チベット語対音から見るかぎり、韻母が捲舌母音系列である音節と同様な音写となっているのである。

4.2.3 サンスクリット対音

仏典の陀羅尼において、西夏文字によってサンスクリット音がどのように音写されたかが分かる。しかしそれらの音写に使用されるのは特定の文字・音節に限定される。当該の所属韻が対応する例はほぼ皆無であるが、これまで確認できたかぎりでは、サンスクリットの re のみ、対音例³³がある。

- | | |
|--------------------------|---------|
| (22) Tang. 櫻 ryeq'2 2.68 | Skt. re |
|--------------------------|---------|

通例サンスクリットの rV という音節は、西夏語では、流風音類声母 r- + 捲舌母音系列の韻母で表記³⁴される。

- | | |
|--|---------|
| (23) Tang. 苛 ra:r 1.82 'permit, Skt. ra' | Skt. ra |
| (24) Tang. 弟 ri:r 1.79 'get, Skt. ri' | Skt. ri |

捲舌母音系列で -er のような主母音が推定される韻母は R.93 (1.87=2.78)である。その韻母が声母 r- と結合し、rer のように推定される音節がある³⁵にもかかわらず、サンスクリットの re に対しては 櫻 ryeq'2 が用いられる。ここから、少なくとも 2.68 に捲舌母音を考えざるを得ない。

³² わずかだが me のように添頭字の確認できない音写例もある(Fr. 13, l. 14)。

³³ 荒川 (1997: 111) より。

³⁴ 例はそれぞれ荒川 (1997: 110) より。

³⁵ 荒川 (1997: 88) 参照。

4.2.4 小結

三種の他言語対音を見るかぎり、漢語対音を判断材料とするのは難しいが、チベット語対音、サンスクリット対音においては、当該の韻母群は捲舌母音とみなせる根拠となりうるといえる。

4.3 チベット・ビルマ語派からみた当該の韻母

当該の語彙については、同系言語のチベット・ビルマ語派の言語に、同源と思われる語彙が若干確認できる。例えば黄主編(1992)では以下のような対応例が見られる。

「溝」	專	ryeq2	道孚	ɣrɛ rɛ	(TBL 0034)
「馬」	字	ryeq'2	道孚	rɣi	(TBL 0268)
「おたまじゃくし」	亶	peq2	普米(蘭坪)	pɐ ¹³ liu ⁵⁵	(TBL 0350)
「西」	蒐	nyeq'2	普米(九龍)	nə̃ ³⁵	道孚 nəp 木雅 nə ⁵³ (TBL 0706)
「多くの」	曳	ryeq2	道孚	ɣrɛ ɣrɛ	(TBL 0987)

しかし、少数の同源語彙からは、韻母の捲舌性に関して有効といえる情報を確認できなかった。今後各言語データから更なる例を得たい。

5 おわりに

以上のように、韻書の構造を再考し、多言語対音を付き合わせると、当該の韻母には緊喉母音系列より、捲舌母音系列の主母音を想定する方が妥当であろう。暫定的な修正案は次のようになる。主母音、等の推定はそのままに、捲舌母音に修正する。

通韻	平上声の対応	本稿の推定音
R.76	2.65	-er
R.77	1.73=2.66	-yer
R.78	2.67	-er'
R.79	1.74=2.68	-yer'

筆者の従来推定音、R.93 (-er) 及び R.94 (-yer) と R.76, 77 の推定音は同形となるが、4.1 で見たように、結合する声母がそれぞれ R.76, 77 とは重ならないため、韻母の区別に問題は生じない。ただし、R.76 と R.78、R.77 と R.79 の弁別基準は現時点では不明である。

今後、筆者による推定音を大きく修正する際には本稿の結論も盛り込みたい。ただし、この結論によれば「環」の配列に不規則が生じることになる。その理由は本稿では明らかにできなかった。未だ検討する余地の残る問題である。同源語彙との更なる比較とともに今後の課題としたい。

略号

Chi: Chinese Skt: Sanskrit Tang: Tangut Tib: Tibetan

TBL: A Tibeto-Burman Lexicon (《藏緬語族語言詞彙》)

参考文献

荒川慎太郎 (1997) 「西夏語通韻字典」『言語学研究』16号 1-151

____ (1999) 「夏藏対音資料からみた西夏語の声調」『言語学研究』17-18号 27-44

____ (2001) 「西夏語の脚韻に見られる韻母について - 『三世属明言集文』所収西夏語詩」『京都大学言語学研究』20号 195-224

____ (2002a) 「書評 史金波・中嶋幹起・今井健二・高橋まり代編著『電腦処理《文海宝韻》研究』」『言語研究』121号 131-150

____ (2002b) 「西夏文『金剛經』の研究 - 言語学的研究・校訂テキスト・訳注」博士論文, 京都大学

____ (2005) 「書評 龔煌城著『西夏語文研究論文集』」『言語研究』127号 159-174

____ (2007) 「黒城出土西夏語音韻学資料考」沈衛荣・中尾正義・史金波主編《黒水城人文与環境研究 - 黒水城人文与環境国際學術討論会文集》562-570 中国人民大学出版社

____ (2008) 「大英図書館所蔵夏藏対音資料 Or. 12380/3495 について」『京都大学言語学研究』27号 203-212

西田龍雄 (1964) 『西夏語の研究』I 座右宝刊行会

____ (1989) 「西夏語」亀井孝・河野六郎・千野栄一(編)『言語学大辞典 第2巻 世界言語編(中)』408-429 三省堂

Arakawa, Shintaro (2004) On the Sanskrit-Tangut phonetic transcription rule: A study of “dhāraṇī” in the Buddhist texts, in: Ying-chin Lin and others (eds.) *Studies on Sino-Tibetan Languages (Papers in Honor of Professor Hwang-cherng Gong on His Seventieth Birthday)*, 499-514, Taipei: Institute of Linguistics Academia Sinica

Gong Hwang-Cherng (龔 煌城) (1994) A Hypothesis of three grades and vowel length distinction in Tangut, in: *Journal of Asian and African Studies* 46-47

____ (2003) Tangut, in: Graham Thurgood and Randy J. LaPolla (eds.) *The Sino-Tibetan languages*, 602-620, London and New York: Routledge

Sofronov, M. V. (Софронов М. В.) (1968) *Грамматика тангутского языка 1* [Grammar of Tangut Language 1. in Russian]. Москва: Наука

____ (1972) Транскрипция санскрита в тангутских версиях *Suvarṇa-prabhāsa* и *Mahāmāyūrividyārājñī* [Sanskrit Transcription in Tangut Versions of *Suvarṇa-prabhāsa* and *Mahāmāyūrividyārājñī* in Russian], *Индийская культура и буддизм*, 211-218, Москва: Наука

- (1980) Дэн и юнь в тангутской филологии [Deng and Yun in Tangut philology. in Russian], *Разыскания по общему и китайскому языкознанию*, 198-208. Москва: Наука
- 龔煌城 (2002) 《漢藏語研究論文集》 台北：中央研究院語言學研究所（籌備處）
- 黃布凡主編 (1992) 《藏緬語族語言詞彙》 北京：中央民族學院出版社
- 李範文 (1986) 《同音研究》 銀川：寧夏人民出版社
- (1994) 《宋代西北方音》 北京：中國社會科學出版社
- 李範文編著 (1997) 《夏漢字典》 北京：中國社會科學出版社
- (2008) 《夏漢字典》(修訂本) 北京：中國社會科學出版社
- 李珍華・周長楫編撰 (1999) 《漢字古今音表》(修訂本) 北京：中華書局
- 史金波・白浜・黃振華 (1983) 《文海研究》 北京：中國社會科學出版社
- 史金波・中嶋幹起・今井健二・高橋まり代編著 (2000) 『電腦處理《文海寶韻》研究』, 不二出版
- 史金波・魏同賢・Е. И. Кычанов 主編 (1996-) 《俄羅斯科學院東方研究所聖彼得堡分所藏黑水城文獻》 1 - 上海：上海古籍出版社

〔付記〕

本研究、及び 2007 年、大英図書館における西夏語韻書、夏蔵対音資料の調査は、科学研究費補助金（基盤研究（S））「チベット文化圏における言語基層の解明 - チベット・ビルマ系未記述言語の調査とシャンシュン語の解読」(研究代表者：長野泰彦教授)の援助によるものである。長野泰彦教授にこの場を借りて御礼申し上げる。

付録

1. 声母

西夏語音韻学の用語

重唇音類 (Labial stop)	p	ph	b	m
軽唇音類 (Labial fricative)	f		v	w
舌頭音類 (Dental-alveolar stop)	t	th	d	n
舌上音類 (Alveo-palatal)	ty'	ty'h	dy'	ny'
牙音類 (Velar)	k	kh	g	ng
歯頭音類 (Alveolar affricative and fricative)	ts	tsh	dz	s
正歯音類 (Postalveolar affricative and fricative)	c	ch	j	sh
喉音類 (Glottis)	'	h		
流風音類 (Liquid and retroflex)	l	lh	ld	z r

2. 韻母

等	通韻	平上声の対応	推定音				
第 1 環				第 2 環		第 3 環	
第 1 摂				第 8 摂		第 14 摂	
1	R. 1	1.1= 2.1	u	R. 61	1.58=2.51	uq	R. 80 1.75=2.69 ur
2a	R. 2	1.2= 2.2	yu	R. 62	1.59=2.52	yuq	R. 81 1.76=2.70 yur
2b	R. 3	1.3= 2.3	yu				
3	R. 4	1.4= 2.4	u:				
1	R. 5	1.5= 2.5	u'				
2	R. 6	1.6	yu'				
3	R. 7	1.7= 2.6	u:'				
第 2 摂				第 9 摂		第 15 摂	
1	R. 8	1.8= 2.7	i			R. 82	1.77=2.71 ir
2	R. 9	1.9= 2.8	yi	R. 63	1.60=2.53	yeq	R. 83 1.78 yir
3a	R. 10	1.10= 2.9	i:				
3b	R. 11	1.11=2.10	i:			R. 84	1.79=2.72 i:r
1	R. 12	1.12=2.11	i'				
2	R. 13	1.13	yi'				
3	R. 14	1.14=2.12	i:'				
1	R. 15	1.15=2.13	in	R. 64	1.61=2.54	enq	
2	R. 16	1.16	yin	R. 65	1.62=2.55	yenq	
第 3 摂				第 10 摂		第 16 摂	
1	R. 17	1.17=2.14	a	R. 66	1.63=2.56	aq	R. 85 1.80=2.73 ar
2	R. 18	1.18=2.15	ya				R. 86 1.81 yar
3a	R. 19	1.19=2.16	a:	R. 67	1.64=2.57	a:q	R. 87 1.82=2.74 a:r
3b	R. 20	1.20=2.17	a:				
4	R. 21	1.21=2.18	ya:				
1	R. 22	1.22=2.19	a'			R. 88	1.83 ar'
2	R. 23	2.20	ya'			R. 89	2.75 yar'
3	R. 24	1.23=2.21	a:'				
1	R. 25	1.24=2.22	an				
2	R. 26	1.25=2.23	yan				
3	R. 27	1.26=2.24	a:n				
第 4 摂				第 11 摂		第 17 摂	
1	R. 28	1.27=2.25	I	R. 68	1.65=2.58	iq	R. 90 1.84=2.76 Ir
2	R. 29	1.28=2.26	yI	R. 69	1.66=2.59	yiq	R. 91 1.85 yIr
3a	R. 30	1.29=2.27	I:	R. 70	1.67=2.60	i:q	R. 92 1.86=2.77 I:r
3b	R. 31	1.30=2.28	I:				
1	R. 32	1.31	I'	R. 71	1.68	iq'	
2	R. 33	1.32=2.29	yI'				
3				R. 72	1.69=2.61	i:q'	
第 5 摂						第 18 摂	
1	R. 34	1.33=2.30	e			R. 93	1.87=2.78 er
2	R. 35	1.34=2.31	ye			R. 94	1.88=2.79 yer
3a	R. 36	1.35=2.32	e:				
3b	R. 37	1.36=2.33	e:				
1	R. 38	1.37=2.34	e'				
2	R. 39	1.38	ye'				
3a	R. 40	1.39=2.35	e:'				
3b	R. 41	1.40	e:'				
1	R. 42	1.41=2.36	en				
2	R. 43	1.42=2.37	yen				

第 6 摄

1	R. 44	1.43=2.38	eu
2	R. 45	1.44=2.39	yeu
3a	R. 46	1.45=2.40	eu:
3b	R. 47	1.46	eu:
1	R. 48	2.41	eu'
2	R. 49	1.47	yeu'

第 7 摄

1a	R. 50	1.48	o
1b	R. 51	1.49=2.42	o
2	R. 52	1.50=2.43	yo
3	R. 53	1.51=2.44	o
1	R. 54	1.52=2.45	o'
2	R. 55	1.53=2.46	yo'
1	R. 56	1.54=2.47	on
2	R. 57	1.55=2.48	yon
3	R. 58	1.56=2.49	o:n
1	R. 59	1.57	o''
2	R. 60	2.50	yo''
1			
2			

第 12 摄

R. 73	1.70=2.62	oq
R. 74	1.71=2.63	onq
R. 75	1.72=2.64	yonq

第 19 摄

R. 95	1.89=2.80	or
R. 96	1.90=2.81	yor
R. 97	1.91=2.82	o:r
R. 98	2.83	wor
R. 99	2.84	ywor

第 13 摄

1	R. 76	2.65	eq2
2	R. 77	1.73=2.66	yeq2
1	R. 78	2.67	eq'2
2	R. 79	1.74=2.68	yeq'2

摄外

	R.100	1.92=2.85	yIr
	R.101	1.93=2.86	yer2
	R.102	1.94	woq2
R.103	1.95	ya:n	
R.104	1.96	un	
R.105	1.97	ua	

ヤンゲー儀軌書『十万の白いヤン』テキスト及び訳註

gYang 'bum dkar po — Text, Translation and Notes

長野 禎子・津曲 真一

Sadako Nagano and Shin'ichi Tsumagari

はじめに

小稿は、2006年8月中国四川省阿壩県にあるボン教寺院、ナンシー(sNang zhig)寺で入手した *gYang 'bum dkar po las phye mar 'di yi bstod pa mda' dar 'di yi bstod pa yo chas 'di yi bstod pa zhugs so* (74 フォリオ) のテキストと訳註である。ヤンを呼ぶ儀礼はチベットの民間の習俗であるが、ボン教も仏教もこれを取り込み、ある種の体系化を経て、それぞれの教義に従った解釈のもとに現在も広くその儀礼を行っている。ここに取り上げる文献はボン教で最もポピュラーとされており、チベット基層文化を考えると、基礎的資料となると思われる。なお、このテキストは特にアムド地方に広く流布しているが、奥書がなく、著者ないし編者は不明である。

2007年8月、ヤンに関する類似の文献 *gYang 'bum dkar po las phye mar 'di yi bstod pa mda' dar 'di yi bstod pa zhugs so* (69 フォリオ) をも入手した。これは前半がほぼ上掲文献と同じだが、後半はかなり異なる。底本とした 74 フォリオ本で、明らかな誤綴や欠落部分がある場合にそれを補う目的にのみ用いた。

日本語訳にあたり、不明な箇所について懇切な説明をしていただいたナンシー寺ケンボ、テンジン・プンツォー師と同ゲシェ、ジャムヤン・ツォントゥー師に厚く御礼申し上げる。また、2008年12月来日中のフランス CNRS 名誉教授、サムテン・カルメイ氏のご指導を受けることができた。併せて謝意を表したい。

1. テキスト

凡 例

- ・ ローマナイズ転写方式は拡張ワイリー方式に準ずる。
- ・ [] *g.yang 'bum dkar po las phye mar mda' dar bstod pa bzhugs so* と題する類似のヤンに関するのテキスト (69 folios) に基づく訂正。
- ・ { } 中国四川省阿壩県ナンシー寺のケンボとゲシェ (2007 年 8 月) による訂正部分。
- ・ {■} サムテン・カルメイ氏による訂正 (2008 年 12 月) 部分。
- ・ {—} 直前の形態不要。
- ・ {?} 不詳。

g.yang 'bum dkar po las

phye mar 'di yi bstod pa mda' dar 'di yi bstod pa yo chas 'di yi bstod pa bzhugs so

[1a] *phye mar 'di yi bstod pa 'di/ mda' dar 'di yi bstod pa/ yo chas 'di yi bstod pa bzhugs so//*

[1b] kyai phye mar 'di yi myes po 'di/ dgungs sngon thog rgod 'bar ba yi {yin}/ phye mar 'di yi phyi mo de/ gnyan gang dog ma sa gnyan yin/ de gnyis rdzu 'phrul sdebs pa la/ srid pa'i phye mar gang ltar spungs/ phye mar 'di la nyi zla 'khor/ phye mar 'di la bla mar {ma} 'khor/ bye mar 'di la yi dam 'khor/ phye mar 'di la mkha' 'gro 'khor/ phye mar 'di la bon skyong 'khor/ phye mar

[2a] 'di la nor lha 'khor/ phye mar 'di la sgra bla 'khor/ phye mar 'di la gzhi bdag 'khor/ phye mar 'di la yul lha 'khor/ phye mar 'di la wer ma 'khor/ phye mar 'di la cang seng 'khor/ phye mar 'di la zo dor 'khor/ 'di ltar phye mar ya mtshan can/ ya mtshan phye mar rmad du byung/ rmad du byung ba'i mchod pa bzhin/ spros me tri {dri} zhim a ka ru/ 'bru sna lnga dang rin chen dang/ bu ram shing kun shing thog dang/ ha lo

[2b] me tog sna tshogs dang/ pad ma la {rwa} ka {ga} lha yi gos/ dar zab lhab lhub stag gzic dang/ g.yag gar {dkar} lug gar {dkar} ra gar {dkar} dang/ phye mar zhal zas phye rgod dang/ rtsi bcud ma he rgod mar dang/ ja phud chang phud 'o phud rnams/ gzhi phying dkar {dkar po} 'di yi steng du bzhugs su gsol// [mda' dar bstod pa'i dbu tshogs bzhugs so/ kyai mda' dar 'di la nyi zla 'khor/ mda' dar 'di la bla ma 'khor/ mda' dar 'di la yi dam 'khor/ mda' dar 'di la mkha' 'gro 'khor/ mda' dar 'di la bon skyong 'khor/ mda' dar 'di la sgra bla 'khor/ mda' dar 'di la gzhi bdag 'khor/ mda' dar 'di la yul lha 'khor/ mda' dar 'di la pho lha 'khor/ mda' dar 'di la wer ma 'khor/ mda' dar 'di la cang seng 'khor/ mda' dar 'di la zo dor 'khor/

[3a] mda' dar lhab lhub dar gyi {gyis} brgyan/ mda' dar lhab lhub dar zab la/ dar zab lhab lhub stag gzigs [gzig] 'dra/ mda' dar bal mtshon lhub [lhab] be lhub/ mda' dar 'di yi rten gcoss {gtsos} gsol/ mda' dar g.yag gar {dkar} lug gar {dkar} dang/ phye mar zhal zas phud rgod dang/ rtsi bcud ma he rgod mar dang/ ca [ja] phud chang phud 'o phud rnams/ gzhi phying dkar po'i 'di yi steng du bzhugs su gsol/ g.yung drung 'chi med skye sab brtsan gyis/ bkra shis ka'u [ga'u] gzhal yas 'dir/ mi 'gyur tshe yis [yi] mda' la brten/ tshe brten {brtan} mda' yi [yis] bsten tsam na/ mda' ni g.yung drung tshe yi lha/ sgro ni 'chi med tshe yi sku/ sdong {stong} ni ka'u [ga'u] tshe yi zhal/ mdel [mda'] ni bkra shis [bkri'i tshe] lha yi zhal/ me long tshe'i lha rnams sku/

[3b] dril chung tshe ni {yi} lha'i gsung/ g.yung drung tshe ni lha'i thugs/ dar sna lnga ni lha'i brgyan/ smyug ma tshig gsum sku gsung thugs/ drang por 'gyur ba med pa'i sku/ khong seng spos {spros} bral bon gyis [gyi] dbyings/ dus gsum bder gshegs tshe yis [yi] lha/ tshe dang srog la srung zhing bskyobs/ dbang dang byin rlabs dngos grub stsol/ ting {deng}, [ding] gi gnas mchog pho brang 'dir/ gnyis med brtan par bzhugs su gsol/ g.yo 'gul med par rten du bzhugs su gsol/ raM yang/ mang/ A oM huM g.yung drung ka'u [ga'u] tshe ran+ri dza bruM 'du swa hA// lan gsum/ spyang {g.yang} gsas sprul pa'i lha la phyag 'tshal lo/ sa'i lha mo brtan ma'i rin chen bum pa pang du bzhag/ snang ba 'od ldan la 'di skad gsol/ lha chen snang ba 'od ldan lags/ g.yang gis [gi] dngos grub khyed la yod zer/ bdag la g.yang med pa khyed la g.yang gi dngos grub zhu'o/ zhu ba la snang ba 'od ldan gyis gsol ba/ sa'i lha mo brtan {ma} tshur gson dang khyed kyi dngos grub 'dod pa la/ bdag {gis} ster ba'i mchog/ khyed kyi nga la dad pa mos pa kyi dang mchod pa kyis/ dngos grub zhu ba ni bdag gis ster ro/ de skad gsungs pa ltar byas pa {na; pas} g.yang gis [gi] dngos grub

[4a] yod pa de yang ster/ gsung mchog yid bzhin nor bu 'di la/ da ni 'gong po bkar ro/ rdzas bsag yo {po} ka {yag} tshangs par gyis shig/ 'di skad gsungs so// bswa de ring srid pa'i gnam gong la/ bkra shis g.yang gi ra ba 'di/ gnod byed mi la 'gong po bser yag [bse rag] dang/ mo 'dre the'u rang chung sri rnams/ gnas 'dir ma 'dug gzhan du denges/ gal te mi 'gro 'dug 'gyur na/ nga ni stag la me 'bar yin/ thugs rje byin rlabs mthu dpung gis/ bsgral te thal ba brdul du brlags [brlag] par bya 'o/ de bas phya la ma rku cig/ de bas g.yang la ma 'jab cig/ mi la 'gong po spun dgu khyod/ di ring nyi ma tshun chad la/ phug gis [gi] 'gap la ma rku cig/ skyes pho'i srid la ma rku cig/ za ma mo'i mngal la ma rku cig/ bud med kyi 'gab

[4b] la ma rku cig/ bag ma'i srid la ma rku cig/ kar [dkar] gyi kar [dkar] 'gong ma byed cig/ bzho zos [zas] kha la ma 'khri cig/ bshig brkyal kha la ma 'khru {'khri} cig/ lo tog 'bru la ma rku cig/ lta ba'i mig 'gong ma byed cig/ bzhon pa'i lag 'gong ma byed cig/ za ba'i kha 'gong ma byed cig/ pho pa'i bkris shis {bkres} 'gong ma byed cig/ khung [khong] pa'i snying 'gong ma byed cig/ yod pa med par ma byed cig/ gang pa stong par ma byed cig/ zhum [zhim] pa kha bar ma byed cig/ de ring 'gong po spun dgu yas kyi {kyis} bkar/ mi la spun dgu yas kyi {kyis} bkar/ chung sri spun dgu yas kyi {kyis} bkar/ mo 'dre spun dgu yas kyi {kyis} bkar/ the'ung {the'u rang} spun dgu yas kyi bkar/ 'gong 'dre god sri yas kyi {kyis} bkar/ bser yag spun dgu yas

[5a] kyis bkar/ bdag dang yon bdag 'khor 'das {bcas} la/ kha 'gong bar chod ma byed cig/ 'gong po spun dgu yas kyi {las} bkar/ khyed rnams bkar te yar la ma 'ong cig/ mnan te mar la ma 'phar cig/ da zo bshal dang skya bshal gyis/ bzo [bzho] zas {zo'i} kha la rub pa'i 'gong po bkar/ bshig brkyal {rkyal} kha la rub pa'i 'gong po bkar/ sga rag stan rag sdang {gdang} rag rta {—}/ rta nor lug gsum gyis [gyi] 'gong 'dre 'gong sri mi {yar;mar} la bkar ro/ 'chig lcags dang ni kha bshal gyis/ za kha 'thung mchu [chu] la gnod pa'i 'gong po spun dgu yas kyi {yar la;mar la} bkar/ lta ba'i mig 'gong ma byed cig/ thu ba lham ris e {a} gred gos rnying gsum gyis/ bud med bskam [skam] pa'i rmang 'dre mar la bkar ro/ khyi spu ra bal rtsab rtsi yis/

[5b] bu srin {sring} yug {yugs} pa'i yug 'dre mar la bkar ro/ nor dang zas la gnod pa'i 'gong po 'gong 'dre spun dgu yas kyi {las} bkar/ phug la gnas pa'i phug 'dre mar la bkar/ g.yab 'dre bser yag mar la bkar/ gnang 'dre zas rkun mar la bkar/ mug 'dre gnya' non mar la bkar/ byed {byad} 'dre kha zhugs mar la bkar/ 'dzin 'dre snying rkun mar la bkar/ mna' 'dre snyan rkun mar la bkar/ rmang 'dre chung sri mar la bkar/ byad 'dre kha zhug mar la bkar/ mna' 'dre rjes ngan mar la bkar/ gnod byed u {—} rtsi'i {rtsi} 'dre chung sri chung 'dre mar la bkar ro// 'gong bo bkar ba tshar ro// de ring lha gzhi dkar po'i yang steng du/ sngon mo nas kyi tshom bu bkod {'god}/ lha gsas gsal ba'i phye mar bcas/ lha mo'i rten la mda' dar btsug/ g.yang gsas rten du g.yang rten bcas/ g.yang cha sna dgu tshang par bya ba la 'di skad gyer ro/

[6a] dbyar gsum gyi rtsi tog dang/ ston gsum gyi 'bru phud dang/ dgun gsum gyi sha phud dang/ dpyid gsum gyi mar phud dang/ nas bang nga {—} gang la mda' dar btsug la 'di skad do// bswa de ring srid pa'i gnam gong la/ gnam la rtsis na [nas] gza' skar bzang/ sa la rtsis na [nas] dus tshod bzang/ mi la rtsis na [nas] la nye bzang/ ci la rtsis kyang [nas] dpe legs bzang/ de ring lha gzhi dkar po'i g.yang rten nas {la}/ lha chen snang ba 'od ldan gyis/ gnas 'dir g.yang gi byin 'bebs {phob} cig/ lha yi rgyal po sangs po yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ klu'i rgyal po 'jog po yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ phywa yi rgyal po keng tse

lan med gyis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ phywa mchog rgyal po rnam thos sras {gyis}/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/

[6b] g.yang gi g.yang gsas rma gnyan bom {pom} ra yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ stod ti se'i lha 'khor sum brgya drug bcu [cu] yis/ gnas 'dir g.yang gi byin phob cig/ bar thang lha'i lha 'khor sum brgya drug bcu yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin {phob cig}/ smad bom ra'i lha 'khor sum brgya drug bcu yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ rma dkar la de ni lha rtse yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ rma sngo la de ni g.yu rtse yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ rma ser la de la {ni} gser rtse yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ rma dmar la de ni zangs rtse yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ rma nag la de ni mdung rtse yis/ gnas 'dir g.yang gis byin phob cig/ rma 'gying ma de ni 'brong rtse yis/ gnas 'dir

[7a] g.yang gis [gi] byin phob cig/ rma dral po de ni 'brug rtse yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ rma shugs chen dkar mo sing {seng} rtse yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ rma kha ba de ni rgod rtse yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ rma zil pa [gnon] de ni khyung rtse yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ rma bang mtsho'i g.yang sras kyis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ ti se gangs dkar g.yang sras kyis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ spros ri ngad ldan g.yang sras kyis/ gnas 'dir g.yang gi byin phob cig/ sgra bla klu mgon bkor mdzod kyis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ yab cig sprul {pa} gser mdog gis/ gnas 'dir g.yang gi byin phob cig/ yum cig klu

[7b] sman rgyal mo yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ phu bo {po} klu bo {po} dkar {dkor} bo yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ nu bo klu sprul 'od chen gyis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ pha zhing [zhang] rma chen pom ra yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ ma zhing [zhang] 'bru ['bri] chen phyug mo yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ bka' sdod dam can gdang 'phram gyis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ sras mo tha re 'od 'phro yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ g.yang {g.yas} gis [gi] dung sing [seng] dkar mo yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ g.yon gyis [gyi] rgya stag dmar po yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ pho nya gad pa skya rings kyis/ gnas 'dir g.yang gis byin phob cig/

[8a] bla mtsho chu mig nag [nang] ring gis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ bla brag shel brag dkar [dkor] po yis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ 'og rta pha 'ong dril dkar gyis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ drag po de ni g.yag phyug gis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ lcam mo de ni 'bru phyug gis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ phya bu {phud} de ni g.yang dkar gyis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ kham pa ra skyes g.yang sras kyis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ rgya mtsho klu'i pho brang nas/ klu rgyal gtsug na rin chen gyis/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ steng phyogs nam mkha' gzhal yas kyis [nas] / lha'i rgyal po brgya byin gyis/ gnas 'dir

[8b] g.yang gis [gi] byin phob cig/ dga' ldan lha'i zhing khams kyis [nas] / mi dbang 'dod pa dgu 'gyur gyis/ gnas 'dir g.yang gis byin phob cig/ 'og phyogs sa gzhi chen po'i pho brang nas/ sa'i lha mo gser mdog mas/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ steng phyogs nam mkha'i dkyil yang nas/ nam mkha'i lha mo g.yu mdog ma'i [mas] / gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob fcig/ bar snang 'od kyi mkhar nang nas/ rlung gis [gi] lha mo lcag mdog ma'i [mas] / gnas 'dir

g.yang gis [gi] byin phob cig/ zangs 'od 'bar ba'i klong dkyil nas/ me'i lha mo zangs 'od ma'i [mas] / gnos 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ bdud rtsi tshal gyis [gi] klong dkyil nas/ chu'i lha mo bdud rtsi kun grub mas/ gnas 'dir g.yang gis [gi] byin phob cig/ byin 'bebs gong ma tshar ba legs so/ byin 'bebs 'og ma bzhugs//

[9a] kyai a ba dkar po gangs kyis [kyi] rtsi/ a dro {grong} dkar po g.yu'i [g.ya' yi] rtsi/ bdud rtsi a ba brag gis [gi] rtsi/ ba lu dkar po srib kyi rtsi/ spra ba thod dkar spang gis [gi] rtsi/ tsan dan smug po nags kyis [kyi] rtsi/ mkhan pa gser mdog ka da'i [lo gad pa'i] rtsi/ shugs [shug] pa g.yu lo nyin gyi rtsi/ ka bur dkar po tshe'i sman/ g+hi waM ser po sha 'i sman/ gur guM smug po rtsi'i sman/ ldum bu stag sha ldum gyi sman/ rtsi dang sman gyis mchod pa 'di/ g.yang sras sprul pa'i lha la 'bul/ kye g.yang 'byams pa yod na de ring bsod/ g.yang nyams pa yod na de ring gso/ g.yang ral ba yod na de ring srub/ gnam la srin {sprin} tshogs gtib pa ltar/ de ring g.yang gis [gi] byin phob cig/ bar snang nyi zla gsal ba bzhin/

[9b] de ring g.yang gis [gi] byin phob cig/ mkha' la gzha' tshon bkra ba ltar/ de ring g.yang gis [gi] byin phob cig/ spang la me tog bkra ba ltar/ de ring g.yang gis [gi] byin phob cig/ mtsho la dar chen chags pa ltar/ de ring g.yang gis [gi] byin phob cig/ ri la sha rkyang 'khor ba bzhin/ de ring g.yang gis [gi] byin phob cig/ sha la sbrang bu 'tshub pa ltar/ de ring g.yang gis [gi] byin phob cig/ gangs la dung seng [gseng] 'khor ba ltar/ de ring g.yang gis [gi] byin phob cig/ shing la byis chung 'tshogs pa ltar/ de ring g.yang gis [gi] byin phob cig/ chu la nya sram 'khor ba bzhin/ de ring g.yang gis [gi] byin phob cig/ 'brong rgod sno la rub pa ltar/ de ring g.yang gis [gi] byin phob cig/ de ring lha gzhi dkar po'i yang steng na/ g.yang dang dngos grub

[10a] char ltar phob/ bkor {dkor} cha sna tshogs char ltar spungs/ 'bras drug sna tshogs ri ltar spungs/ ja chang 'o ma mtsho ltar skyil// g.yang 'bod dbu phyogs bzhugs so/ kyai rdzu 'phrul dbang gis {gi} gas {gsas} mkhar nas/ lha chen snang ba 'od ldan la/ 'dod dgu grub pa'i phyag.g.yang de/ khu ye phyag.dang g.yang du len/ phyag.'khor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyag.g.yang gter gyis [gi] dngos grub stsol/ nyams dga' yid 'ong gzhal yas kyis [ki] {na}/ lha'i dbang po brgya byin la/ dgos 'dod 'byung ni nor g.yang te {de yod}/ khu ye phyag.dang g.yang du len/ phyag.sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyag.g.yang gter gyi dngos grub stsol/ yid 'ong mdzes pa'i gnas mchog nas {na}/ mi dbang 'dod pa dgu 'gyur la/ bsod nams 'phel ba'i longs spyod yod/ khu ye phyag.dang g.yang du

[10b] len/ phyag.sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyag.g.yang gter gyis [gi] dngos grub stsol/ rgya mtsho klu'i pho brang nas/ klu rgyal gtsug na rin chen la/ yid bzhin nor gyis [gyi] longs spyod yod/ yid bzhin nor gyis [gyi] longs spyod de/ khu ye phyag.dang g.yang du len/ phyag.sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyag.g.yang gter gyis [gyi] dngos grub stsol/ phyag.yul snang ma g.yu rtse ru/ phyag.bu keng tse lan med la/ phyag.g.yang mdzod kyi dngos grub yod/ phyag.g.yang mdzod kyi dngos grub de/ khu ye phyag.dang g.yang du len/ phyag.sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyag.g.yang gter gyis [gyi] dngos grub stsol/ g.yang bon ston pa gshen rab la/ theg chen bon gyis [gyi] dngos grub yod/ theg chen bon gyis [gyi] dngos grub de/ khu ye

[11a] phyag.dang g.yang du len/ phyag.sgor de ni sga ra ra/ dbyings {g.yang} sgor de ni kyi li li/ phyag.g.yang gter gyis [gyi] dngos grub stsol/ mthu chen wer ma nyu nya la/ dgra la dpa' bas dpa' g.yang yod/ dgra la dpa' bas dpa' g.yang de/ khu ye phyag.dang g.yang du len/ phyag.sgor

de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phya g.yang gter gyis [gyi] dngos grub stsol/ rma rgyal bom ra'i thugs ka nas {na;la}/ btsan phyug 'phan dar longs spyod yod/ phya sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phya g.yang gter gyis [gyi] dngos grub stsol/ phya mtsho dkar mo'i nang shed na/ klu mo dkar mo'i phyug g.yang yod/ klu mo dkar mo'i phyug g.yang de/ khu ye phyang dang g.yang

[11b] du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang gter gyis [gyi] dngos grub stsol/ ma pang mtsho'i gting rum na/ mtsho sman rgyal mo'i bkod mdzod yod/ mtsho sman rgyal mo'i bkor {dkon} mdzod de/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang gter gyi dngos grub stsol/ ti se gangs kyi gting rum na/ 'dzam bu'i gling gi phyang g.yang yod/ 'dzam bu'i gling gis [gi] phyang g.yang de/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang gter gyi dngos grub stsol/ spos ri ngad ldan tshal shed na/ rin chen nor gyis [gyi] bang mdzod yod/ rin chen nor gyi bang mdzod de/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/

[12a] g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang gter gyis [gyi] dngos grub yod/ phyang gter gyi dngos grub de/ phyang gter gyi dngos grub stsol/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang gter gyi dngos grub stsol/ dral po brgyad dang lcang mo brgyad/ mi rgyud 'phel ba'i 'phel g.yang yod/ mi rgyud 'phel ba'i 'phel g.yang de/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang gter gyi dngos grub stsol/ rgya gar sha ba {shar pa} lam pa la/ gser g.yu ja dang gos mdzod yod/ gser [g.yang ser] g.yu ja dang gos mdzod de/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang

[12b] g.yang gter gyi dngos grub stsol/ rgya nag ri po rtse lnga la/ nag po rgya'i ja g.yang yod/ nag po rgya'i ja g.yang de/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang gter gyi dngos grub stsol/ hor gyi cog la mtshal rtse la/ a ba hor gyi rta g.yang yod/ a ba hor kyi rta g.yang de/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang gter gyi dngos grub stsol/ mon gyi kha sha smug ri la/ smug po sdong gis [gi] nor g.yang yod/ smug po sdong gis [gi] nor g.yang de/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang gter gyi dngos grub stsol/ 'jang gi g.yu ri ngon po la/ a lcags 'bru'i lug g.yang de/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/

[13a] g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang gter gyi dngos grub stsol/ snang gshen gsal ba'i gnas mchog nas {la}/ ye shes ma pang rma g.yang yod/ ye shes ma pang rma g.yang de/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang gter gyi dngos grub stsol/ ger gyi pha 'ong {bong} ser po la/ 'chi med tshe'i dngos grub yod/ 'chi med tshe'i dngos grub te {de}/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang gter gyi dngos grub stsol/ bod kyi spre nu [ni] ri bkra la/ ngon mo nas kyi bang mdzod yod/ ngon mo nas kyi bang mdzod de/ khu ye phyang dang g.yang du len/ phyang sgor de ni sga ra ra/ g.yang sgor de ni kyi li li/ phyang gter gyi dngos grub stsol// phyogs bzhi mtshams brgyad kyi g.yang 'gug

[13b] bzhugs so// kyai shar phyogs dga' ba'i 'jig rten nas [na] / dung 'od 'bar ba'i gnas mchog nas {la}/ g.yang gi lha mo bde byed bzhugs/ chibs su shel gyi seng ge chibs/ phyang na shel gyi

lcags kyu bsname/ shar phyogs dri za'i lag nas phyang dang g.yang khug cig/ khu ye phyang dang g.yang du len/ ri ltar spungs la mtsho ltar skyil/ zad med gter gyi dngos grub stsol/ byang phyogs dga' ba'i 'jig rten nas/ lcags 'od 'bar ba'i gnas mchog nas {la}/ g.yang gi lha mo tshe 'dzin bzhugs/ chibs su lcags kyi sbyang mo bcibs/ phyag na lcags gyi sha zungs bsname/ byang phyogs gnod sbyin yul nas/ phyang dang g.yang khug cig/ khu ye phyang dang g.yang du len [la 'bod] / ri ltar spungs la mtsho ltar skyil/ zad med gter gyi dngos grub stsol/

[14a] nub phyogs dga' ba'i 'jig rten nas/ zangs 'od 'bar ba'i gnas mchog nas {la}/ g.yang gi lha mo pad ma bzhugs/ chibs su zangs kyi wa mo chibs/ phyag na zangs kyi lcags kyu bsname/ nub phyogs klu dbang yul ni {nas} phyang dang g.yang khug cig/ khu ye phyang dang g.yang la 'bod/ ri ltar spungs la mtsho ltar skyil/ zad med gter gyi dngos grub scol/ lho phyogs dga' ba' 'jig rten nas/ g.yu 'od 'bar ba'i gnas mchog nas {la}/ g.yang gi lha mo kun dga' bzhugs/ chibs su g.yu 'brug sngon mo chibs/ phyag na g.yu'i lcags kyu bsname/ lho phyogs gshen {gshan} rje'i yul ni {nas} phyang dang g.yang khug cig/ khu ye phyang dang g.yang du len/ ri ltar spungs la mtsho ltar skyil/ zad med gter gyi dngos grub

[14b] stsol/ lho shar dga' ba'i 'jig brten [rten] nas/ zangs lcags 'bar ba'i gnas mchog nas {la}/ g.yang gi lha mo bsam 'grub bzhugs/ chibs su g.yu rta sngon po bcibs/ phyag na yid bzhin nor bu bsname/ lho shar me lha'i yul ni {nas} phywa dang g.yang khug cig/ khu ye phyang dang g.yang du 'gug/ ri ltar spungs la mtsho ltar skyil/ zad med gter gyis [gyi] dngos grub stsol/ byang shar dga' ba' 'jig rten nas/ khro chu 'bar ba'i gnas mchog nas {la}/ g.yang gis [gi] lha mo bstan ma bzhugs/ chibs su dngul gyi rnga mo bcibs/ phyag na khro chu'i lcags kyu bsname/ byang shar dbang ldan yul ni {nas} phyang dang g.yang khug cig/ khu ye phyang dang g.yang du 'bod/ ri ltar spungs la mtsho ltar skyil/ zad [zed] med gter gyi dngos grub stsol/ byang nub dga' ba'i

[15a] 'jig rten nas/ dngul 'od 'bar ba'i gnas mchog nas {la}/ g.yang gi lha mo mtsho ldan bzhugs/ chibs su dngul gyi ngang mo chibs/ phyag na dngul gyi lcags kyu bsname/ byang nub rlung lha'i yul ni {nas} phywa dang g.yang khug cig/ khu ye phywa dang g.yang du 'bod/ ri ltar spungs la mtsho ltar skyil/ zad med gter gyi dngos grub stsol/ lho nub dga' ba'i 'jig rten nas/ mtsho 'od 'bar ba'i gnas mchog nas {la}/ g.yang gi lha mo gter 'dzin ma/ chibs su mchong gi sha ba bcib/ phyag na mchong gi lcags kyu bsname/ lho nub srin po'i yul ni [nas] phyang dang g.yang khug cig/ khu ye phywa dang g.yang du len/ ri ltar spungs la mtsho ltar bskyil/ zad [zed] med gter gyi dngos grub stsol/ steng phyogs dga' ba'i 'jig rten nas/ g.yu 'od

[15b] 'bar ba'i gnas mchog nas {la}/ g.yang gi lha mo bcud sdud bzhugs/ chibs su gyi lang {ling} sngon po bcibs/ phyag na g.yu'i gnam lcags bsname/ steng phyogs lha'i yul ni [nas] phywa dang g.yang khug cig/ khu ye phywa dang g.yang la 'bod/ ri ltar spungs la mtsho ltar skyil// zad med gter gyi dngos grub stsol// 'og phyogs dga' ba'i 'jig rten nas/ gser 'od 'bar ba'i gnas mchog nas {la}/ g.yang gi lha mo bstan ma bzhugs/ chibs su rus sbal ser bo [po] bcib/ phyag na gser gyi lcags kyu bsname/ 'og phyogs sa bdag yul nas phywa dang g.yang khug cig/ khu ye phyang dang g.yang du len/ ri ltar spungs la mtsho ltar skyil/ zad [zed] med gter gyi dngos grub stsol// tshe sring chen bzhugs// kye snang ba 'od ldan 'khor bcas kyis/ mi tshe sring la phywa g.yang bskyobs/ tshangs pa brgya

[16a] byin 'khor bcas kyis/ mi tshe sring la phywa g.yang bskyobs/ dbang po brgya byin 'khor bcas kyis/ mi tshe sring la phywa g.yang skyobs/ thang bzang ring skyes 'khor bcas kyis/ mi tshe sring la phywa g.yang skyobs/ gtsug na rin chen 'khor bcas kyis/ mi tshe sring la phywa g.yang skyobs/ klu chen brgyad po 'khor bcas kyis/ mi tshe sring la phywa g.yang skyobs/ nyi ma zla ba la sogs te/ gza' chen brgyad po 'khor bcas kyis/ mi tshe sring la phywa g.yang skyobs/ dri za'i rgyal po la sogs te/ skyongs ma bcu po 'khor bcas kyis/ mi tshe sring la phywa g.yang skyobs/ 'phags skyes rgyal po la sogs te/ rgyal chen rigs bzhi 'khor bcas kyis/ mi tshe sring la phywa g.yang skyobs/ lha mo smin drug la sogs te/ rgyu skar nyi shu rtsa

[16b] brgyad kyis/ mi tshe sring la phywa g.yang bskyobs// g.yang sdud chen mo bzhugs so// kyai 'dod pa dgu 'gyur g.yang sras kyis/ phyug po rnams kyis bang mdzod nas/ phyug g.yang sdus {bsdus} la gnas 'dir byon/ g.yab na mda' dang dar gyi {gyis} g.yab/ byon nas {na} rten dang phud la byon/ khu ye phywa dang g.yang phob cig/ gtsug na rin chen g.yang sras kyis/ klu'i pho brang mdzod nang nas/ chu rta chu lug chu gling [glang] dang/ klu g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab na mda' dang dar gyi {gyis} g.yab/ byon nas phud dang rten la byon/ khu ye phywa dang g.yang phob cig/ 'dzam b+ha lha'i g.yang sras kyis/ phyug po bkor gyi mdzod nang nas/ bkor mdzod sdus {bsdus} la gnas 'dir byon/ g.yab nas {na} mda' dang dar gyi {gyis} g.yab/ byon nas {na;ni} phud dang rten la byon/ khu ye phywa

[17a] dang g.yang phob cig/ phya bu g.yang dkar g.yang sras kyis/ phyug po mi yi bang mdzod nas/ phyug g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab na mda' dang dar gyi {gyis} g.yab/ byon nas phud dang rten la byon/ khu ye phywa dang g.yang phob cig/ rnam thos sras kyis g.yang sras kyis/ phyug po 'bru'i bang mdzod kyis [nas] / 'bru g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas [na] mda' dang dar gyi [gyis] g.yab/ byon nas {na;ni} phud dang rten la byon/ khu ye phywa dang g.yang la 'bod/ rta lha gnyan dkar g.yang sras kyis/ phyug po rta'i bang mdzod nas/ rta g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas [na] mda' dang dar gyis g.yab/ byon nas {na;ni} phud dang rten la byon/ khu ye phywa dang g.yang la 'bod/ 'bri lha mkhar

[17b] bu'i g.yang sras kyis/ phyug po'i 'bru'i {'bri'i} bang mdzod nas/ 'bru {'bri} g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab na mda' dang dar gyi {gyis} g.yab/ byon nas {na;ni} phud dang brten [rten] la byon/ khu ye phya dang g.yang phob cig/ lug lha rgan bu g.yang sras kyis/ phyug po lug gi bang mdzod nas/ lug g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab na mda' dang dar gyi [gyis] g.yab/ byon nas phud dang rten la byon/ khu ye phywa dang g.yang phob cig/ ra lha tshe de g.yang sras kyis/ phyug po ra'i mdzod nang na [nas] / ra g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab na mda' dang dar gyi [gyis] g.yab/ byon nas {na;ni} phud dang brten [rten] la byon/ khu ye phywa dang g.yang phob cig/ ba lha thang mo g.yang sras kyis/ phyug po ba'i mdzod

[18a] nang nas {na;ni}/ ba g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas {na;ni} mda' dang dar gyi [gyis] g.yab/ byon nas {na} phud dang rten la byon/ khu ye phywa dang g.yang bskyob {phob} cig/ zhing lha tshang pa'i g.yang sras kyis/ phyug po zhing gi mdzod nang nas/ zhing g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab na mda' dang dar gyis g.yab/ byon nas phud dang brten [rten] la byon/ khu ye phywa dang g.yang phob cig/ zas lha ror {rol} chen g.yang sras kyis/ phyug po zas kyis mdzod nang nas/ zas g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas [na] mda' dang dar gyi [gyis] g.yab/ byon nas {na} phud dang brten [rten] la byon/ khu ye phywa dang g.yang skyobs cig/ snum lha gar chen g.yang sras kyis/ phyug po mar gyi bang mdzod nas/

[18b] mar g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas [na] mda' dang dar gyi [gyis] g.yab/ byon nas {na;ni} phud dang brten [rten] la byon/ khu ye phywa dang g.yang skyobs cig// spyen 'dren gnas spyon {byon} bzhugs so// kyai phywa g.yang 'khyams ni mi srid de/ gal te phywa g.yang 'khyams srid nas [na] / 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/ phywa g.yang 'khyams pa gar yod kyang/ de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ kyai phyug g.yang 'khyams ni mi srid de/ gal te phyug g.yang 'khyams srid na/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/ phyug g.yang

[19a] 'khyams pa gar yod cing [kyang] / de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ kyai mi g.yang 'khyams nas [ni] mi srid te [de] / gal te mi g.yang 'khyams srid na/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/ mi g.yang 'khyams pa gar yod cing [kyang] / de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ kyai rta g.yang 'khyams pa [ni] mi srid ste [de] / gal te rta g.yang 'khyams srid na/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/ rta g.yang 'khyams pa gar yod kyang/ de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ kyai nor g.yang 'khyams nas [ni] mi srid ste [de] / gal te nor g.yang 'khyams srid na/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/ nor g.yang 'khyams pa gar yod cing [kyang] / de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ kyai lug g.yang 'khyams nas [ni] mi srid de/ gal te lug g.yang 'khyams srid na/ 'dzam lha

[19b] yid kyi rdzu 'phrul gyis/ lug g.yang 'khyams pa gar yod kyang/ de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ kyai ba g.yang 'khyams nas [ni] mi srid de/ gal te ba g.yang 'khyams srid na/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/ ba g.yang 'khyams pa gar yod kyang/ de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ kyai ra g.yang 'khyams nas [ni] mi srid de/ gal te ra g.yang 'khyams srid na/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/ ra g.yang 'khyams pa gar yod kyang/ de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ kyai zhing g.yang 'khyams nas [ni] mi srid de/ gal te zhing g.yang 'khyams srid na/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/ zhing g.yang 'khyams pa gar yod kyang/ de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ kyai nas g.yang 'khyams nas [ni] mi srid ste [de] / gal te nas g.yang 'khyams srid na/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/

[20a] nas g.yang 'khyams pa gar yod kyang/ de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ kyai mar g.yang 'khyams nas [ni] mi srid te [de] / gal te mar g.yang 'khyams srid na/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/ mar g.yang 'khyams pa gar yod kyang/ de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ kyai sgo g.yang 'khyams na [ni] mi srid ste [de] / gal te sgo g.yang 'khyams srid na/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/ sgo dbyings [g.yang] 'khyams pa gar yod kyang/ de ring spyen 'dren gnas 'dir byon// kyai pho lha 'khyams nas mi srid de/ gal te pho lha 'khyams srid na/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/ pho lha 'khyams pa gar yod kyang/ de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ kyai thab lha 'khyams nas mi srid de/ gal te thab lha 'khyams srid na/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/

[20b] thab lha 'khyams pa gar yod kyang/ de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ gnas 'dir g.yang gi byin phob cig/ gnas 'dir byon la sdong grogs mdzod/ 'dzam lha yid kyi rdzu 'phrul gyis/ sgra bla 'khyams pa gar yod kyang/ de ring spyen 'dren gnas 'dir byon/ gnas 'dir g.yang gi byin phob cig/ gnas 'dir g.yang gi sdong grogs mdzod// de nas gsung skad byas te/ dbang bsdud chen mo bzhugs so// kyai lha mi bsrung ba'i wer ma yis/ g.yang la srung zhing bskyab tu gsol/ gangs dkar bsrung ba'i dung sing [seng] gis/ g.yang la bsrung zhing bskyab tu gsol/ ri rab

bsrung ba'i re 'byams gyis/ g.yang la bsrung zhing bskyab tu gsol/ nag tshal srung ba'i rgya stag gis/ g.yang la bsrung zhing bskyabs tu gsol/ rgya mtsho srung ba'i dung

[21a] pho yis/ g.yang la bsrung zhing bskyab tu gsol/ sa gzhi bsrung ba'i gser sbal gyis/ g.yang la bsrung zhing bskyab tu gsol/ da dbus na gar gsas btsan pos srung/ dbus phyogs gshen lha 'od dkar gyis/ de ring g.yang la bsrung tu gsol/ shar phyogs gar gsas btsan po yis/ de ring g.yang la bsrung tu [du] gsol/ byang phyogs rgod gsas kham pa yis/ de ring g.yang la bsrung tu [du] gsol/ nub phyogs gsas rje rmang po yis/ de la [ring] g.yang la bsrung tu [du] gsol/ lho phyogs gnam gsas dbyings rum gyis/ de ring g.yang la bsrung tu [du] gsol/ da dbus na kun snang khyab pa'i {pas} bsrung/ shar nas gsal ba rang 'byung bsrung/ byang nas dge lha gar phyug bsrung/

[21b] nub nas bye brag dngos med bsrung/ lho nas dga' ba don 'grub bsrung/ steng nas nam mkha'i lha mo'i bsrung/ 'og na sa'i lha mo'i bsrung/ g.yas na pho lha dkar po'i bsrung/ g.yon nas ma lha bu rdzi'i [rdza'i] bsrung/ rgyab nas sgra bla dar ma'i bsrung/ mdun nas mgon lha dkar po'i bsrung/ de ring srung bkod brtson pa'i yon tan gyi {gyis}/ g.yang gi mtsho mo ma skam cig/ g.yang gi phur ba ma 'bud cig/ snying gi rgyud 'dren ma bcad cig sting [steng] gis [gi] bla ri ma mnyes {snyil} cig/ 'og gi bla mtsho ma skam cig/ g.yu 'brug ze ba ma bral cig/ thang dkar gshog pa ma bcad cig/ sing [seng] ge brjid dang ma bral cig/ phywa 'khyams pa yod na ma 'khyams cig/ g.yang mnyam {nyams} pa yod na ma mnyam {nyams} cig/

[22a] khu ye phywa g.yang rang la yod pa mi la ma 'gro cig/ kyai lha'i rgyal po rnams kyi {kyis} g.yang khug cig/ klu'i rgyal po rnams kyis {kyi} g.yang phob cig/ gza'i rgyal po rnams kyi g.yang phob cig/ gnyan gyi rgyal po rnams kyis g.yang phob cig/ phywa'i rgyal po rnams kyis g.yang phob cig/ sa bdag rgyal po rnams kyi g.yang phob cig/ nam mkha'i dbyings nas g.yang phob cig/ ri rab rtse nas g.yang phob cig/ sa gzhi'i dkyil nas g.yang phob cig/ rgya mtsho'i gting nas g.yang phob cig/ lha'i yul nas g.yang phob cig/ klu'i yul nas g.yang phob cig/ bdud kyi yul nas g.yang phob cig/ dmu'i yul nas g.yang phob cig/ gnyan gyi yul nas g.yang phob cig/

[22b] srin po'i yul nas g.yang phob cig/ phywa'i yul nas g.yang phob cig/ btsan gyi yul nas g.yang phob cig/ de ring g.yang gis {gi} ra ba 'di {'dir}/ g.yang gi dngos grub chu ltar brug/ zog gis [gi] dngos grub ri ltar spungs/ rta'i ra ba rta brgya'i {brgyas} gang/ nor gyi ra ba nor brgya'i gang/ lug gi ra ba lug brgya'i gang/ ra'i ra ba ra brgya'i gang/ ba'i ra ba brgya'i gang/ bang chen brgya ni nas kyi {kyis} gang/ bang yod brgya ni yod mas gang/ dung gis [gi] gzhang ba mar gyis gang/ bkra shis zang {zangs} dkar 'o ma'i {mas} gang/ shel gyi zo ba zho'i gang/ sha sgro' lung bzang nas kyi {kyis} gang/ skye bkra bkya yag 'bru'i {'brus} gang/ 'od kyi bum b+ha {pa} bdud rtsi'i {rtsis} gang/ lha rta 'gros mkhas 'gyur ma 'gyur/ lha lug

[23a] spran bzhin 'u ru ru/ lha g.yag gsung skad nga ra ra/ lha 'bri dung skad lhang se lhang/ chu lug 'ab+ha {'ba'} sgra di ri ri/ chu glang ru sgra khro lo lo/ g.yang gi byin 'bebs thib se thib/ dngos grub sbrang char si li li/ byin rlabs na bun du li li/ g.yang gi mtsho mo gyi li li/ phywa yi dngos grub sga ra ra/ shel gyi me pho ling {lings} se lang [ling] {lings}/ g.yu'i rta pho phyod de phyod/ rta g.yang nor g.yang 'u ru ru/ g.yang gis [gi] dngos grub sna tshogs 'dir/ da lta nyid du bdag la tsal du gsol/ khu ye khyu mchog rta dang/ g.yang mchog lug dang/ bde

mchog zas dang/ ma he mdzo dang/ 'dod 'jo'i ba dang/ cang shes kyi rta dang/ dung gi glang po dang/ gser dang/ g.yu dang/ mchong

[23b] dang/ khrab bzang dang/ sa'i snying po gser dang/ nam mkha'i snying po g.yu dang/ rlung gi snying po lcags dang/ me'i snying po zangs dang/ chu'i snying po lan tsha dang/ nas dang/ 'bras dang/ gro dang/ so ba dang/ khre dang/ cu tse dang/ til dang/ bra bo dang/ sran ma dang/ bkod mdzod sna tshogs gnas 'dir bsdus la char bzhin phob cig// mda' 'dren chen po'i dbu phyogs bzhugs so// kyai mi g.yang 'byung ba'i lha mo ni/ tshe'i lha mo bstan ma ni/ chibs su g.yu'i glang po chibs/ phyag na thugs rje lcags kyu bsnams/ nyi ma phyogs bzhi mtshams brgyad nas/ mi g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas [na] , {ni} mda' dang dar gyis g.yab/ byon nas phud dang brtan {rten} la byon/ gnas 'dir byon la sdong grogs mdzod/ nor

[24a] g.yang 'byung ba'i lha mo ni/ dpal ldan lha mo 'dzam b+ha lha/ chibs su shel gyi seng ge bcibs/ phyag na shel gyi phreng ba bsnams/ nyi ma phyogs bzhi 'tshams brgyad nas/ nor g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas mda' dang dar gyis g.yab/ byon nas phud dang rten la byon/ gnas 'dir byon la sdong grogs mdzod/ rta g.yang bskyob [skyobs] pa'i lha mo ni/ lha mo khyu mchog rta lha yi {yin}/ chibs su ci ling ser po bcibs/ phyag na g.yu'i chag shing bsnams/ nyi ma phyogs bzhi 'tshams brgyad nas/ rta g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas mda' dang dar gyis g.yab/ byon nas phud dang rten la byon/ gnas 'dir byon la sdong grogs mdzod/

[24b] lug g.yang 'byung ba'i lha mo rnams/ lha mo g.yang mchog lug gi lha/ chibs su shel gyi bya khra bcib [bcibs] / phyag na khro chu dbal shing bsnams/ nyi ma phyogs bzhi 'tshams brgyad nas/ lug g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas {ni} mda' dang dar gyis g.yab/ byon nas phud dang rten la byon/ gnas 'dir byon la sdong grogs mdzod// kyai nas g.yang 'byung ba'i lha mo ni/ lha mo rin chen 'od 'bar ma/ chibs su khrung khrung dkar mo chibs {bcibs}/ phyag na gser gyi yag pa bsnams/ nyi ma phyogs bzhi mtshams brgyad nas/ nas g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas mda' dang dar gyis g.yab/ byon nas phud dang rten la byon/ gnas 'dir byon la sdong grogs mdzod/ kyai mar g.yang

[25a] 'byung ba'i lha mo ni/ lha mo dkar mo shel mig ma/ chibs su gser bya ser po bcib/ phyag na shel gyi zo ba bsnams/ nyi ma phyogs bzhi mtshams brgyad nas/ mar g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas {ni} mda' dang dar gyis g.yab/ byon nas {ni} phud dang rten la byon/ gnas 'dir byon la sdong grogs mdzod/ kyai zas g.yang 'byung ba'i lha mo ni/ lha mo srid mchog zas phyug ma/ chibs su g.yu'i bya khyung bcib/ phyag na g.yu'i g.zhon ba bsnams/ nyi ma phyongs bzhi mtsham nas/ zas g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas {ni} mda' dang dar gyi {gyis} g.yab/ byon nas {ni} phud dang brten [rten] la byon/ gnas 'dir byon la sdong grogs mdzod/ kyai zog g.yang 'byung ba'i

[25b] lha mo ni/ lha mo bsam 'grub nor bu ma/ chibs su spos kyi glang po bcib/ phyag na tri zhim spos me bsnams/ nyi ma phyogs bzhi mtshams brgyad na/ zog g.yang bsdus la gnas 'dir byon/ g.yab nas {ni} mda' dang dar gyis g.yab/ byon nas {ni} phud dang rten la byon/ gnas 'dir byon la sdong grogs mdzod/ btsan phyug 'phen {'phan} dar longs spyod rgyas par shog// g.yang gis [gi] mdzo mo dung ri dkar mo'i g.yang 'bod bzhugs so// zo zo g.yang gis [gi] mdzo mo dung ri dkar mo zo/ g.yang gis [gi] mdzo mo ri la ma 'bros rang la 'khor/ lus dang grib ma bzhin du 'khor/ spang dang me tog bzhin du 'khor/ chu dang nya mo bzhin du 'khor/ rtsa

{rtswa} dang me dog bzhin du 'khor/ sprin {spang} dang na bun bzhin du 'khor/ phyag na {—}/

[26a] gshen bon ngag la gsung brten 'khor/ g.yang brten [rten] 'di la thugs dgongs mdzod/ gsas mda' 'di la sku rten mdzod/ lha gzhi 'di la spyang gzigs mdzod/ gnas khang 'di la bzhugs gnas mdzod/ yon bdag 'di'i {'di la} sdong grogs mdzod/ yon bdag dad pa'i sbyar ba'i sa/ dkar gsum phud kyi mchod pa 'bul/ lhab lhub dar gyi mchod pa 'bul/ bsgrub gshen bdag gi {gis} khyod bsgrub nas/ che chung bzhin du ru ma nga/ tsha gsal {sras} bzhin du dang {ngo} ma thong {thung}/ ma yar bzhin du dug ma spyod/ bu yar {gyar} bzhin du rgyang ma rings {ring}/ spe'u {spre'u} bzhin du ngo ma sgod/ ma bu bzhin du snying gtam mdzod {rgod}/ sprin {spun} zla bzhin du gdung sems mdzod/ pha bu bzhin du byang {byams} sems mdzod/

[26b] lcam mo bzhin du gdung sems mdzod/ gsol na chang dang ja'i {ja yis} gsol/ mchod na nas {ni} dang 'bras kyi {kyis} mdzod {mchod}/ brngan na g.yag dang lug gi {gis} brngan/ ngo log brgya {rgyab} rgod ma byed cig/ phrag tog [dog] g.yen zur ma mdzad cig// zo zo g.yang gis [gi] mdzo mo dkar mo zo/ rta {da} g.yang gis [gi] mdzo mo ri la ma 'gro khyim la 'khor/ rta {da} phyug g.yang gis [gi] ra ba 'di {'dir}/ lus dang grib ma bzhin du 'khor/ spang dang me tog bzhin du 'khor/ chu dang nya mo bzhin du 'khor/ sprin dang na bun bzhin du 'khor/ nga gshen po bdag gis [gi] srung [gsung] brten mdzod/ g.yang rten 'di la thugs dgongs mdzod/ mda' dar 'di la sku rten mdzod/ lha gzhi 'di la spyang gzigs la/ gsas khang 'di la bzhugs gnas mdzod/

[27a] yon bdag 'di la sdong grogs mdzod/ yon bdag dad pa'i {pas} sbyar ba yis/ dkar gsum phud kyi mchod pa 'bul/ lhab lhub dar gyis {gyi} mchod pa 'bul/ bsgrub gshen bdag gis mchod pa 'bul/ che chung bzhin du ngo ma thu {thung}/ tsha gsal {sras} bzhin du dang {ngo} ma thung/ ma yar bzhin du dug ma spyod/ bu yar bzhin du rgyang ma ring/ spri'u {pha bu} bzhin du ngo [byams] ma sgod [sem mdzod] / lcam mo bzhin du gdung sems mdzod/ gsol cig ja dang chang gis gsol/ mchod na nas dang 'bras kyis mchod/ brngan ni {na} g.yag dang lug gi brngan/ ngo log rgyab rgod ma byed cig/

[27b] 'phrog {phrag dog} g.yen zur ma mdzad cig/ zo zo g.yang gis [gi] mdzo mo dkar [dkar] mo zo/ khyod ri la ma 'gro rang la 'khor/ lha lug g.yang gis [gi] ra ba 'di {'dir}/ dgyes shing brtan par {por} bzhugs su gsol/ lus dang grib ma bzhin du 'khor/ spang dang me tog bzhin du 'khor/ sprin dang na bun bzhin du 'khor/ ma bu bzhin du snying gtam mdzod/ sprin {spun} zla bzhin du gdung sems mdzod/ ma {pha} bu bzhin du byang {byams} sems mdzod/ nga gshen po bdag gis {gi} gsung rten mdzod/ g.yang rten 'di la thugs brten la/ mda' dar 'di la sku brten mdzod/ lha gzhi 'di la spyang gzigs la/ gnas khang 'di la bzhugs gnas mdzod/ yon bdag 'di'i kha 'dzin mdzod/ nga gshen bon khrel la ma bsgyar cig/ ma g.yel ma d+ha {'da'} da tshul {tshur} byon/ bsgrub gshen bdag gis kha 'dzin mdzod/ zo zo g.yang gi mdzo mo rgyal chen zo/ gnas khang 'di la bzhugs gnas mdzod/ 'dod rgyu rin chen char ltar phob/ dgos 'dod sna tshogs ri ltar spungs/ bkor {dkor} cha

[28a] sna tshogs bram ltar spungs/ g.yang gi dngos grub mtsho ltar skyel [skyl] / g.yang gis [gi] mtsho mo kyi li li/ phywa'i dngos grub sga ra ra/ g.yang gis [gi] byin 'bebs thib be thib/ klu'i dngos grub lam me lam/ nor gis [gi] bang mdzod kyi li li/ de ring lha lug g.yang gis [gi] ra ba 'di {'dir}/ g.yang gis {gi} dngos grub char ltar phob/ ku {ki} bso cha'o lha rgyal lo/ bswo de

ring le'u lha bdag gis [gi] / rta brgya de ni phar btang kyang/ rta lha snyan dkar mi gtang g.yang du len/ de yang phywa dang g.yang gis [gi] rten [brten] / khu ye phywa dang g.yang du len/ g.yag brgya de ni phar btang kyang/ lha g.yag dkar po mi gtang g.yang du len/ de yang phywa dang g.yang gis {gi} rten/ khu ye phywa dang g.yang du len/

[28b] g.yag {'bri} brgya de ni phar btang kyang/ 'bri lha sham dkar mi gtang g.yang du len/ de yang phywa dang g.yang gis {gi} rten/ khu ye phywa dang g.yang du len/ lug brgya de ni phar btang kyang/ lha lug grong mo mi gtong g.yang du len/ de yang phywa dang g.yang du len/ ra brgya de ni phar btang kyang/ ra lha tsher mo mi gtong g.yang du len/ de yang phywa dang g.yang du len/ khu ye phywa dang g.yang du len/ ba brgya de ni phar btang kyang/ ba lha g.yang mo mi gtong g.yang du len/ de yang phywa dang g.yang du len/ khu ye phywa dang g.yang du len/ nor bu brgya ni phar btang kyang/ g.yu'i mtsho ri mi gtong g.yang du len/ de yang phywa dang g.yang du len/ khu ye phywa dang g.yang du len/ gos brgya de ni phar btang kyang/

[29a] g.yang phyi po {phying dkar po} gang bzang mi gtang [gtong] bdag la mchis/ de yang phywa {phya} dang g.yang du len/ khu ye phywa {phya} dang g.yang du len/ phyag zas brgyan nas phar btang yang/ 'bri mar ser po dang/ dkar thog sna dgu dang/ 'brang rgyas zhal dkar dang/ g.yang gis [gi] g.yang [g.yag] lug ra gsum dang/ nam tshad lha sgo dang/ phywa {phya} sbrel {ral pa?} g.yang sbrel {ral pa?} dang/ rkang sha tshangs pa dang/ g.yang mo lug gis [gi] sdod [stod] sha dang/ g.yang sgo phyug mo dang/ de rnams mi gtang [gtong] g.yang du len/ de yang phywa {phya} dang g.yang gi rten/ khu ye phywa {phya} dang g.yang du len/ kye mi bu rin chen brgya ni phar btang [gtong] bas/ sgra bla dar ma mi gtang [gtong] g.yang du len/ bu mo brgya ni phar 'gro yang/ srid lha 'brang dkar mi gtang [gtong] g.yang du len/

[29b] bag ma brgya ni phar btang [gtong] yang/ ma lha bu rdzi mi gtong g.yang du len/ bran dang blon po phar btang [gtong] yang/ phyug gi rdzi'u mi gtang [gtong] g.yang du len/ 'og rta brgya ni phar btang [gtong] yang/ rta lha snyan dkar mi gtong g.yang du len/ nor bu brgya ni phar btang yang/ nor bu rin chen mi gtang [gtong] g.yang du len/ dkar po lug brgya phar btang yang/ lha lug smin po ma {mi} gtong g.yang du len/ zas brgya de ni phar gtong yang/ srid mchog zas skyongs mi gtong g.yang du len/ za'o 'bri brgya de ni phar btang yang/ 'bri lha mkhar bu mi gtong g.yang du len/ sgo bzhi {zog} brgya ni phar gtang [gtong] yang/ sgo lha stag g.yag mi gtong g.yang du len/ sgo bzhi {zog} brgya ni phar 'gro yang/ g.yang mdzo dkar mo mi gtong g.yang

[30a] du len/ dmar po zog brgya phar btang yang/ g.yang gis [gi] ru ma mi gtang [gtong] g.yang du len/ nas dang 'bru ni phar btang yang/ 'bri ['bru] lha 'phan po mi gtong g.yang du len/ mar dang dkar gsum phar btang yang/ snum lha dkar chen mi gtong g.yang du len/ zas kyi nyo tshongs [tshong] ci byed kyang/ zas g.yang phar la ma 'gro cig/ zog gi nyo tshongs [tshong] ci byed kyang/ zo {zog} g.yang phar la ma 'gro cig/ nor gyi nyo tshongs [tshong] ci byed kyang/ nor g.yang phar la mi 'gro cig/ zhing gi nyo tshongs [tshong] ci byed kyang/ zhing g.yang phar la ma 'gro cig/ kyai mi tshur yongs rjes su mi g.yang len/ zas tshur 'ongs [yongs] rjes su zas g.yang shog/ mna' ma tshur 'ongs [yongs] rjes su mi g.yang shog/

[30b] rta tshur 'ongs [yongs] rjes su rta g.yang shog/ rgya mtsho 'dra ba'i 'o g.yang shog/ brag ri 'dra ba'i mar g.yang shog/ sa gzhi 'dra ba'i nas g.yang shog/ phyug po rnams kyi phyug

g.yang shog/ 'phan po rnams kyi 'phan g.yang shog/ btsan po rnams kyi btsan g.yang shog/
rgyu sbyar yon bdag 'khor bcas la/ g.yang gi lha 'bod g.yang 'bod kyang/ lha phug g.yang gi ra
ba 'di {la}/ ci 'dod g.yang gis [gi] dngos grub stsol/ srin bzhin gtib la char bzhin phob/ khu ye
phywa dang g.yang du len/ phywa sgor [skor] de ni sga ra ra/ g.yang skor de ni kyi li li/ phywa
g.yang gter gyis [gyi] dngos grub stsol/ gnas 'dir byon la sdong grogs mdzod/ gshen bon ngag
la da tshur nyon/ bdag la g.yang gis [gi] sdong

[31a] grogs mdzod/ ki bswo cha'o lha rgyal lo/ bswo bcu gcig bcu gnyis bcu gsum dgung/ bcu
gsum dgung gis [gi] mar zhabs su/ g.yu 'brug sngon mo rnyed re che/ g.yu 'brug sngon mo'i
rnyed g.yang gcig/ sa bdag klu gnyan 'phel g.yang gnyis/ mo {pho} btsun sgra bla'i 'phel
[btsan] g.yang gsum/ khu ye phywa dang g.yang du len/ dpag bsam shing gi rtse mo na/ bya
rgyal khyung chen rnyed re che/ bya rgyal khyung chen rnyed g.yang gcig/ sa bdag klu
gnyan 'phel g.yang gnyis/ mo {pho} btsun sgra bla'i btsan g.yang gsum/ khu ye phywa dang
g.yang du len/ ti se gangs kyi gting rum na/ seng ge dkar mo'i rnyed re che/ seng ge dkar mo'i
rnyed g.yang gcig/ sags {sa bdag}klun [klu gnyan] 'phel g.yang

[31b] gnyis/ mo {pho} btsun sgra bla'i btsan g.yang gsum/ khu ye phywa dang g.yang du len/
dung brag dkar'i po {po'i} khong seng nas/ thang dkar rgod po rnyed re che/ thang dkar rgod
po'i rnyed g.yang gcig/ sa bdag klu gnyen 'phel g.yang gnyis/ pho btsun sgra bla'i btsan g.yang
gsum/ khu ye phywa dang g.yang du len/ rdzi rlung gnyan skyes so 'tshams su/ ye rtse sngon
mo rnyed re che/ ye rtse sngon mo'i rnyed g.yang gcig/ sa bdag klu gnyan 'phel g.yang gnyis/
pho btsun sgra bla'i 'phel g.yang gsum/ khu ye phywa dang g.yang du len/ skyib ser 'drim pa'i
ba sangs {bar snang} ste/ skya bkra chen po rnyed re che/ skya bkra chen po'i rnyed g.yang
gcig/ sa bdag klu gnyan 'phel g.yang gnyis/ pho btsun sgra bla'i btsan g.yang gsum/ khu ye
phywa dang

[32a] g.yang du len/ ri rgyal lhun po'i khong seng te/ dung spyang ge ru rnyed re che/ dung
spyang ge ru rnyed g.yang gcig/ sa bdag klu gnyan 'phel g.yang gnyis/ pho btsun sgra bla'i
btsan g.yang gsum/ khu ye phywa dang g.yang du len/ tsan dan nags kyi gting rum na/ rgya
stag dmar po rnyed re che/ rgya stag dmar po'i rnyed g.yang gcig/ sa bdag klu gnyan 'phel
g.yang gnyis/ pho btsun sgra bla btsan g.yang gsum/ khu ye phywa dang g.yang du len/ ma
{rma} pang mtsho'i nang shed na/ nya sram ma bu'i rnyed re che/ nya sram ma bu'i rnyed
g.yang gcig/ sa bdag klu gnyan 'phel g.yang gnyis/ pho btsun sgra bla'i btsan g.yang gsum/ khu
ye phywa dang g.yang du len/ a sngon dgung gi pha g.yang dang/ dog mo sa'i ma g.yang

[32b] de/ khu ye phywa dang g.yang du len/ nyi zla gnyis kyi gsal g.yang de/ khu ye phywa dang
g.yang du len/ skar phran rnams kyi 'phel g.yang de/ khu ye phywa dang g.yang du len/ lho
sprin chen mo'i phyug g.yang de/ khu ye phywa dang g.yang du len/ 'dzam bu'i gling gi 'phel
g.yang de/ khu ye phywa dang g.yang du len/ lha dkar rten gsum mda' g.yang de/ khu ye
phywa dang g.yang du len/ mi smra gshen gsum mi g.yang de/ khu ye phywa dang g.yang du
len/ zhang zhung bon gyi mthu g.yang de/ khu ye phywa dang g.yang du len/ stag gzigs gshen
gyi dang g.yang de/ khu ye phywa dang g.yang du len/ rgya gar chos kyi mkhas g.yang de/ khu
ye phywa dang g.yang du len/ stag gzigs rgyal po'i nor g.yang de/ khu ye phywa dang g.yang
du len/ spu rgyal

[33a] bod kyis [kyi] nas g.yang de/ khu ye phywa dang g.yang du len/ a ba hor gyi rta g.yang de/ khu ye phywa dang g.yang du len/ nag po rgya'i ca g.yang de/ khu ye phywa dang g.yang du len/ seng khyung sgra'i phyug g.yang de/ khu ye phywa dang g.yang du len/ a lcags 'bru'i {gru} dpa' g.yang de/ khu ye phywa dang g.yang du len/ bdag cag gshen po 'dir 'dus dang/ rgyu sbyor yon bdag 'khors ['khor bcas] la/ theg chen mchog gis [gi] dngos grub stsol/ rin chen gter gyis [gyi] dngos grub stsol/ gyi ling rta'i dngos grub stsol/ g.yang dkar lug gis [gi] dngos grub gsol/ bcud ldan zas kyis [kyi] dngos grub gsol/ phywa {phya} ri gong nas phywa {phya} g.yang stsol/ dmu ru [ri] gong nas dmu g.yang stsol/ rma ri gong nas rma g.yang stsol/ bdag dang rgyu sbyar yon bdag la/ phywa tshe sring la dmu thag

[33b] skyol/ kyai de ring le'u lha bdag gis/ smon lam de nas {ni nas} la byas/ mi 'phel nas bas 'phel bar shog/ smon lam de ni mar la byas/ mi bu mar ba'i snum bar shog/ smon lam de ni ja dang chang la byas/ mi mtha' chu ba'i [bas] ring bar shog/ chu de'i nang na {bra} brag cig skyes/ mi srog brag gis sra bar shog/ brag de'i nang nas shing cig skyes/ skye mtshan {thal} shing gis legs par shog/ shing de'i mgo la bya cig bab/ bya de'i ming la ci ming ma shes na/ bya de la ngang ba khri thub ming/ mi lo khri tsho thob par shog/ mi 'bru gser ba'i [bas] bzang bar shog/ mi 'phel nas bas 'phel ba'i [bar] shog/ ki bswa cha'o lha rgyal lo// dge'o//

[34a] 'di bca' gzhi la nor bu gsum bshos bu bzhi'i [bzhis] bskor/ de'i phyi rim g.yag lug ra gsum/ g.yang sgro g.yang sgye g.yang 'bod g.yang sha rnams tshangs par bkod/ mar thud dang {—} gi gzhang ba/ shel gyi zo ba g.yu'i bum pa rnams tshangs par byas gzhi ma bskor/ gzhan yang g.yang cha sna tshogs kyis bskor/ tshang ngo de nas g.yang len/ dgos 'dod kun 'byung la phyag 'tshal lo/ gzhi ma dkar po'i steng du g.yang cha tshangs par bshams la/ mda' dar thog {la} 'di skad gyel// phywa khu ye g.yang khu ye/ kyai de ring le'u lha bdag 'di yi {yis} lha 'bod na/ ma lha rgyal ba rgyang ma ring/ 'bras bu {bu'i} g.yang skyab na/ g.yang bdag snyan ma sra/ dang po gzhi ma dkar po'i steng du nas kyi {kyis} g.yung drung bris/ 'bras kyi gsas bshos bsgrags/ 'bras bu smin la bkra/

[34b] rin chen 'bras drug las bskyed pas {pa'i}/ g.yung drung phywa g.yang bcud ldan dang/ yu {yu gu?} mar ja yi g.yang mtsho dang/ 'bru mar bzhus pa'i khu ba zhun ldan dang/ de ltar rin chen 'bru sna tshogs pa'i g.yang mtsho dang/ g.yung drung 'khyil ba'i g.yang mtsho dang/ bkra shis 'khyil ba'i g.yang mtsho dang/ rin chen bcud ldan g.yang mtsho dang/ de ltar g.yang mtsho bcud ldan dang/ tshe bum g.yang bum bcas/ tshe g.yang bskyal ba'i rten {du btsug}/ 'bru sna tshogs dang/ dkar gsum mngar gsum dang/ dar sna tshang pa dang/ mdud dar dang ni mda' dar dang/ bem dang phub dang khrab dang rmog/ mda' dang gzhi dang ral gri dang/ 'brang rgyas zhal dkar rnams/ sgra bla 'khor ba'i rten du btsug/

[35a] 'bras kyi g.yag lug dang/ mda' dar sna lnga dang/ g.yu 'phang sngon mo dang/ dmu zhag 'khor mo dang/ zhag thig mig dgu dang/ phywa g.yang 'byon pa'i rten du btsug/ dar zab rin chen dang/ sman sna 'bru sna dang/ go cha sna tshogs dang/ nor g.yang 'byon pa'i rten du btsug/ nas sngon mo 'bru dang/ gser dngul g.yu dang man shel dang/ srog lha 'byon pa'i rten du btsug/ dbal phur dkar po dang/ dung gis [gi] yal ka dang/ lcags kyi bya khra dang/ lcags mda' lcags gzhi [gzhu] dang/ dung gi zhu thig rnams/ ma lha 'byon pa'i rten du btsugs/ phyung [phyug] po'i nor lha dang/ btsan po'i gong ba dang/ khas drag gi phu rung dang/ 'phan po'i khang sa rnams/ phywa dang

[35b] g.yang gis [gi] rten du btsugs/ g.yang rje [sgye] dkar po rnga ma dkar nag [dmar] btags/ bar phud dar sna btag pa 'di/ phywa {yi pha} lha sgong dgu'i rten du btsugs/ nang du 'bru sna tshang pa dang/ g.yang mar g.yang thud dang/ g.yang sha lag pa dang/ dung gi gsas rdo dang/ rin chen sna tshogs rnams/ nang lha g.yung bcu'i rten du btsugs/ gser srab g.yu mthur snams/ dung gi bum bha {pa} dang/ gser sga dung stan snams/ rta lha 'byon pa'i rten du btsugs/ gser sga dung stan dang/ dung gi snal chu dang/ dal [dral] gyi dral thig dang/ mdzo lha 'byon pa'i rten du btsugs/ dul gyi bal stan g.yung drung bsnams/ g.yag lha 'byon pa'i rten du btsugs/ bse zo sgyu thag dang/ zho thog gang po dang/ thud 'dzong dang/ mar gyi be'u lug rnams/ 'bri lha 'byon pa'i rten du btsugs/

[36a] mchong gi snyan cha dang/ dung gis [gi] star thag rnams/ lug lha 'byon pa'i rten du btsugs/ lcags kyi phywa bum dang/ g.yu'i rtsid thag rnams/ ra lha 'byon pa'i rten du btsugs/ lcags kyi thag pa dang/ bse'i gzhang pa rnams/ sgo lha stag g.yag 'byon pa'i rten du btsugs/ 'bru cha sna dgu dang/ dkar mo bre gang rnams/ 'bru lha 'byon pa'i rten du btsugs/ phye mar cha gcig dang/ ja phud chang phud rnams/ khyim lha gong rgyal 'byon pa'i rten du btsugs/ de ni g.yang rten 'di rnams la/ phywa skor g.yang skor sga ra ra/ phywa byon g.yang byon kyi li li/ de ring lha khyim dpa' g.yang de/ sgra bla ma 'khyam rten du byon/ kyai dang po stong pa'i dbyings rum na/ 'od dang zer du srid/ de la sgra bla sum brgya dug {drug} cu srid/

[36b] de la bstun pa'i sgra bla dang {srid}/ dbul po phyug po'i sgra bla dang/ nor nyung 'phel ba'i sgra bla dang/ khas nyes {gnyom chung} btsan pa' i.sgra bla dang/ lo tog yag pa'i sgra bla dang/ thong byas bdag rgyal sgra bla dang/ don gnyis ton grub sgra bla dang/ rta sgyung mgyog pa'i sgra bla dang/ go gon btsan pa'i sgra bla dang/ mtshon btab rno ba'i sgra bla dang/ gtam smra lce bde yi sgra bla dang/ bud med mdzes pa'i sgra bla dang/ sgo khyi btsan pa'i sgra bla dang/ de nas phywa dang g.yang du byon/ khu ye ma 'phang {pham} brtan du bzhugs/ smon pa'i sgra bla kun thub jig {'jigs} med dang/ phywa'i sgra bla dpal ldan ldog med dang/ ya'i {ye'i} sgra bla ye gshen dbang rdzogs dang/ ldong gi sgra bla gser bya g.yu ring dang/ 'bri'i {'bru yi} sgra bla lha g.yag dkar po dang/ dpra'i {dbra'i} sgra bla

[37a] dbra mo dbra khra dang/ sga'i sgra bla sgar ma drug phrom dang/ dpal lnga gnyis kyi sgra bla dang/ mi'u ris {rigs} drug sgra bla dang/ de ring khu ye phywa dang g.yang du len/ khu ye phywa g.yang ma pham rten du bzhugs/ yang sgra bla gnyan po de rnams ni/ dbra dang zhang zhung sgra bla dang/ se dang 'a zha'i sgra bla dang/ twa {stong?} dang sum pa'i sgra bla dang/ ldong dang mi nyag sgra bla dang/ mu tsa sga'i sgra bla dang/ rus chen bcu brgyad rnams kyi sgra bla dang/ de ring phywa dang g.yang la byon/ khu ye ma pham rten la bzhugs/ yang cig sgra bla gnyan po rnams/ go mtshon sna tshogs dang/ mdung dang mda' dar dang/ sgra bla gnyan po'i rten chos cig/ mgon skyabs sdong dang {—} grogs mdzod cig/ khar tshang khar gyi nyin mo la/ sgra bla gnyon [gnyan] po 'khyams srid na/ de ring nyi ma tshun chad du/ sgra bla'i {bla} mi dang ma

[37b] bral ['bral] cig/ lus dang grib ma bzhin du nas/ phywa dang g.yang du byon/ phywa dang g.yang du sgra bla bskyabs/ kyai srog lha ma pham rten la byon/ srog lha'i myes po la/ srid pa theg 'bum chen po yin/ srog lha'i phyi mo ba/ grags shing stong med ma/ pha ni srog lha sgril pa lags/ ma ni srog lha grag stong ma/ bu ni srog lha 'chi med lags/ gna' tsam su'i srog lha ni/ snam bu mthu chen srog lha yin/ de ring su'i srog lha yin {ni}/ rgya {rgyu} sbyor yon bdag 'dis

{di'i} srog lhar byon/ nas sngon mo 'bru bdun dang/ rin chen sna lnga rnams/ srog gi lha'i rten chos cig/ srog lha ma 'khyams ma bzhud cig/ de ring phywa dang g.yang du len/ khu ye ma pham rten du bzhugs/ dpa' bo de'i myes po la {ni}/

[38a] gnam la gser sprin hral ma hral/ dpa' bo de'i phyi mo ba/ sa la g.yu bun chal ma chal/ pha gser gyi pha 'ong stag ltar 'phyo/ ma g.yu'i bu mo gnam dang {dar} gung ma yin/ bu dpal gyi stag pa dang/ 'phrag dpal gyi mdun [mdung] bu dang/ tshangs dpal gyi mdung bu dang/ tshangs dpal gyi 'phrul bu dang/ sgra bla dpal shar dang/ dpal stag khra bo yi/ ris bkra khyug se khyug/ dpal g.yag zhol po yi/ ngar dang lhab se lhab/ dpal gyi lu gu de kyug dang bring nge bring/ dpal gyi rta pho de/ 'tsher dang si li li/ mi [zur] bu mkhar gyis gang ba'i dpal/ lha sa mi yis gang ba'i dpal/ ra ba phyug gi [gis] gang ba'i dpal/ nam yang ni langs dpal gyi lha/ nub kyang zla ba shar ba dpal gyi lha/ dpa'o {dpa' bo} ma 'khyams ma

[38b] bzhud par/ de ring nang mi 'di yi dpal du bskyob/ khar tshang khar nyin phan chad la/ dpa'o {dpa'bo} 'khyams bzhud pa nas/ de ring nyi ma tshun chad du/ dpa' o {dpa' bo} phywa dang g.yang du bskyob/ khu ye ma pham rten la bzhugs/ ma lha ma pham rten la byon/ ma lha'i pha dang yab kyi mtshan/ gong gi khri dang rje/ gser byi'u g.yu gshogs can/ ma lha'i ma dang yum/ dog rim khri dang smin/ g.yu byi'u gser gshog can/ de gnyis nam mkha'i dbyings su sprul pa las/ rin chen sgong nga lnga tsam srid/ shel sgong dkar po'i rdol pa las/ shel gyi bud med dkar mo la/ shel gyi la'u zu lu lu/ phyag na dar dkar tshe bum bsnams/ ming ni g.yu sman dun dun ma/ na {gna'} tsam su'i ma lha ni/

[39a] yul srid yul gong drug srid {yod}/ srid pa sangs po 'bum khri dang/ yum ni chu lcarn rgyal mo'i ma ltar {lhar} gshegs/ bu pho dgu mo dgu bltams/ de yang ma lha skyid kyi drin/ mchong sgong brag la rdol ba las/ mchong gi bud med cig rma bya'i la'u la/ gser gyi tshe mda' phyag na bsnams/ ma lha de ni bu rdzi ma/ gna' tsam su'i ma lha ni/ yab stag cha 'al 'ol dang/ yum 'tshams za khyung khyung gnyis kyi ma ltar {lhar} gshegs/ srid pa'i lha rab mched bzhi bltams/ de yang ma lha skyid kyi drin/ de ring rgyu sbyar yon bdag la/ sras mched bzhi bltam/ de yang ma lha skyid kyi drin/ gser sgong rdol ba'i nang shed na/ gser gyi bud med la/ gser gyi la'u u ru ru/ phyag na za 'og dmu dag bsnams/ ming ni bu chung

[39b] rta rdzu ma/ gna' tsam su'i ma lha ni/ yul ni rma yul thang brgyad na/ yab rma rje btsun po dang/ yum rma bdag btsun mo ma ltar {lhar} gshegs/ rma sras mched lnga bltam/ de yang ma lha skyid kyi dran/ de ring rgyu sbyar yon bdag la/ sras chen mched lnga bltam pa'i ma lha bskyabs/ g.yu sgong rdol ba'i nang shed na/ g.yu'i bud med la/ g.yu'i la'u bu ru ru/ phyag na yod gyur {sgyur} gar bu {ga'u} bsnams/ khyod ni thams cad yod sgyur ma/ bu mo bu ru bsgyur bar byed/ rmang po 'phen po sgyur bar byed/ dbul po phyug po sgyur bar byed/ khas dman btsan po sgyur bar byed/ de phyir ma lha yod sgyur ma/ gna' tsam su'i ma lha ni/ yul gang na gong {gang} gzigs dang/ lha lung thang po dang/ zil lo thang mo'i ma lha ni/ de ltar

[40a] ma lha rnams/ gser 'phang g.yu lo dang/ ma lha'i rten rdzas rnams/ ma lha'i rten du btsugs/ sras gsum bltams pa'i ma ltar [lhar] byams/ lcags sgong rdol ba'i nang shed na/ ya matshan lcags kyi bud med la/ skyid dkar la'u bu ru ru/ phyag na khye'u srid mda' bsnams/ ming ni ma lha bskyed byed na/ bu skyes pa pha dang mnyam/ gna' tsam su'i ma lha na/ yul mdo 'di'i ma tha na/ 'od de 'khar ba dang/ lha za mkhar mo'i ma lha lags/ sras lcarn bral {dral} brgyad bltam pas/ de yang ma lha skyid kyi drin/ de ring rgyu sbyar yon bdag la/ sras brgyad

bltam pa'i ma lha bskyobs/ khar sang khar nyin phan chad la/ ma lha 'khyams sam byed srid ni/ de ring nyi ma tshun chad la/ lha bdag 'di'i ma

[40b] ltar bskyobs/ dbang thang mthar phyin rgyal mo la/ chu srid mthar phyin rgyal mo dang/ bkri {bkra} shis mthar phyin rgyal mo dang/ tshe srog mthar phyin rgyal mo dang/ de nas rus chen bco brgyad ma {lha} lags/ ma lha srid pa'i rgyal mo dang/ ma lha ma sman rnams/ phywa dang g.yang du blang/ khu ye ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ yang khyim lha ma pham rten la bzhugs/ dbyar chags na bun dang/ sdong chags bal {ba} mo bshos pa las/ rin chen sgong nga bcu ru byung/ sgong bdun rdol ba'i nang shed na/ mi po {pho} dkar po bcu ru byung/ dngul khrab zhun ma sku la gsol/ dngul 'od dkar dang lam me lam/ khyim lha ge thung 'khor dang bcas/ nyin gyi bya ra so ltar gyis la mtshan gyi mel tshe gyis/ lha khyim dpal khang

[41a] gyi phywa dang g.yang du skyabs/ khu ye ma pham rten la bzhugs/ yang phyug lha ma pham rten la byon/ phyug lha'i myes {mes} po la/ khri 'bum 'bum gyi rje/ phyug lha'i phyi {mes} mo la/ sdong med mar gyis [gyi] bdag/ ma sa la gro zhur btsun mo bya/ bu phyug lha mched rgyad byung/ pho ba {bo} rta lha 'phan po la/ cho dang 'brang smos la/ gnam la gnam rta kyi ling byung/ sa la rgod ma 'gab bzang byung/ de gnyis yud tsam bshos pa la/ phywa rta g.yang rta nyan dkar byung/ spu ma gzha' tshon lam me lam/ rngog ma ne'u na bun bun/ smrig pa gser mig khra la la/ spu ma nyag re la/ rta g.yang 'khor ba'i rten/ sum brgya grug cu 'khor/ de ring nang mi rgyu sbyar 'di dag gis/ kyi ling rta'i g.yang cig de nas blang/ rta g.yang 'khor ba'i rten la byon/

[41b] gser srab g.yu mthur dang/ bse sgrog sum {gsum} legs dang/ rta bris khyud mo dang/ rta lha phywa dang g.yang du bskyabs/ khu ye ma pham rten la bzhugs/ des nu po chung ba {'bri} de/ g.yag lha 'gying ba dang/ bshos dang spral pa'i sras/ lha g.yag dkar po dang/ 'bri lha za le gnyis su srid/ g.yu ru zang nge zang/ lcags rmig khra la la/ ngar dang lhab be lhab/ phyug g.yang sum brgya drug bcu 'khor/ de ring nang mi 'di dag gis/ 'bri g.yag gnyis kyi g.yang gcig de ni len/ phyug g.yang 'khor ba'i rten btsugs/ gser gyi snal kyu dar gyi sna thag dang/ dung sga bal stan dar dkar sgyid thag dang/ zho thig gang ba rtsi tog zhun mar rnams/ nor lha'i phwa dang g.yang du len/ khu ye lam {ma pham} rten la bzhugs/ des nu bo chung pa de/ lug lha smin bu bya ba yin/ rdzus kyang sprul pa las/ pha ni gnam lug ba chen yin/ ma ni sa lug dron mo gnyis/ de gnyis yid tsam bshos pa la/ phywa lug

[42a] g.yang lug ngo dmar byung/ dung ri gnam su zang nge zang/ spu zhog gzha' tshon 'od du 'phro/ des spu thog nyag re la/ lug g.yang sum brgya drug bcu 'khor/ de ring mi'u yon bdag la/ g.yang dkar lug gi g.yang cig de nas blang/ lug g.yang 'khor ba'i rten rnams btsugs/ dung gis [gi] sdar thag dang/ mchong gi rgan tshong dang/ mar gyis [gyi] zho zil dang/ thud kyi 'dzong 'dzong dang/ 'di la lug lha rten chos cig/ lug lha phywa dang g.yang du bskyobs/ khu ye ma pham brten [rten] la bzhugs/ de'i nu po {bo} chung ba de/ ra lha tsher mo bya ba la/ brdzus kyang spral pa las/ pha gnam ra skar chen dang/ ma sa ru {ra} rgyal mo bya ba gnyis/ de gnyis yid kyi bshos pa la/ g.yang ra zhur mo bya ba srid/ lcags ri {ru} yar la zang nge zang/ gser mig gnyis

[42b] ni ci li li/ og tshar yam se yam/ sbrid dang sha ra ra/ spu ma nyag re la/ ra g.yang sum brgya drug cu 'khor/ de ring le'u yon bdag la/ tshe de ra'i g.yang cig de nas len/ ra g.yang 'khor ba'i rten du btsugs/ lcags kyi bya ba bum ma {pa} dang/ g.yu'i rtsa {rtsa} thag dang/ khrim

[khrims] gyi thum bu dang/ de ltar ra g.yang rten du bzhugs/ ra lha bya {phywa} dang g.yang du len/ khu ye ma pham rten la bzhugs/ de'i nu bo chung ba de/ mdzo lha gral gar lags/ pha gser gyi glang bu g.yu ru dang/ ma g.yu ru lcags 'bri gnyis/ rdzu 'phrul yid kyi sdeb pa las/ dung mdzo mchong ri {ru} srid/ mchong ri {ru} zang nge zang/ gzi mig khro lo lo/ sna ngar bu ru ru/ de ring mi'u yon bdag la/ khyung dkar mdzo'i g.yang cig de nas len/ mdzo lha 'khor ba'i rten 'dzug go/

[43a] gser sga g.yu stan dang/ dung gi snal gyu dang/ dar gyi sdang thag dang/ mdzo g.yang phywa dang g.yang du len/ mdzo lha ma pham rten la bzhugs/ khu ye phywa dang g.yang du len/ khu ye ma pham rten la bzhugs/ de'i nu bo chung ba de/ pha lha 'dzom drug lags/ pha dung glang dkar po dang/ mas {ma} ba nag mo gnyis/ bshos dang gnam gyi sras/ phyod pa mi dmar za la byung/ ba mo de yi ru co la/ bse'i ru tse {rtse} la/ mtshon gyi ru co {rtse} can/ dkar dmar 'dres pa'i spu thog la/ stag ris khyud de khyud/ ba'i spu rtse la/ ba g.yang sum brgya drug bcu 'khor/ de ring mi'u yon bdag la/ 'dod zho ba'i phywa dang g.yang du len/ ba g.yang 'khor ba'i rten du btsugs/ dung gi zo ba dang/ zhag thud lang

[43b] ba dang/ ba g.yang rten du bzhugs/ khu ye ma pham rten du bzhugs/ de'i nu bo gcung po dang {ni}/ 'bru sna cho dgu lags/ pha ni gnam gyi char ba dang/ ma ni sa'i drod du slang ba la/ bu ni 'bru sna bcu gsum phyung/ sa la 'bru'i phung po sprul/ dkar dang dmar sngo khra/ de ring mi bu yon bdag la/ rin chen 'bru'i g.yang cig de nas len/ rin chen sna tshogs 'khor ba'i rten/ dkar mo bre gang dang/ sngo mo phul gang la/ 'bru g.yang rten du bzhugs/ khu ye ma pham rten du bzhugs/ de'i nu bo gcung po de/ rin chen sna dgu la rdzus shing sprul pa las/ gnam la rin chen char du babs/ sa la rin chen bkram ltar spongs/ gser g.yu dngul dung dang/ zangs lcags phyi [byi] ru dang/ mu mun mu tig dang/ shel dang rin chen gos dang rnam lnga dang/ stag gzigs

[44a] dbyi spyang dang/ mdog sdug bkra re gsal/ de ring le'u yon bdag 'khors ['khor bcas] la/ rin chen sna tshogs la {nas}/ rin chen sna tshogs kyi g.yang cig de nas len/ rin chen sna tshogs 'khor ba'i rten/ g.yang rten 'di'i rten la bzhugs/ khu ye ma pham rten la bzhugs/ phywa 'di ma 'khyams {'khyam} la/ g.yang 'di ma 'bros cig/ pho lha mi rdzi dang/ sgra bla dar ma dang/ srog lha tshe 'dzin dang/ ma lha bu rdzi dang/ zhang lha pha 'ong dang/ yul lha btsan po dang/ pha myes bkra btsun dang/ ma phyi sman btsun dang/ g.yang lha g.yang sman rnams/ phyang dang g.yang du bskyobs/ g.yang lha g.yang bdag khyed rnams kyis/ bdag dang yon bdag 'khor bcas la/ thang la g.yag rgya [brgya] 'khor/ nags la 'bri rgya [brgya] 'khor/ spang la lug rgya [brgya] 'khor/ mtsher la lug brgya 'khor/ ri la mdzo brgya 'khor/ na bar ra brgya

[44b] 'khor/ ljong {ljongs} la ba rgya [brgya] 'khor/ mdzod la zog rgya [brgya] 'khor/ bang ba [la] 'bru ba'i {brgya} khong {khengs; 'khor}/ khyim la mi brgya'i khong {brgya khengs; brgya 'khor}/ dpal lha rgod po dang/ srog lha rum po yis/ g.yang khug lang ba phyag na bsnams/ me'i dpal sogs la {—}/ phyug {phyugs} gi g.yang sog {sogs} cig/ zas kyi bcud sog {sogs} cig/ med pa yod par gyis/ stong pa gang bar gyis/ 'thor ba sdus par gyis/ byer ba bskyabs par gyis/ g.yang lha g.yang sman gyis/ bdag dang yon bdag la/ mi 'gyur sku'i phywa g.yang stsol/ mi 'gag gsung gi phywa g.yang stsol/ mi 'khrul thugs kyi phywa g.yang stsol/ btsan phyug 'phan gsum phywa g.yang stsol/ longs spyod phun sum {gsum} 'tshogs pa'i

phywa g.yang stsol/ bsod nams dbang thang che ba'i phywa g.yang stsol/ mi la tshe ring ba'i phywa g.yang stsol/ phyug la 'gab spel ba'i phywa g.yang stsol/ zas la bcud kyi phywa g.yang [45a] byon/ gos la bkrag gi phywa g.yang byon/ bya [phywa] g.yang brten ba'i bkra shis shog/ bon 'di ni phywa g.yang shor 'gug bya ba gsol zhing g.yab la 'di skad do// bswa bswa phywa yul gong thong na/ phywa mkhar snang ba lha rtse nas/ de ni rje ru su bzhugs nas/ phywa rje ye srid rgyal ba bzhugs/ de'i g.yu lo dung du 'dug/ gnyan mchong shel du 'dug/ zhal nas ye shes za ma tog/ thugs ni nyer phrom sa le smra/ rtsa bzhi dmu thag rgyun du grangs/ phyi dril dar dkar yol du bris/ de'i sku gsungs thugs rum nas/ g.yung drung gsang ba'i lcam cig bkya/ bdud rtsi dmu yid mtsho ru 'khyil/ {li} mun rgyal mtsho lcam dang byung/ tshangs bting bya mgo gson dang sras/ mon bya'i ngag la 'phrul gyi mi po {pho} che/ phya stag phyir sher {shor} bya bas su/ jo bo

[45b] rje'i phywa dang g.yang shor ba/ gnyan yul ldem thod de dang {la} shor/ dgung sngon mthon po'i dkyil du shor/ skar ma rgyal gyi nyin par la shor/ jo mo btsun mo'i phywa dang g.yang shor ba/ ma mthong sems mthong de la shor/ dog mo sa'i dkyil na shor/ skar ma smin drug nyin par shor/ skye pa pho'i phywa dang g.yang shor ba/ mda' mo stong bzang de la shor/ ri rab lhun po'i gong nas shor/ skar ma mgo'i nyin par shor/ za ma mo'i phywa dang g.yang shor ba/ gser 'phang g.yu lo de la shor/ mtsho mo ma 'phang {pham} sting {steng} nas shor/ skar ma nam gru'i nyin par shor/ byis pa chung gi phywa dang g.yang shor ba/ za ma lo tog zla'i nang nas shor/ skar ma lha mtshams nyin par shor/ kyi {gyi} ling rta'i phywa dang g.yang shor ba/ gser srab g.yu mthur de la shor/

[46a] seng ldang {ldeng} sga khra de la shor/ sba lcags tshigs gsum de la shor/ skar ma sgrog {sgrog stod} gi nyin par shog {shor}/ sa le 'bri'i phywa dang g.yang shor ba/ dung gi phur ba gsum dang/ dar gyi sgril thag de la shor/ skar ma nag pa'i nyin par shor/ khyung dkar mdzo'i phywa dang g.yang shor ba/ gser gyis {gyi} snal chu dar gyis {gyi} sna thag de la shor/ skar ma nag pa'i nyin par shor/ 'dod jo {'jo} ba'i phywa dang g.yang shor ba/ 'phrul gyi bsig ma dang/ dung gi zo zho de la shor/ skar ma be'u rdzis {be rdzi} nyin par shor/ g.yang mo lug gi phywa dang g.yang shor ba/ sdar thag tshar gsum de la shor/ skar ma dbo yi nyin par shor/ tsi to ra yi phywa dang g.yang shor ba/ sdar thag phing {phreng} gcig de la shor/ skar ma bra nye nyin par shor/ gzhang zhang klu mo'i phywa dang g.yang shor ba/

[46b] dog mo sa'i dkyil na shor/ 'od sa gling dgu'i dkyil nas shor/ skar ma sa ri'i nyin par shor/ dkar mo nas kyi phywa dang g.yang shor ba/ bang ba mig dgu'i nang nas shor/ skar ma chu stod nyin par shor/ rin chen nor gyi phywa dang g.yang shor ba/ shel sngon mda' phring {phreng} de la shor/ bya {phya?} phong {phang?; phad?} rang phong {phang?; phad?} de la shor/ skar ma snol snum {snro na; snrubs} nyin par shor/ pha rgyal bon gyis {gyi} phywa dang dbyings {g.yang} shor ba/ g.yung drung ri rab gong nas shor/ skar ma byib {byi} zhun {bzhi} nyin par shor/ phywa steg de rnams shor ste song/ 'di phywa 'don {'dod} g.yang skyobs ma mchis so/ de la phywa 'dod g.yang skyobs zhu/ gar ba gar chung dang/ ger ba gar chung zhal na re/ nges {ngas} kyang bya {phywa} 'di mi khug zer/ nges {ngas} kyang g.yang 'di mi len zer/ byer ba sdus la 'thor ba khug/ zhang zhung dar ma'i skad du na/

[47a] mi chung shing gi 'phrul mo che/ spu rgyal bod kyi skad du na/ shar phyogs gar gsas btsan po mthu bo che/ chibs su stag chen rnam pa bcib/ stag gi nga ro mtshal gyis byug 'jigs pa'i ru

mtshon phyag na bsname/ shar phyogs dri za'i yul nas yang/ mi g.yang khug la phywa g.yang skyobs/ zhang zhung dar ma'i skad du na/ sku bla mi chung 'phrul mo che/ spru {spu} rgyal bod kyi skad du na/ byang phyogs rgod gsas kham pa mthu bo che/ rgod kyi ru mtshon phyag na bsname/ byang phyogs gnod sbyin lags nas kyang/ mi tshe khug la phywa g.yang skyobs/ zhang zhung dar ma'i skad du na/ mi sangs ting sangs 'phrul po che/ spu rgyal bod kyi skad du na/ nub phyogs gsas rje rmang po mthu bo che/ chibs su dung gi [gi] khug rta bcib/ rin chen pad ma'i

[47b] gdan la bzugs/ nub phyogs klu dbang lags nas kyang/ mi tshe khug la phywa g.yang skyobs/ zhang zhung dar ma'i skad du na/ mi khyung shing gi 'phrul mo che/ spu rgyal bod kyi skad du na/ lho phyogs gnam gsas dbyings rim mthu mo che/ chibs su 'brug rta sngon po bcibs/ lho phyogs gshen rjes lags nas kyang/ mi tshe khug la phywa g.yang skyobs/ zhang zhung dar ma'i skad du na/ li mun lan brgyad g.yu'i dbang mo che/ sa ti mu spang sa'i mthu mo che/ smig pa rlung gi dbang mo che/ dkar mo rtog [gtog] grub sa ma [ma bu] phyag na bsname/ la la dung gi sha ba zhon/ la la g.yu'i bya khyung zhon/ la la g.yu 'brug sngon po zhon/ la la ge god {khod} sprul pa yis/ thugs rjes lcags kyu phyag na bsname/ nyi ma phyogs bzhi mtshams brgyad nas/ g.yung drung ma'i {mi'i;mi yi}

[48a] phywa khug cig/ rin chen nor gyis [gyi] g.yang skyobs cig/ bcud ldan zas kyi dngos grub stsol/ de nas bya [phywa] mkhar snang ba lha rtse {la; du} byon/ phywa dang g.yang gi yul du byon/ jo bo rje'i phywa dang g.yang khug la/ gnyan yul lde mthong de la 'gug/ rje lha gnyon [gnyan] po mthu bo che/ jo bo brgya'i phywa dang g.yang khug cig/ jo mo btsun mo phywa dang g.yang 'gug ma [ba] ; {la}/ gzi'u gzi khyims [khyim] de la 'gug/ tog [dog] mo sa'i dkyil nas shor/ skar ma smin drug nyin par shor/ 'gug kyang smin drug nyin par 'gug/ jo mo btsun mo'i [mos] phywa dang g.yang khug cig/ skyes pa pho'i phywa dang g.yang 'gug ma [pa] ; {la}/ mda' li mar stong bzang de la 'gug/ g.yung drung ri rab gong nas 'gug/ skar ma mgo'i nyin par shor/ 'gug kyang mgo'i nyin par

[48b] 'gug/ pho lha sgra bla mthu bo che/ skyes pa pho yis [yi] phywa dang g.yang 'gug cig/ za ma mo'i phywa dang g.yang 'gug la/ gser 'phang g.yu lo de la 'gug/ mtsho mo ma sangs {pang} gting nas 'gug/ skar ma nam gru'i nyin par shor/ 'gug kyang nam gru'i nyin par 'gug/ nor lha yab yum mthu mo che/ za ma mo'i phywa dang g.yang khug cig/ byi ba {bo} chung gi {gi} phywa dang g.yang khug la/ za ma tog gi nang nas 'gug/ skar ma lha mtshams nyin par shor/ 'gug kyang lha mtshams nyin par 'gug/ srog lha gnyan chen mthu bo che/ byi ba {bo} chung gi phywa dang g.yang khug cig/ gyi ling rta'i phywa dang g.yang khug pa/ gser srab g.yu mthur de la 'gug/ seng ldang {ldeng} sga khra de la 'gug/ sba lcag tshigs gsum de la 'gug/ skar ma

[49a] sgrog stod nyin par shor/ 'gug kyang srag stod nyin par 'gug/ rta lha rmang po mthu mo che/ gyi ling rta'i phywa dang g.yang khug cig/ zi le 'bri'i phywa dang g.yang khug cig/ dar gyis [gyi] sgris {sgrig} thag dang dung gi phur ba gsum la 'gug/ skar ma nag pa'i nyin par shor/ 'gug nas nag pa'i nyin par 'gug/ 'bri lha mkhar bu mthu mo che/ zi le 'bri'i phywa dang g.yang khug cig/ dmdu dgu mdzo'i phywa dang g.yang 'gug pa/ gser gyis {gyi} sna chu dang dar gyi sna thag de la 'gug/ skar ma nag pa'i nyin par shor/ 'gug kyang nag pa'i nyin par 'gug/

mdzo lha ru yon mthu bo che/ khyung dkar mdzo'i phywa dang g.yang khug cig/ 'dod 'jo'i ba'i phywa dang g.yang 'gug pa/ 'phrul gyi su ma ma dang dung gi zo zho de la

[49b] 'gug/ skar ma bas {be;be'u} rdzis {rdzi} nyin par shor/ 'gug kyang bis {be;be'u} rdzis {rdzi} nyin par 'gug/ ba lha phyug [phug] mo mthu bo che/ 'dod 'jo ba'i phywa dang g.yang khug cig/ g.yang mo lug gi phywa dang g.yang 'gug pa/ sdar thag tshad gsum de la 'gug/ skar ma sbas {be rdzi;be'u rdzi} nyin par shor/ 'gug kyang sbas'i {be rdzi;be'u rdzi} nyin par 'gug/ lug lha brya'o mthu mo che/ g.yang mo lug gi phywa dang g.yang khug cig/ tsi {tse} de ra'i phywa dang g.yang 'gug ma [pa] / sdar thag 'phring cig de la 'gug/ skar ma bra nye'i nyin par shor/ 'gug kyang bra nye'i nyin par 'gug/ ra lha tsher mo mthu po che/ tsi {tse} te {de} ra'i phywa dang g.yang khug cig/ gzhong zhing glag mo phywa dang g.yang 'gug ma [pa] / tog mo sa'i dkyil nas 'gug/ 'dod pa'i gling dgu'i dkyil nas 'gug/ skar ma

[50a] sa ri'i nyin par shor/ 'gug kyang sa ri'i nyin par 'gug/ sa'i lha mo rten ma mthu mo che/ gzhong zhing glag mo'i phywa dang g.yang khug cig/ sngon mo nas kyi phywa dang g.yang 'gug pa/ bang pa mig dgu de la 'gug/ skar ma chu stod {chu smad} nyin par shor/ 'gug kyang chu stod chu smad nyin par 'gug/ bar lha khri 'bum mthu mo che/ sngon mo nas kyi phywa dang g.yang khug cig/ rin chen nor gyi phywa dang g.yang 'gug pa/ shel lha rnga 'phring de la 'gug/ bya [phywa] pho {phad?;phang?} rang 'phang {phad?; 'phang?} de la 'gug/ lha ri spos mthon gong nas 'gug/ skar ma snol snum {snron snrubs} nyin par shor/ 'gug kyang snol snum {snron snrubs} nyin par 'gug/ aR+Ya 'dzam bha mthu bo che/ rin chen nor gyi phywa dang g.yang khug pa {cig}/ pha rgyal bon gyis [gyi] phywa dang g.yang 'gug pa/ shel gyi rang smra de dang {la} 'gug/

[50b] phywa pho rang phong {phad?; 'phang?} de la 'gug/ skar ma phyi bzhun [byi bzhin] nyin par shor/ 'gug kyang byib bzhun [byi bzhin] nyin par 'gug/ gshen lha 'od dkar mthu bo chen/ pha rgyal bon gyi phywa dang g.yang khug cig/ sa'i snying po gser la phywa dang g.yang khug cig/ rdo'i snying po g.yu la phywa dang g.yang khug cig/ me tog snying po sbrang rtsi la phywa dang g.yang khug cig/ shing thog snying po bu ram la phywa dang g.yang khug cig/ rtsa'i {rtswa'i} snying po mar la phywa dang g.yang khug cig/ 'bru'i snying po til la phywa dang g.yang khug cig/ chu'i snying po lan tsha {tshwa} la phywa dang g.yang khug cig/ nas kyi snying po bdud rtsi char [chang] ba la phywa dang g.yang khug cig/ pha nor khrab dang rta lag ste/ de la phywa dang g.yang khug cig/ mi nor gos dang g.yu lag ste/ de la phywa dang g.yang khug cig/ dpa'o {dpa'} bo tshe'i phywa

[51a] dung la {—} de la phywa dang g.yang khug ta [cig] / dpa' mo tshe'i mthu ba la/ de la phywa dang g.yang khug cig/ bsod nams can gyi zas nor la/ de la phywa dang g.yang khug cig/ gcig phyir gnyis mi btang bas {ba'i} g.yang/ gang phyir stong mi btang pa'i g.yang/ shi phyir gson mi btang bas {ba'i} g.yang/ mi tshe rgas ka bskyil {skyid} pa'i g.yang/ nyi ma nub ka dro bas {ba'i} g.yang/ phywa khu ye khu byon cig/ g.yang khu ye khu byon cig/ phywa gling dgu pa'i dbu phyogs bzhugs so// phywa khu ye khu byon cig/ dong bya {dang po phywa} zhes bya ba ni phywa khu ye la thug pa'i phywa zhes bya/ 'byung ba nam mkha' la mtshan ma med pa'i bya {phywa} zhes bya/ bar snang stong pa la phyi nang med pa'i bya {phywa} zhes bya/ de nas khu zhes bya ni/ lha skad mkha' la 'bod pas

[51b] khu zhes bya/ gsas skad glong {klong} du 'bod pas khu zhes bya/ bon skad dbyings du {su} 'bod pas khu zhes bya/ de nas ye zhes bya ba nas {ni}/ lha la 'dres pa'i {pas} ye zhes bya/ dbyings la yangs pa'i {pas} ye zhes bya/ ye nas srid pa'i {pas} ye zhes bya/ bya {phywa} khu ye la thug pas ye zhes la/ sems 'di ngo bo la gzhi rtsa med pa'i phywa zhes bya/ nyon cig srid pa'i sgra bla mdang {bdag} la nyon/ g.yung drung phywa yi 'bod skad la/ bswo bswo de ring bya bral lding chen 'dir/ li yang dkar po bting pa nas {gyis}/ yod kyi lha gzhi dkar po lags/ nas kyi {kyis} g.yung drung bris pa 'di/ mi nor nas bas 'phel ba 'di/ g.yang char 'ban {'ben} gang skyil ba ni/ kha rje chu ltar rgyas pa'i don/ mda' dar g.yas su btsugs pa de/ pho srog brag la rten pa'i don/ mda' stong

[52a] gnam la bstan pa nas/ kha rje gnam shal {la} bstan pa'i don/ smyig ma tshig gsum yod pa nas phywa g.yang sku gsung thugs kyi rten/ gnam lcags mde'u btsug pa ni/ pho srog lcags kyi sra ba'i don/ sgra bla yongs su bstan pa ni/ gnas rta lug gsum 'phel ba'i don/ mtshal dang ris kyis brgyan pa ni/ bsod nams longs spyod rgyas pa'i don/ g.yu 'phang g.yon du btsugs pa nas/ phywa rta dkar po thugs kyi rten/ mo dpal 'phang la skyabs pa'i don/ 'phang de'u gnam la brten {bstan} pa'i {pa ni}/ mo dpal gnam dang mnyam pa'i dona/ za 'og skud pas brgyan pa ni/ longs spyod phun sum 'tshogs pa'i don/ 'phang lo 'khor lo bskor ba nas {ni}/ phyug g.yang thams cad 'khor ba'i don/ dbus su dbal zan zur sum {gsum} byas pa ni/ ri rab lhun po dpe blang nas/ ri rab zur bzhi yod pa la/ zur cig lha

[52b] ma yin gyi rgyal po gnas/ de la gnas par mi 'dod do/ de phyir dbal zan zur gsum byas pa las/ rtse la mar cig bskus pa te/ ri rgyal lhun po'i rtse mo las/ gang {gangs} rgyal theb rmog tsam yang chags/ de la dpe blang mar cig bskus/ 'brang rgyas zlum por byas pa ni/ ye shes thig le dbyings su zlum pa'i don/ 'brang rgyas dron mo byas pa ni/ grang zla pa'i sku lam brten pa'i don/ zhag thig dron mor byed pa ni/ gro {dro} nyi ma'i sku lam rten pa'i don/ khu ye byon byon {—} cig/ mig dgur {dgu} 'khyil par byas pa ni/ zhag mig 'di nyid mig dgu la/ mi nor sna dgu'i g.yang lam byon/ khu ye ma pham rten la byon/ smon lam de ni mkhar du rtsigs/ phywa khu ye// kyai srid pa'i sangs po 'bum khri dang/ phywa rje ye srid rgyal mo yis/

[53a] phywa mkhar gsang ba'i sgo bzhi rtsigs/ ser po gser gyi mkhar dang gcig/ sngon po g.yu'i mkhar dang gnyis/ smug po mchong gi mkhar dang gsum/ dkar po dung gi mkhar dang bzhi/ gser mkhar ser po chos kyi mkhar/ g.yu mkhar sngon po bon gyi mkhar/ mchong mkhar smug po phywa g.yang mkhar/ dung mkhar dkar po rin chen me'i mkhar/ phywa mkhar gsang ba'i sgo bzhi la/ phywa mkhar de'i rtse mo na/ nag po bdud kyi phywa {bya} mi lding/ brgya la bya cig lding pa ni/ ston pa gshen rabs thugs rje las {yis}/ bdud bya nag lon {po} 'ol lta kha/ phywa mkhar de'i log {logs} bzhi la/ nag po bdud kyi 'phrul mi 'khyil/ brgya la 'phrul cig 'khyil pa ni/ ston pa gshen rabs thugs rje yis/ bdud sprul nag po 'ol lta kha/ phywa mkhar de'i

[53b] sgo srung ni/ dbal gyi khro bo chen po bzhi/ phywa dang g.yang la gnod byed rnams/ skad cig tsam gyis thal par rlog/ stag seng rnam pa re re srid/ stag sing [seng] rnam pa'i lding {lding} steng na/ khro po chen po rnam pa re re bzhugs/ sku mdog mthing nag brjid dang ldan/ phyag btshan {mtshan} mtshon cha sna tshogs bsname/ phywa dang g.yang la gnod byed rnams/ skad cig tsam gyis thal par rlogs/ bswo bswo/ gser mkhar de'i nang shed na/ rin chen gser gyi bum pa gcig/ bum ba mi 'gyur bon gyi sku/ kha brgyan mi 'gyur dpag bsam shing/ 'gul ching mi 'gyur mdo long dar/ gzung thag mi 'gyur lu gu rgyud/ bum pa de'i mnga' bdag mo/

g.yang gi lha mo rta rdzi ma/ de ring yon gyi bdag po la/ mi phywa phyug g.yang 'di ru spyon/ zas bcud nor g.yang 'di ru skyabs/ rta lha ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ g.yu mkhar de'i nang shed na/

[54a] rin chen g.yu'i bum pa gcig/ bum pa mi 'gyur bon gyi sku/ kha brgyan mi 'gyur dpag bsam shing/ mgul ching mi 'gyur mdo long dar/ gzungs thag mi 'gyur lu gu rgyud/ bum pa de'i mnga' bdag mo/ g.yang gi lha mo gnag rdzi ma/ de ring yon gyi bdag po la/ mi phywa phyug g.yang 'di ru byon/ zas bcud nor g.yang 'di ru bskyobs/ gnag lha ma pham rten la bzhugs/ mchong mkhar de'i nang shed na/ rin chen mchong gi bum ba [pa] gcig/ bum pa mi 'gyur bon gyi sku/ kha brgyan mi 'gyur dpag bsam shing/ mgul ching mi 'gyur mdo long dar/ gzungs thag mi 'gyur lu gu rgyud/ bum ba [pa] de'i mnga' bdag mo/ g.yang gi lha mo lug rdzi ma/ de ring yon gyi bdag po la/ mi phywa phyug g.yang 'di ru byon/ zas bcud nor g.yang 'di ru bskyobs/ lug lha

[54 b] ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ dung mkhar dkar po'i nang shed na/ rin chen bum ba [pa] gcig/ bum pa mi 'gyur bon gyi sku/ kha brgyan mi 'gyur dpag bsam shing/ 'gul ching mi 'gyur mdo long dar/ gzungs thag mi 'gyur lu gu rgyud/ bum pa de'i mnga' bdag mo/ g.yang gis [gi] lha mo ra rdzi ma/ de ring yon gyi bdag po la/ mi phywa phyug g.yang 'di ru byon/ zas bcud nor g.yang 'di ru bskyobs/ ra lha ma pham rten la bzhugs/ kye yab cig sangs po 'bum khri dang/ yum cig chu lcarn rgyal mo gnyis/ stang dbyal de gnyis thugs kyis sprul pa las/ ri rgyal lhun po la/ sbra {smra} bu mi'i rten du 'dzugs/ phywa yi bla ru {ri} byas/ rgya mtsho'i 'khyi {khyil} rnams la/ phywa yi bla mtsho byas/ srid pa'i dbal g.yag de/ phywa dang g.yang gi rten tu btsug/ shugs phur gru bzhi la/ bkra shis rdzas brgyad bris/ nang du

[55a] rin chen gter brgyad brtsal/ phywa gsas rnams kyi brten {rten} du btsugs/ phyug lha de ni gser rdzi phyug/ smra bu mi'i rten du 'dzugs/ mi bu 'di la phywa g.yang stsol/ phywa lon pa de ni ko ro ro/ dud 'gro phyug gi g.yang skyob pa/ g.yang bskyob pa de ni kyi li li/ sku'i de ni sprul pa la/ sras bu lcarn dral drug tu bltams/ geon po 'od dkar 'bum gyi rje/ srid dgu thams cad gtan la phebs/ de 'og skos rje trang dkar gyis/ phywa g.yang thams cad gtan la phebs/ de 'og phyar rje g.yung drung gis/ mi phywa phyug g.yang zas btsud btsad {?}/ de 'og bu mo gnyan mo ni/ lha sman dkar mo mtsho dang sman/ de 'og g.yung drung sman cig ma/ de 'og klu mo dkar mo g.yang gis bdag/ sring mo lcarn mo rnams gsum gyis/ 'o ma'i mtsho mo kyi li li/ mar khu'i rgya mtsho me re re/ thud kyi

[55b] ri bo rtsig pa dang/ zhal zas gda' dgu'i ri ltar spungs/ dus dang bskal pa de tsam na/ dga' skyed {skyid} 'dzom pa lha yis {yi} yul/ dro la 'jam pa khri gdug nyi/ srid pa sangs po 'bum khri de/ smra bu mi phywa phyug g.yang te/ sems can don du bskyabs pa yis/ phywa de dang po lha yi yul du bskyobs/ lha la tshe ring bkra shis 'byung/ de nas lha min yul du bskyobs/ lha ma yin la dpa' bas {bsam} byin g.yang chags/ de nas bdud kyi yul du babs/ bdud la khas drag dbang che'i byin g.yang chags/ de nas gnyan gyis {gyi} yul du babs/ gnyan las che zhing gnyan gyis [gyi] byin g.yang chags/ de nas klu'i yul du babs/ klu la 'phan zhing phyug pa'i byin g.yang chags/ de nas nyi zla gza' skar yul du babs/ dro zhing 'jam pa dang/ 'phan zhing bkra gsal byin g.yang chags/ de nas me'i {mi 'i} yul

[56a] du babs/ mi la tshe dang bsod nams dpal g.yang dang/ longs spyod 'phel ba'i byin g.yang chags/ btsan la de ni re smros dang/ g.yang la phyug gis [gi] gtan tshigs de nas byung/ phywa

khu ye g.yang du byon/ kyai de nas g.yung drung phywa skyabs 'tshal/ phywa g.yang rgyal po phywa la bdar {'bod}/ g.yang gsas rgyal po g.yang la 'bod/ phywa g.yang phye {phywa} la mi 'bod rgyu/ g.yang gsas g.yang la mi 'bod rgyu/ klu gnyan rgyal dang gsum po yang/ phywa la sku {rkus} zhing g.yang la 'jab/ de phyir phywa gsas phywa la bdar {'bod}/ g.yang gsas rgyal po g.yang la 'bod/ 'dre srin byur dang gsum po yang/ phywa la sku {rkus} zhing g.yang la 'jab/ de phyir phywa gsas phywa la bdar {'bod}/ de ring g.yang gsas g.yang la 'bod/ kyai dang po phywa byung gang nas byung/ g.yang srid de ni gang nas srid/ cir yang mi srid gong

[56b] rol nas/ cir yang mi srid sngon rol na/ sa yang ma bting dang po la/ srid pa sangs po 'bum khri yi/ thugs rje sprul pa'i byin rlabs las/ 'byung ba rnam pa lnga ru srid/ 'byung ba dang po rlung du srid/ nyi zla gsas ba'i sgron ma srid/ mtha'i rgya mtsho mer ba srid/ rgya mtsho de'i nang bcud la/ dbus kyi ri bo mchog rab srid/ ri bo de yi rtse mo nas/ srid pa'i sdong rgyan yag pa skyes/ yal ka chen po bzhi tsam srid/ yal bran {phran} sum brgya drug cu srid/ shing shun dar dang zab du srid/ shing 'bras sman gyi 'bras bu srid/ thang chu g.yung {g.yu} 'brang {brngon} bdud rtsi 'khyil [srid] / shing lo sman gyi gzha' tshon 'od du 'bar/ srid pa'i shing chen de 'dra la/ srid pa'i rgyal mo'i mtshan gsol pa/ srid pa'i sdong rgyan yags pa skyes/ g.yung drung bon gyi mtshan gsol pa/ g.yung drung ljon shing mtshan gsol pa/ dam pa

[57a] chos kyis mtshan gsol ba/ yongs 'dus sa rdol {rtol; brtol} bya ba la/ mi rnam yongs kyis {kyis} mtshan gsol ba/ kha lo sdong 'byams yid bzhin shing/ shar phyogs yal ka'i 'dab ma la/ zangs sgong dmar po kyis li li/ byang phyogs yal ka'i 'dab ma la/ lcags sgong nag po kyis li li/ nub phyogs yal ka'i 'dab ma la/ zangs sgong dmar po kyis li li/ lho phyogs yal ka'i 'dab ma la/ g.yu sgong sngon po kyis li li/ sdong po de'i rtse mo na/ gser sgong ser po kyis li li/ phywa {phywa} rje ye srid rgyal po srid/ dung sgong dkar po kyis li li/ pho lha dung khyung dkar po srid/ lcags sgong nag po rdol ba las/ srog lha lcags kyis bya khra srid/ zangs sgong dmar po rdol ba las/ nor lha aR+Ya 'dzam lha srid/ sgong nga sum brgya drug bcu srid/ gsas chen sum brgya drug bcu srid/ steng phyogs

[57b] gsas mkhar ser po la/ dar dang zab kyis gdan steng na/ phywa rje ye srid rgyal po ni/ sku mdog ser po 'od du 'bar/ dbu la dar dkar thod du bcing/ sku la srin gyis {gyis} ral ga gsol/ g.yas na phywa mda' sgra dkar bsname/ g.yon na bdud rtsi bum pa bsname/ phywa g.yang tham cad bum par sdud/ zhal nas bdud rtsi'i char ba 'bebs/ chibs su nam mkha'i 'brug la bcibs/ 'khor yang phywa g.yang 'bum gyis bskor/ de ring yon gyis {gyis} bdog {bdag po} la/ steng gis phyogs na phywa khug cig/ steng gis phyogs na g.yang bskyobs cig/ khu ye ma phang {pham} brten la bzhugs/ de'i thugs kyis spral pa las/ phywa sman dkar mo mdangs ldan ma/ sku la gzha' tshon la'u gsol/ ud dpal mdzes pa'i cha ga can/ baiDUR+Ya'i cho lo ris/ mi nor phywa yi dmu thag 'dzin/ de ring yon

[58a] gyis bdag po la/ mi phywa phyug g.yang byer bar bsdu/ kye shar phyogs dung mkhar dkar po nas/ 'brug dang seng ge'i gdan steng na/ pho lha dung khyung dkar po la/ g.yu'i smin ma sngon mo khyug se khyug/ sku la dar dkar 'jol ber gsol/ dbu la dung gi rmog zhu gsol/ phyag g.yas phywa mda' sgra dkar bsname/ g.yon na tshe'i bum pa bsname/ 'khor yang pho lha 'bum gyis bskor/ de ring yon gyis bdag po la/ shar gyis phyogs nas phywa khug cig/ shar gyis [gyis] phyogs nas g.yang skyobs cig/ khu ye ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ de'i thugs kyis spral pa las/ lha sman dkar mo mdangs ldan ma/ sku la g.yu'i la'u gsol/ ba le dung gi gong lag can/ ska

{skad} rags shel gyi gyung drung ris/ phyag na me'i g.yung drung bsname/ mi rname yongs la dbang

[58b] yang bsgyur/ dkar la 'tsher ba me'i phywa/ de ring yon gyis [gyi] bdag po la/ g.yung drung me'i phywa skyobs cig/ byang phyogs lcags mkhar 'bar ba na/ bya rgyal khyung gis [gi] gdan steng na/ srog lha lcags kyi phyas {bya} khra ni/ dbu la gnam lcags rmog zhu gsol/ sku la lcags khrab 'bar ba gsol/ g.yas na lcags kyi mda' gzhu bsname/ g.yon pa tshe'i g.yung drung 'dzin/ 'khor yang srog lha 'bum gyis bskor/ de ring yon gyis bdag po la/ byang gis {gi} phyogs nas phywa khug cig/ byang gis [gi] phyogs nas g.yang skyobs cig/ khu ye ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ de'i thugs kyi spral pa las/ tshe'i bud med dkar mo las {ni;te}/ dkar mo dung gi la'u gsol/ mtsho rog g.yu'i gong lag can/ byi ru 'bar ba'i rgyan ris can/ phyag na phyugs

[59a] gyis [kyi] gser rtsi bsname/ gnag rta lug gsum gser dang g.yu/ mi nor sna dgu la sogs pa/ sna tshogs nor la dbang yang bsgyur/ gnag la rog pa phyug gis {gi} g.yang/ de ring yon gyi bdag po la/ rin chen nor gyis {gyi} g.yang bskyob cig/ khu ye ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ nub phyogs g.yu mkhar sngon po la/ g.yung drung pad ma'i gdan steng nas {na}/ sgra bla gon sngon gshong ring gis/ sku la dar ber sngon po gsol/ dbu la g.yu'i rmog zhu gsol/ g.yas pa lcags kyi bya khra spor/ g.yon pa g.yu'i bum ba [pa] 'dzin/ 'khor yang sgra bla 'bum gyis bskor/ de ring yon gyi bdag po la/ nub kyi phyogs nas phywa khug la/ nub kyi phyogs nas phywa g.yang bskyobs/ khu ye ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ des {de'i}

[59b] thugs kyi spral pa las/ g.yang sman lha mo u dpal {ut pa la;u dum ba ra} 'dzin/ spang rgyan sngon po'i la'u gsol/ u dpal {ut pa la;u dum ba ra} mdzes pa'i gong lag can/ ser po gser gyi mdog kha ris/ phyag na zas kyi rma g.yang bsname/ nas 'bras gro dang mon sran til/ dkar gsum mngar gsum ja dang chang/ sna tshogs zas la dbang yang bsgyar/ snum la dril ba zas kyi bcud/ de ring yon gyi bdag po la/ lho phyogs mchong mkhar smug po nas {na}/ rin chen 'bar ba'i gdan steng na/ nor lha aR+Ya 'dzam lha ni/ sku mdog smug po brgyan dang chas/ dbu la g.yu'i rmog zhu gsol/ sku la g.yang gi ber chen gsol/ g.yas pa gyad kyi rtsal rdo 'phen/ g.yon pa ne'u le'i bskyal pa {sgro} 'dzin/ ri lung thams {can} rin chen gling/ gnag rta lug gsum me re re/ 'khor yang nor lha 'bum gyis bskor/

[60a] de ring yon gyis [gyi] bdag po la/ lho yi phyogs nas phywa dang g.yang khug cig/ lho'i phyogs nas g.yang bskyob cig/ khu ye ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ des {de'i} thugs rje'i sprul pa las/ shel gyi bud med dkar mo cig/ khug chos dmor [dmar] po la'u gsol/ {ut pa la} 'bar ba'i gong lag can/ steng na zangs kyi rma bya ris/ phyag na mdzes pa'i na bza' bsname/ dar zab pad shun la sogs pa/ sna tshogs gos la dbang yang bsgyur/ bkra la gsal pa gos kyi g.yang/ de ring yon gyi bdag po la/ reg 'jam gos kyi dngos grub stsol/ lho'i phyogs nas phywa dang g.yang khug cig/ lho shar 'tshams nas phywa dang g.yang bskyobs pa/ g.yung drung thog ser 'od 'phro nas/ bzhugs nas gang dkar rtse la bzhugs/ sku mdog dkar la 'od zer 'phro/ dbu la

[60b] dung gi rmog mo gsol/ sku la dar dkar 'jol ber gsol/ phyag na nyi zer 'phrul gyi zhags pa bsname/ zla ba dung gi a long can/ 'dzin pa phywa dang g.yang 'dzin no/ 'don pa phywa dang g.yang 'don no/ chibs su g.yung drung {g.yu 'brug} sngon po bcib/ sgra ni 'brug dang bcas te gshegs/ 'od ni glog dang bcas te gshegs/ lho shar 'tshams nas rgyug 'drol cing/ phywa 'gug pa de ni sga ra ra/ g.yang skyobs pa de ni kyi li li/ phywa 'thor ba bsdus g.yang byer ba khug/ yo

ba srong la bo ba khong khu ye ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ de'i khab dang g.yang stsol
la/ g.yang gi lha mo rta rdzi ma/ phyag na gser g.yu'i srab mthur bsnams/ las su rta lha 'phan po
gsol/ de ring yon gyis [gyi] bdag po la/ cang shes rta'i phywa dang g.yang khug cig/

[61a] rta lha ma 'phang {pham} brten [rten] la bzhugs/ byang shar 'tshams nas phywa dang
g.yang 'gug ma/ g.yung drung 'od gsal glog 'khyug nas/ bzhugs ni brag dmar rtse la bzhugs/
phyag na lcags kyu sgron ma bsnams/ mi phywa phyug g.yang byer ba bsdus/ chibs su rgya
stag khra bo bcib/ byang shar mtshams nas rgyug 'drol cing/ phywa 'gug pa de ni sgo ro ro/
g.yang bskyob pa de ni kyi li li/ phywa 'thor ba bsdus la g.yang byer ba khug/ yo ba srong la bo
ba khong/ khu ye ma 'phang {pham} brten la bzhugs/ des {de'i} khab dang g.yang stsol ba/
g.yang gi lha mo 'bri rdzi ma/ g.yang gis {gi} bzho zo khra bo bsnams/ las su 'bri lha sham po
gsol/ de ring yon gyi bdag [bdag] po la/ mdzod ldan nor gyi dngos grub stsol/ 'bri lha
ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ byang nub

[61b] mtshams nas g.yang 'gug ma/ g.yung drung 'bru rje btsan po nas/ bzhugs nas ri rab rtse la
bzhugs/ dbu la gnam lcags phra min {phra men} rmog zhu gsol/ sku la srin po g.yang bzhi gsol/
phyag na thog gis [gi] sta re bsnams/ g.yang la gnod byed spyi lding {rdug} gshogs/ chibs su
gtum chen dom la bcib/ byang nub mtshams nas rgyug 'drol cing/ phywa 'gug pa de ni ko ro
ro/ g.yang skyobs pa de ni kyi li li/ phywa 'thor ba bsdus la g.yang byer ba khug/ yo ba srong la
bo ba khong/ khu ye ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ de'i khab dang g.yang stsol ba/ g.yang
gis [gi] lha mo lug rdzi ma/ phyag na phyug thag g.yang dar bsnams/ las su lug lha smin bu
gsol/ de ring yon gyi bdag po la/ g.yang dkar lug gi dngos grub stsol/ lug lha ma 'phang
{pham} rten la bzhugs/ lho nub mtshams

[62a] nas phywa dang g.yang 'gug pa/ g.yung drung 'bar ba'i 'od dkar rje/ bzhugs ni rgya
mtsho'i dkyil na bzhugs/ dbu la gzha' tshon dar thod bcing/ sku la chu dar la'u gsol/ phyag na
chu srin g.yang bzhi {gzhi} bsnams/ mi phywa phyug g.yang byer ba bsdus/ zas bcud nor
g.yang dbang du bsdus/ chibs su chu glang sngon po bcibs/ lho nub mtshams nas rgyug 'droel
zhing/ phywa 'thor ba bsdus la {g.yang} byer ba khug/ yo ba srong la bor ba khong/ khu ye
ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ des khab dang g.yang stsol pa/ g.yang gi lha mo ra rdzi ma/
phyag na sdang thag bya ma bsnams/ las su ra lha zhal dkar gsol/ de ring yon gyi bdag po la/
tshe te ra'i g.yang skyobs cig/ ra lha ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ kyai sa bdag tsang

[62b] 'khor ba dang/ lha mo bstan ma lcam dral rnams/ phyag na rin chen 'bar ba dang/ gser gyi
bum pa bcud ldan ma/ rin chen yongs la dbang yang bsgyur/ de ring yon gyi bdag po la/ rin
chen gter gyi g.yang skyobs cig/ khu ye ma 'phang {pham} rten la bzhugs/ phywa dang g.yang
gi sras po ni/ phywa sras sum brgya drug bcu yis/ sangs rgyas lha'i yul nas kyang/ g.yung
drung me'i {dmu'i} phywa khug cig/ rin chen nor gyis [gyi] g.yang skyobs cig/ bcud ldan zas
kyis {kyi} dngos grub stsol/ 'thab rtsod lha min yul nas kyang/ g.yung drung me'i {dmu'i}
phywa khug cig/ rin chen nor gyis {gyi} g.yang bskyob {skyobs} cig/ bcud ldan zas kyi dngos
grub stsol/ dmu bdud btsan gsum yul nas kyang/ g.yung drung me'i {dmu'i} phywa khug cig/
rin chen nor gyi g.yang skyobs cig/ bcud ldan zas kyi dngos grub stsol/ klu gnyan sa bdag yul
nas kyang/ g.yung drung me'i {dmu'i} phywa khug cig/ rin chen nor gyi g.yang skyobs cig/
bcud ldan zas kyi dngos grub stsol/ nyi zla gza' skar yul nas kyang/ g.yung drung

[63 a] me'i {dmu'i} phywa khug cig/ rin chen nor gyis [gyi] g.yang skyobs cig/ bcud ldan zas kyi dngos grub stsol/ phywa g.yang thams cad bsdu bsdu nas/ phywa la skyobs pa'i mi ma mchis/ g.yang la 'don pa'i gnas ma 'chis {mchis}/ da g.yung drung phywa 'di gang du bskyobs/ rin chen g.yang du {'di} gang du 'don/ gangs ri dkar la 'don snyam pas/ g.yu 'brug ma bu 'ur thugs che/ sing lcama ma bu rgyug 'drol mang/ der kyang g.yung drung phywa mi skyobs/ der kyang g.yung drung g.yang mi 'don/ 'o na phywa 'di gang du 'don/ 'o na g.yang 'di gang du 'don/ tsan dan nags la 'don snyam pas/ rgya stag ma bu khro gtum che/ phywa sbrel {sprel;spre} ma bu rgyug 'drol mang/ der kyang g.yung drung phywa mi skyobs/ der kyang rin chen g.yang mi 'don/

[63b] 'o na phywa 'di g.yang 'di {gang du} skyobs/ 'o na g.yang 'di gang du 'don/ g.ya' sngon rtse la 'don snyam pas/ bre ser ma bu mgo lo rgod/ gangs sing [seng] ma bu rgyu 'drol mang/ der kyang g.yung drung phywa mi skyobs/ der kyang rin chen g.yang mi 'don/ 'o na phywa 'di gang du 'don/ 'o na g.yang 'di gangs du 'don/ brag dmar rtse la 'don snyam pas/ bya rgyal rgod po phrag dog che/ glog mo ma bu rgyug 'drol mang/ der kyang g.yung drung phywa mi skyobs/ der kyang rin chen g.yang mi 'don/ 'o na phywa 'di gang du 'don/ 'o na g.yang 'di gang du 'don/ phywa sman dkar mo mdangs ldan ma/ yon bdag spyi po'i gtsug rim nas/ dkar la 'tsher ba mi'i g.yang/ snum la 'dril ba zas kyi bcud/ phywa bdag g.yang bdag 'di na {la;ru}/

[64a] bzang/ phywa byon g.yang byon 'di la byon/ phywa mi 'bral gtsug gis [gi] rgyan du bzhugs/ a Ao~M ha~M'/ g.yung drung 'dzam b+ha lha khu ye brum 'du/ lha sman dkar mo 'od 'bar ma/ yon bdag thugs kyi dang gong du/ nags la rol pa nor gyis {gyi} g.yang/ phywa bdag g.yang bdag 'di na bzang/ bya [phywa] byon g.yang byon 'di na byon/ g.yang mi 'dral {'bral} thugs kyi dkyil du bzhugs/ a Ao~M ha~M'/ g.yung drung 'dzam b+ha lha khu ye brum {'?; -} 'du/ tshe'i lha mo zas kyi bcud/ yon bdag bcud 'dus pho ba rgyu/ snum la 'dril ba zas kyi bcud/ phywa bdag g.yang bdag de ru bzang/ phywa byon g.yang byon 'di ru byon/ g.yang mi 'bral pho bas {ba'i} bcud du sdud/ a Ao~M ha~M'/ g.yung drung 'dzam b+ha lha khu ye brum 'du/ g.yang

[64b] sman dkar mo mdangs ldan ma/ shel gyi bud med dkar mo la/ bkrag la gsal ba gos kyi g.yang/ phywa bdag g.yang bdag 'di na bzang/ phywa byon g.yang byon 'di na byon/ g.yang mi 'bral lus kyi brgyan du bzhugs/ a Ao~M ha~M'/ g.yung drung 'dzam b+ha lha khu ye brum 'du/ a rten {brtan} tshe brten {brtan} skyid gsum brten {brtan}/ khu ye de nas g.yang du 'don/ khu ye de ni phywa ru skyobs/ smon lam de ni mkhar du brtsigs/ shar gyi phyogs nas sgo ba nas/ mi dkar sing [seng] mgo'i dbal mdung 'debs/ mi gshen bdag cag ma lags pa/ cig kyang nye bar mi bya'o/ shar sgo gnyan po srungs du gsol/ g.yang sgo gnyan po gdam du gsol/ byang gi phyogs kyi sgo ba nas/ mi dmar phag rgod btsan zhag {zhags} ldog/

[65a] mi gshen bdag cag ma lags pa/ rgyu sbyar yon bdag ma lags pa/ gcig kyang nye bar mi bya'o/ byang sgo gnyan po bsrung du gsol/ g.yang sgo gnyan po bsrungs {bsrung} tsang du gsol/ nub kyi phyogs kyi sgo ba nas/ mi sngon 'brug mgo'i sta re phyar/ mi gshen bdag cag ma lags pa/ rgyu sbyar yon bdag ma lags pa/ cig kyang nye bar mi bya'o/ nub sgo gnyan po bsrung du gsol/ g.yang sgo gnyan po bsrung du gsol/ lho'i phyogs kyi sgo ba nas/ mi nag dom gyi mgo'i ral gri phyar/ mi gshen bdag cag ma lags pa/ rgyu sbyor yon bdag ma lags pa/ gcig kyang

nye bar mi bya'o/ lho sgo gnyan po bsrungs du gsol/ g.yang sgo gnyan po bsrungs du gsol/
dge'o/ bkris shis shog/ legs so// //

[65b] phywa g.yung drung gling dgu ma'i bca' thabs la/ 'brang rgyas zlum po'i thog tu g.yung
drung gling dgu bris/ de'i steng la bang rim gsum brtsegs/ thog tu dbal bshos zur gsum rtse
zlum po nor bu'i tshul/ bang rim gnyis pa la phyogs bzhi bum pa bzhi/ mtshams bzhi nor bu
bzhi/ bang rim tha ma la phyogs bzhi rtsa ba g.yang gi mi bzhi/ steng du dung khyung sku
btsugs/ de la rtse la nyi zla nor bu brgyan/ mtha' la tshe ril gyi {gyis} bskor/ shugs phur gru
bzhi la bkra shis rdzas brgyad bris/ 'bras shing thog la sogs kyi ri lu bya/ gser 'phang g.yu lo
g.yang sha lag pa/ g.yung 'brang 'khyil ba mtshon cha sna lnga/ mdzo mdzo mo sna thag snal
{sna} kyu bzho bzo {zo ba} spyi thag phyug po dgu'i sa dang khang dud/ pho chas mo chas/
gro nas 'bras la sogs ja chang/ gser srab g.yu mthur sba smyug tshigs gsum/ g.yang chas
gang 'dzoms legs par bshams/ g.yang skyobs kyi zhal shog yin legs so// kye de ring srid pa'i
gnam gong la/ g.yang rten de ni gang nas srid/ g.yang gis {gi} rten gnas gsas la grub/ shar
phyogs gar gsas btsan po yis/

[66a] shar phyogs g.yang gis [gi] 'gying thag then {'then}/ dung gis [gi] 'gying phur dkar po
btsugs/ g.yang rten mi 'chug rdzi bu {rdzi bo} mdzod/ kyai lho phyogs gnam gsas dbyings rim
{rum} gyis/ lho nas g.yang gis [gi] 'gying thag then/ g.yu'i mthing phur sngon po btsugs/
g.yang rten mi 'chug rdzi bu mdzod/ kye nub phyogs gsas rje rmang po nas {yis}/ nub nas
g.yang gis [gi] 'gying thag then/ nub nas g.yang gi 'gying phur btsugs/ g.yang rten mi 'chug
rdzi bu mdzod/ kyai byang phyogs rgod gsas khams pa nas {yis}/ byang nas g.yang gis
[gi] 'gying thag then/ byang nas g.yang gis [gi] 'gying phur btsugs/ g.yang rten mi 'chug rdzi
bu mdzod/ kye g.yang gis [gi] mtsho mo me re re/ g.yang sman rgyang glu lhang nge lhang/
g.yang

[66b] sman phyug mo spun dgu 'di/ che ba lha'i bu mo ste/ dung gi bud med ya mtshan can/
gser gyis [gyi] na bza' sku la gsol/ phyag na tshe'i gzung {gzungs} thag bsnams/ tshe g.yang
mi 'chug rdzi bu mdzod/ de 'og gnyan gyis bu mo ste/ gser gyi bu {bud} med ya mtshan can/
phyag na dar gyis [gyi] srab mda' bsnams/ gor bu rta'i rdzi bu mdzod/ de 'og klu'i bu mo ste/
g.yu'i bu mo ya mtshan can/ phyag na g.yang gis [gi] bzho zo bsnams/ zas dkar 'bri'i rdzi bu
mdzod/ de 'og phya'i bu mo ste/ shel gyi bud med dkar mo ste/ phyag na gser gyi sdar thag
bsnams/ g.yang dkar lug gis [gi] rdzi bu mdzod/ de 'og dmu yi bu mo ste/ mthing gi bud med
ya mtshan can/ phyag na gser gyi snal chu bsnams/

[67a] rog po g.yag gi rdzi bu mdzod/ de 'og gtsug gi bu mo ste/ gtsug lcam lha mo 'od 'bar ma/
phyag na tshe'i bum pa bsnams/ 'chi med tshe'i rdzi'u mdzod/ de 'og gol gyi bu mo ste/ gol
lcam lha mo ya mtshan can/ dar dkar na bza' sku la gsol/ phyag na dung gi sde mig bsnams/
mkhas pa mi 'chug rdzi bu mdzod/ de 'og gnod sbyin bu mo ste/ phyag na yid bzhin nor bu
bsnams/ dngos grub spel ba'i rdzi bu mdzod/ de 'og sa bdag bu mo ste/ phyag na sa'i gter khab
{kha} bsnams/ bang mdzod 'bru'i rdzi bu mdzod/ g.yang sman rgyal mo spun dgu la/ de ring
g.yang brten g.yang la 'khor/ g.yang sman rgyang glu lhang se lhang/ g.yang gis ri bo ldem se
ldem/ g.yang gis [gi] mtsho

[67b] mo me re re/ rta lha'i rta skad si li li/ g.yang gi 'brug skad tse re re/ lha 'bri ngar skad ti ri
ri/ g.yang gi 'gying phur kyi li li/ de ring g.yang cha g.yang rdzas 'di la 'khor/ kyai shar phyogs

dung mi dkar po {mo} la {de}/ shar phyogs dung gis [gi] sgo phye la/ shar phyogs rgyal po'i {mo'i} rma g.yang de/ de ring phywa dang g.yang du len/ lho snyan sprul pa'i mi bo de/ lho phyogs g.yu'i sgo phye cig/ lho phyogs rgyal po'i {mo'i} nor g.yang de/ de ring phywa dang g.yang du len/ nub gnyan nag po ze ba can/ nub phyogs mchong gis [gi] sgo phyegs cig/ nub phyogs rgyal po {mo'i} srog g.yang de/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ byang phyogs rgyal po ldem thog 'di/ byang phyogs gser gyis [gyi] sgo phye la/ byang phyogs rgyal po'i nor g.yang de/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/

[68a] kyai mthon po sgong gi pha g.yang te/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ dog mo sa'i mi {ma} g.yang de/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ ri rab lhun po'i brten {brtan} g.yang de/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ nyi zla gnyis kyi gsal g.yang te/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ kye rgya gar rgyal po'i chos g.yang de/ ting 'dzin dmigs pa'i bkug gnas ni/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ bkra shis khrims kyi sgo mo ni/ nag po rgya'i khrims g.yang de/ ting 'dzin dmigs pa'i bkug gnas ni/ de ring phywa dang g.yang du len/ lho 'dzam bu'i gling gi dbus dkyil nas/ spur rgyal bod kyi che g.yang de/ ting 'dzin dmigs pa'i bkugs [bkug] nas {gnas} ni/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ phyang mtshon cha spungs ba'i gur khang nas/ thig mo hor gyi mda' g.yang de/

[68b] ting 'dzin dmigs pa'i 'gug nas {gnas} ni/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ khrom ge ser rgyal po'i dmag g.yang de/ ting 'dzin dmigs pa'i bkug nas {gnas} ni/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ stag gzigs rgyal po'i nor g.yang te/ ting 'dzin dmigs pa'i bkug nas {gnas} ni/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ stag lha me 'bar mthu g.yang de/ ting 'dzin dmigs pa'i bkug gnas ni/ de ring phywa dang g.yang du len/ a ti mi {mu} wer dpa' g.yang te/ ting 'dzin dmigs pa'i bkug nas {gnas} ni/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ kyai mdung mo gcig la dpe blang nas/ mdung shing ldem pa smug po sdong {ldong}/ smug po sdong gi dpa' g.yang de/ ting 'dzin dmigs pa'i bkug nas {gnas} ni/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/

[69a] ba dan khra po gser chung dpra {se khyung dbra}/ ser {se} khyung sgra'i {dbra'i} mthu g.yang te/ ting 'dzin dmigs pa'i bkug nas {gnas} ni/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ mdung lcags ngar ma a lcags 'bru {'gru}/ a lcags 'bru'i {gru'i} dpa' g.yang de/ ting 'dzin dmigs pa'i bkug gnas ni/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ mdung dang khra bo dmu tsa sgo {tsha dgu}/ dmu tsha dgu'i phywa g.yang te/ ting 'dzin dmigs pa'i bkug nas {gnas} ni/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ rnga thub dmar po dpa' rda gnyis/ dpa' rdo {dba' rda} gnyis kyi 'phen g.yang te/ ting 'dzin dmigs pa'i bkug gnas ni/ de ring phywa dang g.yang su [du] len/ kyai sgong sngon mthon po'i dkyil shed na/ nyi ma gsal ba'i g.yang cha te/ de ring 'di ru g.yang su [du] len/ steng phyogs lha'i pho brang nas/ tshangs pa brgya byin la sogs pas/ lha'i phun tshogs g.yang cha te/ de ring phywa dang g.yang la byon/ 'og phyogs klu'i pho brang nas/ dga' po 'jog po la sogs pas/ klu'i longs spyod g.yang cha de/ de ring

[69b] 'di ru g.yang la byon/ ri rab lhun po'i khong seng nas/ rnam thos sras dang la sogs pas/ rgyal po rigs rgyud g.yang cha de/ de ring 'di ru g.yang la byon/ blon po dpa' yod dpa' rtsal te/ de ring 'di ru g.yang la byon/ nor bu dgos 'dod kun rtsal te/ de ring 'di ru g.yang la byon/ mkhas pa shes rab thams mkhas te/ de ring 'di ru g.yang la byon/ btsun mo'i spyod lam mkhas g.yang te/ de ring 'di ru g.yang la byon/ dpa'i dpa' rtsal dpa' g.yang te/ de ring 'di ru g.yang la

byon/ bzod pa yon tan phun tshogs te/ de ring 'di ru g.yang la byon/ mgyog shing shigs {shugs}
chen rta'i g.yang/ de ring 'di ru g.yang la

[70a] byon/ 'o ma'i rgyud 'dzin phyug g.yang te/ de ring 'di ru g.yang la byon/ spos zhing bag
phob nas kyi g.yang/ de ri 'di ru g.yang la byon/ bde zhing myur mgyogs lam gyid [gyi]
g.yang/ de ring 'di ru g.yang la byon/ mdzes shing byin chags gzugs kyi g.yang/ de ring 'di ru
g.yang la byon/ snyan zhing lhun chags skad kyi g.yang/ de ring 'di ru g.yang la byon/ zhim
mngar 'jam pa zas kyis [kyi] g.yang/ de ring 'di ru g.yang la byon/ 'jam snyen {snyan;
mnyen} 'dzom pa gos kyis {kyi} g.yang/ de ring 'di ru g.yang la byon/ ji 'dod 'grub pa 'khor
gyis [gyi] g.yang/ de ring 'di ru g.yang la byon/ yid 'ong nyi {snye} 'khor nor gyi g.yang/ de
ring 'di ru g.yang la byon/ mthu {mthun} zhing skar bzang gzha'i g.yang/ de ring 'di ru g.yang
la byon/ stobs

[70b] chen myur mgyogs mkhas pa'i g.yang/ de ring 'di ru g.yang la byon/ bkra shis phun
sum 'tshogs pa rnams/ de ring 'di ru g.yang la byon/ g.yang cha mi 'gyur bkra shis shog/ kyai
rtsa rgyud bla ma'i bkra shis shog/ yi dam lha tshogs bkra shis shog/ dngos grub rtsol ba'i bkra
shis shog/ bon skyongs srung ma'i bkra shis shog/ bar chod sel ba'i bkra shis shog/ yul lha gzhi
bdag rnams kyi bkra shis shog/ mthu {mthun} rkyen sgrub pa'i bkra shis shog/ kyai dpag bsam
shing gi rtse mo nas/ dung khyung dkar po'i rnyed re che/ dung khyung dkar po'i rnyed g.yang
de/ khu ye phywa dang g.yang su len/ rgung {rlun} sprin gnyis kyi so mtshams nas/ g.yu 'brug
sngon mo rnyed re che/ g.yu 'brug sngon mo rnyed g.yang te/ khu ye phywa dang g.yang su
len/ tsan dan nags kyi gting rum nas/ rgya stag khra bo rnyed re che/

[71a] brgya [rgya] stag khra pos rnyed g.yang te/ khu ye phywa dang g.yang du len/ kar yag
brag gis [gi] gting rum nas/ thang dkar rgod po rnyed re che/ thang dkar rgod po'i rnyed g.yang
de/ khu ye phywa dang g.yang du len/ brgya [rgya] mtsho chen po'i gting rum nas/ dung po
ang grag rnyed re che/ dung po ang grag g.yang te/ khu ye phywa dang g.yang su [du] len/ kye
mi po {pho} dpa' bas {ba'i} sgra bla'i g.yang/ khu ye phywa dang g.yang du len/ rta pho
mgyogs pa'i sgra bla'i g.yang/ khu ye phywa dang g.yang su [du] len/ go khrab btsan pa sgra
bla'i g.yang/ khu ye phywa dang g.yang su [du] len/ btsan po rnams kyis [kyi] btsan g.yang te/
khu ye phywa dang g.yang su [du] len/ phyug po rnams kyi phyug g.yang te/ khu ye phywa
dang g.yang du len/ mkhas pa rnams kyi

[71b] lce g.yang te/ khu ye phywa dang g.yang du len/ phywa nyi ma tsam cig go ro ro/ g.yang
zla ba tsam cig kyi li li/ phywa 'di 'bod pa nges 'bod/ g.yang 'di g.yab pa dar gyis len/ khu ye
ma pham brten la bzhugs/ phywa khu ye g.yang khu ye/ g.yang len no/ lha rgyal lo/ lha rgyal
te/ bkra shis par {bar; tshur} shog/ mchod do bsang ngo/ 'bul lo/ zhi ba'i lha tshogs/ rgyas pa'i
lha tshogs/ dbang gi lha tshogs/ drag po'i lha tshogs/ ye shes khro tshogs/ dbal mo'i ma tshogs/
bon skyongs srungs ma/ pho nya las mkhan thugs dkar gong 'og bar gsum/ sgra ma {bla} wer
ma/ tshe rdzi cang seng/ dpal mgon bdun bcu dang/ g.yen khams sum cu/ 'gul lha brtan ma/ lha
srin sde brgyad/ drang mkhan sde tshogs/ yul sa gzhi bdag ris drug

[72a] bar to/ pha myes rgyud kyi bsrungs [srung] ma/ slob dpon rgyud kyi srungs [srung] ma/
rig 'dzin yongs kyi srungs [srung] ma/ tshe rabs las kyi srung ma/ mchod cing brten pas
bsrungs [srung] ma rnams thugs dam rgyud yongs su bskong cig/ bdag cag sgrub gshen 'khor
bcas la/ lha'i bka' chad ma btang cig/ srung ma'i dbu yog ma sdig cig/ tshe la bar chod ma

gtang cig/ srog la hur thum ma btang cig/ gang 'dod bsam pa'i don rnams 'grub/ tshe ring srog skyobs dgra sod bgegs thul/ mchog thun mongs gnyis kyi dngos grub stsol cig/ ki bswo cha'o lha rgyal lo// bkra shis gsol ste/ na mo kun khyab bde chen phyogs ris med/ yongs khyab bon ska'i bkra shis shog/ gzi brjid zil gnon bdud bzhi 'dul/

[72b] longs spyod rdzogs sku'i bkra shis shog/ sna tshogs nges med 'gro don mdzad/ cing yang sprul sku'i bkra shis shog/ byin brlabs dngos grub 'byung ba'i gnas/ bla ma rnams kyi bkra shis shog/ bar chod kun sel dngos grub gter/ ma sring mkha' 'gro'i bkra shis shog/ log lta tshar gcod dgra bgegs 'dul/ bon skyongs bsrung ma'i bkra shis shog/ phywa g.yang dge 'khor bstan pa spel/ nor lha rnams kyi bkra shis shog/ 'di dang phyi ma gnyis ka bde skyid pa/ phun sum 'tshogs pa'i bkra shis shog/ tshe g.yang dge 'khor bstan pa skyongs/ dbal mo rnams kyi bkra shis shog/ dkar gsum phud dang mngar gsum phud/ bshos chang mang thun yu ti sogs/ zad med brgya byin bkra shis shog/ g.yu shug sngon mo'i dud pa ni/ gtsang rtsog

[73a] dme mnol dag par shog/ 'di dang phyi ma bde skyid phun sum 'tshogs pa'i bkra shis shog/ kyai bdag dang yon bdag 'khor bcas rnams/ sgong sngon bzhin du mtho bar shog/ nyi zla bzhin du gsal bar shog/ gza' skar bzhin du bkra bar shog/ ri rab bzhin tu [du] brtan par shog/ ri bran bzhin tu [du] 'phel bar shog/ sa gzhi bzhin tu [du] yangs bar shog/ ljon shing bzhin du shan par [shar bar] shog/ nags tshal bzhin tu [du] phyug par shog/ yal ka bzhin tu [du] rgyas par shog/ rtsi thog bzhin tu [du] bkra bar shog/ rgya mtsho bzhin tu [du] zabs par shog/ mtsho bran bzhin tu [du] mang par [bar] shog/ chu po [bo] bzhin tu [du] rings par [bar] shog/ dung pho {po} bzhin tu [du] btsan par shog/ mi 'phel nas

[73b] ba'i 'phel bar shog/ mi mtha' chu'i rings par [bar] shog/ mi brten mtsho'i zab par {bar} shog/ mi bu gser ba'i bzang bar shog/ mi srog brag pa'i [ba'i] {bas} sra bar shog/ lha zhal dung pa'i [ba'i] dkar [dpal] bar shog/ smon lam ri bo bzhin tu [du] brtan par shog g.yang gi mtsho mo 'khyil par [bar] shog/ dngos grub ljon shing bzhin tu [du] 'thug par shog/ char chu dus su 'bebs par shog/ lo 'bras rtag tu legs par shog/ phyug g.yang rgyun tu [du] 'phel bar shog/ bdag dang yon bdag 'khor bcas la/ mi 'gyur sku'i bkra shis shog/ mi 'gag gsung gi bkra shis shog/ mi 'khrul thugs kyi bkra shis shog/ bcol ba'i 'phrin las 'grub par mdzod/ kyai mi dkar sing [seng] ge'i mgo can gyis/ shar gyis [gyi] phyogs nas g.yang sgo bsrungs/

[74a] mi dmar phag rgod mgo can gyis/ byang gi phyogs nas g.yang sgo bsrung {bsrungs}/ mi nag dom gyi mgo can gyis/ nub kyi phyogs nas g.yang sgo bsrungs/ mi sngon 'brug gi mgo can gyis/ lho'i phyogs nas g.yang sgo bsrungs/ sgo lha stag g.yag la sogs kyis/ g.yang brtan 'khyam du ma 'jug la/ bdag dang yon bdag 'khor bcas la/ bsod nams dar rgyas bkra shis shog/ bdag cag mi phyug 'khor bcas la/ g.yang ri rab bzhin tu [du] brtan par shog/ rgya mtsho bzhin tu [du] 'khyil bar shog/ rigs rgyud mi nor 'phel bar shog/ longs spyod phun sum 'tshogs par shog/ ci bsam don rnams 'grub par shog// sarba/ maM ga laM/ dge'o// //

2. 訳 注

凡 例

- ・ ゴチック体は、このテキストの章節を表している。
- ・ ()内の語は訳文の補足。
- ・ []内はチベット語の神々の和訳。
- ・ []内の数字・アルファベットは、チベット語テキストのフォリオナンバー。

『十万の白いヤン』より「チェマルとダータルの称讃」

[1a]「このチェマル¹の称讃、このダータル²の称讃、この(儀礼)用具の称讃」

[1b] キヤイ³、このチェマルの祖父は、/ 天空を彷徨する雷である。/ このチェマルの祖母は、/ ニエン(という精霊)、カンドーマ[空行母]、サ・ニエン[土地のニエン]である。/ この二人が神変により交わり、/ 世界の(存在の)チェマルを、ともあれ、重ねに重ねた。/ このチェマルに、日月よ、集まれ。/ このチェマルに、ラマよ、集まれ。/ このチェマルに、イダム[護法尊]よ、集まれ。/ このチェマルに、空行母(カンドー)よ、集まれ。/ このチェマルに、ボン教の護法神よ、集まれ。/ このチェマルに、

[2a] ノルラ[財神]よ、集まれ。/ このチェマルに、ダラ[軍神]⁴よ、集まれ。/ このチェマルに、ジ・ター[土地神]よ、集まれ。/ このチェマルに、ユルラ[国神]よ、集まれ。/ このチェマルに、ウェルマ[戦神]⁵よ、集まれ。/ このチェマルに、チャンセン⁶よ、集まれ。/ このチェマルに、ゾドル⁷よ、集まれ。/ このように、チェマルは奇特(である。) / 奇特なるチェマルは、稀有なるもの(である。) / この稀有なるもの(へ)の供え物は、以下の通りである。/ 灯明、芳しい沈香、/ 五穀と珍宝、/ 黒砂糖、阿魏⁸、果物や、/ たち葵

[2b] などの様々な花、/ 神の衣(である)ルビー色の蓮華や、/ ヒラヒラとはためく虎や豹(の皮のごとき)正絹や、/ 白いヤク、白い羊、白い山羊や、/ 大麦粉(でできた)神饌、チェマル、/ 精髓(蜂蜜)、野生の水牛の脂、/ 茶・酒・牛乳などといった供物(である)。/ (それらを)この白いフェルトの敷物の上にお供え物として置く。//

¹ 儀礼用の白いケーキ。本稿ではチェマルと記す。

² 絹布が付いた矢。本稿ではダータルと記す。

³ キヤイ(kyai)、及びキエ(kye)は賛嘆の意を含意しつつ、対象に呼びかける間投詞。対応する訳語を見つけることが困難であるため、本論ではキヤイ、及び、キエとそのまま記す。

⁴ ダラ[軍神]には、dgra bla と sgra bla の二種のスペルが見られる。ボン教の典籍では後者のスペルを用いることが多い。

⁵ 神鬼の一種で、守護神としての役割も果たすと考えられている。戦いや兵器の神ともみなされる。

⁶ 道の神で、旅人の安全を守る神であると同時に、家の食物を司る神でもあるとされる。

⁷ 山、および、その周辺を守護する神。

⁸ あぎ。傘の形をした薬用植物。

「ダータルを讀える頭頂の飾りについて」

/ キヤイ、このダータルに、日月よ、集まれ。/ このダータルに、ラマよ、集まれ。/ このダータルに、イダム〔護法尊〕よ、集まれ。/ このダータルに、カンドー〔空行母〕よ、集まれ。/ このダータルに、ボン教の護法神よ、集まれ。/ このダータルに、ダラ〔軍神〕よ、集まれ。/ このダータルに、ジ・ター〔土地神〕よ、集まれ。/ このダータルに、ユルラ〔国神〕よ、集まれ。/ このダータルに、男の神⁹よ、集まれ。/ このダータルに、ウェルマ〔戦神〕よ、集まれ。/ このダータルに、チャンセンよ、集まれ。/ このダータルに、ゾドルよ、集まれ。/

[3a] ダータルは、ヒラヒラとはためく絹布で飾る。/ ダータルに、ヒラヒラとはためく正絹、/ (その) ヒラヒラとはためく正絹は、(まるで) 虎や豹(の皮)のようである。/ ダータル(を飾った) 良質な羊毛をヒラヒラとはためかせ、/ このダータルを、中心の拠り所として捧げるのである。/ (そして、この) ダータルと、白いヤク、白い羊、/ チェマル、大麦粉の神饌 / 精髓(蜂蜜)、野生の水牛の脂、/ 茶・酒・牛乳などといった供物を、/ この白いフェルトの敷物の上にお供え物として置くのである。/ (すると) ユンドウン(永遠)・不死の安定した生命が、/ (その) 吉祥なる無量の領域(にある、) この / 不変なる生命の矢に付着する。/ 安定した生命が矢に付着するや否や、矢はユンドウン(永遠)の生命の神(となり)、/ (矢の) 羽は不滅なる生命の身体(となり)、/ (矢の) 棒は、(吉祥なる無量の) 領域の生命の顔(となり)、/ 矢尻は吉祥なる神の顔(となる)。/ (更に) 鏡は、命の神々の身体、/

[3b] 小鈴は、生命の神の言葉、/ 逆万字は、生命の神の御心、/ 五色の絹布は、生命の神の装飾品、/ 竹の三つの節は、身・口・意、/ 真っ直ぐで曲がっていない身体、/ (竹の棒の) 中の空洞は戯論を離れたポンの広がり¹⁰。/ 三世の如来である寿命の神が、/ 寿命と生命を見守り、庇護なさり、/ 力・加持・成就をお授け下さい。/ 今日(ここに設置した) 最上の場である、この宮殿(=吉祥なる無量の領域)に、/ 離れることなく、しっかりとお座りくださいますように。/ 揺動することなく、拠り所となさいますように。(そして) / ラム、ヤン / マン / オーム、フーム、ユンドウン、ガウツェ、レンリ、ザア、ドゥム、ドゥ、スワハー。// (という) この真言を3回唱える。/ (そして、) 化身であるヤン・セー(ヤンを司るボン教の神)に礼拝を行い、/ 地の女神、テンマ〔地母神〕の珍宝である壺を膝の上に置き、/ ナンワ・ウーデン〔光を有する顕現〕に、次のように申し上げるのである。/ 「偉大なる神であるナンワ・ウーデン様、/ あなた様はヤン(福運)の成就を所有していると言われていました。/ 私にはヤンがないので、あなた様がお持ちになっているヤンの成就を頂戴したいのです。」/ そのように申し上げると、ナンワ・ウーデンは次のように仰せられる。/ 「地の女神、テンマよ、こちらに耳を傾けなさい。/ 汝(=儀礼の執行者)が願う成就に対しては、/ 私は、最高の成就を与えよう。/ もし汝(=儀礼の執行者)が、私を信仰し、崇拝し、供物を捧げるなら、/ (汝が) 願う成就を私は与えよう。」/ このように仰せられたお言葉通りに(汝が) 為せば、ヤンの成就も

[4a] また与えられる。/ 如意宝珠(の如き)この最高のお言葉を(うけとめ)、/ 今こそ、ゴンポ〔邪鬼〕を隔離するのである。/ すべての供物をそろえて(祭壇に) 積み上げなさい。/ (そして) 次のように述べるのである。// ソワ(さあさあ)、今日、この日こそ、吉祥なるこのヤンの囲いから、

⁹ 「男の神」は屢々、チベットの家屋の屋根に設けられた祭壇に祀られる。平屋根の上に石を積んで作られた二つの祭壇は、男の神(pho lha)と女の神(mo lha)を表しており、その横に立ててある旗は軍神(dgra lha)を表している(R.A. スタン著、山口瑞鳳・定方晟訳『チベットの文化(決定版)』岩波書店、1993年、270頁参照)。

¹⁰ 「ポンの広がり」(bon gyi dbyings)は、仏教における「法界」(chos dbyings)に相当する。真理の広がりとは、あらゆる言説や概念的思考を超越した次元であるが故に、「戯論を離れた」(spros bral)と表現される。

人に害を及ぼす魔, セラク[食物の栄養を吸い取る魔]や, / 女魔, テウラン¹¹, チュンシ[子供を連れ去る魔]たちは, / この場に留まらず, 他所へ去れ。/ もし去らずに留まるなら, / 私, タクラ・メバル[燃えさかる虎神]が, / 慈悲の加持力(によって生起せる)魔力の軍によって, / (お前たちを)追放し, 粉々に粉碎し, 破壊する。/ だから, チャ¹²を盗むな。/ だから, ヤンを隠すな。/ 人に害を与える総ての魔たちよ。/ 今日, この日からは, 穴の下¹³で盗むな。/ 男性の生存力を盗んではならない。/ 女性の子宮を盗んではならない。/ 女性の下半身を

[4b] 盗んではならない。/ 花嫁の生命力を盗んではならない。/ 牛乳に害を及ぼしてはならない。/ 乳桶のふちに触れてはならない。/ (牛乳を攪拌するための)皮袋の破れ目に触れてはならない。/ 収穫の穀物を盗んではならない。/ (ものを)見る(人の)眼に魔法をかけてはならない(害を与えてはならない)。/ (人が)跨る(動物)の足に害を与えてはならない。/ (ものを)食べる(人の)口に害を与えてはならない。/ 空腹という害を及ぼしてはならない。/ (体の)内部の心臓に害を与えてはならない。/ 在るものを無くしてはならない。/ 満たされたものを空っぽにではならない。/ 甘く美味なるものを苦くしてはならない。」/ (このように述べて)今日, あらゆるゴンポ[邪鬼]を上方へと引き離すのである。/ 人に害を与えるすべての魔を上方へ引き離し, / すべてのチュンシを上方へ引き離し, / すべての女魔を上方へ引き離し, / すべてのテウランを上方へ引き離し, / ゴンポ[邪鬼]やデ[鬼]やゴーシ[消耗する魔]を上方へ引き離し, / すべてのセルヤー[ヤンの招来を断つ魔]を上方へ

[5a] 引き離すのである。/ (お前たち, 魔は,)私と施主とその随伴者たちに, / 口に魔法をかけ(良い言葉を悪い言葉に変え, 仲違いをさせるな), (私たちの間柄の)邪魔をしてはならない。/ すべてのゴンポ[邪鬼]よ, 上方へ離れよ。/ おまえ達は(ここを)離れても, 上に到ってはならない。/ 押さえつけても, 下へ降りてはならない。/ さあ今こそ, 桶をゆすぎ, 革袋(の中)を洗って, / 乳桶のふちに触れるゴンポ[邪鬼]を引き離し, / 皮袋の破れ目に触れるゴンポ[邪鬼]を引き離し, / 鞍, 鞍の下マット, 手綱(から), / 馬・ヤク・羊という三つの(動物に害を与える)有害な魔や魔鬼を上方へ引き離すのである。/ (さらに)ひしゃくで, 口をすすぎ, / (ものを)食べる口や(ものを)飲む唇に害をあたえる, すべてのゴンポ[邪鬼]を上方へ引き離すのである。/ (お前たちは, (ものを)見る(人の)眼に害を与えてはならない。/ 裾, 靴(の底が破れた残りの)皮, 古い衣服という三つによって, / 渴きの女魔, マンデを下方へ引き離し, / (地面に落ちている)犬の毛・山羊の毛の固まりによって,

[5b] 男児・女児を捨てる寡婦のデ[魔]を下方へ引き離し, / 財と食物に害をあたえる魔(である)コンポ, コンデを, すべて上方へ引き離すのである。/ 洞窟に潜む穴の魔(ブク・デ)を下方へ引き離し, / (ヤンの)招来を断つ魔であるセルヤーを下方へ引き離し, / 食物を盗むナンデ[くれくれとせがむ魔]を下方へ遠ざけ, / 執拗にせがむ飢えたデ[魔]を下方へ遠ざけ, / 口うるさくせがむ邪悪な魔, チェデを下方へと遠ざけ, / 心臓を盗むジン・デ(掴む魔)を下方へ引き離し, / 善き噂を盗む裏切りのデ[魔]を下方へ引き離し, / マンデ, チュンシを下方へ引き離し, / 口うるさくせがむ邪悪なチェデを下方へ引き離し, / 後に害をもたらす義理娘の魔を下方へ引き離し, / 害をあたえるツイデ, チュンシ, チュンデを下方へ引き離す。// (こうして, すべて

¹¹ 餓鬼の一種。子供に害を与えるとされる他, 鍛冶屋のパトロンともされ, 轡と金槌を持った姿で表象されることもある。

¹² チャとヤンは何れも福・幸運のニュアンスを持つが, 本テキストでは, チャは生命の義に近く, ヤンは幸運・福運に近い意味を持って用いられる傾向がある。

¹³ 「穴の下で」(phug gi 'gab la)の意については現在のところ仔細不明。

の)ゴンポ[邪鬼]を引き離し終えたのである。//

「今日、神の白い土台の上に、青稞の束が配置される。」

/ ラ・セー[神]が明白(に顕現している)チェマルとともに、/ 女神の拠り所としてダータルを立てる。/ (さらに)ヤンの神の拠り所としてのヤンの支柱とともに、/ 9種の(多種多様な)ヤンの事物(福德を呼び寄せる吉兆な品物)をすべてそろえた上で、次の言葉を唱える(のであるが、先ず)、/

[6a] 夏の3ヶ月の果実と、/ 秋の3ヶ月の穀物の供物と、/ 冬の3ヶ月の肉の供物と、/ 春の3ヶ月のバターの供物と / 青稞で一杯にした容器にダータルを立て(た上で)、次の言葉を述べる(のである)。// ソワ(さあさあ)、今日、世界の上空で、天を占えば星宿は良好、/ 地を占えば日は良好、/ 人を占えば相(前兆)は良好。/ 何を占っても良い徴が出る。/ 今日、神の白い土台(である)ヤンの拠り所に、/ 偉大なる神、ナンワ・ウーデンが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 神の王、サンポ(・ブムティ)が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 龍の王、ジョクポが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ チャの王、ケンツェ・レンメーが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ チャの最高の王、ナムトゥーセー[毘沙門]が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/

[6b] ヤンのヤン・セー[ヤンの神]、マニェン(マチェン)・ポムラ(=アムニェ・マチェン山の神)が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ (チベットの)トゥー(地方)のティセ(=カイラス山)の神と 360 のその眷属たちが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ (チベットの)中部の(ニェンチェン・)タンラの神とその 360 の眷属たちが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ (チベットの)下部(=カム、及びアムド地方)の(マチェン・)ポムラの神と 360 のその眷属たちが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ マ・カル[白いマ]¹⁴においては、その神の頂から、/ この場にヤンの加持力が降りますように。/ マ・ゴ[青いマ]においては、そのトルコ石色の頂から、/ この場にヤンの加持力が降りますように。/ マ・セル[黄色のマ]においては、その黄金色の頂から、/ この場にヤンの加持力が降りますように。/ マ・マル[紅いマ]においては、その銅色の頂から、/ この場にヤンの加持力が降りますように。/ マ・ナク[黒いマ]においては、その檜の頂から、/ この場にヤンの加持力が降りますように。/ マ・ギンマ[優美なマ](においては)、その野生のヤクの頂から、/ この場に

[7a] ヤンの加持力が降りますように。/ マ・ダルポ[兄のマ]においては、その龍の頂から、/ この場にヤンの加持力が降りますように。/ マ・シュクチェン・カルモ[強力な白いマ]においては、(その)獅子の頂から、/ この場にヤンの加持力が降りますように。/ マ・カワ[雪のマ](においては)、その禿鷲の頂から、/ この場にヤンの加持力が降りますように。/ マ・ジルパ[露が滴るマ]においては、そのガルーダの頂から、/ この場所にヤンの加持力が降りますように。/ マパン・ツォ(=マナサロワル湖)のヤンの神が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ ティセ・カンカル[白雪のティセ]というヤンの神が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ プーリ・ゲーデン[芳しい香の山]というヤンの神が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ ダラ[軍神]である龍の守護者コルズーが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 唯一なる父、トゥルパ・セルドク[黄金色の化身]が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。

¹⁴ 以下、マ・カル(白いマ)からマ・ジルパ(露が滴るマ)までは、アムニェ・マチェン(山)を構成する山々の姿と、その山頂の様子を表現したものと思われる。

に。/ 唯一なる母, ル・

[7b] メン・ギアルモ〔龍薬の女王〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 兄, ルポ・カルポ〔白龍〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 弟, ル・ドウル・オー・チェン〔龍の化身・大光明〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 父の義兄弟, マチェン・ポムラが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 母の兄弟, ディチェン・チュクモ〔大いなる穀物・富める婦人〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 護法神, ダム・チェン・ダン・ダムが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 娘, タ・レ・オー・ドォ〔燦々と光を放つ者〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 右側のゾン・セン・カル・モ〔純粹なる白いホラ貝の女神〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 左側のギャ・ター・マル・ポ〔紅い大虎〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 使者, ゲー・パ・キャ・リンが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/

[8a] 魂湖, チュ・ミック・ナク(又は, ナン)・リン〔黒々とした深い泉〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 魂岩, シェル・ダク・カル・ポ〔水晶の白い岩〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ オー・タ・パ・オン・ディル・カルが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 忿怒尊, ヤク・チュクが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 姉妹(あるいは妾), ドゥ・チュクが、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ チャの子である, ヤン・カル〔白いヤン=羊〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 褐色の山羊, ヤン・セー〔ヤンの子息〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 大海(にある)龍の宮殿から、/ 龍王, ツクナ・リンチェン〔珍宝の頭冠〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 上方の無限の天空から、/ 神の王, ギャジン〔帝釈天〕が、/ この場に

[8b] ヤンの加持力を降ろしますように。/ カンデン・ラ〔兜率天〕の国土から、/ ミワン・ドゥーパ・グギェル〔すべての欲望を叶える人の王〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 下方のサジ・チェンポの宮殿から、/ 地の女神, セルドクマ〔黄金色の女神〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 上方の天空の中心から、/ 天空の女神, ユドクマ〔トルコ石色の女神〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 中空の光の城塞の中から、/ 風の女神, チャクドクマ〔鉄色の女神〕が、この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 銅色の光を放つ界の中心から、/ 火の女神, サン・ウー・マ〔銅色の光の女神〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。/ 甘露の園の界の中心から、/ 水の女神, ドゥー・ツイ・クン・ドゥブ・マ〔甘露・一切を成就せる女神〕が、/ この場にヤンの加持力を降ろしますように。」/ (以上のように唱えたら、これで)加持力を降ろす(儀式の)前半が正しく終えたのである。/

「加持力を降ろす(中核部)」

// [9a] キャイ(さあ), アパ・カルポは、雪山の精華(=薬草)。/ アドン・カルポは、(草のない)石山の精華。/ ドゥーツイ・アパは、岩石の精華。/ パル・カルポ(鬼見愁草)は、日陰の精華。/ ダワ・トーカルは草地の精華。/ ツェンデン・ムクポ(紫檀)は樹林の精華。/ ケンパ・セルドク(黄色のヨモギの一種)は、断崖の精華。/ シュクパ・ユロ(松柏のトルコ石色の葉)は、向日地の精華。/ 白い甘蔗は、寿命の薬。/ 黄色のヒワム(狗宝・結石に効く薬草)は、肉の薬。/ クルクム・ムクポ(サフランの一種)は精髓の薬。/ ズンプ(レタスに似た薬草), タクシャ(翻白草。バラ科の薬草)は、草木類の薬。/ 精華と薬によるこの供養を、/ ヤンの化身の神に捧げるのである。/ キャイ, ヤンが霧散していれば、今日集まり、/ ヤンが衰えていれば、今日、回復し、/ ヤンが裂けていたら(損傷していたら)、今日、慰撫されて、/ 天空に雲が集まるように、/ 今日, ヤン

の加持力が降りますように。/ 天空の日月が明るく輝くように、/
 [9b] 今日、ヤンの加持力が降りますように。/ 空に美しい虹が現れるように、/ 今日、ヤンの加持力が降りますように。/ 草地に花が咲き乱れるように / 今日、ヤンの加持力が降りますように。/ 湖に氷が張るように、/ 今日、ヤンの加持力が降りますように。/ 山に鹿とロバが群れ集まるように、/ 今日、ヤンの加持力が降りますように。/ 肉に蠅が群がるように、/ 今日、ヤンの加持力が降りますように。/ 雪に白獅子が集まるように、/ 今日、ヤンの加持力が降りますように。/ 木に子供が集まるように、/ 今日、ヤンの加持力が降りますように。/ 水で魚や水カワウソが泳ぎ回るように、/ 今日、ヤンの加持力が降りますように。/ 野に野生のヤクが集まるように、/ 今日、ヤンの加持力が降りますように。/ 今日、神の白い土台の上にも、/ ヤンと(その)成就が
 [10a] 雨のごとく降りますように。/ 様々な宝物が雨のごとく溜まりますように。/ 六種の穀物が山のように堆積しますように。/ 茶・酒・牛乳が湖のごとく溜まりますように。//

「ヤンを呼ぶ(中核部)」

/ キヤイ、神変の力の城塞に(住する)、/ 偉大なる神、ナンワ・ウーデンは、/ 一切の願望を叶えるチャとヤンを持っている。/ クイエ¹⁵(と言いながら、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ 喜楽の無量宮殿に(住する)、/ 神の主、ギャチン[帝釈天]は、/ 望みをかなえる富のヤンを持っている。/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ 美しい魅惑の聖地に(住する)、/ ミワン・ドゥーパ・クギェル[一切の願望を叶える人の王]は、/ 福德が増大する財宝を持っている。/ クイエ(と言いながら、その)チャとヤンを

[10b] 受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ 大海の龍の宮殿に(住する)、/ 龍王、ツクナ・リンチェンは、/ 如意宝珠の財宝を持っている。/ その如意宝珠の財宝を、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ チャの国のナンマ・ユツェに(住する)、/ チャの子、ケンツェ・レンメーは、/ チャとヤンの倉の成就を持っている。/ そのチャとヤンの倉の成就を、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ ヤンのボン、トンパ・シェンラブは、/ 大乘のボンの成就を持っている。/ その大乘のボンの成就を、/ クイエ(と言いながら、その)

[11a] チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ 偉大なる魔力を持つ戦の神、ニユ・ニャは、/ 敵に対して勇敢な勇者のヤンを持っている。/ 敵に対して勇敢な、その勇者のヤンを、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ マギヤル・ポムラ¹⁶の懷には、/ 峻厳にして豊かな絹旗(の)財富がある。¹⁷ / チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(と

¹⁵ チャ・ヤンを呼び寄せる際に用いられる呼び声。「来い、来い」「引っかかれ」という意味を持つ。本稿では、クイエと記す。

¹⁶ マチェン・ポムラのこと。即ち、アムニェ・マチェンを指す。

¹⁷ この一文の後、以下の文が欠如していると思われる。bstan phyug 'phan dar longs spyod de / khu ye phyang dang g.yang du len /

いう)宝の成就を授けたまえ。/ チャの白い湖の内部には、/ ルモ・カル・モ[白い龍女]の富めるヤンがある。/ ルモ・カル・モの(所有する)その富めるヤンを、/ クイエ(と言いながら、その)チャとヤンを

[11b] 受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ マナサロワル湖の底には、/ ツォメン・ギャルモ[湖菓の女王]の貴重な倉がある。/ ツォメン・ギャルモの、その貴重な倉を、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ カイラス山の雪の奥底には、/ 閻浮提のチャ・ヤンがある。/ (その)閻浮提のチャ・ヤンを、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ 芳しい香の山林の中には、/ 珍宝の財の庫がある。/ (その)珍宝の財の倉を、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/

[12a] ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ チャとヤン(という)宝の成就がある。¹⁸ / (その)チャとヤン(という)宝の成就を / チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャ・ヤンの(埋藏)宝の成就を授けたまえ。/ 八人の兄弟と八人の姉妹には、/ 人の子孫(世系)を繁栄させる繁栄のヤンがある。/ 人の子孫を繁栄させる、その繁栄のヤンを、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ インド東方の旅商人には、/ 金・トルコ石・茶と衣服の倉がある。/ (その)金・トルコ石・茶と衣服の倉を、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/

[12b] チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ 五台山の五つの頂には、/ 中国の茶のヤンがある。/ その中国の茶のヤンを、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ ホル(という国)のチョコラツァ山の頂には、/ アウ・ホルの馬のヤンがある。/ そのアウ・ホルの馬のヤンを、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ モン(という国)のカ・シャ・ムク山には、/ 赤紫の樹木の幹の財のヤンがある。/ その赤紫の樹木の幹の財のヤンを、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ 羌(の国)のユリ・ゴンボ(トルコ石色の青山)には、/ ア・チャー・ドゥー(という土地)の羊のヤン(がある。)それを、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/

[13a] ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ 顕現のシェンの明澄なる聖地には、/ イェ・シェー・マ・パンのマ(=アムニエ・マチェン)のヤンがある。/ イェ・シェー・マ・パンマの、そのヤンを、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ ゲルの黄色い岩には、/ 不死の寿(命)の成就がある。/ この不死の寿(命)の成就を、/ クイエ

¹⁸ この一文の前に、「チャとヤン(という)宝の成就」を所有する主体(或いは、所在する場所)に関する記述があると思われるが、テキストでは欠如している。

(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。/ チベットのデェ・ニ・リ・タ(という所)には、/ 青稞の倉がある。/ その青稞の倉を、/ クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。/ チャがカ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキィ・リ・リと集まり、/ チャとヤン(という)宝の成就を授けたまえ。//

「四方・八方のヤンの鉤召」

// [13b] キャイ(さあ)、東方の歓喜の世界に(ある)、/ ホラ貝色の(白い)光を放つ聖地には、/ ヤンの女神、デ・チェがいらっしゃる。/ (この女神は)水晶の獅子に跨り、/ 手には水晶の釣り針を持っている。/ (女神よ、)東方のディザ(という神)の手から、チャとヤンを引き寄せて(鉤召なさって)ください。/ (そして、われわれは、)クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取ります。/ 山のごとく積もり、湖のごとく溜まる、/ 尽きることのない宝の成就を授けたまえ。/ 北方の歓喜の世界に(ある)、/ 鉄の光を放つ聖地には、/ ヤンの女神、ツェ・ディンがおわす。/ (この女神は)鉄の狼に跨り、/ 手には鉄の爪子を持っている。/ (女神よ、)北方のヌージン(という神)の国から、/ チャとヤンを引き寄せて(鉤召なさって)ください。/ (そして、われわれは、)クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取ります。/ 山のごとく積もり、湖のごとく溜まる、/ 尽きることのない宝の成就を授けたまえ。/

[14a] 西方の歓喜の世界に(ある)、/ 銅の光を放つ最高の聖地には、/ ヤンの女神、ペー・マがいらっしゃる。/ (この女神は)銅の狐に跨り、/ 手には銅の釣り針を持っている。/ (女神よ、)西方の龍の支配する国から、/ チャとヤンを引き寄せてください。/ (そして、われわれは、)クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取ります。/ 山のごとく積もり、湖のごとく溜まる、/ 尽きることのない宝の成就を授けたまえ。/ 南方の歓喜の世界に(ある)、/ トルコ石色の光を放つ聖地には、/ ヤンの女神クン・ガーがいらっしゃる。/ (この女神は)トルコ石の青龍に跨り、/ 手にはトルコ石のかぎ針を持っている。/ (女神よ、)南方のシンジェ[死の王]の国から、/ チャとヤンを引き寄せてください。/ (そして、われわれは、)クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取ります。/ 山のごとく積もり、湖のごとく溜まる、/ 尽きることのない宝の成就を

[14b] 授けたまえ。/ 南東の歓喜の世界に(ある)、銅鉄の燃える聖地には、/ ヤンの女神、サム・ドゥプ[思い通りに叶える者]がいらっしゃる。/ (この女神は)トルコ石の青馬に跨り、/ 手には如意宝珠を持っている。/ (女神よ、)南東の火神の国からチャとヤンを引き寄せてください。/ (そして、われわれは、)クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取ります。/ 山のごとく積もり、湖のごとく溜まる、/ 尽きることのない宝の成就を授けたまえ。/ 北東の歓喜の世界に(ある)、/ 溶けた金属が燃える聖地には、/ ヤンの女神、テンマ[地母神]がいらっしゃる。/ (この女神は)銀のらくだに跨り、/ 手には溶けた金属の釣り針を持っている。/ (女神よ、)北東のワン・デンの国から、チャとヤンを引き寄せてください。/ (そして、われわれは、)クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取ります。/ 山のごとく積もり、湖のごとく溜まる、/ 尽きることのない宝の成就を授けたまえ。/ 北西の歓喜の

[15a] 世界に(ある)、/ 銀色の光を放つ聖地には、/ ヤンの女神、ツォ・デン[湖の保持者]がいらっしゃる。/ (この女神は)銀の雌雁に跨り、/ 手には銀の釣り針を持っている。/ (女神よ、)北西の風神の国から、/ チャとヤンを引き寄せてください。/ (そして、われわれは、)クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取ります。/ 山のごとく積もり、湖のごとく溜まる、/ 尽きることのない宝の成就を授けたまえ。/ 南西の歓喜の世界に(ある)、/ 光を放つ湖の聖地には、/ ヤンの

女神、テル・ジンマ(がいらっしゃる。)/ (この女神は) 瑪瑙色の鹿に跨り、/ 手には瑪瑙の釣り針を持っている。/ (女神よ、) 南西のシンポ[羅刹]の国から、チャとヤンを引き寄せてください。/ (そして、われわれは、) クイエ(と言って、その) チャとヤンを受け取ります。/ 山のごとく積もり、湖のごとく溜まる、/ 尽きることのない宝の成就を授けたまえ。/ 上方の歓喜の世界に(ある)、/ トルコ石色の光を

[15b] 放つ聖地には、ヤンの女神、チュドゥがいらっしゃる。/ (この女神は) 青い駿馬に跨り、/ 手にはトルコ石の釣り針を持っている。/ (女神よ、) 上方の神の国から、チャとヤンを引き寄せてください。/ (そして、われわれは、) クイエ(と言って、その) チャとヤンを受け取ります。/ 山のごとく積もり、湖のごとく溜まる、/ 尽きることのない宝の成就を授けたまえ。/ 下方の歓喜の世界に(ある)、/ 黄金の光を放つ聖地には、/ ヤンの女神テンマがいらっしゃる。/ (この女神は) 黄色の亀に跨り、/ 手には黄金の釣り針を持っている。/ (女神よ、) 下方のサダー[土地神]の国から、チャとヤンを引き寄せてください。/ (そして、われわれは、) クイエ(と言って、その) チャとヤンを受け取ります。/ 山のごとく積もり、湖のごとく溜まる、/ 尽きることのない宝の成就を授けたまえ。//

「大なる寿命の延長」

// (以下のように唱える。) キャイ(さあ)、ナンワ・ウーデンと(その) 眷属たちよ、/ 人の寿命を長らえるチャ・ヤンをお護りください。/ ツァンパ[梵天]とギャチン[帝釋天]と

[16a] その眷属たちよ、/ 人の寿命を長らえるチャ¹⁹とヤンをお護りください。/ タン・ザンリン・キューとその眷属たちよ、/ 人の寿命を長らえるチャ・ヤンをお護りください。/ ツクナ・リンチェンとその眷属たちよ、/ 人の寿命を長らえるチャ・ヤンをお護りください。/ 八大龍王とその眷属たちよ、/ 人の寿命を長らえるチャ・ヤンをお護りください。/ 日月などの / ザー・チェン・ギェー・ポ[偉大なる八つの星]²⁰たちとその眷属たちよ、/ 人の寿命を長らえるチャ・ヤンをお護りください。/ ディ・セー・ギャル・ポ[乾達婆]などの、/ 10 の守護母とその眷属たちよ、/ 人の寿命を長らえるチャ・ヤンをお護りください。/ パク・キュー・ギャル・ポ[増長天]などの、/ 四天王とその眷属たちよ、/ 人の寿命を長らえるチャ・ヤンをお護りください。/ 昂の女神などの、/ 二十八宿(の神々)たちよ、/

[16b] 人の寿命を長らえるチャ・ヤンをお護りください。//

「ヤンの大集合」

// キャイ(さあ)、ヤンの神、ドゥー・パ・ク・ギュル(一切の願望を叶える者)よ、/ 富める者たちの倉から、/ 富のヤンを集め、この場にやってこい。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振ります。/ やってくるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャとヤンを降ろしてください。/ ヤンの神、ツクナ・リンチェンよ、/ 龍の宮殿の倉の中から、/ チュ・タ[水馬]、チュ・ル[水羊]、チュ・ラン[水牛]たちの、/ 龍のヤンを集め、この場にやってこい。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振ります。/ やってくるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャとヤンを降ろしてください。/ ヤンの神、ザム・ム・ハ・ラ[財神]よ、/ 富める者たちの倉の中から、/ 貴重な財を集め、

¹⁹ ここでは、チャは「寿命」と近い意味を持っている。

²⁰ 紅い月 (nyi ma dmar po)・白い月 (zla ba dkar po)・真紅の火星 (mig dmar dmar po)・黄色の水星 (lhag pa ser po)・白い木星 (phur bu dkar po)・白い金星 (pa sangs dkar po)・黒い土星 (spen pa nag po)・黒い羅睺星 (sgra gcan nag po) という八つの星の神々を指す。

この場にやってこい。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振ります。/ やってくるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャ

[17a] ヤンを降ろしてください。/ ヤンの神、チャプ・ヤンカル[チャの子・ひつじ]よ、/ 富める人の倉から、/ 富のヤンを集め、この場にやってこい。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振ります。/ やってくるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャとヤンを降ろしてください。/ ヤンの神、ナムトゥーセー[毘沙門天]よ、/ 富める者たちの穀物の倉より、/ 穀物のヤンを集め、この場にやってこい。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振ります。/ やってくるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャとヤンを降ろしてください。/ ヤンの神、タ・ラ・ニエン・カル[馬の神、ニエンカル]よ、/ 富める者たちの馬の倉から、/ 馬のヤンを集め、この場にやってこい。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振ります。/ やってくるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャとヤンを降ろしてください。/ ヤンの神、ディ・ラ・カル・プ[雌ヤクの神、カルプ]よ、

[17b] / 富める者たちの雌ヤクの倉から、/ 雌ヤクのヤンを集め、この場にやってこい。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振ります。/ やってくるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャとヤンを降ろしてください。/ ヤンの神、ルラ・ケンプ[羊の神、ケンプ]よ、/ 富める者たちの羊の倉から、/ 羊のヤンを集め、この場にやってこい。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振ります。/ やってくるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャとヤンを降ろしてください。/ ヤンの神、ララ・ツェデ[山羊の神、ツェデ]よ、/ 富める者たちの山羊の倉から、/ 山羊のヤンを集め、この場にやってこい。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振ります。/ やってくるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャとヤンを降ろしてください。/ ヤンの神、バラ・タンモ[牛の神、タンモ]よ、/ 富める者たちの牛の倉の中から、/

[18a] 牛のヤンを集め、この場に来られよ。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振ります。/ 来られるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャとヤンを降ろしてください。/ ヤンの神、シンラ・ツァンパ[畑の神、ツァンパ]よ、/ 富める者たちの畑の倉から、/ 畑のヤンを集め、この場に来られよ。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振る振ります。/ 来られるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャとヤンを降ろしてください。/ ヤンの神、セーラ・ロルチェン[食物の神、ロルチェン]よ、/ 富める者たちの食物の倉から、/ 食物のヤンを集め、この場に来られよ。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振ります。/ 来られるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャとヤンを降ろしてください。/ ヤンの神、ヌムラ・カルチェン[油の神、カル・チェン]よ、/ 富める者たちののバターの倉から、/

[18b] バターのヤンを集め、この場に来られよ。/ お招き(できる)なら、矢と絹布を振ります。/ 来られるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ クイエ、チャとヤンを降ろしてください。//

「招待と来臨」

/ キヤイ(さあさあ)、(以上のとおり儀式を行えば)チャとヤンが彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、チャとヤンが彷徨うようなことがあれば、/ 世界(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥル[意の神変]よ、/ チャ・ヤンがどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、富のヤンが彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、チャとヤンが彷徨うようなことがあれば、/ 世界の(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥルよ、/ 富のヤンが

[19a] どこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、人のヤンが彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、人のヤンが彷徨うようなことがあれば、/ 世界

(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥルよ、/ 人のヤンがどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、馬のヤンが彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、馬のヤンが彷徨うようなことがあれば、/ 世界(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥルよ、/ 馬のヤンがどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、財のヤンが彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、財のヤンが彷徨うようなことがあれば、/ 世界(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥルよ、/ 財のヤンがどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、羊のヤンが彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、羊のヤンが彷徨うようなことがあれば、/ 世界(閻浮提)の神、イーキィ・

[19b] ズトゥルよ、/ 羊のヤンがどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、牛のヤンが彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、牛のヤンが彷徨うようなことがあれば、/ 世界(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥルよ、/ 牛のヤンがどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、山羊のヤンが彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、山羊のヤンが彷徨うようなことがあれば、/ 世界(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥルよ、/ 山羊のヤンがどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、畑のヤンが彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、畑のヤンが彷徨うようなことがあれば、/ 世界(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥルよ、/ 畑のヤンがどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、青稞のヤンが彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、青稞のヤンが彷徨うようなことがあれば、/ 世界(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥルよ、/

[20a] 青稞(大麦)のヤンがどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、バターのヤンが彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、バターのヤンが彷徨うようなことがあれば、/ 世界(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥルよ、/ バターのヤンがどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、門戸のヤンが彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、門戸のヤンが彷徨うようなことがあれば、/ 世界(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥルよ、/ 門戸のヤンがどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、男神が彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、男神が彷徨うようなことがあれば、/ 世界(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥルよ、/ 男神がどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ キヤイ、炉の神が彷徨うことはあり得ないだろうが、/ もし、炉の神が彷徨うようなことがあれば、/ 世界(閻浮提)の神、イーキィ・ズトゥルよ、/

[20b] 炉の神がどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ この場にヤンの加持力が降りますように。/ この場に到って、お助け下さいますように。/ 世界の神、イーキィ・ズトゥルよ、/ ダラ[軍神]がどこを彷徨っていても、/ 今日、(汝がそれらを)招き、この場に至らしめよ。/ この場にヤンの加持力が降りますように。/ この場に到って、お助け下さいますように。/ それから、次のお言葉を唱えるのである。/

「力の大集合」

// キヤイ(さあさあ)、神と人を守るウェルマよ、/ (どうか)ヤンをお守り下さい。/ ティセ山を守護するダウン・セン(清浄なる法螺貝)よ、/ (どうか)ヤンをお守り下さい。/ 須弥山を守るレ・チャム(水中に生息する蛇)よ、/ (どうか)ヤンをお守り下さい。/ 林を守る大虎よ、/ (どうか)ヤンをお守り下さい。/ 大海を守護するダウン・ポ

[21a] よ、/ (どうか)ヤンをお守り下さい。/ 大地を守護するセル・パル[黄金の蛙]よ、/ (どうか)ヤンをお守り下さい。/ さらに、中心は、カルセー・ツェンボ²¹によって守護され、/ 中央の方面は、シェンラ・ウーカル[白い光を放つシェンの神]²²によって、/ 今日、ヤンが守護されますように。/ 東方にいるカルセー・ツンポによって、/ 今日、ヤンが守護されますように。/ 北方にいるコーセー・カムパによって、/ 今日、ヤンが守護されますように。/ 西方にいるセージェ・マンポによって、/ 今日、ヤンが守護されますように。/ 南方にいるナムセー・チンルムによって、/ 今日、ヤンが守護されますように。/ さらに、中央はクンナン・キャプパによって守護され、/ 東方からは、サル・パ・ラン・チュンによって守護され、/ 北方からは、ケラ・カルチュクによって守護され、/

[21b] 西方からは、チェドアク・ゴーマーによって守護され、/ 南方からは、カーワ・ドンドゥブが守護され、/ 上方からは、ナムカー・ラモ[虚空の女神]によって守護され、/ 下方では、サー・ラモ[地の女神]によって守護され、/ 右からは、ポラ・カルポによって守護され、/ 左からは、マラ・プザによって守護され、/ 背後ろからは、ダラ・タルマによって守護され、/ 前からは、コンラ・カルポによって守護されますように。/ 今日、(このように)守護の確立に努めた功德によって、/ ヤンの湖が干上がりませんように。/ ヤンの杭(金剛杵)が取り除かれませんか。/ 心の相續が断たれませんか。/ 上方の魂山が崩れませんか。/ 下方の魂湖が涸れませんか。/ トルコ石の龍の冠が奪い取られませんか。/ 白胸鷹の翼がおられませんか。/ 獅子の威厳もまた消滅しませんように。/ 彷徨えるチャがあれば、(どうか)彷徨いませんか。/ 衰えたヤンがあれば、(どうか)衰えませんか。/

[22a] クイエ、私にあるチャとヤンが(他の)人に行きませんように。/ キヤイ、神の王たちよ、ヤンが引き寄せてください。/ 龍の王たちよ、ヤンを降ろしてください。/ 星の王たちよ、ヤンを降ろしてください。/ ニヤンの王たちよ、ヤンを降ろしてください。/ チャの王たちよ、ヤンを降ろしてください。/ サダーの王たちよ、ヤンを降ろしてください。/ 天界からヤンが降りますように。/ 須弥山の頂からヤンが降りますように。/ 大地の中央からヤンが降りますように。/ 大海の底からヤンが降りますように。/ 神の国からヤンが降りますように。/ 龍の国からヤンが降りますように。/ ドゥー(妖魔)の国からヤンが降りますように。/ ムの国からヤンが降りますように。/ ニエンの国からヤンが降りますように。/

[22b] シンポ[羅刹]の国からヤンが降りますように。/ チャの国からヤンが降りますように。/ ツェン[凶神]の国からヤンが降りますように。/ 今日、このヤンの囲いに、/ ヤンの成就が水のように流れますように。/ 商品の成就が山のように堆積しますように。/ 馬の囲いが百頭の馬で満ちますように。/ ヤクの囲いが百頭のヤクで満ちますように。/ 羊の囲いが百頭の羊で満ちますように。/ 山羊の囲いが百頭の山羊で満ちますように。/ 牛の囲いが百頭の牛で満ちますように。/ 百の大蔵が青稞(大麦)で満ちますように。/ 百の大蔵が収穫物で満ちますように。/ 法螺貝の盆がバターで満ちますように。/ 吉祥なる銅の湯わかしが牛乳で満ちますように。/ 水晶の桶がヨーグルトで満ちますように。/ 皮袋が肥沃な谷(で獲れた)青稞(大麦)で満ちますように。/ 繁栄の袋が穀物で満ちますように。/ 光の壺が甘露で満ちますように。/ 神馬は疾走が巧みでキュル・マ・キュル(パカパカと走る馬の様子)、/ 神の羊は

[23a] 雲のようにウ・ル・ル、/ 神のヤクは御言葉のようにガ・ラ・ラ、/ 神のディは法螺貝の音のよ

²¹ 欲望を抑える神とされる。

²² 傲慢さを抑圧する神とされる。

うにハン・セ・ハン(澄んで響き渡る様子)、/ (龍の一種である)水羊のバァーという鳴き声は
チ・リ・リ、/ (龍の一種である)水牛のルウという音はド・ロ・ロ、/ ヤンの加持力はツプ・セ・ツプ
(密集する様子)と降りる。/ 成就の細雨はシ・リ・リ、/ 加持の霧はヅ・リ・リ、/ ヤンの湖はキィ・
リ・リ、/ チャの成就是カ・ラ・ラ、/ 水晶の炎はリン・セ・リン、/ トルコ石色の牡馬はチョー・テ・チ
ョー、/ 馬のヤンと財のヤンはウ・ル・ル、/ (このように)様々なヤンの成就がここに(降り)、/ ま
さに今日(いまここで)、私に授けられますように。/ クイエ、卓越した馬と、/ 最高のヤンの羊と、
/ 勝楽の食物と、/ 水牛、ゾオと、/ 如意牛と、/ 駿馬と、/ 法螺貝色の牡牛と/ 黄金と、/ トルコ石
と/ 瑪瑙と/

[23b] 立派な兜と、/ 地の精華(である)金と、/ 天空の精華(である)トルコ石と、/ 風の精華(で
ある)鉄と、/ 火の精華(である)銅と、/ 水の精華(である)塩と/ 青稞(大麦)、米と、/ 小麦と/
すず麦と/ 粟と/ 雑穀と/ 胡麻と/ 蕎麦と/ 豆類と(などといった)、/ 様々な貴重な宝蔵が、こ
の場に集まって、雨のように降りますように。/

「弓矢を引く(中核部)」

// キヤイ、人のヤンの源である女神は、/ 寿命の女神テンマである。/ (この女神は、)トルコ石色
の牛にに跨り、/ 手には慈悲の釣り針を持っている。/ (女神よ、)太陽の四方八方から、/ 人の
ヤンを集め、この場に来られよ。/ お招きする(ことができる)なら、矢と絹布を振ります。/ 来ら
れるなら、(この)抛り所と供物に来られよ。/ この場に来て、どうかお助けください。/ 財富

[24a] のヤンの源である女神は、/ パルデン・ラモ[吉兆天母]世間の神である。/ (この女神
は、)水晶の獅子に跨り、/ 手には水晶の念珠を持っている。/ (パルデン・ラモよ、)太陽の四
方八方から、/ 財富のヤンを集め、この場に来られよ。/ お招きする(ことができる)なら、矢と絹
布を振ります。/ 来られるなら、(この)抛り所と供物に来られよ。/ この場に来て、どうかお助けく
ださい。/ 馬のヤンを守る女神は、/ ハモ・キュチョクタ[卓越した馬の女神](という)神である。/
(この女神は、)黄色の駿馬に跨り、/ 手にはトルコ石の杵を持っている。/ (ハモ・キュチョクタ
よ、)太陽の四方八方から、/ 財富のヤンを集め、この場に来られよ。/ お招きする(ことができ
る)なら、矢と絹布を振ります。/ 来られるなら、(この)抛り所と供物に来られよ。/ この場に来て、
どうかお助けください。/

[24b] 羊のヤンの源である女神は、/ ラモ・ヤンチョクルー[最高のヤン、羊の女神](という)の
神である。/ (この女神は、)水晶の鷹に跨り、/ 手には銅の溶液の松明を持っている。/ (ラモ・
ヤンチョクルーよ、)太陽の四方八方から、/ 羊のヤンを集め、この場に来られよ。/ お招きする
(ことができる)なら、矢と絹布を振ります。/ 来られるなら、(この)抛り所と供物に来られよ。/ こ
の場に来て、どうかお助けください。/ キヤイ、青稞のヤンの源である女神は、/ ラモ・リンチェ
ン・ウーパルマ[輝ける珍宝の女神]である。/ (この女神は、)白鶴に跨り、/ 手には金の鍬を持
っている。/ (ラモ・リンチェン・ウーパルマよ、)太陽の四方八方から、/ 青稞のヤンを集めてこ
の場に来られよ。/ お招きする(ことができる)なら、矢と絹布を振ります。/ 来られるなら、(この)
抛り所と供物に来られよ。/ この場に来て、どうかお助けください。/ キヤイ、バターのヤン

[25a] の源である女神は、/ ラモ・カルモ・シェルミクマ[水晶の眼を持つ白い女神]である。/ (こ
の女神は、)黄色い黄金鳥に跨り、/ 手には水晶の桶を持っている。/ (ラモ・カルモ・シェルミク
マよ、)太陽の四方八方から、/ バターのヤンを集めて、この場に来られよ。/ お招きする(こ
とができる)なら、矢と絹布を振ります。/ 来られるなら、(この)抛り所と供物に来られよ。/ この場
に来て、どうかお助けください。/ キヤイ、食物のヤンの源である女神は、/ ラモ・シーチョク・

ゼーチュクマ[最高の存在の女神, 食物に富める女]である。/ (この女神は,)トルコ石色のガルーダに跨り、/ 手にはトルコ石色の盆を持っている。/ (ラモ・シーチョク・ゼーチュクマよ,) 太陽の四方八方より / 食物のヤンを集めて、この場に来られよ。/ お招きする(ことができる)なら、矢と絹布を振ります。/ 来られるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ この場に来て、どうかお助けください。/ キヤイ, 商品のヤンの源である

[25b] 女神は、/ ラモ・サムドゥブ・ノルブマ[願いを叶える宝珠の女神]である。/ (この女神は,) 香象に跨り、/ 手には芳しい香の火を持っている。/ (ラモ・サムドゥブ・ノルブマよ,) 太陽の四方八方から、/ 商品のヤンを集めて、この場に来られよ。/ お招きする(ことができる)なら、矢と絹布を振ります。/ 来られるなら、(この) 抛り所と供物に来られよ。/ この場に来て、どうかお助けください。/ 力と富が増大し、財産が増えますように。//

「ヤンのゾモ, ヅンリ・カルモのヤンを召喚する」

/ ソ・ソ²³, ヤンのゾモ, ヅンリ・カルモ[白い法螺貝の山]よ, / ヤンのゾモが山に逃げることなく、私(たちの周り)とともにありますように。/ 身体と影のごとくともにありますように。/ 蜜と花のごとくともにありますように。/ 水と魚のごとくともにありますように。/ 草と花のごとくともにありますように。/ 雲と霧のごとくともにありますように。/ 手には.....²⁴ /

[26a] (儀礼を執行する主体である) 私, シェンポ自身を, 御言葉の抛り所(とし, ここに) 集まってください。/ このヤンの抛り所に御心を向けてください。/ この神の矢をお体の抛り所となさってください。/ この神の土台を御覧になってください。/ この住居にお住まいになってください。/ この施主をお助けください。/ 信仰深い施主と結びついた(この) 場(=ヤンの抛り所である土台に), / 初物の三つの白い供物を捧げます。/ ヒラヒラはためく絹の供物を捧げます。/ ドゥブ・シェン(=儀礼を執行しているシェン)である私が、汝に対する(こうした) 儀礼を執り行った後、/ (供物の) 大小によって恨むことなかれ。/ 気が短い子供のように機嫌を損ねることなかれ。/ 継母のごとく毒を用いるなかれ。/ 養子のごとく遠ざかるなかれ。/ 猿のごとく興奮することなかれ。/ 母(と) 子のように真心からお話下さい。/ 兄弟のように痛みを分かち合う心をお持ち下さい。/ 父子のごとく慈しみの心をお持ち下さい。/

[26b] 姉妹のように痛みを分かち合う心をお持ち下さい。/ 捧げ物として、茶と酒を捧げます。/ 供物として、青稞と米を供します。/ 報酬として、ヤクと羊を贈ります。/ 反乱や裏切りをすることなかれ。/ 嫉妬や中傷・非難をすることなかれ。// ソソ, ヤンの白いゾモよ, / ヤンのゾモは山に行かずに、今こそ、家(の周り)に集まれ。/ 今こそ、この富のヤンの囲いに、/ 体と影(がともにある)ように、集まれ。/ 草と花(がともにある)ように集まれ。/ 水と魚(がともにある)ように集まれ。/ 雲と霧(がともにある)ように集まれ。/ (儀礼を執行する主体である) 私, シェンポ自身を, 御言葉の抛り所となされよ。/ このヤンの抛り所に御心を向けてください。/ この神の矢をお体の抛り所となさってください。/ この神の土台を御覧になってください。/ この神の館にお住まいになってください。/

[27a] この施主をお助けください。/ 信仰深い施主と結びついた(この) 場(=ヤンの抛り所である土台)に、/ 初物の三つの白い供物を捧げます。/ ヒラヒラはためく絹の供物を捧げます。/ ドゥブ・シェン(=儀礼を執行しているシェン)である私が、供物を捧げます。/ (供物の) 大小によっ

²³ ゾモを呼ぶときの声。zo はアムド語で 'jo ba (乳を搾る) という意味を持つ動詞に関係する。

²⁴ このあとズン・リ・カル・モが手に持つ事物に関する記述が続いていたと思われるが、テキストでは欠落している。

て機嫌を損ねることなかれ。/ 気が短い子供のように機嫌を損ねることなかれ。/ 継母のごとく毒を用いるなかれ。/ 養子のごとく遠ざかるなかれ。/ 猿のごとく興奮することなかれ。/ 姉妹のごとく痛みを分かち合う心をお持ちください。/ 捧げ物として、茶と酒を捧げます。/ 供物として、青稞と米を供します。/ 報酬として、ヤクと羊を贈ります。/ 反乱や裏切りをすることなかれ。/

[27b] 嫉妬や中傷・非難をすることなかれ。/ ソソ、ヤンの白いゾモよ、/ あなたは山に行かずに、私(の周り)に集まれ。/ 神の羊よ、(どうか)このヤンの囲いに、/ 喜んで安住してください。/ 体と影(がともにある)ように、集まれ。/ 草と花(がともにある)ように集まれ。/ 水と魚(がともにある)ように集まれ。/ 雲と霧(がともにある)ように集まれ。/ 母(と)子のように真心からお話下さい。/ 兄弟のように痛みを分かち合う心をお持ち下さい。/ 父子のごとく慈しみの心をお持ち下さい。/ (儀礼を執行する主体である)私、シェンポ自身を、御言葉の拠り所となされよ。/ このヤンの拠り所を御心の拠り所とし、/ このダータルをお体の拠り所となさってください。/ この神の土台を御覧になってください。/ この住居にお住まいになってください。/ この施主の手助けをなさってください。/ (儀礼を執行する)シェン(である)私を、ポンの恥さらしにすることなかれ。/ 彷徨うことなく、速やかに、こちらにおいで下さい。/ ドゥブ・シェンである私をお助けください。/ ソ・ソ、ヤンのゾ・モ、偉大なる王よ、/ (どうか)この住居にお住まいになってください。/ 願う珍宝が雨のごとく降り、/ 希求した様々なものが山のごとく積み上がり、/ 様々な宝物が

[28a] 地層のように重なり、/ ヤンの成就が湖のごとく溜まりますように。/ ヤンの湖はキ・リ・リ、/ チャの成就是ガ・ラ・ラ、/ ヤンの加持力はツプ・セ・ツプ(密集する様子)と降りる。/ 龍の成就是ラム・メ・ラム、/ 珍宝の倉はキ・リ・リ(と集まる)。/ 今日、神の羊がこの囲いに(集まり)、/ ヤンの成就が雨のごとく降りますように。/ キ・ソ・チャオ、神々に勝利あれ！/ ソォ²⁵、今日、レウラ(食物を与える施しの神)である私(施主)は、/ 百頭の馬を相手方(買い手)に渡しても、/ 馬の神(である)ニエン・カルは渡さず、(その)ヤンを取る。/ それはまた、チャとヤンの拠り所(でもあるから)。/ クイエ(と言って)、チャとヤンを取るのである。/ 百頭のヤクは相手方に渡しても、/ ヤクの神(である)カル・ポは渡さず、(その)ヤンを取る。/ それはまた、チャとヤンの拠り所(でもあるから)。/ クイエ(と言って)、チャとヤンを取るのである。/

[28b] 百頭のディを相手方に渡しても、/ ディの神(である)シャム・カルは渡さず、(その)ヤンを取る。/ それはまた、チャとヤンの拠り所(でもあるから)。/ クイエ(と言って)、チャとヤンを取るのである。/ 百頭の羊は相手方に渡しても、/ 羊の神(である)ドン・モは渡さず、(その)ヤンを取る。/ それはまた、チャとヤンの拠り所(でもあるから)。/ クイエ(と言って)、チャとヤンを取るのである。/ 百頭の山羊は相手方に渡しても、/ 山羊の神(である)ツェル・モは渡さず、(その)ヤンを取る。/ それはまた、チャとヤンを取る(拠り所でもあるから)。/ クイエ(と言って)、チャとヤンを取るのである。/ 百頭の牛は相手方に渡しても、/ 牛の神(である)ヤン・モは渡さず、(その)ヤンを取る。/ それはまた、チャとヤンを取る(拠り所でもあるから)。/ クイエ(と言って)、チャとヤンを取るのである。/ 百の珍宝は相手方に渡しても、/ トルコ石色の湖と山は渡さず、(その)ヤンを取る。/ それはまた、チャとヤンを取る(拠り所でもあるから)。/ クイエ(と言って)、チャとヤンを取るのである。/ 百の衣は相手方に渡しても、/

[29a] 美しいヤンの白いフェルトは渡さず、自分のところに置いておく。/ それはまた、チャとヤンを取る(拠り所でもあるから)。/ クイエ(と言って)、チャとヤンを取るのである。/ 飾りをつけた食物を相手側に渡しても、/ 黄色のディのバターと、/ 各種の白い穀物と、/ 白いダン・キュー

²⁵ ポン教の祭祀・儀礼において、幸運を招き、福の増大を願う際に発する言葉。

(心臓の形をしたトルマ)と、/ ヤンのヤク、羊、山羊の三つと、/ ナムツェ・ラゴ²⁶と、/ チャの長い毛とヤンの長い毛²⁷と、/ 清浄な脚の肉と / ヤン・モの羊の上部の肉と、/ ヤンの門・富める女²⁸、/ これらは渡さず、(その)ヤンを取るのである。/ それ(ら)もまた、チャとヤンを取る(拠り所でもあるから)。/ クイエ(と言って)、チャとヤンを取るのである。/ キェ、宝である百人の男の子を相手側に渡しても、/ 守護尊ダラ・ダル・マは渡さず、(その)ヤンを取るのである。/ 百人の女の子を相手側に渡しても、/ 存在の神ダン・カルは渡さず、(その)ヤンを取るのである。/

[29b] 百人の花嫁を相手側に渡しても、/ 母神ブ・ディ[子守り]は手放さず、(その)ヤンを取るのである。/ 下僕と大臣を相手側に渡しても、/ 富める牧人は渡さずに、(その)ヤンを取るのである。/ 百頭の乗馬用の馬を相手側に渡しても、/ 馬の神ニェン・カルは渡さず、(その)ヤンを取るのである。/ 百の珍宝を相手側に渡しても、/ 如意宝珠は渡さずに、(その)ヤンを取るのである。/ 百頭の白い羊を相手側に渡しても、/ 神の羊ミン・ポは渡さずに、(その)ヤンを取るのである。/ 百の食物を相手側に渡しても、/ (食べ物の守護者である)シー・チョク・セー・キョンは渡さずに、(その)ヤンを取るのである。/ 百頭の食用のディを相手側に渡しても、/ ディの神カル・ブは渡さずに、(その)ヤンを取るのである。/ 百の家畜を相手側に渡しても、/ 家畜の神タク・ヤクは渡さずに、(その)ヤンを取るのである。/ 百頭の家畜は向こうに行かせても、/ ヤンのゾであるカル・モは渡さずに、(その)ヤン

[30a] を取るのである。/ 百頭の赤色の家畜を相手側に渡しても、/ ヤンの酵母は渡さずに、(その)ヤンを取るのである。/ 青稞と小麦を相手側に渡しても、/ 穀物の神ペン・ポは渡さずに、(その)ヤンを取るのである。/ バターを含む三つの白いもの²⁹を相手側に渡しても、/ 脂の神カル・チェンは渡さずに、(その)ヤンを取るのである。/ (このように)どんな食物の売買(をする時)でも、/ 食物のヤンを相手側に渡してはならない。/ どんな商品の売買(をする時)でも、/ 商品のヤンを相手側に渡してはならない。/ どんな財(又は家畜)の売買(をする時)でも、/ 財のヤンを相手側に渡してはならない。/ どんな畑の売買(をする時)でも、/ 畑のヤンを相手側に渡してはならない。/ キャイ、人がこちらに来たら、人のヤンを取る(のである)。/ 食物がこちらに来たら、食物のヤンよ来たれ。/ 花嫁がこちらに来たら、人のヤンよ、来たれ。/

[30b] 馬がこちらに来たら、馬のヤンよ、来たれ。/ 大海のごとき牛乳のヤンよ、来たれ。/ 岩山のごときバターのヤンよ、来たれ。/ 大地のごとき青稞のヤンよ、来たれ。/ 富める者たちの富のヤンよ、来たれ。/ 繁栄する者たちの繁栄のヤンよ、来たれ。/ 王者たちの力のヤンよ、来たれ。/ 因と結びつく施主とその随伴者たちが、/ (どんな)ヤンの神を呼び、(どんな)ヤンを呼ぼうとも、/ 神が入り込むこの囲い(=儀礼の祭壇)においては、/ 何を望んでも、全てのヤンの成就が授けられますように。/ (チャとヤンが)雲のように集まって、雨のごとく降りますように。/ (そして)クイエ(といって)、チャとヤンを受け取るのである。/ チャがガ・ラ・ラと集まり、/ ヤンがキ・リ・リと集まり、/ チャとヤンの宝の成就が授けられますように。/ この場に到って、お助けくださいますように。/ ポン教のシェンである私の言葉に耳を傾けてください。私にヤンの手助けを

[31a] してください。/ キ・ソ・チャオ(さあ、行こう)、神々に勝利あれ! / さあ、皆さん、十一、十

²⁶ 位牌のような垂直形の板の先端に、天空を象徴する菱形の枠に5色の糸を張ったナムと、その下部の平板に神の「門」となる文字や絵が描かれた祭具を指す。

²⁷ *phyas sbrel g.yang sbrel* を *phywa ral (pa) g.yang ral (pa)* と解した。しかし、*sbrel* がアムド語の *ral ba* であれば、テントで用いる山羊の毛で作った白いフェルトのことを指しているかもしれない。

²⁸ 祭壇の入り口の置かれる豪華な供物を指していると思われるが、詳細不明。

²⁹ 「三つの白いもの」(*dkar gsum*)とは一般に、バター・ヨーグルト・チーズを指す。

二、十三の天、 / 十三の天に下に(住む)、 / トルコ石色の青い龍女を見つけたら、非常に幸運だ。 / トルコ石色の青い龍女の利得のヤンが一つ目、 / サダー、龍、ニエンの増加のヤンが二つ目、 / 高貴な人物の(守護尊である)ダラの力のヤンが三つ目、 / クイエ(と言って)、(これらの)チャとヤンを取るのである。 / 如意樹のてっぺんに(住む)、鳥の王者ガルーダを見つけたら非常に幸運だ。 / 鳥の王者であるガルーダの利得のヤンが一つ目、 / サダー、龍、ニエンの増加のヤンが二つ目、 / 高貴な人物の(守護尊である)ダラの力のヤンが三つ目、 / クイエ(と言って)、(これらの)チャとヤンを取るのである。 / ティセ(カイラス山)の奥深くに(住む)、 / 白い獅子を見つけたら非常に幸運だ。 / 白い獅子の利得のヤンが一つ目、 / サダー、龍、ニエンの増加のヤンが

[31b] 二つ目、 / 高貴な人物の(守護尊である)ダラの力のヤンが三つ目、 / クイエ(と言って)、(これらの)チャとヤンを取るのである。 / ズン・ダク・カル・ポ(法螺貝色の白い空洞)の中に(住む)、 / タン・カル・ゴー・ポ(野生の白い胸の鷹)を見つけたら非常に幸運だ。 / サダー、龍、ニエンの増加のヤンが二つ目、 / 高貴な人物の(守護尊である)ダラの力のヤンが三つ目、 / クイエ(と言って)、(これらの)チャとヤンを取るのである。 / 風のニエンが生まれた辺境に(住む)、 / 青いエ・ツェ(雀鷹の一種)を見つけたら非常に幸運だ。 / 青いエ・ツェの利得のヤンが一つ目、 / サダー、龍、ニエンの増加のヤンが二つ目、 / 高貴な人物の(守護尊である)ダラの力のヤンが三つ目、 / クイエ(と言って)、(これらの)チャとヤンを取るのである。 / 黄色のキプ(ハゲタカ的一种)が飛び回る空中で、 / キヤダ・チェンポ[大きな禿鷹]を見つけたら非常に幸運だ。 / サダー、龍、ニエンの増加のヤンが二つ目、 / 高貴な人物の(守護尊である)ダラの力のヤンが三つ目、 / クイエ(と言って)、(これらの)チャとヤンを取るのである。

[32a] ヤンを取るのである。 / 須弥山の割れ目(に住む)、 / ドウンチャン・ケル[法螺貝色の白い狼]を見つけたら非常に幸運だ。 / 法螺貝色の白い狼の利得のヤンが一つ目、 / サダー、龍、ニエンの増加のヤンが二つ目、 / 高貴な人物の(守護尊である)ダラの力のヤンが三つ目、 / クイエ(と言って)、(これらの)チャとヤンを取るのである。 / 芳しい樹林の奥深く(に住む)、 / 赤い大虎を見つけたら、非常に幸運だ。 / 赤い大虎の利得のヤンが一つ目、 / サダー、龍、ニエンの増加のヤンが二つ目、 / 高貴な人物の(守護尊である)ダラの力のヤンが三つ目、 / クイエ(と言って)、(これらの)チャとヤンを取るのである。 / マナサロワ湖の内部に(住む)、 / 魚と母子のカワウソを見つけたら非常に幸運だ。 / 魚と母子のカワウソの利得のヤンが一つ目、 / サダー、龍、ニエンの増加のヤンが二つ目、 / 高貴な人物の(守護尊である)ダラの力のヤンが三つ目、 / クイエ(と言って)、(これらの)チャとヤンを取るのである。 / 青天の父のヤンと、大地の母のヤンを、 /

[32b] クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。 / 太陽と月の両方の明澄なヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。 / 小さな星達の増加のヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。 / 南の大雲の富のヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。 / 世界の増加するヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。 / ラ(神)・カル(神性の一つ)・テン(非人の神性)という三つの矢のヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。 / 人・マ[文殊]・シェンという三つの人のヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。 / シャンシュンのボン教の魔術のヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。 / タジクのシェンのヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。 / インドの法の賢者なヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。 / タジクの王の財富のヤンを、

／クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。／西藏の

[33a] 青稞のヤンを、／クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。／アパのホル(地名)の馬のヤンを、／クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。／黒い中国の茶のヤンを、／クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。／セ・キュン・ダ(=ボン教を広めた五大氏族の一つ)の富のヤンを、／クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。／ア・チャ・ドゥ(=ボン教を広めた五大氏族の一つ)の勇猛なヤンを、／クイエ(と言って、その)チャとヤンを受け取るのである。／ここに集まった我々シェン・ポと、／因と結びつく施主とその随伴者たちに、／最高の大乗の成就が授けられますように。／宝蔵の成就が授けられますように。／駿馬の成就が授けられますように。／ヤン・カルの羊の成就が授けられますように。／滋養のある食物の成就が授けられますように。／チャの山頂から、チャ(=命)のヤンが授けられますように。／ム(マ)の山頂からム(マ)のヤンが授けられますように。／マの山頂から、マのヤンが授けられますように。／私自身と布施をする施主のもとに、／チャの寿命を延ばすムの綱³⁰が

[33b] 送り届けられますように。／キャイ、今日、レウラ(食物を与える施しの神)である私(施主)は、／祈禱を青稞によっておこなう。／(それにより)人が増え、青稞が増えますように。／祈禱をバターによっておこなう。／人の子がバターによって大きく育ちますように。／その祈禱を茶と酒によっておこなう。／人の世系が川のように長くなりますように。／この川の中に一つの岩が生まれ、／人の命がその岩によって強固なものとなりますように。／この岩の中から一本の木が生まれ、／そこから森が順調に育ちますように。／その木の梢に一羽の鳥が降りる。／この鳥が何という名か分からないならば、／その鳥の名は、ガン・ディ・ツプ[一万の寿命という雁]という名前である。／人が一万年の寿命を得られますように。／人の穀物が黄金によって良くなりますように。／人が青稞によって増えますように。／キ・ソオ・チャオ、神々に勝利あれ。// 善哉。//

[34a] この儀礼用の台(祭壇)には、三つの財と四つのショブ(小さなトルマ)がとり囲んでいる。／その外側は、ヤク、羊、山羊の三つ、／ヤンの羽毛(矢の飾りにする物)、ヤンの布袋、ヤンと呼ぶ(もの)、ヤンの肉(羊の前脚の肉)などを全てそろえて並べる。／バターとトゥー(チーズケーキ)を載せた盆、／水晶の桶、／トルコ石色の壺などを全てそろえて土台に並べる。／(この他にも)さらに、さまざまなヤンの品を並べる。／(このように)それら(の品物)を備えてから、ヤンを受け取るのである。／(先ず)一切の願望の源に礼拝する。／(そして、)白い土台(白いフェルトの絨毯の土台)の上に、ヤンの品物を全てそろえて並べ、／ダータル(絹布付き矢)の上方に(向かって)次の言葉を唱えるのである。// チャよ、クイエ(来い!)、ヤンよ、クイエ(来い!)。／キャイ、今日、レウラ(食物を与える施しの神)である私(施主)がここで神を呼べば、／母神ギャル・パが遠ざかることはない。／果(実)のヤンを守れば、／ヤンが私(の願い)を聞き入れないことはない。／まず、白い土台の上に 青稞によって逆卍(ユンドゥン)を描いておく。／米で作ったセー・シュー(白い球状のトルマ)を並べる。／果実は熟して光沢がある。／

[34b] 六つの貴重な米から生じた、／不変(ユンドゥン)のチャとヤンの精要を供えたものと、／燕麦のバター茶というヤンの湖と、／種からとれた、脂肪分のある油の汁など、／そのように様々な貴重な穀物(から取り出された)のヤンの湖と、／ユンドゥン(の形が)渦巻いて(浮かんで)いるヤンの湖と、／吉祥が渦巻いているヤンの湖と／珍宝の(貴重な)滋養のあるヤンの湖など、／そのように精要を供えたヤンの湖と、／寿(命)の壺(である)ヤンの壺をとともに、／寿(命)のヤン

³⁰ チベットの伝説の初代王ニャティ・ツェンポ(gnya' khri btsan po)が天から人間の世界に降臨する際に用いたとされる光の綱。チベットの古代王たちはこの綱を辿って天と地を自由に行き来したとされる。

を運ぶ抛り所(として置く。) / 様々な穀物と、三つの白いもの・三つの甘い物と、 / 十分な絹布と、 / 結び目をつけた絹と絹布付きの矢と、 / 水瓶と、盾・鎧・兜と、 / 矢と土台と宝剣と、 / ダン・ギュー・シェル・カル(心臓の形をした白いトルマ)などを、 / ダラが集まる抛り所として設置する。
 /

[35a] 報酬のヤクと羊、 / 五色のダータル、 / トルコ石色の青い錘、 / (液体が)回っているム・シヤック(丸い容器に入れた薬を溶かしたバターの溶液)と、 / (その表面にできた)沢山の小さなバターの脂膜を、 / チャとヤンが到る抛り所として設置する。 / 珍宝の緞子と、 / 薬類と穀物類と、 / 鎧兜の類(様々な武器類)を、 / 財の神が来られる抛り所として設置する。 / 青稞と穀類と、 / 金、銀、トルコ石、水晶を、 / 生命の神が到る抛り所として設置する。 / 尖った白い金剛槌と、 / 法螺貝の吹き口(枝状にとがった部分)と、 / 鉄の鷹と、 / 鉄の矢、鉄の弓と、 / 法螺貝の帽子型の巻き線を、 / 母神が到る抛り所として設置する。 / 富者の財の神と、 / 王の襟と、 / 弁の立つ人の袖と、 / 富者の宅地(の土)などを、 / チャと

[35b] ヤンが来られる抛り所として設置する。 / ヤン・キェ・カル・ポ(ヤクの毛で作った袋)に、白・赤の尾を縛りつけ、 / 間には(ヤクの)毛や絹などを付けて、これを、 / チャの父神の九つの卵の抛り所として設置する。 / 内部には、様々な穀類をそろえておき、 / ヤンのバターとヤンのトゥー³¹と、 / ヤンの羊の前脚の肉と、 / 法螺貝色の神の石と、 / 珍宝等を、 / 家の神(である)十のユンの抛り所として設置する。 / 金の手綱、トルコ石色の端綱などや、 / 法螺貝の壺、 / 金の鞍、(鞍の下)のマットなどを、 / 馬の神が到る抛り所として設置する。 / 金の鞍、法螺貝色の敷物、法螺貝色の鼻環、 / 引く綱を、 / ゴの神が到る抛り所として設置する。 / 逆卍(ユンドウンの模様)がついた淑女の羊毛の敷物を、 / ヤクの神が到る抛り所として設置する。 / なめし皮の綱(女性がミルクを攪拌するときに引く綱)と、 / 容器を一杯にしたヨーグルトと、 / 山盛りのトゥーと、 / バター(で作った)仔牛と羊などを、 / ディの神が到る抛り所として設置する。

[36a] 瑪瑙の耳飾りと / 法螺貝色の綱などを、 / 羊の神が到る抛り所として設置する。 / 鉄のチャの壺と、 / トルコ石色のヤクの毛の綱などを、 / 山羊の神が到る抛り所として設置する。 / 鉄の綱と、 / なめし革の桶などを、 / 門戸の神(である)虎とヤクが到る抛り所として設置する。 / 沢山の穀物と、 / 一升の白い物などを、 / 穀物の神が到る抛り所として設置する。 / 一對のチェマルと、 / チャの供物と酒の供物などを、 / 家の神ゴン・ギャルが到る抛り所として設置する。 / それ(ら)はヤンの抛り所で(あり、)これらに、 / チャとヤンがカ・ラ・ラと集まり、 / チャとヤンがキ・リ・リと到る。 / 今日、(この)神の家(に)、 / 勇敢なヤン、 / ダラよ、彷徨うことなく(この)抛り所に来たれ。 / キャイ、初め、空虚な広がりの中に、 / 光と光線が在り、 / そこに 360 のダラが居た。

[36b] / (さらに、)それと一致する(数の)ダラ(が居た。即ち)、 / 貧者と富者のダラ、 / 財が減るのと増えるダラ、 / 小心なのと粗暴なダラ、 / 善い収穫のダラ、 / トン・チェ・ター・ギャル(売買を支配する王)というダラ、 / 自利・利他を成就するダラ、 / 素早く走る馬のダラ、 / 兜を身につけた強力なダラ、 / 鋭い武器を投げるダラ、 / 雄弁なダラ、 / 美しい女性のダラ、 / 強力な番犬のダラ、 / そこから、チャとヤンがやってきますように。 / クイエ、躊躇うことなく、しっかりとお座りください。 / (さらに、)モンパのダラ(である)クンツツ・ジグメーと、 / チャ族のダラ(である)パル・デン・ドク・メーと、 / エ族のダラ(である)イエ・シェン・ワン・ゾクと、 / ドン族のダラ(である)セル・チャ・ユ・リンと、 / ドウ族のダラ(である)ラ・ヤク・カル・ポと、 / ダア族のダラ(である)

[37a] ダア・モ・ダア・ダアと、 / ガ族のダラ(である)カル・マ・ドゥク・ドムと / 栄光の 52 のダラと、 /

³¹ 乾燥チーズを細かく砕いてバターを加えよく練り、白砂糖または黒砂糖を入れて、せんべい状に切ったもの。

人の(古代)六氏族のダラ、/ (これらのダラから) 今日、クイエ(と言って)、チャとヤンを取るのである。/ クイエ(来たれ!)、チャ・ヤンよ、躊躇うことなく、抛り所にお坐り下さい。/ さらに、強力なダラたちとは、/ ダア族とシャンシュンのダラ、/ セ族とアシャのダラ、/ トン族とスンパのダラ、/ ドン族とミニャクのダラ、/ ム・ツァ・カのダラ、/ 18の大血統達のダラ(である)、/ 今日、(それらの)チャとヤンがやってきますように。/ クイエ(来たれ!)、躊躇うことなく、抛り所にお坐り下さい。/ さらにもう一度、強力なダラたち(のため)に、/ 武器の類と、/ 矛と絹布が付いた矢を、/ 強力なダラ(たち)の抛り所(として)設ける。/ (だから、どうか)守護と援助をなさってください。/ 昨日、一昨日には、/ 強力なダラは流浪することができたとしても、/ 今日からは、/ ダラと人が離れることがありませんように。/

[37b] 身体と(その)影のように(ともにありますように)。/ チャとヤンよ、来られよ。/ チャとヤンを、ダラが保護して下さいますように。/ キヤイ、生命の神よ、躊躇うことなく、(この)抛り所に来られよ。/ 生命の神のご祖父は、シー・パ・テク・ブム・チェン・ポである。/ 生命の神の祖母は、/ ダアク・シン・トン・メー・マ(である)。/ 父は、生命の神ディル・パ様。/ 母は、生命の神ダク・トン・マ。/ 子供は、生命の神チ・メー様。/ 太古における生命の神は、/ ナム・ブ・ツ・チェン(という)生命の神である。/ 今日の生命の神は、/ 因と結びつくこの施主が、生命の神としてやってきた。/ 青稞、七種の穀物と、/ 五宝などを、/ 生命の神の抛り所として設置しなさい。/ 生命の神が、彷徨うことも、去ることもないように。/ 今日、チャとヤンを受け取るのである。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ その勇者の祖父は、

[38a] ナムラ・セルティン・ハル・マ・ハル(空に疎らにたなびく黄金の雲)、/ その勇者の母は、サラ・ユブン・チャル・マ・チャル(地を轟々と吹きあれる風)、/ 父はセル・ギ・パオン・タクトル・チョ(虎のごとく飛び上がる黄金のパオン)、/ 母はトルコ石の娘、ナムタル・クンマである。/ 子ども達は、パルキ・タクポと、/ ダクパルキ・ドゥンブと、/ ツァンパルキ・ドゥンブと、/ ツァンパルキ・ドゥルブと、/ ダラ・パルシャルと、/ 吉兆なる斑の虎の/ リムタ・キュクセキュク(素早く走る美しい柄をもつ者)、/ 吉兆なるヤク(である)ショルポの、/ ガルタン・ハプセハブ(気性が荒く、ゆらゆらと落ち着きのない者)、/ 吉祥なる子羊、ディン・ケ・ディンと光沢を放つ者、/ 吉祥の雄馬、/ セ・リ・リといはなく者(である)。/ スルブは、城によって満たされて吉祥、/ ラサは、人によって満たされて吉祥、/ 囲いは、財(家畜)によって満たされて吉祥である。/ いつでも、夜明けは吉祥の神であり、/ (日が)沈んでから昇る月は、吉祥の神である。/ 勇者が、彷徨うことも、

[38b] 去ることもなく、/ 今日、この家族の吉兆をお守り下さいますように。/ 昨日、一昨日までは、/ 勇者が彷徨い、去ることがあったとしても、/ 今日からは、/ 英雄よ、チャとヤンをお守りください。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ 母神よ、躊躇うことなく、抛り所に来られよ。/ 母神の父と父上のお名前は、コンキ・ディとジェ、/ トルコ石色の翼を持った金の小鳥(である)。/ 母神の母と母上は、/ ドク・リム・ディとミン、/ 金の翼を持ったトルコ石色の小鳥である。/ この二人が、天空界で化身され、/ 珍宝の5つの卵が出現した。/ 水晶の白い卵が割れて、/ シェルキ・プゥメーカルモ(水晶の白い女性が生まれた。この女性)は、/ 水晶の(ように透明な)緞子の衣をズ・ル・ルとはおり、/ 手には白い絹・生命の壺を持っている。/ 名は、ユメン・ドゥンドゥンマ(法螺貝のように真っ白なトルコ石の薬)である。/ 太古の母神は(誰かと言えば)、/

[39a] シーユル・コンドゥクという国あり、/ (そこに)存在の(世界の)サンポ・ブムティがおり、/ 妻(である)チュチャム・ギャルモの母神として来られた。/ (二人からは)男の子9人、女の子9人が誕生した。/ それもまた、母神キーキ・ディン(の恩恵によるものであった)。/ 瑪瑙の卵が岩で割れて、/ 瑪瑙の一人の女性(生まれた。彼女は)、クジャクの緞子の衣に(身を包み)、/ 金

の生命の矢をお手に持たれていた。/ その母神は、ブ・ディマ(子守の女性)である。/ 大昔の母神は、/ 父上タクチャ・アルオルと、/ 母上ツァムザ・キュンキュンという二人の間の娘としてお出でになった。/ (そして)存在の神(である)最高の四兄弟がお生まれになった。/ それはまた、母神キーキー・ディンの恩恵によるものであった。/ 今日、因と結びついた施主に、/ 四人の兄弟が誕生した。/ それはまた、母神キーキー・ディン(の恩恵によるものであった)。/ 黄金の卵が割れて、その中から、/ 黄金の女性(が誕生した。彼女は)、/ 黄金の緞子の衣をウ・ル・ルとたなびかせ、/ 手には金欄のムの綱を持っている。/ 名は、ブチュン・

[39b] タツウマ(と言う)。/ 太古の母神は(誰かと言えば)、/ マユル・タンギェ(マチェンに近い8つの平原)という国で、/ 父上マジエ・ツンポと、/ 母上マダク・ツンモの娘としてお生まれになった。/ (彼女は)マの五兄弟をお生みになった。/ それはまた、母神キーキー・ディン(の恩恵によるものであった)。/ 今日、因と結びつく施主である私を、/ 五人のご兄弟を産んだ母神が守護する。/ トルコ石が割れた内部から、/ トルコ石色の女性(が生まれた。彼女は) / トルコ石色の緞子の衣をブ・ル・ルとたなびかせ、/ 手には、(無いものを)あるものに変える箱を持っている。/ 汝は、一切を有るものに変える女神。/ 女子を男子に変え、/ 子孫のない者を子孫がある者に変え、/ 貧者を富者に変え、/ 弱者を強者に変える。/ それ故、(この)母神は、ユー・ギェルマ(存在するものを変える女神)(と言うのである)。/ 太古の母神は(誰かと言えば)、/ (また)どこの国(の神かと言えば)、/ ラルン・タンボ(という国の)、/ ジルロ・タンモの母神(である)。/ そのような

[40a] 母神たちには、金の紡錘、紡錘の下につるすトルコ石と、/ 母神の抛り所の貴重品を、/ 母神の抛り所として設置する。/ 三人の御子息を産んだ母神を大切にするように。/ 鉄の卵が割れる内部から、/ 奇特定の鉄の女性(が生まれた。彼女は)、/ 白い幸福の緞子の衣をブ・ル・ルとたなびかせ、/ 手には、男子の命の(存在の)矢を持っている。/ 名前は、母神ケーチェで、/ 生まれた男子は、父と(名が)同じである。/ 太古の母神は(誰かと言えば)、/ ドデイマタという国に、/ オーデ・カルパと、/ ラザ・カルモの娘として生まれた。/ (彼女は)八兄弟姉妹を産んだ。/ それはまた、母神の喜びの恩恵(によるものであった)。/ 今日、因と結びつく施主である私を、/ 八兄弟姉妹を産んだ母神が守護する。/ 昨日、一昨日までは、/ 母神は彷徨っていたかもしれないが、/ 今日からは、神がこの私を子供

[40b] のように守護なさる。/ パンタン・タルチン・ギャルモには、/ チュウシー・タルチン・ギャルモと、/ ダシー・タルチン・ギャルモと、/ ツェソク・タルチン・ギャルモと、/ それから、18の(父系)大血統の母神がおられた。/ 母神シーパー・ギャルモと / 母神、マメン等の / チャとヤンを受け取る(のである)。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座してください。/ さらに家の神(として)躊躇うことなく、抛り所に御座してください。/ (そして、)夏に現れる霧と、/ 秋に現れる霜が交わって、/ 珍宝の10個の卵が産まれた。/ (そのうち)7個の卵が割れた内部から、/ 白い10人の男性が生まれた。/ (彼らは)溶けた銀の液の鎧を身につけており、/ 銀の白い光はラム・メ・ラムと輝いている。/ (なかでも)家の神ケ・ツンは眷属たちと共に、/ 日中は偵察、夜は夜警をして、/ 神の家(のように素晴らしい)繁栄の屋城(=台所のこと)

[41a] のチャとヤンを守っていらっしゃる。/ クイエ(来たれ!)、躊躇うことなく、抛り所に御座してください。/ (さらに、)富の神も躊躇うことなく、抛り所にこられよ。/ 富の神の祖父は、/ ディブン・ブンギジェ、/ 富の神の祖母は、/ ドンメー・マルキダクであり、/ 母はサラ・ドォブル・ツンモであり、/ (彼女は)富の神・八兄弟を産んだ。/ (その中の)長男(である)馬の神ペンポ(富者)においては、/ チョダン・ダンムー(との間)に、/ 天にはナムタ・キリン[虚空の駿馬]が生まれ、/ 地

にはゴマ・カプザン〔雌馬〕が生まれた。／その二者が、一瞬のうちに交わり、／チャの馬・ヤンの馬(である)ニエン・カルが生まれた。／(ニエン・カルの)美しい虹色の毛は、ラム・メ・ラム(キラキラ)と輝き、／たてがみは、ナ・ブム・ブム(重なってなびく様)と、生き生きとたなびいている。／紅黄色の黄金の目がダ・ラ・ラ、／一片の毛には、／馬のヤンが集まる拠り所が 310, 集まっている。／今日、布施をなすこの家族が、／キャイ、駿馬のヤンを一つ そこから受け取り、／馬のヤンが集まって、拠り所に到りますように。／

[41b] 金色のなめし皮、トルコ石色の手綱、／なめし皮の紐(という)三つの良い物と、／馬を描いた額を、／馬の神よ、(その)チャとヤンをお守り下さい。／クイエ、躊躇うことなく、拠り所に御座し下さい。／それで、ヌポ・チュンワ〔乳飲み子、弟〕は、／ヤクの神、キインワと／交わって、化身した御子息、／神ヤク・カルポと、／ディの神、サレの二神として存在した／トルコ石色の角は、ザン・ゲ・ザン³²。／鉄の蹄は、ダラ・ラ。／力強く、ゆらゆらとはためいて、／360 の富のヤンが集まる。／今日、これらの家族は、／ディとヤクの二つのヤンを一度に受け取る、／富のヤンが集まる拠り所を設けておく。／金の鼻綱、絹の(牛用の)鼻綱と、／法螺貝色の馬の鞍、羊毛の座具、白い絹の小股の綱と、／一杯にしたヨーグルトの滴の線、草花、溶かしたバターなど(によって)、／財の神のチャとヤンを受け取るのである。／クイエ(来たれ!), 躊躇うことなく、拠り所に御座し下さい。／それで、ヌポ・チュンワは、／羊の神、ミンプ・チャワである。／化身することによって(そうなのである)。／父は、ナムルー・ワチェンである。／母は、サルー・ドンモのお二人。／この二人が、心ばかり交わって／チャの羊、

[42a] ヤンの羊、ゴマルをもうけた。／法螺貝色の山が天空に、サン・ゲ・サン。／羊の腹の毛は、虹色の光を放つ。／それによって、羊の毛の一つ一つに、／360 の羊のヤンが集まる。／今日、人の施主のもとで、／ヤンの白い羊のヤンのひとつが、そこから受け取られる。／羊のヤンが集まる多くの拠り所を設けよ。／法螺貝色の(羊の)角に繋ぐ綱と、／瑪瑙の古い飾りと、／バターのヨーグルトの滴と、／うずたかく盛ったトゥー。／それらによって、羊の神の拠り所を設けよ。／羊の神よ、チャとヤンをお守り下さい。／クイエ、躊躇うことなく、拠り所に御座し下さい。／その弟(ヌポ・チュン・ワ)は、／山羊の神、ツェル・モ・チャ・パに／変身、変化して(出現した)。／父は、ナムラ・カルチェンと／母は、サラ・ギャルモ・チャパのお二人。／このお二人が、心ばかり交わって、／ヤンの山羊、ズルモが生まれた。／鉄の角は、上方に、サン・ゲ・サン。／黄金の二つの目は、

[42b] チ・リ・リ³³(ギョロ・ギョロ)。／山羊の顎髭は、ヤム・セ・ヤム(モコモコ)。／くしゃみもシャ・ラ・ラ。／(山羊の)毛のそれぞれの塊りには、／360 の山羊のヤンが集まる。／今日 レウである施主のもとで、／命の山羊のヤンのひとつが、そこから受け取られる。／山羊のヤンが集まる拠り所を設けよ。／鉄製の壺と、／トルコ石色の草紐と、／法の一包み。／それによって山羊のヤンが拠り所に御座しますように。／山羊の神のチャとヤンを受け取るのである。／クイエ、躊躇うことなく、拠り所に御座し下さい。／その弟は、／ゾオの神、ダル・カルである。／父は、セルキ・ランプ・ユルで、／母は、ユル・チャクディ(である。その)お二人が、／神変の意の交わりをなすことにより、／法螺貝色のゾオ、チョンルが現れた。／チョンルは、サン・ゲ・サン。／瑪瑙の目は、ドウ・ロ・ロ。／鼻(息)の荒さは、ブル・ル。／今日、人の施主のもとに、／白いガルーダがゾオのヤンを一つ、そこから取る。／ゾオの神が集まる拠り所を設けよ。／

³² ピンと尖った、シャープな感じを表す。

³³ 対になった二つの物が快活に、滑らかに動く様子。

[43a] 金の鞍, トルコ石色の鞍用敷物と, / 法螺貝色の白い毛織物と, / 縛るための絹の綱。/ (それらによって) ゴ・ヤンのチャとヤンを受け取る(のである)。/ ゴの神よ, 躊躇うことなく, 抛り所に御座し下さい。/ クイエ(と言って), チャとヤンを受け取るのである。/ クイエ, 躊躇うことなく, 抛り所に御座し下さい。/ その弟は, / 父神ゴム・ドゥクである。/ 父は, ドンラン・カルポと / 母は, パ・ナクモ。(それら)お二人が, / 食物と空の御子息(である), / チョーパ・ミマルザをお生みになった。/ その雌牛の角先に, / 犀の角先に / 武器の角を持っている。/ 白と赤の混じった毛の上に, / 虎の模様が, キュー・デ・キュー。/ 牛の毛の先には, / 360 の牛のヤンが集まる。/ 今日, 人の施主のもとで, / 希求するチャとヤンが受け取られる。/ 牛のヤンが集まる抛り所を設ける。/ 法螺貝色の桶と / 油脂, 山盛りのトゥー(チーズ・ケーキ)。

[43b] / (これら,) 牛のヤンの抛り所に御座し下さい。/ クイエ(来たれ!), 躊躇うことなく, 抛り所に御座し下さい。/ その弟は, / ドゥナ・チョクである。/ 父は, ナム・キ・チャル・パ / 母は, サイドォー・ヅラン・パラ。 / 子(として), ドゥナ・チュスムを生み, / (彼は) 土地で穀物の(積み上げた)山に変幻した。/ 白, 赤, 青など様々な色。/ 今日, 人の子である施主のもとで, / 珍宝の穀物のヤンの一つが, そこから受け取られる。/ 珍宝類が集まる抛り所(は以下の通り)。/ 一升の白い物, / 一束の青物。/ (これらの) 穀物のヤンの抛り所に, 御座し下さい。/ クイエ, 躊躇うことなく, 抛り所に御座し下さい。/ その弟は, / 多くの珍宝類に変身, 変幻して, / 空から珍宝の雨として降る。/ 地に珍宝を散布するように投げ落とす。/ 金, トルコ石, 法螺貝と / 銅, 鉄, 珊瑚と, / 瑠璃, 真珠と, / 水晶, 貴重な衣と五つの物と, / 虎, 豹,

[44a] 大山猫, 狼³⁴と, / 色彩豊かな物を綺麗に並べる。/ 今日, (施しをなす神である) 施主である私とその随伴者たちにおいて, / 珍宝の類から, / 珍宝類のヤンの一つをそこから受け取る。/ 珍宝類が集まる抛り所(である) / このヤンの抛り所に御座してください。/ クイエ(来たれ!), 躊躇うことなく, 抛り所に御座してください。/ このチャが彷徨うことなく, / このヤンが逃げることはありませんように。/ 男神(である)ミ・ツィと, / ダラ(である)ダルマと, / 生命の神(である)ツェ・ツィンと, / 母神(である)プ・ツィと, / 伯父の神(である)パオンと / 国の神(である)ツェンポと, / 祖父(である)タツンと / 外祖母(である)メンツンと, / ヤンの神(である)ヤンメンたちが, / チャとヤンをお守りくださいますように。/ ヤンの神, ヤンの主(である)汝らが, / (儀礼を執行する主体である)私と施主とその随伴者(のため)に, / 平原に百頭(もの多く)のヤクを集め, / 森林に百頭のディを集め, / 草地に百頭の羊を集め, / 牧場に百頭の羊を集め, / 山に百頭のゾォガを集め, / 牧草地に百頭の山羊を

[44b] 集め, / 谷地に百頭の牛を集め, / 倉庫に百(沢山)の商品を集め, / 貯蔵庫に百の穀物を集め, / 家に百人の人を集めて下さいますように。/ 繁栄の神(である)ゴー・ボ(鷹)と, / 生命の神(である)ルムポ[子宮]は, / 手に, ヤンを呼ぶ雌と雄の牛を持っている / (これらの神々よ,) 火の吉祥を集めてください。/ 家畜のヤンを集め, / 食物の精華を集め, / 無いものを有るものにし, / 空っぽなものを一杯に満たし, / 離散しているものを集め, / 逃げ去るものを防いでください。/ ヤンの神(である)ヤン・メン(ヤンの薬)よ, / 私と施主に, / 不動の身体のチャとヤンをお授けください。/ 絶えることのない御言葉のチャとヤンをお授けください。/ 間違いない御心をお授けください。/ 力と富と繁栄という三つのチャとヤンをお授けください。/ 富財と品行と完備という三つのチャとヤンをお授け下さい。/ 人の寿命を延ばすチャとヤンをお授けください。/ 福德と大きな権力というチャとヤンをお授けください。/ 富を広めるチャとヤンをお授

³⁴ これらの動物たちについては, バターとツァンバをこねて作ったミニチュアが祭壇に並べられる。

け下さい。/ 食物に滋養のチャとヤンよ、

[45a] 来たれ。/ 衣服に鮮やかなチャとヤンよ、来たれ。/ チャ・ヤンを保持する吉祥よ、来たれ。
/ このボン(の教えで)は、逃げるチャとヤンを招来すべく、請願して(ダータルを振って)招き、
次のような言葉をのべるのである。// ソー・ソー³⁵、チャの国の上方に、/ チャの城塞であるナン
ワ・ハツェには、/ そこに尊者(王)として御座す、/ チャの王、エ・シー・ギャル・ワが御座す。
/ その(王は)(トルコ石のように)青っぽい、(法螺貝のような)白髪で座られている。/ 耳は水晶
のようである。/ お口には、知恵の小箱(がある)。/ 御心は、身近で鮮やかに澄んでいる。/ 四
つの真言とムの綱を絶えず数える。/ 外側は、白い絹の服を身につけている。/ その身・語・意
の奥底から、/ ユンドウン秘密の女性が一人現れた。/ (そして、)甘露がム族の魂の湖に注ぎ
込み、/ ディ・ムンギャル・ツォチャム(暗闇の王女・湖の妻)という女性が生まれた。/ その子息
がツァンチン・チャゴソンであり、/ (彼は)モン地方の鳥の囀りのよう(に美しい声)で、神変する
偉大なる人(である)。/ チャの虎は外に逃がし、/ 尊主の

[45b] チャとヤンが逃げ、/ ニェンの国のデム・トンに逃げた。/ 高い虚空のただ中に逃げた。/ 星宿(は)鬼宿³⁶の日に逃げた。/ (女神である)ジョモ・ツンモのチャとヤンが逃げた。/ 見えな
い心の眼界に逃げた。/ 大地の中心に逃げた。/ 星宿(は)昴宿³⁷の日に逃げた。/ 誕生した男
の子のチャとヤンが逃げた。/ 美しい千の矢に逃げた。/ 須弥山の上から逃げた。/ 星宿(は)
鬼宿(とろき星)の日に逃げた。/ 女性のチャとヤンが逃げた。/ 金の紡錘につるしたトルコ石に
逃げた。/ マナサロワル湖の湖面から逃げた。/ 星宿(は)奎宿(とかき星)の日に逃げた。/ 小
さな男の子のチャとヤンが逃げた。/ 食物の収穫の月の内から逃げた。/ 星宿(は)房宿の日に
逃げた。/ キリン(という)駿馬のチャとヤンが逃げた。/ 金の轡とトルコ石の轡頭に逃げた。/

[46a] 梅檀の木の白黒まだらの鞍に逃げた。/ 藤の鞭の三つの節に逃げた。/ 星宿(は)虚宿の
日に逃げた。/ サレ(という)ディのチャとヤンが逃げた。/ 法螺貝の三つの金剛杵と絹をより合
わせた綱に逃げた。/ 星宿(は)角宿(す星)の日に逃げた。/

白いヤクとゾォのチャとヤンが逃げた。/ 金の鼻環と絹の鼻綱に逃げた。/ 星宿(は)角宿の日
に逃げた。/ 如意牛のチャとヤンが逃げた。/ (ミルクの中で)回転させる棒(シグマ)と/ 法螺貝
色のヨーグルトの桶に逃げた。/ 星宿(は)畢宿の日に逃げた。/ (ヤンの)羊のチャとヤンが逃
げた。/ 三重に(羊を)結ぶ綱に逃げた。/ 星宿(は)翼宿の日に逃げた。/ ティト(という)山羊の
チャとヤンが逃げた。/ (山羊を)一つに結ぶ綱に逃げた。/ 星宿(は)胃宿の日に逃げた。/ 土
地の龍女のチャとヤンが逃げた。/

[46b] 大地の中心に逃げた。/ 光の九大陸の中心から逃げた。/ 星宿(は)亢宿(あみ星)の日
に逃げた。/ 白い米と青稞のチャとヤンが逃げた。/ たくさんの小さな倉の中から逃げた。/ 星
宿(は)箕宿の日に逃げた。/ 珍宝の財のチャとヤンが逃げた。/ 青い水晶の矢の頭飾りに逃
げた。/ チャの大袋(である)あなたの大袋に逃げた³⁸。/ 星宿(は)心宿³⁹の日に逃げた。/ ボン
の父王⁴⁰のチャとヤンが逃げた。/ ユンドウンの須弥山の頂から逃げた。/ 星宿(は)女宿の日
に逃げた。/ チャの台座なども逃げ去ってしまった。/ これ(=チャの台座)は、チャを取り出し、

³⁵ 儀礼の中で発声される、神々に対する招請・請願の叫び。

³⁶ 二十八宿の一つ。

³⁷ 二十八宿の第十五の星。

³⁸ 意味不明。phya phad rang phad の誤記と解釈し、上記のように訳出した。

³⁹ snron の場合。snrups であれば、尾宿。

⁴⁰ ヤンの儀礼を行うボン教徒を指す。

ヤンを保護してはいない。/ そこで、チャを求め、ヤンの守護をお願いするのである。/ カルワ・カルチュンとケルワ・カルチュンが言うには、「私(たち)は、このチャは呼ばない」/「私(たち)は、このヤンは受け取らない」という。/ 離散したのを集め、散らばったものを呼ぶのは、/ シャンシュンのタルマ語では、/

[47a] ミチュン・シンキ・ドウルモチェ、/ 古代西藏語では、/ 東方のカルセー・ツェンポ・ツポチェ(である)。/ (この神は)忿怒の巨虎に乗り、/ 虎の顔は朱砂で染まっており、/ 手には畏敬の角の武器を持っている。/ 東方のディサ[乾達婆]の国からも、/ 人のヤン呼び、チャとヤンを保護する。/ シャンシュンのタルマ語では、/ クラ・ミチュン・ドウルモチェ、/ 古代西藏語では、/ 北方のゴーセー(聡明な神)、カムパ・ツポチェ。/ (この神は)手に荒野の角の武器を持っている。/ 北方のノーチン様からも、/ 人の寿(命)を呼んで、チャとヤンを守る。/ シャンシュンのタルマ語では、/ ミサン・チンサン・ドウルポチェン。/ 古代西藏語では、/ 西方のセージェ[神の主]マンポ・ツポチェ。/ (この神は)法螺貝色の燕に乗り、/ 珍宝の蓮華のフェルトの

[47b] 座におすわりになっている。/ 西方のルバン[龍王]様からも、/ 人の寿(命)を呼んで、チャとヤンを守る。/ シャンシュンのタルマ語では、/ ミキュン・シンキ・ドウルモチェ。/ 古代西藏語では、/ 南方のナムセー[空の神]、チンリム・ツモチェ。/ (この神は)、雷の青い馬に乗っている。/ 南方のシェン・ジェ[死の王]様からも、/ 人の寿(命)を呼んで、チャ・ヤンを守る。/ シャンシュンのタルマ語では、/ リムン・レンゲー・ユイ・パンモチェ、/ サティ・ムパン・セイ・トゥモチェ、/ ミクパ・ルンキ・パンモチェ、/ (これらの神々は)手に白い最勝の笏杖(白い最勝の成就の錫杖)を持っている。/ ある者は、法螺貝色の牡鹿に乗り、/ ある者は、トルコ石色のガルータに乗り、/ ある者は、トルコ石色の青龍に乗っている。/ ある者は、ゲコー[守護神]に変幻し、/ 手に慈悲の釣り針を持っている。/ (これらの神々よ、)太陽の四方八方よりユンドウン(永遠)の人(=ボン教の信仰者)の

[48a] チャをお呼びください。/ 珍宝の財のヤンをお守りください。/ 滋養のある食べ物の成就をお授け下さい。/ それから、チャの城(である)ナンワ・ハツェに至り、/ チャとヤンの国に至り、/ ジョボジェのチャとヤン呼び、/ ニエンの国(である)デム・トンに引き寄せてください。/ 主神(である)ニエンポ・ツポチェよ、/ 百の尊主のチャとヤンをお呼び下さい。/ ジョモ・チュンモよ、チャとヤン呼び、/ 小さな宝石をその家に集められよ。/ 大地の中心から逃れ、/ 宿星(が)昴宿の日に逃げた(から)、/ (それを)呼ぶのも、昴宿の日に呼ぶのである。/ ジョモ・チュンモよ、チャとヤンをお呼びください。/ 成人男子のチャとヤン呼ぶには、/ 矢の握り手の処で、吉日に呼ぶ。/ ユンドウンの須弥山の山頂から呼ぶ。/ 星宿(が)觜宿の日に逃げた(から) / (それを)呼ぶのも、觜宿の日に呼ぶ。/

[48b] 男神、ダラ・ツポチェよ、/ 成人男子のチャとヤンをお呼びください。/ 女性のチャとヤン呼ぶには、/ 金の紡錘につるしたトルコ石に呼ぶ。/ マパン・ツォ(=マナサロワル湖)の底から呼ぶ。/ 星宿(が)奎宿の日に逃げた(から)、/ (それを)呼ぶのも奎宿の日に呼ぶ。/ 財の神、ヤプユム・ツモチェよ、/ 女性のチャとヤンをお呼びください。/ 幼子のチャとヤン呼ぶには、/ 小箱の中に呼ぶ。/ 星宿(が)房宿の日に逃げた(から)、/ (それを)呼ぶのも房宿の日に呼ぶ。/ 生命の神、ニエンチェン・ツポチェよ、/ 幼子のチャとヤンをお呼びください。/ 駿馬のチャとヤン呼ぶには、/ 金の轡とトルコ石の索に呼ぶ。/ 梅檀の鞍に呼ぶ。/ 藤の鞭の三つの節に呼ぶ。/ 星宿(が)

[49a] 虚宿の日に逃げた(から)、/ (それを)呼ぶのも虚宿の日に呼ぶ。/ 馬の神、マンポ・ツモチェよ、/ 駿馬のチャとヤンをお呼びください。/ ジレ(という)ディのチャとヤンをお呼び下さい。/

(これらのチャとヤンは)絹の束と綱と法螺貝の金剛杵の三つのに呼ぶ。/ 星宿(が)角宿の日に逃げた(から), / (それを)呼ぶのも角宿の日に呼ぶ。/ ディの神, カルプ・ツモチェよ, / ジレ(という)ディのチャとヤンを呼ばれよ。/ 多くのム(ム・ク)のゾォを呼ぶには, / 金の鼻環と絹の鼻綱に呼ぶ。/ 星宿(が)角宿の日に逃げた(から) / (それを)呼ぶのも角宿の日に呼ぶ。/ ゾォの神, ルヨン・ツポチェよ, / ヤクのゾォのチャとヤンをお呼びください。/ 如意牛のチャとヤンを呼ぶには, / (ミルクを)混ぜて作る(時の)棒と法螺貝色のヨーグルトの桶に

[49b] 呼ぶ。/ 星宿(が)畢星の日に逃げた(から), / (それを)呼ぶのも畢星の日に呼ぶ。/ 牛のチュクモ・ツポチェよ, / 如意牛のチャとヤンをお呼びください。/ ヤンの雌羊を呼ぶには, / 羊を繋ぐ三ツェ⁴¹の綱に呼ぶ。/ 星宿(が)畢星の日に逃げた(から), / (それを)呼ぶのも畢星の日に呼ぶ。/ 羊の神, ギャオ・ツポチェよ, / ヤンの雌羊のチャとヤンをお呼びください / ツェ・テ(という)山羊のチャとヤンを呼ぶには, / ーディン⁴²の繋ぐ綱に呼ぶ。/ 星宿(が)胃宿の日に逃げた(から), / (それを)呼ぶのも胃宿の日に呼ぶ。/ 山羊の神, ツェ・モ・ツポチェよ / ツェ・テ(という)山羊のチャとヤンを呼ばれよ。/ ジョン・ジン・ラク・モのチャとヤンを呼ぶには, / 大地の懷から呼ぶ。/ 欲望の九つ大陸の中心から呼ぶ。/ 星宿(が)

[50a] 亢宿(あみ星)に逃げた(から), / (それを)呼ぶのも亢宿の日に呼ぶ。/ 大地の女神, テンマ・ツモチェよ, / ションシン・ラクモのチャとヤンをお呼びください。/ 青々とした青稞のチャとヤンを呼ぶには, / 多くの小さな倉に呼ぶ。/ 星宿(が)箕宿の日に逃げた(から), / 呼ぶのも箕宿と斗宿の日に呼ぶ。/ 天空の神, デ・ブン・ツモチェよ, / 青々とした青稞のチャとヤンをお呼びください。/ 珍宝の財のチャとヤンを呼ぶには, / 水晶の神ガ・デェンに呼ぶ。/ チャの大袋(である)自分の大袋に呼ぶ⁴³。/ 神の山ポー・トンの山上から呼ぶ。/ 星宿(が)心宿・尾宿の日に逃げた(から), / (それを)呼ぶのも心宿・尾宿の日に呼ぶ。/ アーリア・ザムパ・ツポチェよ, / 珍宝の財のチャとヤンをお呼びください。/ (シェンラブ・ミポの)父(である)ギャル・ポンのチャとヤンを呼ぶには, / 水晶の(ように)透き通った)自分の言葉に呼ぶ。/

[50b] チャの大袋(である)自分の大袋に呼ぶ。/ 星宿(が)女宿の日に逃げた(から), / (それを)呼ぶのも女宿の日に呼ぶ。/ シェンラ・ウーカル・ツポチェ[偉大なる魔術の力を有するシェンの神, 白い光]よ, / 父ギャル・ポンのチャとヤンをお呼びください。/ 土の精華(である)金にチャとヤンをお呼び下さい。/ 石の精華(である)トルコ石にチャとヤンをお呼びください。/ 花の精華(である)蜂蜜にチャとヤンをお呼びください。/ 果物の精華(である)蔗糖にチャとヤンをお呼びください。/ 草の精華(である)バターにチャとヤンをお呼びください。/ 穀粒の精華(である)胡麻にチャとヤンをお呼びください。/ 水の精華(である)塩にチャとヤンをお呼びください。/ 青稞の精華(である)甘露・神酒にチャとヤンをお呼びください。/ 父の財は兜と数十匹の馬, / それ(ら)にチャとヤンをお呼びください。/ 母の財は衣服と一抱えのトルコ石, / それ(ら)にチャとヤンをお呼びください。/ 勇者の寿(命)のチャの

[51a] 法螺貝に, チャとヤンをお呼びください。/ 勇敢な女性の寿(命)の魔力に, / それにチャとヤンをお呼びください。/ 福德を備えた食べ物(という)財に, それにチャとヤンをお呼びください。/ 一のために二を渡すことがないヤン, / 満ちているものを空っぽにすることがないヤン, / 死者のために生者を送ることがないヤン, / 人の寿(命)や老いを保つヤン, / 日が沈んでも

⁴¹ 長さの単位。

⁴² 長さの単位。

⁴³ phywa phad rang phad de la 'gug と解し, 上記のように訳出した。Phywa pho rang 'phang de la'gug であれば「チャの男性自身の膝に呼ぶ」となる。

暖かいヤン(と)、/ チャよ、クイエ・ク、来たれ。/ クイエ・ク、来たれ。/

「チャの九つ大陸(中核部)」

// チャよ、クイエ・ク、やってこい(という言葉の説明)。/ 最初に チャというのは、チャ(に向かつて)クイエ(と言うこと)でやってくるチャ(のことを)をいうのである。/ 源(である)虚空において、相が無い(ことを)チャをいうのである。/ 中空において、内と外(の区別)が無い(ことを)チャをいうのである。/ それから、クというのは、/ 神の言葉を虚空に向かつて叫ぶことを、

[51b] クというのである。/ セー(神)の言葉を界に向かつて叫ぶことを、クというのである。/ ポンの言葉を空間(広がり)に向かつて叫ぶことを、クというのである。/ それから、イエというのは、/ 神と融合することをイエというのである。/ 空間において広大であることを、イエというのである。/ 原初から存在することを、イエというのである。/ 「チャ、クイエ」(と言うこと)でやって来るから、イエというのであり、/ この心の本体としての基体には根が無いので、チャというのである。/ 耳を傾けよ！ 存在のダラよ、私(の言葉)に耳を傾けよ！ / ユン・ドゥン(永劫の)・チャを呼ぶ声に(耳を傾けよ)。/ ソォ・ソォ⁴⁴、今日、チャダル・ディンチェン⁴⁵に、/ 白いフェルトを敷き詰めたものが、/ 存在の神の(拠り所となる)白い土台である。/ (そこに)青稞によって描かれた逆卍は、/ 人の財を青稞によって増やす(ための)ものである。/ ヤンの雨を水差し一杯に溜めるのは、/ 運氣⁴⁶を水のように増やすという意味(である)。/ ダータルを右に立てるのは、/ 男の生命が岩を拠り所とするという意味(である)。/ 矢を

[52a] 虚空に向けるのは、/ 運氣が天の方面を向く(=運氣が上向く)という意味(である)。/ (ダータルの棒の部分)の節が三つある竹は、/ チャとヤンの身・語・意の拠り所(というの意味である)。/ (金剛杵などの)金属の法具を置くのは、/ 男の生命が鉄の(ように)堅固であるという意味(である)。/ 全てのダラに(供物を)見せるのは、/ ヤク、馬、羊の三つを増やすため(である)。/ 朱砂と模様で飾るのは、/ 福德と富を増やすため(である)。/ 左に置いたトルコ石の紡錘は、/ チャタ・カルポ[チャの白い馬]の御心の拠り所であり、/ 女性の栄華を紡錘で護るという意味(がある)。/ その紡錘を空に向けるのは、/ 女性の栄華は空に等しいという意味(がある)。/ 五色の緞子の紐で飾るのは、/ 富が円満する(ようにという)意味(がある)。/ 紡錘の輪を回すのは、/ チャとヤンが(ここに)集まるという意味(がある)。/ 中央に、ペル、ザン、ズル(という)の三つ(の神々のトルマ)を作るのは、/ 須弥山を手本とし、/ 須弥山は四隅があつて、/ (そのうち)一つの隅は

[52b] 阿修羅が住んでおり、/ そこに住むことは望まない。/ それ故、ペル、ザン、ズルの三つ(のトルマ)を作り、/ 頂にバターを少し塗る。/ 須弥山の頂から、/ 雪山王の手の込んだヘルメットさえもできあがる。/ それを手本として、バターを少し塗るのである。/ 丸いダン・ケー(心臓の形をした丸いトルマ)を作るのは、/ 広がりにおいては智慧の精滴が丸いから(である)⁴⁷。/ ダン・ケーを暖めるのは、/ 冷たい月の通り道とするため(である)。/ 暖かい脂の線を作るのは、/ 暖かい太陽の通り道とするため(である)。/ クイエ、さあさあ、来たれ！ / (油脂の)多くの

⁴⁴ 福を求めるとき発する大声。

⁴⁵ 地名を指すと思われる。直訳すれば「所作を離れたこの偉大なる土台」となる。

⁴⁶ *kha rje* には財産と運氣という意味がある。ここでは後者を採る。

⁴⁷ ポン教の継承するトゥカル(越渡)という実践では、遍在の無い広がり(*dbyings*)の中に球形の智慧の精滴が降下するヴィジョンが見えるとされる。ここでは、心臓の形をしたトルマが丸いのは、この精滴の形状を表現したものであるとされている。

目をぐるぐる回すのは、/ この油脂の目をまさしく目として、/ 様々な人の財のヤンが道に到るためである。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に来られよ。/ 城を建てて下さるよう、祈願いたします。/ チャよ、クイエ。// キャイ、存在の(世界の)サンポ・ブムディと、/ チャの主、イエシー・ギャルモよ、/

[53a] チャの秘密の城の四つの門をお築きください。/ 一つ目は、黄色い黄金の城、/ 二つ目は青いトルコ石の城、/ 三つ目は紫色の瑪瑙の城、/ 四つ目は白い法螺貝の城。/ 金の黄色の城は、法の城。/ トルコ石の青い城は、ポンの城。/ 瑪瑙の紫の城は、チャとヤンの城。/ 法螺貝の白い城は、珍宝の火の城。/ (これら)四つのチャの城の門には、/ (および)チャの城の頂には、/ 黒い妖魔(ドゥー)の鳥は飛び回らない。/ 万が一、(そのような)鳥が一羽でも飛び回っていたら、/ トンパ・シェンラブの御慈悲によって(現れた)、/ 灰色の禿鷲が黒い妖魔の鳥を監視する。/ そのチャの城の門の四方に、/ 変幻した黒い妖魔が集まることはない。/ 万が一、変幻(した黒い妖魔)が集まったら、/ トンパ・シェンラブのご慈悲によって(現れた)、/ 灰色の禿鷲が変幻した黒い妖魔を監視する。/ そのチャの城の

[53b] 門番をするのは、/ ペル(神)のトゥウオ・チェンポ(四人の大忿怒尊)⁴⁸である。/ (これらの忿怒尊たちは)チャとヤンに害を与える者たちを、/ 一瞬にして粉碎するのである。/ (彼らには)それぞれ、怒れる虎と獅子が侍り、/ (それらの)虎と獅子の群れの上に、/ 怒れる忿怒尊たちがそれぞれ御座す。/ (忿怒尊たちの)身体は群青色で堂々としており、/ (手には)様々な法具の武器を持っている。/ (彼らは)チャとヤンに害を与える者たちを、/ 一瞬にして、粉碎するのである。/ ソー ソー！/ その黄金の城塞の内部には、/ 珍宝の金の壺が一つ(ある)。/ (その)壺は不動なるポンの身体であり、/ (壺の)口の飾りは不動なる如意樹であり、/ (壺の)首を縛るのは、不動なるドロンの絹、/ マントラの紐⁴⁹は不動なる羊の紐⁵⁰。/ この壺の所有者(である)、/ ヤンギ・ラモ・タジマ(ヤンの女神、馬飼いの女)よ、/ 今日、施主のもとに、/ 人のチャ(命)と富のヤンを、ここに至らしめよ。/ 食物の精華、財のヤンを、ここでお守りください。/ 馬の神よ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ そのトルコ石の城の内部には、/

[54a] 珍宝のトルコ石の壺が一つ(ある)。/ (その)壺は不動なるポンの身体であり、/ (壺の)口の飾りは不動なる如意樹であり、/ (壺の)首を縛るのは、不動なるドロンの絹、/ マントラの紐は不動なる羊の紐。/ この壺の所有者(である)、/ ヤンの女神、ナク・ジマ(家畜を飼う女)よ、/ 今日、施主のもとに、/ 人のチャ(命)と富のヤンを、ここに至らしめよ。/ 食物の精華、財のヤンを、ここでお守りください。/ 家畜の神よ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ その瑪瑙の城の内部には、/ 珍宝の瑪瑙の壺が一つ(ある)。/ (その)壺は不動なるポンの身体であり、/ (壺の)口の飾りは不動なる如意樹であり、/ (壺の)首を縛るのは、不動なるドロンの絹、/ マントラの紐は不動なる羊の紐。/ この壺の所有者(である)、/ ヤンの女神、ルー・ジマ(羊を飼う女)よ、/ 今日、施主のもとに、/ 人のチャ(命)と富のヤンを、ここに至らしめよ。/ 食物の精華、財のヤンを、ここでお守りください。/ 羊の神よ、

[54b] 躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ 白い法螺貝の城の内部には、/ 珍宝の壺が一つ(ある)。/ (その)壺は不動なるポンの身体であり、/ (壺の)口の飾りは不動なる如意樹であり、/ (壺の)首を縛るのは、不動なるドロンの絹、/ マントラの紐は不動なる羊の紐。/ この壺の

⁴⁸ (dbal gyi khro bo chen po bzhi) セルミクによれば、身体から出現したとされる。

⁴⁹ 五色の紐で金剛を巻いたものを指す。gzungs thag, 或いは gzung thag rdo rje とも言う。

⁵⁰ 羊の紐(lu gu rgyud)は字義通りには、子羊たちを一頭づつ数珠繋ぎに縛る紐を意味するが、ここでは、動けないように縛る紐から転じて、ポンの身体たる金の壺の不動性を意味していると思われる。

所有者(である)、/ ヤンの女神、ラ・ジマ(山羊を飼う女)よ、/ 今日、施主のもとに、/ 人のチャ(命)と富のヤンを、ここに至らしめよ。/ 食物の精華、財のヤンを、ここでお守りください。/ 山羊の神よ、躊躇うことなく、拠り所に御座してください。/ キェ、独一なる父、サンポ・ブムティと、/ 独一なる母、チュチャム・ギャルモのお二人、/ (この)御夫婦のお二人の御心による化身によって、/ 須弥山に、/ マ・ブの人の拠り所を設けられた。/ チャの魂山をお作りになった。/ (チャが)集まる大海として、/ チャの魂湖をお作りになった。/ 存在のベルのヤクを、/ チャとヤンの拠り所としてお作りになった。/ 強力な四角い金剛杵に、/ 吉祥なる八つの事物を描き、/ 中に [55a] 八つの珍宝の宝蔵を置き、/ チャのセー(神)たちの拠り所として設けた。/ その富める神とは、セルジ・チュク(豊かな黄金の牧童)であり、/ (それを)マ・ブの人の拠り所として設置する。/ この人の子にチャとヤンをお授け下さい。/ チャがコロロとやってきて、/ 家畜という富のヤンを守る。/ (このように)キリリとやってくるヤンの守護者は、/ その御身体を化身し、/ お子様(として)六人の兄弟姉妹をお生みになった。/ 長兄は、ウーカル・ブム(十万の光明)の主であり、/ (彼が)全ての存在を規定した。/ その下(の弟)は、クージェ・ダンカル(白い棒を持つ秩序の王)であり、/ (彼が)全てのチャとヤンを規定した。/ その下(の弟)は、チャジェ・ユンドウン(チャの永遠の主)であり、/ (彼が)人のチャ・富のヤン・食物の栄養をお与えになった。/ その下の妹は、(鬼神の女である)ニエンモの、/ ラメン・カルモ・ツォタンメン(神の白い薬・湖と薬)であり、/ その下(の妹)は、ユンドウン・メンチクマ(独一なる永遠の薬)であり、/ その下(の妹)は、ルモ・カルモ・ヤンギ・ダク(白い龍女・ヤンの所有者)である。/ (これら)三姉妹たちによって、/ 乳の湖がキリリ(と集まり)、/ 溶けたバターの大海がメレレ(と集まる)。/

[55b] トゥーの山を築き、/ 沢山の(神々に捧げる)食物を山のように積み上げる。/ (すると、それは)すぐさま、喜びが完備した神の国(となる)。/ (その国を)暖かく穏やかに(照らす)太陽は、/ シーパ・サンポ・ブムティ(であり、)/ (彼は)マ・ブである人のチャ(=生命)と富のヤンを、/ 有情のために守護している。/ (シーパ・サンポ・ブムティは、)そのチャを、初めは神の国で守護した。/ (すると)神に長寿という吉祥が生じた。/ その後、阿修羅の国で守護した。/ (すると)阿修羅に勇猛なる加持力のヤンが生じた。/ そこから(シーパ・サンポ・ブムティは)ドゥー(妖魔)の国に降りた。/ (すると)ドゥーに比類無き強大なる加持力のヤンが生じた。/ それから、ニエンの国に降りた。/ (すると)ニエンに強大にして荒々しい加持力のヤンが生じた。/ それから、龍の国に下降した。/ (すると)龍に有益かつ豊かな加持力のヤンが生じた。/ そこから、日、月、星の国に降りた。/ (すると)温暖かつ穏やか、/ 有益かつ晴朗なる加持力のヤンが生じた。/ それから、人の国に

[56a] 降りた。/ (すると)人に寿命と幸福・繁栄のヤンと、/ 財富が増大する加持力のヤンが生じた。/ ツェン[神鬼]に、それを告げよ。/ ヤン(の)財が生じる原因がその時から得られることを。/ ヤンにその後、富の言葉が生じた(のである。即ち)。/ チャ、クイエという言葉が。これは)、ヤンよ、来たれ(という意味である)。/ キヤイ、それから、ユンドウンのチャに救いを求めれば、/ チャ・ヤンの王がチャを呼び、/ ヤンのセー(神)の王がヤンを呼ぶ。/ (しかし、)チャ・ヤン(の王)がチャを呼ばなければ、/ ヤンのセーはヤンを呼ばない。/ (すると)龍とニエンとギェル・タンの三者はまた、/ チャを盗み、ヤンに忍び寄る。/ それ故、(今日、)チャのセー(神)はチャを呼び、/ ヤンのセー(神)の王はヤンを呼ぶのである。/ デ(魔鬼)、シン(悪鬼)、チュル(災いを起こす精霊)の三つもまた、/ チャを盗み、ヤンに忍び寄る。/ それ故、(今日、)チャのセーがヤンを呼ぶのである。/ 今日、ヤンの神がヤンを呼ぶのである。/ キヤイ、初め、チャはあらゆる所から生じた。/ ヤンの存在というのは、どこにでも存在した。/

[56b] 何も存在しない前から、/ 何も存在しない太古には、/ 土地さえも形成されていない原初においては、/ (ヤンは、) シーパ・サンポ・ブムティの、/ 慈悲の化身の加持力により、/ 五種の元素に存在した。/ 元素は最初、風として存在した。/ 晴朗な日月の灯火(に)存在した。/ 辺境の(水を)たたえた大海(に)存在した。/ この大海の内部の、/ 中央の最高の山(に)存在した。/ その山の頂から、美しく飾られた木の幹が生じ、/ (そこから生じた) 四本の大きな枝(に)存在した。/ (そこから生じた) 360 本の小枝(に)存在した。/ 絹と緞子の樹皮に存在した。/ 木の実(である)薬の果実(に)存在した。/ 樹脂(という)トルコ石の贈り物(の如き)甘露が溜まり、/ 樹の葉は、薬の虹の光で輝いた。/ そのような、存在の大木は、/ シーペー・ギャルモ(存在の女王)と名付けられた。/ (この、) 最も美しく飾られて生じた、(その) 存在の幹は(他に)、/ ユンドウン・ポンと名付けられ、/ ユンドウンの樹と名付けられ、/ 正

[57a] 法と名付けられた。/ (この) 楽園の木⁵¹とされるものに、/ あらゆる人々が名前を付けた。/ 枝先の葉が豊かに広がる(その) 木は、如意樹(と名付けられた)。/ 東方の枝の葉には、/ 銅の赤い卵が、キ・リ・リ、/ 北方の枝の葉には、/ 鉄の黒い卵が、キ・リ・リ。/ 西方の枝の葉には、/ 銅の赤い卵が、キ・リ・リ、/ 南方の枝の葉には、/ 緑のヤンの卵が、キ・リ・リ。/ その幹の頂には、/ 黄色の黄金の卵が、キ・リ・リ、/ (そこから) チャジェ・イエシー・ギェルポ(チャの主・原初より存在する王)が現れた。/ 法螺貝色の白い卵が、キ・リ・リ、/ (そこから) ポラ・ドゥンキュン・カルポ(男神・法螺貝のごとく白いガルダ)が現れた。/ (さらに、) 鉄の黒い卵が割れて、/ ソクラ・チャクキ・チャタ(生命の神・鉄の鷹)が現れた。/ (さらに) 銅の赤い卵が割れて、/ ノルラ・アーリヤ・ザムラ(財の神・聖なる世界神)が現れた。/ (さらに) 卵が 360 個生まれ、/ 360 の大いなるセー(神)が現れた。/ 上方の

[57b] 黄色い神の城には、/ 絹と緞子の敷物の上に、/ チャジェ・イエシー・ギェルポ(がお坐りになっている。この方)は、/ 身体の色は光り輝く黄色で、/ 頭を白い絹で縛り、/ 御身体には、絹の毛房でできた長衣をお召しになっている。/ 右(手)には、白い羽毛がついたチャの矢を持っており、/ 左(手)には、甘露の壺を持っている。/ (彼は) 全てのチャとヤンを(その) 壺に集め、/ お口から甘露の雨を降らせる。/ (彼は) 天空の龍(=雷)に跨り、/ 眷属としてさらに、十万のチャとヤンに取り囲まれている。/ (チャジェ・イエシー・ギェルポよ、) 今日、施主のもとに、/ 上方からチャをお呼び下さい。/ 上方でヤンをお守り下さい。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ (さらに、) その(チャジェ・イエシー・ギェルポの) 御心の化身より、/ チャメン・カルモ・ダンデンマ(輝ける白いチャの薬、が現れる。彼女)は、/ 御身体には虹色の(五色の) 衣をお召しになり、/ (それには) 美しい青蓮華の縁取りがあり、/ 瑠璃(色の) 賽子の柄(がついている)。/ (そして、手には) 人の財、チャのム(綱)を持っている。/ (チャメン・カルモ・ダンデンマよ、) 今日、

[58a] 施主のもとに、/ 離散した人のチャと富のヤンをお集め下さい。/ キエ、東方の法螺貝色の白い城には、/ 龍と獅子の敷物の上に、/ ポラ・ドゥンキュン・カルポ(男神・法螺貝のごとく白いガルダ)が御座す。/ (彼の) トルコ石の青い睫毛はキュン・セ・キュン、/ 御身体には白い絹の長衣をお召しになり、/ 頭には法螺貝色の兜帽をかぶっている。/ 右手には白い羽毛(がついた)チャの矢を持ち、/ 左(手)には甘露の壺を持ち、/ 眷属としてさらに、十万の男神に取り囲まれている。/ 今日、施主のもとに、/ 東方からチャをお呼び下さい。/ 東方からヤンをお守

⁵¹ 神々の願望を叶える樹木とされ、珊瑚の木とも呼ばれる。yongs 'dus sa rtol、或いは yongs 'dus brtol とも記される。

り下さい。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ (さらに,) その御心の化身より、/ チャメン・カルモ・ダンデンマ⁵² (が現れる。) / (彼女は) 御身体にトルコ石色の緞子の衣をお召しになっており、/ (それには) バレ (という) 法螺貝の色の白い襟⁵³が付いていて、/ 腰帯 (に) は水晶の逆卍の柄が描かれている。/ 手には、火の逆卍を持ち、/ さらに、すべての人々 [58b] を支配する、/ 白く発光する火のチャを (持っている)。/ 今日、施主のもとで、/ 永遠 (ユンドゥン) の火のチャをお守り下さい。/ (また,) 北方の光を放つ鉄の城には、/ 鳥の王 (である) ガルーダの敷物の上に、/ ソクラ・チャクキ・チャタ (が御座す。) / (彼は) 頭に雷の兜帽をかぶり、/ 身体には雷の鉄の鎧をお召しになっている。/ 右 (手) には鉄の弓矢を持ち、/ 左 (手) には寿 (命) の逆卍を持っており、/ 眷属としてさらに 10 万の生命の神に取り囲まれている。/ 今日、施主のもとに、/ 北方からチャをお呼び下さい。/ 北方からヤンをお守り下さい。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ (さらに) その (ソクラ・チャクキ・チャタの) 御心の化身より、/ ツェイ・ウーメー・カルモ (が現れる。) / (彼女は) 法螺貝色の白い緞子の衣をお召しになり、/ (それには) 黒っぽいトルコ石色の湖の (如き) 襟が付いていて、/ 光を放つ珊瑚の絵柄が付いている。/ 手には、家畜の

[59a] 黄金の精華⁵⁴を持ち、/ ヤク・馬・羊の三つ、金とトルコ石 (など)、/ 様々な人の財など、/ 様々な財をも支配し、/ 黒色の家畜のヤン (を持っている)。/ 今日、施主のもとで、/ 珍宝の財のヤンをお守り下さい。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ 西方のトルコ石の青い城には、/ ユンドゥン (永遠) の蓮花の敷物の上に、/ ダラ・コンゴン・ションリン (が御座す。) / 身体には絹の青い外套をお召しになり、/ 頭にはトルコ石の兜帽をかぶっている。/ 右 (手) には、鉄の鷹を掲げ、/ 左 (手) には、トルコ石の壺を持ち、/ 眷属としてさらに、十万のダラに取り囲まれている。/ 今日、施主のもとに、/ 西方よりチャとヤンをお呼び下さい。/ 西方からヤンをお守り下さい。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/

[59b] (さらに) その (ダラ・コンゴン・ションリンの) 御心の化身より、/ ヤンメン・ラモ・ウパル・ジン [青蓮華⁵⁵を持つヤンの葉の女神] (が現れる。) / (彼女は) 青いりんどうの緞子の衣をお召しになっており、/ (その衣には) 美しい青蓮華の襟があり、/ 黄色い黄金の模様 (がついている)。/ 手には食物 (を生み出すところ) のアムネマチェンのヤンを持っており、/ 青稞・米・小麦・豆類・胡麻 / 白い三つの物、甘い三つの物⁵⁶、茶と酒 (など)、/ 様々な食物を支配もする。/ 油に含まれている食物の精華を、/ 今日、施主のもとで (お守り下さい)。/ 南方の紫の瑪瑙の城には、/ 輝く珍宝の敷物の上に、/ ノルラ・アーリヤ・ザムラ [財の神・聖なる世界神] (が御座す)。/ 身体は紫色で (装飾品によって) 飾られており、/ 頭にはトルコ石の兜帽をかぶり、/ 身体にはヤンの大きな外套をお召しになっている。/ 右 (手で) 武術の石を投げ、/ 左 (手) には マングースの皮袋を持っている。/ (彼は) 全ての山・谷を、宝珠の島、/ (即ち) 黒い家畜 (=ヤク)・馬・羊・の三つがメ・レ・レ (と集まる土地に変え)、/ 眷属としてさらに十万の財神に取り囲まれている。/

[60a] 今日、施主のもとに、/ 南方からチャとヤンをお呼び下さい。/ 南方からヤンをお守り下さ

⁵² [58a]には lha sman dkar mo mdangs ldan ma とあるが、[57b]に言われる phwa sman dkar mo mdangs ldan ma と同一の尊格と考えられるため、チャメン・カルモ・ダンデンマとした。

⁵³ gong lag は王たちが身につける上着という意味もある。

⁵⁴ 仔細不明。バターを指すとも思われる。

⁵⁵ 原文 u dpal を ut pa la 又は u dum ba ra (Heinrich August Jäschke, *A Tibetan-English dictionary*, Rinsen Book Co., 1993, p.606)と解した。原文のままであれば「吉祥なる心 (知性)」の意味になる。

⁵⁶ 黒砂糖 (bu ram)・蜂蜜 (sbrang rtsi)・砂糖 (bye ma ka ra, shel ka ra)を指す。

い。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ (さらに)その(ノルラ・アーリヤ・ザムラの)慈悲の化身より、/ シェルキ・プゥメーカルモ[水晶の白い女性](が現れる。彼女は)、/ 紅いククチョ(という花)の緞子の衣をお召しになっている。/ (それには)輝く青蓮華の襟があり、/ 上には銅色のクジャクの柄(がある)。/ 手には美しい衣を持っており、/ (それによって)緞子や織物など、/ 様々な衣服を支配している。/ 鮮やかで明澄な衣服のヤンを、/ 今日、施主のもとに、/ 肌触りの良い衣服の成就をお授け下さい。/ 南方からチャとヤンをお呼び下さい。/ 東南からチャとヤンを守るのは、/ ユンドウン・トクセル・ウート[永遠の稲光を放つ者]であり、/ (彼は)雪山の頂に御座す。/ 身体は白く、光を放っており、/ 頭には、

[60b] 法螺貝色の兜を着けおり、/ 身体には白い絹の長い外套をお召しになっており、/ 手には、太陽の光線が変幻した縄を持っており、/ 月(形)の法螺貝の耳環をつけている。/ (手には)チャとヤンを握っており、/ (彼は、その手で)チャとヤンを取り出す。/ (彼は)青い雷に跨り、/ 声は雷鳴とともに進み、/ 光は稲光とともに進む。/ 東南の方から疾走し(て到り)、/ チャを呼べば、カ・ラ・ラ、/ ヤンを守れば、キ・リ・リ(と)、/ 離散したチャを集め、逃散したヤンを呼び、/ 曲がったものを真っ直ぐにし、こぼれたものを満たす。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ その妻であり、ヤンを授けるのは、/ ヤンギ・ラモ・タジマ[ヤンの女神、馬飼いの女]である。/ (彼女は)手に、金とトルコ石の轡頭を持ち、/ 業として(仕事として)、タラ・ペンポ(富める馬の神)に仕えている。/ 今日、施主のもとに、/ 利発な馬のチャとヤンをお呼び下さい。/

[61a] (そして、また)馬の神よ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ 北東の方から、チャとヤンを呼ぶ女神は、/ ユンドウン・ウーサル・ロクチュク[永遠の光明の稲妻]であり、/ (彼女は)赤い岩の頂に御座す。/ 手には、釣り針と灯明を持っており、/ (それによって)人のチャ(=命)と逃散した富のヤンを集める。/ 斑点のある大虎に跨り、/ 北東から、疾走して(到り)、/ チャを呼べば、コ・ロ・ロ、/ ヤンを守れば、キ・リ・リ(と)、/ 離散したチャを集め、逃散したヤンを呼び、/ 曲がったものを真っ直ぐにし、こぼれたものを満たす。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ その(ユンドウン・トクセル・ウートの)妻であり、ヤンを授けるのは、/ ヤンギ・ラモ・ディジマ[ヤンの女神・ディジマ]である。/ (彼女は)ヤンのヨーグルトの斑色の桶を持ち、/ 業として(仕事として)、ディラ・シャムポ(ディの神・シャムポ)に仕えている。/ 今日、施主のもとに、/ 倉のある財の成就をお授け下さい。/ ディの神よ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ 北西

[61b]からヤンを呼ぶ女神は、/ ユンドウン・ドゥジェ・ツェンポ(永遠の主・強大な穀物の王)である。/ (彼女は)須弥山の山頂に御座し、/ 頭には合金⁵⁷でできた雷の兜帽をかぶられている。/ 身体は、シンポ(悪鬼)のヤンジ(手足が付いた全皮)をお召しになり、/ 手には、雷の斧を持っている。/ (彼女はその斧で)ヤンに害を与える全ての破壊者を割る。/ 凶暴な熊に跨り、/ 北西より疾走して(到り)、/ チャを呼べば、コ・ロ・ロ、/ ヤンを守れば、キ・リ・リ(と)、/ 離散したチャを集め、逃散したヤンを呼び、/ 曲がったものを真っ直ぐにし、こぼれたものを満たす。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ その(ユンドウン・トクセル・ウートの)妻であり、ヤンを授けるのは、/ ヤンギ・ラモ・ルヅィマ[ヤンの女神・羊を飼う女]である。/ (彼女は)手に家畜の綱とヤンの絹を持っており、/ 業として(仕事として)、ルーラ・ミンブ(羊の神ミンブ)に仕えている。/ 今日、施主のもとに、/ ヤン・カル(である)羊の成就をお授け下さい。/ (そして)羊の神(ミ

⁵⁷ 原文 phra min を phra men の誤記と解した。原文のままであれば「細くない・微細でない」(phra <ba> min)の意になる。

ンプ)よ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/

[62a] 南西からチャとヤンを呼ぶのは、/ ユンドウン・バルウェー・オーカルジェ[輝ける永遠の白い光の主]である。/ (彼は) 大海の中心に御座し、/ 頭には、虹色の絹の頭巾を巻いている。/ 身体には水絹⁵⁸の服をお召しになり、/ 手には、ワニの皮を持ち、/ 人のチャ、離散した富のヤンを集め、/ 食物の精華と財のヤンを支配している。/ 青い水牛に跨り、/ 南西の方より疾走して(到り)、/ 離散したチャを集め、逃散したヤンを呼び、/ 曲がったものを真っ直ぐにし、こぼれたものを満たす。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ その(ユンドウン・トクセル・ウートの)妻であり、ヤンを授けるのは、/ ヤング・ラモ・ラゾィマ[ヤンの神・山羊を飼う女]である。/ (彼女は)手に、(家畜を)繋ぐチャマ(という)綱を持ち、/ 業として(仕事として)、ララ・シャルカル[山羊の神・白い顔]に仕えている。/ 今日、施主のもとで、/ 寿(命)という山羊のヤンをお守り下さい。/ (そして)山羊の神[ララ・シャルカル]よ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ キヤイ、サダー[土地神]、ツァン・

[62b] コルワと、/ 女神テンマ(とその)兄弟姉妹たちは、/ 手に輝く珍宝と、/ 精華の入った黄金の壺(を持っており、) / すべての珍宝を支配している。/ 今日、施主のもとで、/ 珍宝・宝蔵のヤンをお守り下さい。/ クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。/ チャとヤンのご子息(である)、/ 360 のチャセー[チャの子息]たちよ、/ 覚醒を遂げた神(々)の国からも、/ ユンドウン(永遠)のム(族)のチャ(=命)をお呼び下さい。/ 珍宝の財のヤンをお守り下さい。/ 栄養のある食物の成就をお授け下さい。/ 争い(を好む)阿修羅の国からも、/ ユンドウン(永遠)のム(族)のチャ(=命)をお呼び下さい。/ 珍宝の財のヤンをお守り下さい。/ 栄養のある食物の成就をお授け下さい。/ ム、ドゥー、ツェンの三つの(神鬼の)国からも、/ ユンドウン(永遠)のム(族)のチャ(=命)をお呼び下さい。/ 珍宝の財のヤンをお守り下さい。/ 栄養のある食物の成就をお授け下さい。/ 龍、ニェン、サダーの国からも、/ ユンドウン(永遠)のム(族)のチャ(=命)をお呼び下さい。/ 珍宝の財のヤンをお守り下さい。/ 栄養のある食物の成就をお授け下さい。/ 日、月、星の国からも、/ ユンドウン(永遠)の

[63a] ム(族)のチャ(=命)をお呼び下さい。/ 珍宝の財のヤンをお守り下さい。/ 栄養のある食物の成就をお授け下さい。/ (さて、)一切のチャ・ヤンを集めに集めれば、/ チャを守る者はおらず、/ ヤンを取り出すところはない。/ そこで、このユンドウンのチャはどこで守られ、/ この珍宝のヤンはどこで取り出されるか。/ 雪山(=カイラス山)で取り出そうと思っても、/ トルコ石色の蛇の母子が騒がしく、獅子の妻・母子が付きまってくるので、/ そこでもユンドウンのチャは守れない。/ そこでもユンドウンのヤンは取り出せない。/ それでは、このチャはどこで取り出すか。/ それでは、このヤンはどこで取り出すか。/ 梅檀の森で取り出そうと思っても、/ ベンガル虎の母子が凶暴で、/ チャの猿の母子が付きまってくるので、/ そこでもユンドウンのチャは守れない。/ そこでも珍宝のヤンは取り出せない。/

[63b] それでは、このチャとこのヤンはどこで守るか。/ それでは、このヤンはどこで取り出すか。/ 青い岩山の頂で取り出そうと思っても、/ 野牛の母子が毛を逆立たせ、/ 雪の獅子の母子が付きまってくるので、/ そこでもユンドウンのチャは守れない。/ そこでも珍宝のヤンは取り出せない。/ それでは、このチャはどこで取り出すか。/ それでは、このヤンはどこで取り出すか。/ 赤い岩山の頂で、取り出そうと思っても、/ 鳥の王である鷲が嫉妬深く、/ 稲妻の母子が付きまってくるので、/ そこでもユンドウンのチャは守れない。/ そこでも珍宝のヤンは取り出せない。

⁵⁸ 水絹(chu dar)は、透けて見える程の薄い絹布、或いは水中の苔が集まって帯状になったものを指す。

/ それでは、このチャはどこで取り出すか。/ それでは、このヤンはどこで取り出すか。/ チャメン・カルモ・ダンデンマ〔輝ける白いチャの薬〕よ、/ 施主の頭頂の飾りに、/ 白く輝く人のヤンを、
/ 油に(それに)含まれる食物の精華を(到らせてください)。/ チャを所有し、ヤンを所有する
(場所は)、ここなら、/

[64a] 良好(でございます)。/ チャよ、来たれ、ヤンよ、来たれ、ここに来たれ！ / チャよ、離れることなく、(施主の)頭飾りに御座し下さい。/ ア・オーム・ホウーム⁵⁹。/ ユンドウン・ザムバラ〔永遠の世界の神〕よ、クイエ、と呼び(ますので、ここに)お集まり下さい。/ ラメン・カルモ・オーパルマ〔白き薬の神・輝ける光〕よ、/ 施主の御心のもとに、/ 森で戯れる財のヤンを(到らしめよ)、
/ チャを所有し、ヤンを所有する(場所は)、ここなら良好(でございます)。/ チャよ、来たれ、ヤンよ、来たれ、ここに来たれ！ / チャよ、離れることなく、(施主の)御心の中に御座し下さい。/ ユンドウン・ザムバラ〔永遠の世界の神〕よ、クイエ、と呼び(ますので、ここに)お集まり下さい。/ ツェイラモ・セーキチュー〔生命の女神・食物の精華〕よ、/ 施主に滋養物(精華)を集めて(その)胃に行かせ、/ 油に(それに)含まれる食物の精華を(到らせてください)、/ チャを所有し、ヤンを所有する(場所は)、ここなら、良好(でございます)。/ チャよ、来たれ、ヤンよ、来たれ、ここに来たれ！ / チャよ、離れることなく、(施主の)胃の精華としてお集まり下さい。/ ヤン

[64b] メン・カルモ・ダンデンマ〔輝ける白いヤンの薬〕よ、/ シェルキ・プウメーカルモ〔水晶の白い女性〕に、/ 光沢のある明澄な衣服のヤンを(至らせてください)、/ チャを所有し、ヤンを所有する(場所は)、ここなら良好(でございます)。/ チャよ、来たれ、ヤンよ、来たれ、ここに来たれ！ / ヤンよ、離れることなく、身体の飾りに御座し下さい。/ ア・オーム・ホウーム。/ ユンドウン・ザムバラ〔永遠の世界の神〕よ、クイエ、と呼び(ますので、ここに)お集まり下さい。/ ア⁶⁰の安定、命の安定、三つの喜び(である身・語・意の)の安定(を実現すべく)、/ クイエ(と言いますので)、ヤンを取り出して下さい。/ クイエ(と言いますので)、チャをお守り下さい。/ 祈願(を致しますので)、城をお建て下さい。/ 東の門番として、/ ミカル・シンゴ〔獅子の頭をもつ白い人〕の燃えさかる槍を立ててください。/ 人のシェン〔儀礼を執り行うシェン〕自身でない者は / 一人として近づけてはならない。/ 東の門はニエンポがお守り下さい。/ ヤンの門はニエンポにお任せ致します。/ 北の門番は、/ ミマル・パクグー・ツェン・シャクドク〔凶暴な猪を縄で縛る紅い人〕(にお任せ致します)。/

[65a] 人のシェン〔儀礼を執り行うシェン〕自身でない者と/ 因と結びついた施主でない者は、/ (そこに)一人として近づけてはならない。/ 北の門を、ニエンポがお守り下さいますように。/ ヤンの門をニエンポがお守り下さいますように。/ 西の門の門番には、/ ミゴン・ドゥクゴイ・タレチャル〔竜頭の斧を振り上げる青い人〕(にお任せ致します)。人のシェン〔儀礼を執り行うシェン〕自身でない者と/ 因と結びついた施主でない者は、/ (そこに)一人として近づけてはならない。/ 西の門をニエンポがお守り下さいますように。/ ヤンの門をニエンポがお守り下さいますように。/ 南の門の門番には、/ ミナク・ドムギゴイ・レルディチャル〔熊の頭の剣を振り上げる黒い人〕(にお任せいたします)。人のシェン〔儀礼を執り行うシェン〕自身でない者と/ 因と結びついた施主でない者は、/ (そこに)一人として近づけてはならない。/ 南の門をニエンポがお守り下さいますように。/ ヤンの門をニエンポがお守り下さいますように。/ 善哉。/ 吉祥よ来たれ。/ 以上でよろしい。//

⁵⁹ 身・語・意の三身を象徴する真言。財神の真言として用いられる。

⁶⁰ ア(a)は原初を意味するが、ここではヤンを指す。

[65b] チャのユンドウンの九大陸⁶¹の作り方(は以下の通りである)。/ 心臓の形をした丸いトルマの上に、ユンドウンの九大陸を描く。/ その上に、三層(の壇)を設ける。/ (その)最上階には、ワル(神)の食物(である)三角で先が宝珠のように丸い(供物を置く)。/ 二層目には、四方に四つの壺を、/ 四隅には四つの珍宝(を置く)。/ 一番下の層には、四方の根元に、ヤンの四人の人(のトルマを置き)、/ (その)上部に法螺貝のガルーダの御身体を立てて、/ その先端に日・月・珍宝を飾り、/ (さらに)周辺を、長寿丸⁶²で取り囲む。/ 強力な四角い金剛槨に八つの吉祥物を描く。/ 米、果物などの小さな丸い物を備える。/ 金の紡錘と(それにつるす)トルコ石、(ヤンの羊の)前脚の肉、/ ユンドウン(逆祀)が渦巻く五種の武器、/ ゴォやゴォ・モノの鼻綱、/ 鼻環、ヨーグルトの桶、富者のあらゆる土地と屋敷(の品物)、/ 男の衣服と女の衣服、/ 小麦、青稞、米などや、茶、酒、/ 金の轡、トルコ石の轡頭、鞭、三つの節のある竹(など)、/ ヤンの物を全て集めて正しく並べる。/ (このようにして)ヤンを守る(神々が)お目見えするように(と祈願すれば)それでよろしい。// キェ、今日、この世界には、/ ヤンの拠り所となるものが、いたるところに存在する。/ ヤンの拠り所の聖なる場所を、セー(神)のために用意した。/ 東方のカルセー・ツェンボ⁶³よ、/

[66a] 東方(から)ヤンの優美な綱を引き、/ 法螺貝の優美な白い金剛槨を立て、/ ヤンの拠り所の正しい守護者となられよ。/ キヤイ、南方のナムセー・インルム(空の神・空間の子宮)⁶⁴よ、/ 南方からヤンの優美な綱を引き、/ トルコ石の群青の金剛槨を立て、/ ヤンの拠り所の正しい守護者となられよ。/ キェ、西方のセージェ・マンボ⁶⁵よ、/ 西からヤンの優美な綱を引き、/ 西にヤンの優美な金剛槨を立て、/ ヤンの拠り所の正しい守護者となられよ。/ キェ、北方のゴーセー・カムパよ、/ 北方からヤンの優美な綱を引き、/ 北方にヤンの優美な金剛槨を立て、/ ヤンの拠り所の正しい守護者となられよ。/ キェ、ヤンの湖がメ・レ・レ(と繁栄し)、/ ヤンの菓が、ラン・ゲ・ラン(と澄み渡って響く)、遠くまで聞こえる山歌のように(ここへ到りますように)。

[66b] (さて、)ヤンメン・チュクモ(ヤンの菓・富める女)の9姉妹は、/ 一番上が神の娘、/ (即ち)ドゥンギ・プーメー・ヤムツェンチェン[法螺貝色の稀有なる女](であり、彼女は)、/ 黄金の衣を御身体にお召しになり、/ 手には、寿(命)を捉える綱を持っている。/ (ドゥンギ・プーメー・ヤムツェンチェンよ、)寿(命)のヤンの正しい守護者となられよ。/ その下はニェンの娘、/ (即ち)セルギ・プーメー・ヤムツェンチェン[黄金の稀有なる女](であり、彼女は)、/ 手に絹の手綱と矢を持っている。/ (セルギ・プーメー・ヤムツェンチェンよ、)コルプという馬の守護者となられよ。/ その下は龍の娘、/ (即ち)ユイ・プモ・ヤムツェンチェン[トルコ石色の稀有なる娘](であり、彼女は)、/ 手に、ヤンのヨーグルトの桶を持っている。/ (ユイ・プモ・ヤムツェンチェンよ、)白い食物とディの正しい守護者となられよ。/ その下はチャ(或いは、ピャー)族の娘、/ (即ち)シェルギ・プーメーカルモ[水晶の白い女](であり、彼女は)、/ 手に黄金の(羊の)角に繋ぐ綱を持っている。/ (シェルギ・プーメーカルモよ、)白いヤン(である)羊の正しい守護者となられよ。/ その下はム族の娘、/ (即ち)ティンギ・プーメー・ヤムツェンチェン[群青色の稀有なる女](であり、彼女は)、/ 手には黄金のヤクの鼻環を持っている。/

[67a] (ティンギ・プーメー・ヤムツェンチェンよ、)黒いヤクの正しい守護者となられよ。/ その下

⁶¹ ヤンを招くトルマ(ヤン・トル)のこと。

⁶² トルマで作った長寿の丸菓。

⁶³ 欲望を抑え込むボン教の神。

⁶⁴ 愚昧を抑圧するボン教の神。

⁶⁵ 嫉妬を抑圧するボン教の神。

はツク族の娘、/ (即ち) ツクチャム・ラモ・オーパルマ[ツクの夫人・光輝く女神] (である。彼女は)、/ 手に寿(命)の壺を持っている。/ (ツクチャム・ラモ・オーパルマよ、) 不死の寿(命)の守護者となられよ。/ その下はコル族の娘、/ (即ち) ゴルチャム・ラモ・ヤムツェンチェン(コル族の夫人・稀有なる女神) (である。彼女は)、/ 白い絹の衣を身にまとい、/ 手には、法螺貝の鍵を持っている。/ (ゴルチャム・ラモ・ヤムツェンチェンよ、) 賢者の正しい守護者となられよ。/ その下は夜叉の娘で、/ (彼女は) 手に如意宝珠を持っている。/ (夜叉の娘よ、) 成就を広げる守護者となられよ。/ その下は、サダー[土地神]の娘で、/ (彼女は) 手に、地の鉱物を持っている。/ (サダーの娘よ、) 倉の穀物の保護者となられよ。/ (以上の) ヤン・メン・ギャルモの九姉妹によって、/ 今日、ヤンの拠り所にヤンが集まる。/ ヤンの葉が、ラン・ゲ・ラン(と澄み渡って響く)、遠くまで聞こえる山歌のように(ここへ到りますように)。/ ヤンが山にテム・セ・テム(と集まり)、/ ヤンの湖が

[67b] メ・レ・レ(と繁栄し)、/ 馬の神のいななきは、シ・リ・リ、/ ヤンの雷鳴は、ツェ・レ・レ、/ 神のディのうなり声は、チ・リ・リ、/ ヤンの優美な金剛槩は、キ・リ・リ。/ (このように) 今日、ヤンの品、ヤンの物がここに集まるのである。/ キャイ、東方のドンミ・カルモ[法螺貝(色)の白い女人]よ、/ 東方の法螺貝の門を開き、/ 東方の(女)王のマ・ヤン⁶⁶を、/ 今日、(その)チャとヤンを取って(来て)下さい。/ 南方のニエン・トゥルペー・ミボ[ニエンの化身である人の王]よ、/ 南方のトルコ石の門を開け、/ 南方の(女)王の財のヤンを、/ 今日、(その)チャとヤンを取って(来て)下さい。/ 西(方)のニエン・ナクポ・セワチェン[鬘を有する黒いニエン]よ、/ 西の瑪瑙の門を開き、/ 西の(女)王の生命のヤンを、/ 今日、(その)チャとヤンを取って(来て)下さい。/ 北方の(女)王、テム・トクよ、/ 北方の黄金の門を開き、/ 北方の(女)王の財のヤンを、/ 今日、(その)チャとヤンを取って(来て)下さい。/

[68a] キャイ、高い空の父のヤンを、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ 大地の母のヤンを、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ 須弥山の安定のヤンを、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ 日と月の二つの明澄なるヤンを、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ キェ、インドの王の法のヤンを、/ 瞑想に心を集中した状態で、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ 吉祥なる戒律の門を守る、/ 中国の法律のヤンを / 瞑想に心を集中した状態で、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ 南贍部州の中心から、/ 古代チベット人の最高のヤンを、/ 瞑想に心を集中した状態で、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ 北方⁶⁷の武器が堆積するテントから、/ ティクモのホル(という国)の矢のヤンを、/

[68b] 瞑想に心を集中した状態で、/ 今日 チャとヤンを受け取るのである。/ 軍事のケサル王の軍人のヤンを、/ 瞑想に心を集中した状態で、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ タジク(という国)の王の財のヤンを、/ 瞑想に心を集中した状態で、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ タクラ・メバル(神)の威力のヤンを、/ 瞑想に心を集中した状態で、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ アチ・マウエル⁶⁸(神)の勇者のヤンを、/ 瞑想に心を集中した状態で、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ キャイ、一本の槍を手本として、/ 曲がった槍竿は、ムクポ・トン族⁶⁹(の象徴である)。/ ムクポ・トン族の勇者のヤンを /

⁶⁶ 食物をもたらすマチェン・ポムラのヤン。

⁶⁷ 原文 phyang を byang の誤記と解した。

⁶⁸ シャンシュン語で、ボン教の英雄の神。

⁶⁹ ボン教の継承・発展に貢献したとされる、古代チベットの「偉大なる五氏族」(rus chen sde lnga)の一つ。偉大なる

瞑想に心を集中した状態で、/ 今日 チャとヤンを受け取るのである。/

[69a] 斑な旗はセキュン・タ族⁷⁰(の象徴である)。/ セキュン・タ族の威力のヤンを、/ 瞑想に心を集中した状態で、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ 鉄の槍(矛)は、凶暴なアチャ・ドゥ族⁷¹(の象徴である)。/ アチャ・ドゥ族の勇者ヤンを、/ 瞑想に心を集中した状態で、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ 矛と斑はムツァ・グ族(の象徴である)。/ ムツァ・グ族のヤンを / 瞑想に心を集中した状態で、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ 赤いガ・ツブ⁷²は、パーとダの二氏族(の象徴である)。/ パーとダの二氏族の能力のヤンを、/ 瞑想に心を集中した状態で、/ 今日、(その)チャとヤンを受け取るのである。/ キャイ、高い青空の内部に(ある)、/ 明澄なる太陽のヤンを / 今日、ここで(その)ヤンを受け取るのである。/ 上方の神の宮殿からは、/ 梵天や帝釈天などによって、/ 神の円満なるヤンの部分が、/ 今日、(その)チャとヤンが(ここに)到るのである。/ 下方の龍の宮殿からは、/ ガーポ[難陀]・ジョクポ[徳叉迦]など(の竜王たち)によって / 龍の財産のヤンの部分が、/ 今日、

[69b] ここに(その)ヤンに到るのである。/ 須弥山の中空から、/ 毘沙門天などによって、/ 王族の血統のヤン部分が、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 勇敢な大臣(たちが持つ)勇気の技(のヤン)が、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 財を求める一切の願望(を叶える)技(のヤン)が、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 一切の智慧に通じた賢者(のヤン)が、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 王妃の聡明なる威儀のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 勇者の勇猛な技のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 忍耐(という、)功德(を)円満(させるヤン)が、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 迅速かつ強力な馬のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが

[70a] 到るのである。/ 乳の流れを掌握する富のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 良質で安心な青稞(大麦)のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 安全かつ速やかに(人々が)進む道のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 美しく壮麗な姿のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 耳に心地よく勇壮な声のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 美味で、甘く、柔らかい食物のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 柔らかく、充実した衣服のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 望みどりの成就が集まるヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 満足を与えるもの(=金銭)が近くに集まる財のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 調和し、よい星宿(をもらす)虹のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 大きな力量があり、

[70b] (頭の回転が)速い賢者のヤンが、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 吉祥を円満する(ヤン)が、/ 今日、ここに(その)ヤンが到るのである。/ 不動のヤンという吉祥よ、来たれ！ / キャイ、根本ラマの吉祥よ、来たれ！ / 守護神たちの吉祥よ、来たれ！ / 成就を受ける⁷³吉祥よ、来たれ！ / ポン教の守護尊の吉祥よ、来たれ！ / 障碍を取り除く吉祥よ、来たれ！ / ユルラ(国神)、(ジター)土地神たちの吉祥よ、来たれ！ / 順縁を成就する吉祥よ、来た

五氏族とは、ムクポ・ドン族(smug po ldong)、セキュン・タ族(se khyung dbra)、アチャ・ドゥ族(a lcag 'gru)、ムツァ・ガ族(dmu tsha sga)、シャンボ・ゴ族(zhang po sgo)を指す。

⁷⁰ 古代チベットの氏族の一つ。前掲註 67 を参照。

⁷¹ 古代チベットの氏族の一つ。前掲註 67 を参照。

⁷² 槍の取っ手につけるヤクの毛でできた飾り。

⁷³ 原文 rtsol を stsol の誤記と解釈した。原文のままであればこの一文、「成就に努める吉祥よ来たれ」の意になる。

れ！ / キャイ、如意樹の頂に、 / 法螺貝色の白いガルダを見つけたら、非常に幸運だ。 / 法螺貝色の白いガルダ見つけるというヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを取るのである。 / 風と雲の間に、 / トルコ石色の青龍を見つけたら、非常に幸運だ。 / トルコ石色の青龍を見つけたらというヤン(=幸運)を、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを取るのである。 / 梅檀の森の奥深くに、 / 斑模様のベンガル虎を見つけたら、非常に幸運だ。 /

[71a] 斑模様のベンガル虎を見つけたらというヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを取るのである。 / カル・ヤクという岩山の中に、 / 白い雄鷹を見つけたら、非常に幸運だ。 / 白い雄鷹を見つけたらというヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを取るのである。 / 大海の底から、 / 右巻きの法螺貝を見つけたら、非常に幸運だ。 / 右巻きの法螺貝を見つけたらというヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを取るのである。 / キェ、勇敢な首領のダラのヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを取るのである。 / 素早く走る雄馬のダラのヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを取るのである。 / 堅固な鎧のダラのヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを取るのである。 / 王たちの峻厳なヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを取るのである。 / 富める者たちの富のヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを取るのである。 / 賢者たちの

[71b] 舌(雄弁さ)のヤンを、 / クイエ(と言って、その)チャとヤンを取るのである。 / チャは太陽のように、コ・ロ・ロ。 / ヤンは月のように、キ・リ・リ。 / このチャを呼ぶのは私⁷⁴である。 / (私は)このヤンを、(ダー・)タル(を振ること)によって招き、受け取るのである。 / クイエ、躊躇うことなく、抛り所に御座し下さい。 / チャよ、クイエ(=来たれ！)、ヤンよ、クイエ(=来たれ！) / (このようにして)ヤンを受け取るのである。 / 神(々)に勝利あれ！ / 神が勝利し、 / 吉祥よ、こちらに(私のもとに)来たれ！。 / (このように)供養し、浄化し、 / 奉獻するのである。 / 息の神々、 / 増の神々、 / 懐の神々、 / 伏の神々⁷⁵、 / 智慧・忿怒(の神々)たち、 / ベルモの母神、 / ポン教の守護尊、 / 使者の任務を為す者(である)上・中・下の三つのトゥクカル[白き御心]、 / ダラ[軍神]とウェルマ[戦神]、 / 生命の守護者、チャンセン、 / 70のパル・ゴン(吉祥の御法尊) / 30のイエン・カム⁷⁶(に住む者たち)、 / 頸の神、テンマ、 / 鬼神八部(の者たち)、 / 法官たち、 / 国の土地のジ・ター[土地神]6の中間領域と /

[72a] 祖父の家系の守護尊、 / 阿闍梨の系統の守護尊、 / すべての持明者の守護尊、 / 世代の業(を占う)守護尊、 / (これらの者たちを)供養し、頼ることにより、守護尊(たちが、私との)全ての誓約を満たしますように(守りますように)。 / 私たち(即ち)儀式を執行するシェンとその随伴者たちに、 / 神(々)が罰を与えませんように。 / 守護尊(たち)が報復を与えることがありませんように。 / 寿(命)に障碍を与えませんように。 / 生命を遮断しませんように。 / 望むこと全てが満たされますように。 / 寿(命)を延ばし、生命の守護し、敵を殺し、障碍(となる魔)を調伏しますように。 / 最勝(精神に関わる特別な願い)・共通(世俗的な願い)の両方の成就をお授け下

⁷⁴ 原文 nges を ngas 或いは nged の誤記と解釈した。原文のままであればこの一文、「このチャを呼ぶことは、確実に呼ぶ」の意になる。

⁷⁵ 護摩法などの密教儀礼においては、祈願の目的に応じて儀式の方法が息・増・懐・伏(息災・増益・敬愛・降伏)の四種(四種法)に分類されることがある。ここに言われる四者の神々は以上の四種の祈願成就を司る神々を指していると思われる。

⁷⁶ イエン・カム(g.yen kham)とは、イエンという神々が住む三つの領域を指す。ボン教のパンテノンによれば、イエンは三つの領域、即ち、「上のイエン」(yar g.yen)、「中のイエン」(bar g.yen)、「地のイエン」(sa g.yen)という三つの領域に、それぞれ「13のニエンポ」(gnyan po bcu gsum)、「9のトゥーポ」(gtod po dgu)、「11のチェワ」(che ba bcu gcig)が住するとされる。

さいますように。/ キ・ソワ・チャオ, 神に勝利あれ!!

「吉祥請願」

/ (一切に) 遍満する偏りの無い大樂に帰依します。/ 全てに遍満するポンの身体⁷⁷の吉祥が到りますように。/ 悪を打ち負かす栄光と, 四魔を調伏する /

[72b] 報身の吉祥が到りますように。/ 限定されることのない様々な(姿で現れて)衆生の利を為す, / どんなものにも(変幻することができる)化身の吉祥が到りますように。/ 加持・成就が生まれる源である, / ラマの吉祥が到りますように。/ すべての障碍を取り除く成就の宝庫(である), / 空行(母)の母娘の吉祥が到りますように。/ 邪見を殲滅し, 敵と障碍を調伏する, / ポンの教えを守る守護母の吉祥が到りますように。/ チャ・ヤンの善き教えをひろめる, / ノルラ[財神]たちの吉祥が到りますように。/ 今世と来世の両方(に)喜樂(をもたらす), / 円満の吉祥が到りますように。/ 寿命のヤンの善き教えを守る, / ワル・モたちの吉祥が到りますように。/ 三つの白い(初物の)供物, 三つの甘い(初物の)供物, / (神々の)食物, チャン, 酒, 穀物酒(などを), / 尽きさせることのない帝釋天の吉祥が到りますように。/ トルコ石色の青い松柏の烟が, / 汚れを浄化し,

[73a] 清浄なものにしますように。/ 今世と来世の喜樂を円満する吉祥が到りますように。/ キェ, (儀礼の執行者である)私と施主(その他の)随伴者たちが, / 青天のごとき高みに到りますように。/ 日月のごとく明澄でありますように。/ 星のごとく光り輝きますように。/ 須弥山のごとく安定しますように。/ 小山のごとく増大していきますように。/ 大地のごとく広大になりますように。/ 樹木のごとく成長していきますように。/ 森のごとく豊かでありますように。/ 木の枝のごとく広がっていきますように。/ 草花のごとく美しく(色鮮やかで)ありますように。/ 大海のごとく甚深でありますように。/ 小さな湖のごとくたくさんありますように。/ 河のごとく長くありますように。/ 法螺貝の音のごとく響き渡りますように。/ 人が増えに増えて

[73b] いきますように。/ 人の果てが川の(ように)長くありますように。/ 人の安定が湖の(ように)深くありますように。/ 人の子が黄金の(ように)美しくありますように。/ 人の命が岩の(ように)堅くありますように。/ 神のお顔が法螺貝の(ように)荘厳でありますように。/ 祈願が山のごとく安定していますように。/ ヤンの湖が集まって溜まりますように。/ 成就が樹木のように密でありますように。/ 雨が(必ず)雨期に降りますように。/ 収穫が常に良好でありますように。/ 家畜のヤンが絶えず増えますように。/ 私自身と施主, (その他の)随伴者たちのもとに, / 不動の身体の吉祥よ, 来たれ! / 絶えることのない言葉の吉祥よ, 来たれ! / 迷妄することの無い御心の吉祥よ, 来たれ! / (以上,)お願いしたことを(どうか)叶えてください。/ キェ, ミカル・シンギ・ゴチェン[獅子の頭をもつ白い人]よ, / 東方でヤンの門をお守りください。/

[74a] ミマル・パクゲー・ゴチェン[猪の頭を持つ紅い人]よ, / 北方でヤンの門をお守りください。/ ミナク・ドムギ・ゴチェン[熊の頭を持つ黒い人]よ, / 西方でヤンの門をお守りください。/ ミゴン・ドゥクギ・ゴチェン[竜の頭を持つ青い人]よ, / 南方でヤンの門をお守りください。/ (この他,)門(を守る)神々, 虎・ヤクたちよ, / ヤンを安定させ, 彷徨うことなく, / 私と施主, (及び, その)随伴者たちのもとに, / 福德を広める吉祥を至らしめよ! / 我々と貧しい随伴者たちのもとに, / ヤンが(到り, それが)須弥山のように安定しますように。/ (ヤンが)大海のごとく集まって溜まりますように。/ 氏族の血統と人の財が増大してゆきますように。/ 財産が円満しますよう

⁷⁷ 原文 ska を sku の誤記と解釈した。「ポンの身体」(bon sku)は、仏教における「法身」(chos sku)に相当する。

に。/ 全ての願いが叶いますように。// すべては吉祥なり。/ 善哉。///